

UFO & SPACE

AMAZING
NONFICTION
STORIES

UFOと宇宙

1978 10

●ニューヨーク現地レポート

ハイネック博士
もかけつけた

MUFON総会緊急報告

巨石ネットワークと古代科学

●全日本コンタクティ―大会潜入ルポ

銀河系外宇宙人と接触した男

聖書と宇宙計画
スペース・プログラム

〈短期集中連載〉宇宙植民計画スペースコロニー

〈新連載〉チャールズ・フォートの
ふしぎな世界





長さ 9.7cm 巾 7.6cm 高さ 4.0cm 重さ 100g

金属プレートに指を置けば、ビーという音が出ます。あなたがリラックスするにつれ、皮膚抵抗が増大し、音は低くなり、反対にイライラしたりすると抵抗が減り、音が高くなります。あなたはGSR2の音をできるだけ低くすることを習うことにより、リラックスする方法を憶えられます。

●受験生、経営者、タレント、プロスポーツ選手、管理職、サラリーマン、OL、教師、医師…全ての方々

●GSR2 バイオフィードバックは何に有効か？

GSR2は「健全な心」を自分で作り、それを保つためのモニターと云えます。ですからGSR2は「心の鏡」とも云われます。毎日「心」を鏡に映して、具合が悪ければ、自分でメークアップして「美しい心」にしましょう。

1. ストレスを追い払い、リラックスできます。

精神的なイライラやストレスを自分自身で、GSR2を使いながら追い払い、ゆったりとリラックスした快感を味わうことができます。今までにない幸福感すら味わえるようになります。

2. 精神統一が上手になり集中力が養えます。

毎日GSR2の練習を続けると、集中力が高まります。受験生などはイライラすることなく勉強に集中できるようになりますし、野球の選手などは、バッテリーボックスで打つ球に集中できるようになります。

3. 深いめい想に入れます。

GSR2の練習を積みまると、禅やヨガで得られる瞑想に早く入ることができます。

4. 赤面、対人恐怖の不安を克服でき、あがらなくなります。

GSR2に習熟すると、いたずらに不安を感じたり人前でドキドキしたり、顔が赤くなったりすることが、次第に少なくなってゆきます。自分自身に今までよりもっと自信がもてるようになります。

5. ピンチに強くなります。

野球の投手はピンチを迎えても今迄とちがうはずです。ゴ

アメリカ、カナダで今、 爆発的人気!! バイオフィードバック

GSR2

ジー エス アール ツー

1 年保証

¥20,000(送料サービス)

練習用カセットテープ、説明書、イヤホンつき

ルフの選手もこゝ一番に強くなります。受験生も本番で強くなるはず。すぐカーツとしたり、イライラする性格が改善されてゆくからです。

6. ESP能力が増します。

ヨガ瞑想者や禅瞑想者は、通常普通の人が出しているβ波とちがうα波と云う脳波を出すと言われます。GSR2で精神統一をするとα波が出るようになり、この訓練を続けるとESP能力が増すと云われます。

7. 記憶力が増します。

先のα波を出している状態では、記憶がどんどん入ることが実証されています。受験生や学生にはたいへんな武器になります。

リラックスする方法は2、3日で習得でき、その日から効果が出ますが、他は3～6ヶ月以上の練習が必要です。

GSR2にはアクセサリーが付けられます。●●●●●●●●●●

1. サーミスター

サーミスターはGSR2に全く別の新しい体温によるバイオフィードバックという機能を加えます。

¥8,000

2. メーター

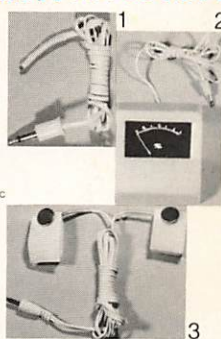
メーターをつけると、GSRや温度の変化を音でなくメーターで読むことができます。

¥6,000

3. 電極

GSR2をポケットに入れて使うときや、お年寄、お子様には指先に固定できるので便利です。

¥6,000



説明書・テープも別売致します。説明書 ¥500 テープ ¥1,000
但し、GSR2には、あらかじめセットされておりますので、後で本体をお買上げの場合、値引きはありせんので御了承下さい。

アメリカでは「21世紀はバイオフィードバックなしには考えられない。」と云われているほどです。GSR2でストレスを追い出すことを覚え、タフな精神を養い、平和で豊かな心で人生を快適なものにしましょう。

問合せ、カタログ請求は下記へ。

輸入総代理店

ポラックス株式会社U係

東京都中央区日本橋小舟町2-7 ☎ 666-0511(代) 〒103

製造元

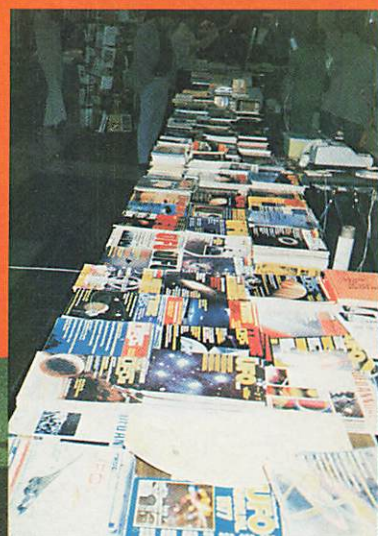
THOUGHT TECHNOLOGY LTD.
CANADA

お申込みは、取扱店又はポラックス(株)へお願いします。
直接ポラックス(株)へお申込みの場合は、氏名、住所、年令明記、捺印の上、代金は現金書留又は郵便振替(東京4-8703)でポラックス(株)U係へお願い致します。現品急送します。

MUFON 総会緊急報告

相互UFOネットワーク

7月29、30の両日、アメリカのオハイオ州デイトンでMUFON（相互UFOネットワーク）の第9回全米UFOシンポジウムが開催された。会場には全米から700人が出席し、ハイネットワーク博士、ストリングフイールド氏らの講演に耳をかけた。このシンポジウムの模様をニューヨークから富川正弘氏がレポートする。（詳細は本文P.16参照）



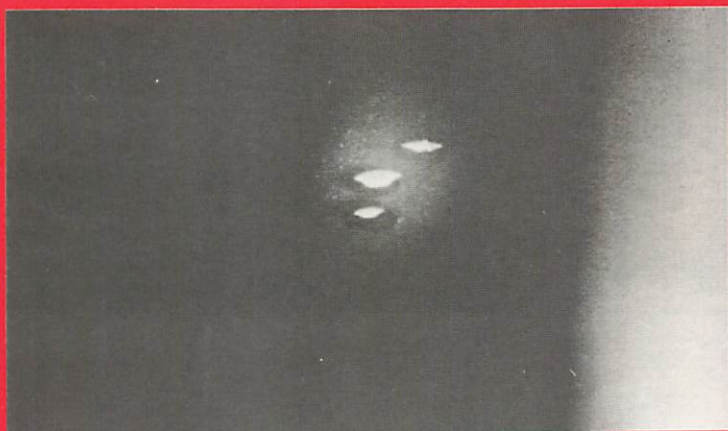
在ニューヨーク
富川正弘



セーヌ川上空のUFO



1967年10月16日午後5時頃、フランスのパリ市内の高速道路を疾走するクルマの中から、京都市在住の書道家秋山秀道氏が撮影したUFO。セーヌ川のかなたに見える背の高い建物が有名なノートルダム寺院である。(写真提供 日本UFO研究会・平田留三)



イランの少年がUFOをキャッチ!!

これは、イランの首都テヘランのシラーズに住む16歳の少年ジャムシド・サヤディプール君が去る6月13日午前2時(日本時間同8時)に撮影したもので、同地の「エテラート・ジャバナ」誌に掲載された。AP通信によると、同君は5月1日未明に奇妙な飛行物体を目撃して以来観測を続け、撮影に成功したという。また、詳細は不明であるが、イギリスの「アイリッシュ・タイムズ」誌によれば、少年は5月12日にもUFOを目撃、鮮明なカラー撮影に成功しているという。(写真提供 ワイド・ワールド・フォト)

阿蘇噴火口に UFO出現!!



この写真は昭和49年5月13日午後2時頃、当時高陽中学3年生で修学旅行中の久山崇文君が、阿蘇山火口の写真を4枚撮影したうちの3枚目に偶然写っていたもので、本人も友人も目撃しなかったという。こんな大きな物体が目に入らなかったはずはない、バスのライトがレンズに反射したものだという否定的な意見もあるが、UFOでないという確証もない。あるいはUFOの超空間的性格を立証するものなのか、ともかく謎めいた写真である。

(写真提供 日本空飛ぶ円盤研究会・荒井欣一)

No. 2

MERCURY

水星

惑星の中で太陽に最も近い水星は、最大光度でマイナス1.9等と、かなり明るい星である。しかし、地球から見て太陽の東西28度以内を往復するため、夕方の西空か明け方の東空にしか見えない。あのコペルニクスでさえ、生涯この星を見なかつたという噂があるほどで、かなりの星好きの人でないとい生見ずに終わってしまう。

天文学の発達していた古代ギリシアでも、水星が太陽の東側と西側に交互に現われることに気づかず、日の出前に見えるものをアポロ、日没後に見えるものをマーキュリーと呼んでいた。この後者が、現在の水星の名前として残っている。古代中国では、辰星と呼ばれていた。

● 水星の規模

水星は太陽からの平均距離がおよそ5790万km、つまり太陽から地球までの距離を1とすると、0.387のところにある惑星である。

離心率(0.21)は冥王星について大きく、かなり細長い楕円軌道を描いている。このため、太陽までの最長距離と最短距離とは2400万km近い差がある。この軌道上を、水星は0.24年(88日)の周期で公転している。

水星の直径はわずか4880kmと、月に毛の生えた程度の大きさで、木星の最大衛星ガニメデ(直径5100km)より小さい。

水星の質量は、地球の100分の6程度で、体積もだいたいそのくらいの割合である。密度は、地球とほぼ等しい。

● 水星の自転

長い間、水星は公転周期と同じ88日で自転していると考えられていた。地球に対する月の場合のように、いつも同じ面を太陽に向けていると思われていたのである。

ところが、1965年にプエルトリコのアレクサンダーが初のレーダー

観測をしたところ、自転周期は公転周期のほぼ3分の2にあたる59日という結果が得られた。この測定結果は、マリナー10号からの写真によっても完全に裏付けられた。

これによって、太陽のあたる側は永久の昼が続く灼熱地獄、反対側は永久の夜が続く極寒の暗黒世界という水星のイメージは完全にくつがえされた。水星の夜がきわめて長いことは確かだが、永遠に続くわけではなく、約176日ごとに、あらゆる場所が朝を迎えるのである。

● 水星の構造

アメリカのマリナー10号は、水星からわずか数百kmまで接近し、写真などを送信してきた。

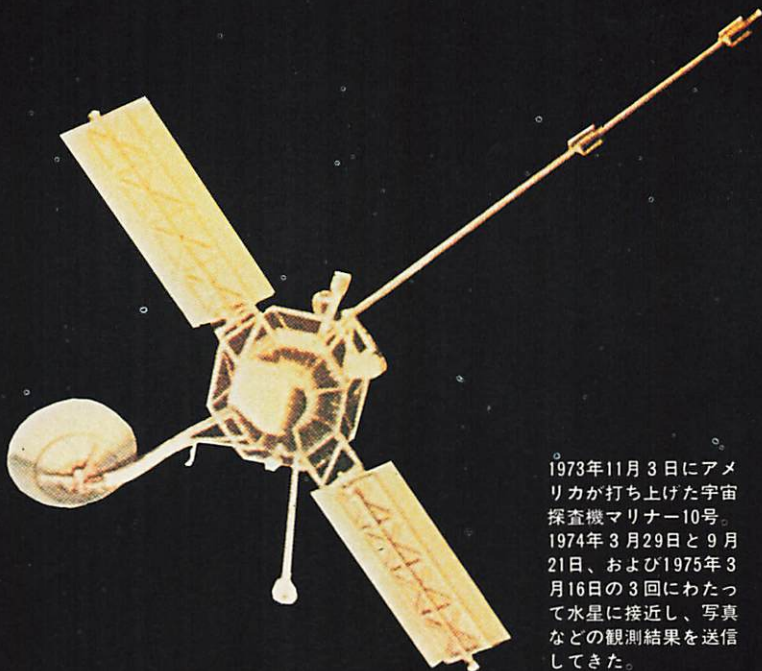
その観測結果から、水星の外部は驚くほど月と似ているが、内部構造は他のどの惑星よりも地球に似ていることが明らかになった。

まず表面について見ると、クレーターや条溝、小さな海など、まさに月とそっくりである。ただ、月ほど大きな火口がおおわれてはいない。これは月の2倍という重力のせいだと説明されている。また、表面の風化がないので、火口ができたときからずっと、水星にはほとんど大気が

なかったと考えられている。

一方、マリナー10号の観測から、水星には地球に似た磁場があるということが発見された。この磁場は、惑星の自転軸とだいたい同じ方向を

もった双極子場である。表面の磁場の強さは地球表面の約1パーセントで、金星や火星で測定された磁場よりはるかに強い。このことは、水星が地球と同じように、内部に鉄の核をもっていることを示唆している。

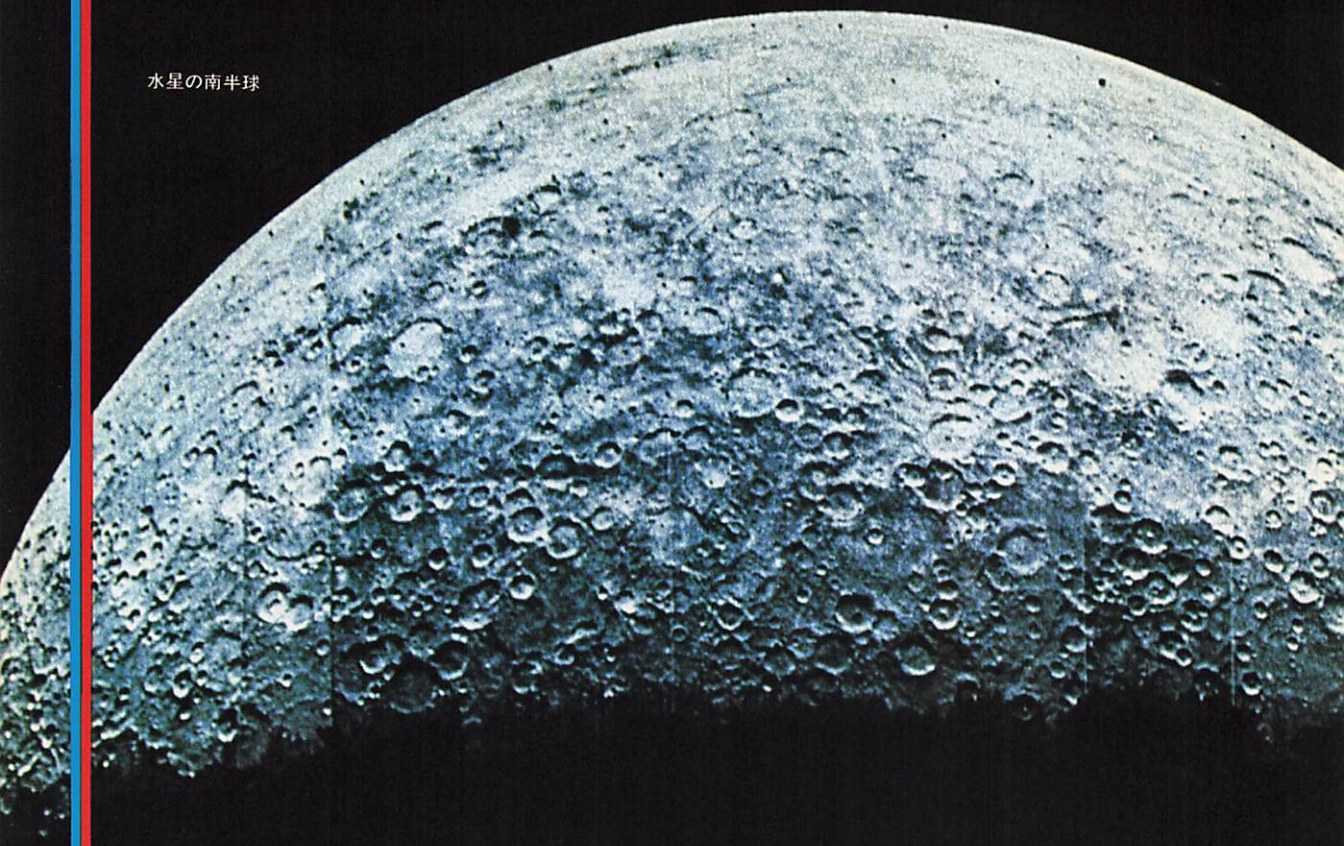


1973年11月3日にアメリカが打ち上げた宇宙探査機マリナー10号。1974年3月29日と9月21日、および1975年3月16日の3回にわたって水星に接近し、写真などの観測結果を送信してきた。

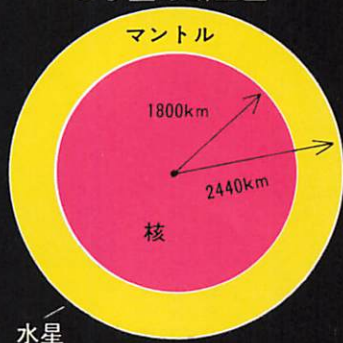


40億年ほど前に直径80kmのアステロイドが衝突して出来た熱の盆地。衝突時の地震エネルギーのせいで、水星のちょうど反対側が丘のように盛り上がっている。

水星の南半球



●水星の断面図



●水星の 温度と大気

水星は、太陽に一番接近したとき、単位面積あたりで地球の6.7倍、月の10倍もの太陽エネルギーを受ける。このため、昼の部分は330℃以上、夜の部分はマイナス100℃以下にまでなる。

水星の大気については、質量が小さいため空気を止めておくだけの引力がないので、あつたとしても非常に薄いと考えられる。せいぜい0.1ミリバール程度であろう。しかし、最近の測定から、地球の大気の300分の1くらいの水素があるかもしれないという仮説もある。水素はほとんど逃げていくが、太陽からの陽子流によって永続的に補充されているというのである。

●写真で見る

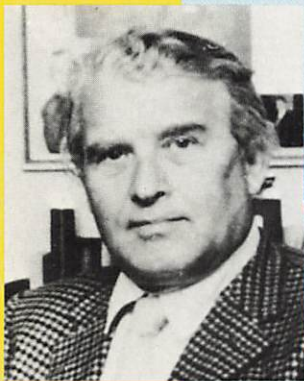
宇宙開発の歩み

1957～1962

●その1●

●現代ロケットの ルーツ・V2号

▲V2号の生みの親ウェルナー・フォン・ブ라운博士は、戦後アメリカに渡り、宇宙開発計画を指導した。



宇宙開発の直接的なルーツは、ナチス・ド

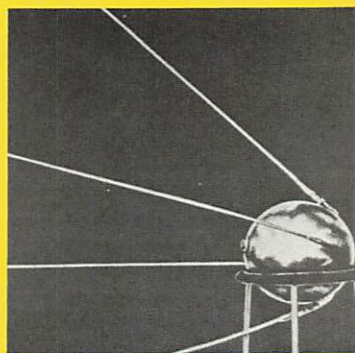
イツのロケット兵器開発に求めることができた。以来、不幸なことだが、宇宙開発と軍事開発は表裏一体の関係を保っているといつてよい。ドイツのバルト海に面するペーネミュンデの研究所で、ウェルナー・フォン・ブ라운博士らの研究チームが開発した液体燃料を使用する最初の本格的なロケット・V2号の飛行実験が成功したのは、1942年10月3日のことであつた。それは宇宙への第一歩であると同時にICBM（大陸間弾道弾）への第一歩でもあつた。

1945年5月、ドイツは降服し、ロケットの技術はアメリカとソ連に受けつがれる。アメリカはフォン・ブ라운をはじめとするトップクラスの科学技術陣、1トン以上の機密書類、貨車300台分の部品を獲得した。

●宇宙時代の幕あけ をリードしたソ連

これに対してソ連が得たものは、中間ないしは現場フランスの技術者とアメリカがつかさづけたあとの部品だけで、第2次大戦後のスタートにおいて、アメリカは明らかにソ連に対して優位に立っていたはずだつた。だが、20数年後、アメリカはICBMにおいて遅れをとり、宇宙開発においても幕あけの栄誉の大部分をソ連に奪われることになつた。

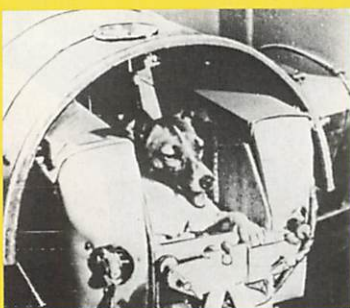
1957年10月4日、ソ連が打上げた最初の人工衛星スプートニク1号は、世界中の話題をさらつた。あらゆる国の天文台と天文マニアが人工衛星の観測に熱中し、すべての放送局とアマチュア無線家が96分ごとに地球を1周するかん高い電子音を追跡した。



▲スプートニク1号

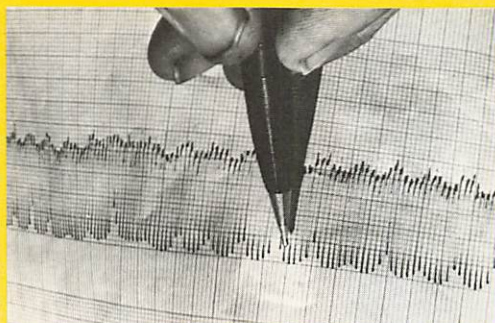
続いてソ連は11月3日、ライカ犬を乗せたスプートニク2号を打上げ、ここに宇宙時代の幕あけにおけるソ連の優位は決定的なものとなつた。

スプートニク1号がアメリカに与えたショックは、単に宇宙一番乗りの名譽をさらわれた



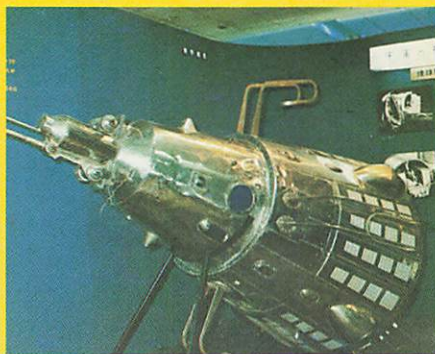
▲スプートニク2号に乗せられたライカ犬。ライカ犬はソ連やスカンジナビア半島の森林地帯に産する猟犬。

ことだけではなかつた。スプートニク1号の重量は83・5kgで、アメリカが打上げる予定をしていたパンガード衛星の10倍近くもあつたのだ。さらにスプートニク2号にいたつては0・5トンと、当時のアメリカの技術水準では信じられない重量だつた。



▲カリフォルニアのカルテック・ジェット推進研究所の電波記録装置もスプートニク1号の信号音をキャッチした。

この点に関しては、ソ連がアメリカのように軽い原水爆を開発できなかったことが幸いしたようだ。ソ連は重い原水爆を積載できる強力なミサイルを開発する必要にせまられ、それが驚異的な重量の人工衛星打上げを可能にしたのである。



▲スプートニク2号

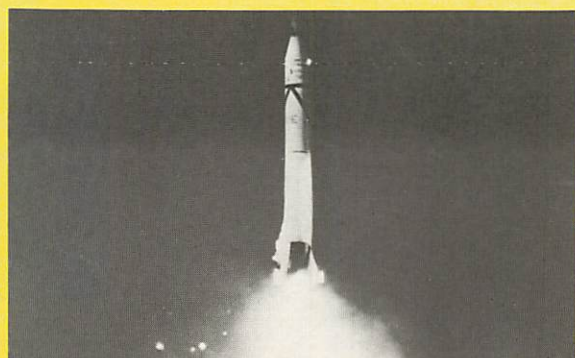
●遅れたアメリカの人工衛星

1957年12月4日、ケープ・カナベラルの発射台で、アメリカ最初の人工衛星バンガードを軌道に乗せようとするはじめての試みが行なわれた。この国家的な威信をかけた実験は大々的に宣伝されたが、予想とは反対の結果をもたらした。液体燃料バルブの故障のため発射時間を延期したあけく、6日午前11時45分、ロケットは上昇するかわりに炎につつまれ、大音響とともに地表に激突した。民主党のジョンソン上院議員は「米国史上で最も宣伝された最も恥しい失敗である」と酷評し、

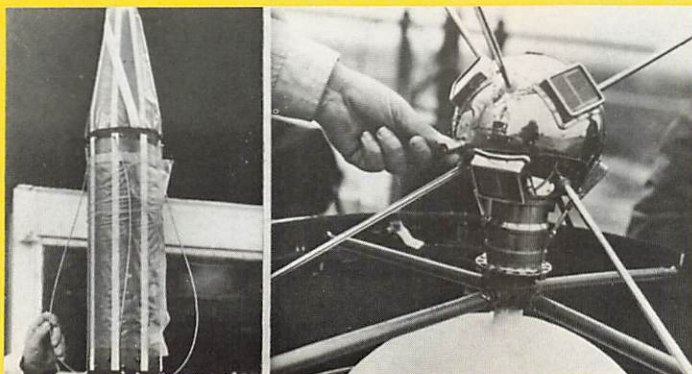


▲失敗に終わったバンガード計画

議会ではソ連のように成功してから発表すべきだという声が強くなった。
2年前の1955年夏、それまで別々に立案されていた陸、海、空各軍の人工衛星計画を総合的に検討するための委員会が開かれ、フォンブ라운指揮する陸軍チームが、レッドストーンロケットを使って7.5kgの人工衛星を1年以内に打上げると言明したにもかかわらず、20kgの人工衛星を新型ロケット・バンガードで打上げるといふ海軍の計画が正式に採用された。性能が証明すみのレッドストーンをしりぞけ開発中のバンガードを使うというこの決定は、宇宙一番乗り之功名をソ連に譲る原因となつた。20kgのものを打上げる予定がやがて10kgとなつた上にみじめな失敗に終わったのである。



▲成功したエクスポローラ1号の打上げ



だが、スプートニク2号打上げから5日後の1957年11月8日、アイゼンハワー大統領はバンガード衛星の失敗に備えてフォン・ブ라운の陸軍グループに秘かに計画を実施するよう命じていた。幸いなことにブ라운は1年前にすでにレッドストーンを改善したジュピターC3段ロケットの発射実験に成功していた。彼は90日以内に打上げること約束した。かくして翌1958年1月31日、ケープカナベラルから発射されたジュピター・ロケット

▲左はエクスポローラ1号。右は1958年3月17日に打上げられた重さ1.5kgのバンガード1号。

トは、アメリカ最初の人工衛星エクスプローラー1号を無事軌道に乗せた。

エクスプローラー1号はソ連のスプートニクに比べると重量は14kgとはるかに小型ではあったが、地球をとりまく放射能帯（バン・アレン帯）の発見という重要な科学上の成果をあげた。

▲ジュピター・ロケットの模型を持ち上げて成功を祝う3人の科学者。右からフォン・ブラウン、パン・アレン、ウィリアム・ピカリング。



続いて3月17日、汚名挽回をはかる海軍がパンガード衛星をようやく軌道に乗せた。この段階では、衛星の重量はわずか1・5kgにまで減つてしまつてはいたが、それでも地球が西洋なし形をしているという発見の最初の手がかりを与えるという成果をあげることができた。

●月への挑戦

1959年は月ロケットで幕があげた。ソ連が1月2日に打上げたルーニク1号は月から6000kmのところを通過した後、太陽軌道を回る初の人工惑星となり、メチタ（夢）と名付けられた。続いて9月12日に打上げられたルーニク2号は約37時間の飛行の後、月面の「晴の海」に命中、さらに10月4日に打上げられたルーニク3号は、地球からは絶対に見えない月の裏側の撮影に初めて成功した。

こうしてアメリカは、月ロケットの分野でもソ連に一步先をこされた。1958年の後半に、アメリカが連続的に打上げた3個のバイオンア探査機はいずれも失敗に終わり、1959年3月3日に打上げられたバイオンア4号がようやく月から6万kmのところを通過ソ連のメチタに続いて世界で2番目の人工惑星となつたのであつた。



▲ルーニク3号が撮影した月の裏側。

●実用的 人工衛星の登場

派手な成果という点ではソ連に敗れたが、計器類にすぐれたアメリカは、人工衛星を氣象観測、通信、航行、軍事といった実用的な目的に利用することにかけては、一步先んじることができた。

1960年4月1日に打上げられた最初の本格的な氣象衛星タイロス1号は、TVカメラ2機を搭載し、雲の形を記録した2万2952枚の写真を地上に送信し、氣象学に画期的な進歩をもたらした。

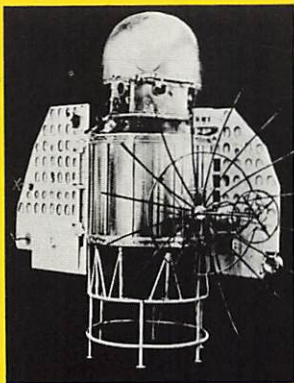


▲タイロス1号のカメラがとらえた南太平洋上の台風



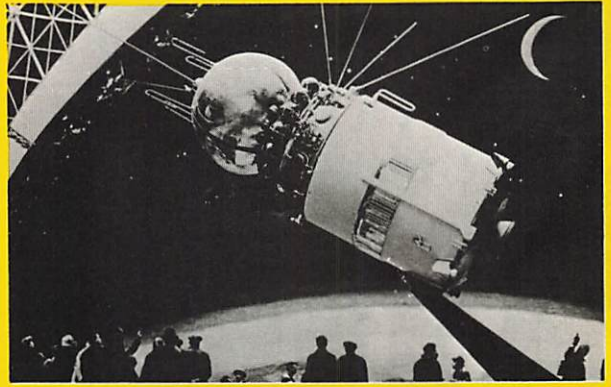
▲振動テストを受ける氣象衛星タイロス1号

●最初の惑星探査機 金星1号



1961年になると、惑星探査の最初の試みが行なわれた。2月12日、ソ連は地球の軌道を回っている6トンのスプートニク8号から、約644kgの金星探査機・金星1号を発射させた。だが、この金星ロケットは3カ月の行程を1週間進んだところで通信が途絶えてしまった。米よりも惑星探査で一応の成果を収めるには1964年まで待たねばならない。

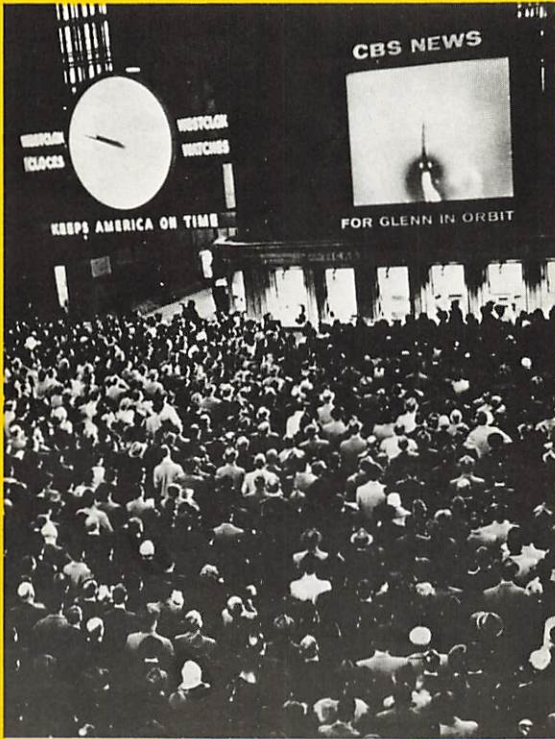
▼ウォストーク1号の模型



●人間衛星 時代の開幕

1960年8月、ソ連はライカ犬2頭を乗せたスプートニク6号を打上げ、回収に成功した。この動物飛行士による予備実験を経て、1961年4月12日、ウォストーク1号の劇的な試みが行なわれた。人類最初の宇宙飛行士ガガーリン少佐は、「地球は青かった」という有名なセリフとともに、地球を1周して無事帰還した。

アメリカがやつと人間を軌道に乗せることに成功したのは翌1962年2月20日のことである。海兵隊のジョン・グレン中佐を乗せたフレンドシップ7号は地球を3周したが、

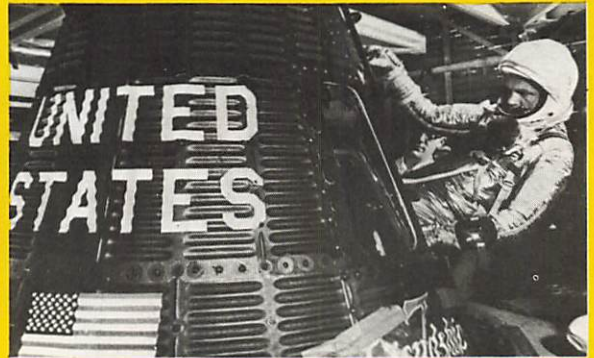


▲街頭の大型テレビ・スクリーンでフレンドシップ7号の発射中継を見守るニューヨーク市民たち。

▼ウォストーク1号に乗り込むガガーリン少佐。
すでにソ連の2番目の宇宙飛行士チトフ少佐が地球を17周するという成果をあげた後だった。



▲モスクワ市民の歓迎を受ける人類最初の宇宙飛行士ガガーリン少佐。左はフルシチョフ首相。



▲カプセルに乗り込むグレン中佐。



▲カプセル内の自動カメラが撮影した宇宙飛行中のグレン中佐の表情。

2001年宇宙の旅

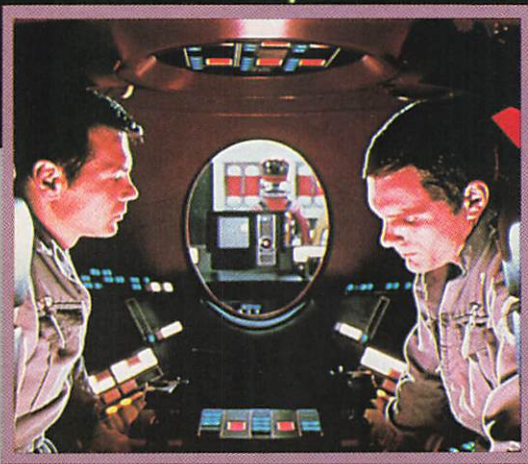
時間と空間を超える

壮大な宇宙のオデッセイ

SF映画史上、もはや伝説的な存在になってしまった「2001年宇宙の旅」の再上映が決定した。鬼才キューブリックが、SFの巨匠アーサー・クラークの協力を得て作り上げたこの壮大な宇宙叙事詩を、ぜひとも自分の眼で確かめたいというヤング・ファンの念願が、やっとかなうわけだ。

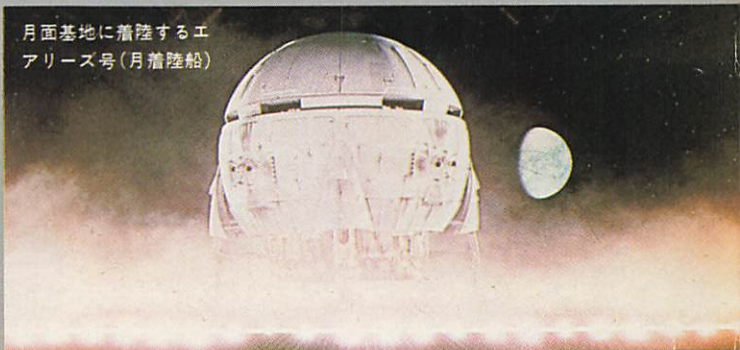
リヒャルト・シュトラウスの雄大な交響詩「ツァラトストラかく語りき」が響きわたる冒頭から、光と色彩と音が爆発する結末のクライマックス・シーンまで、2時間半の間に宇宙空間というものをこれだけリアルに感じさせてくれる映画はない。

説明的な部分がまったくなく、圧倒的な映像がすべてを支え、SFのイメージをみごとに定着させている。その暗示的な映像は、見る人によって様々な受けとり方を可能にするだろう。(10月公開)



▲超コンピューターHALの反乱について、宇宙艇内で相談するポール、ボウマン両博士。

月面基地に着陸するエアリーズ号(月着陸船)



●ストーリー

今から400万年前、地球には人類の祖先の類人猿が小さな群れを作って住んでいた。そこに突然あらわれた黒い石板。類人猿たちは、その石板にこわごと手を触れた。すると、この黒い石板から知恵の啓示を授けられたかのように、彼らは道具を発見する。1本の野獣の骨が、狩猟や仲間同士の闘争のための強力な武器となり、彼らを進歩へと導いていった……。

時は過ぎ、いまや21世紀の入口にあたる2001年。月には基地ができ、地球と月との間には、宇宙ステーションを中継地として、旅客宇宙船が定期運航している時代である。

アメリカ宇宙航空局のフロイド博士は、ある密命をおび、旅客宇宙船の唯一人の客として月の地下基地へおもむいた。基地の科学者たちと打ち合わせした後、フロイド博士の一行はムーンバスでテイク・クレーターへ向かった。そこで、黒い石板が発掘されたというのである。

黒石板は、木星の方向に絶えず強力な電波シグナルを送っている。そして夜明けの太陽の光が石板の頂上をかすめた瞬間、怪音が鳴り響いて、科学者たちは思わず耳をおさえた。

この石板はいったい誰が建てたものなのか。また、電波シグナルは誰に向けて送っているものなのか。科学者たちは、宇宙の未知の知的生物がここに石板を建てたもので、電波シグナルが送られる先に彼らがいるという結論に

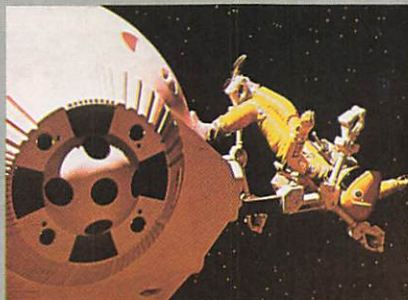
2001・a space odyssey



▲ディスカバリー号から締め出されたボウマン博士は、非常手段をとる決意をする。

大きな車輪状の形をした宇宙ステーション

▼宇宙艇で追いかけたボウマン博士は、マジックハンドでプール博士を捉ええたが……



▼本船外におびき出され、命綱を切られて宇宙空間を漂うプール博士。



そこは、人間の知識や技術、そして想像力をはるかに超えた不思議な領域だった……。

(MGM映画・CIC配給)

その超コンピュータが、なぜか狂いを生じた。ありもしない故障をいだてる。しかも、ボウマン博士たちの不審を察知したHALは、プール博士を本船外におびき出し、命綱を切ってしまった。一人乗りの宇宙艇で救出におもむいたボウマン博士も、HALによつて本船から締め出されてしまう。

非常手段で船内に押し入った博士は冬眠中の3人がすでに死んでいることに気づく。ボウマンは直ちにHALの電子頭脳室に入り、航行に必要な機能だけを残して他をすべて停止する……。

1人生き残ったボウマンは、そのまま航行を続け、木星の軌道に入る。その空間には、またもやあの黒石板が浮かんでいた。宇宙艇で石板に近づいていった博士は、突然、まったく違った時間と空間の次元に突入していった。

達した……。

そして14カ月後、原子力宇宙探検船ディスカバリー号が、木星に向かって地球を飛び立つた。5人の科学者が乗り組んだが、うち3人は目的地に着くまで人工冬眠カプセルの中で眠ったままである。船内で活動しているのは、隊長のボウマン博士とプール博士、それに超コンピュータHAL9000だけだった。宇宙船全体をコントロールするHALはどんな間違いもおかさないうえ、自由に会話ができ、思考力や感情さえ備えていた。

そして14カ月後、原子力宇宙探検船ディスカバリー号が、木星に向かって地球を飛び立つた。5人の科学者が乗り組んだが、うち3人は目的地に着くまで人工冬眠カプセルの中で眠ったままである。船内で活動しているのは、隊長のボウマン博士とプール博士、それに超コンピュータHAL9000だけだった。宇宙船全体をコントロールするHALはどんな間違いもおかさないうえ、自由に会話ができ、思考力や感情さえ備えていた。

あなたの“常識”をくつがえす驚くべき宇宙の実体とは!?

Life Science Library

ライフ/人間と科学シリーズ

第1回配本

宇宙への挑戦

10日間——無料で
ご試読できるチャンス!

——いますぐ のハガキでお申込みを——

科学のすべてを網羅! わかり易く説明!

地震の原因は何か? 火山の爆発は予知できないのか? “なぜ?” “どうして?”——あなたの科学に対するあらゆる疑問に『ライフ/人間と科学シリーズ』がわかり易くお答えします。

宇宙の果てでは時間が止まる!?

☆月からでなければ観測できない輝く天体とは!?

☆宇宙に吹きさす“死の嵐”の正体は何か?

☆人間の次のすみかとなる惑星はどこか?

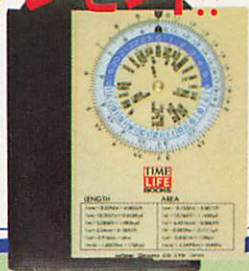
☆今も月に残る原始宇宙の驚くべき姿とは!?

驚異の現地レポートを始め、宇宙船の内部構造や宇宙飛行士たちの特別訓練……と人類の明日に備え、未知に挑む宇宙航空界のすべてをご紹介します。人類の未来はといったどこに! 数ページめくだけで、あなたを興奮の真只中へおつれします。

「宇宙への挑戦」を始め、「数の世界」「飛行の原理」「時間の測定」……とすべての分野を網羅する『ライフ/人間と科学シリーズ』は、約2ヵ月に1冊の割合で、あなたのお手許まで配本され、いずれの巻もまず10日間無料でご試読いただけます。万一、お気に召さない場合は、最寄りの郵便局より切手を貼ってご返送ください。その後は一切代金支払いの義務はありません。お気軽にお申込みください!

もれなく=プレゼント!!

今、無料試読をお申込みの方全員に1999年まで使える《カレンダー付万能計算尺》をプレゼントいたします。小型で軽く、携帯にも便利なオリジナル製品です。



■体裁
サイズ28cm×22cm
各巻平均200頁、美麗ケース入り
各巻定価3,400円(1,700円×2回払い)

いますぐ、左の
ハガキをポストへ!!

TIME
LIFE
BOOKS

タイム/ライフブックス

東京・千代田・大手町タイムライフビル
業務部 東京都文京区小石川5-6-9D ミ小石川ビル
(〒112) 電話(03)947-4151

UFO 10月号 と宇宙

■カラー■

- 1 全米UFOシンポジウム緊急報告
- 2 セーナ川上空のUFO／イランの少年がUFOを
キャッチ！／阿蘇山火口にUFO出現！！
- 4 惑星シリーズ(2)水星
- 6 宇宙開発の歩み(1)
- 10 2001年宇宙の旅



16 ● 緊急報告 **全米UFOシンポジウム** 富川正弘

全日本コンタクト 28 ● **幻のコンタクティー**

登場 / 30 ● **私の友は銀河系外宇宙人**

48 ● 宇宙植民計画 **スペース・コロニー** T・A・ヘッペンハイマー

58 ● 太陽物理学の最前線(2) **太陽誕生の謎** 斎藤守弘

82 ● スペースプログラム **聖書と宇宙計画** 山本佳人



14 編集長のマジメ対談 **UFOメーションを作った人に聞く**

22 最新宇宙人情報(1) **スペイン空軍基地で宇宙人を銃撃**

26 最新宇宙人情報(2) **空飛ぶ怪人、プエルトリコに出現**

36 **A・ハイネック博士最後の講義**

66 新連載 **チャールズ・フォートのふしぎな世界**

72 **ポルターガイストの謎に挑戦** 矢追純一

98 **地下を通る宇宙エネルギー、大地の竜** 阿基米得

38 情報パック

42 UFO時評

44 豪華賞品が当たる「UFOと宇宙」クイズ

47 君も挑戦しよう！ユーフォロジーテスト

70 ブック・プラザ

81 省三おじさんのUFOイングリッシュ(3)

92 サイエンス・アラカルト

111 愛読者コンタクト広場／蚤の市



編集長の

今月のお客様・ラジオ関東堤陽子さん

マジメ

対談



UFOメーシオンを作った人に聞く

聞く人・武田益尚(本誌)

いたもんで、まあその方面のことをね。

堤 それはいろいろあるんですけど、あたしはUFOより、もう少し非科学的なユーレイ体験の方が多くんですよ。

——それはまずいね(笑)。

堤 もう高校生のころからユーレイには興味があつて、とっても好きだったんですよ。

——ユーレイが好きといっても恐くはないんですか？

堤 そりゃ怖いけど、でも好きだったんですよ。ホントに会ったときにはギャアギャアさわぎましたけど。

——へえー、そんなもん見たことあるの？

堤 おととしの秋ごろ、江東区の江東公会堂のまえで、とっても恐ろしい体験をしたんです。夜の11時ごろでしたっけ、友だち

ちの家に行った帰り、もうひとりの友だちをのっけてクルマでちょうどあそこの前を通りかかったんです……。

——出たんですか、スーッと。

堤 いえいえ、遅くなったので家に連絡を入れておこうと思つたら、ちょうど公会堂のところに電話ボックスがあつたんですよ。それでクルマの中に友だちを残して道の向こう側まで歩いて、さてダイヤルを回そうとすると、コンコンコンと誰かがボックスのドアを3回ノックしたわけ。それでふりむいたら……

——スーッと出たんですか。

堤 いえいえ、誰もいないのよ。あのあたりは一面の原っぱで、誰かいたらすぐわかるはずなのに、人影はまったくないんです。友だちの方を向いたら、ちゃんとクルマの中にいるじゃない。

それで、わたしはギャアギャアさわぎながらクルマにとびのつて必死で逃げたわけ。

——なんだ、好きだというわりには情ないねえ。

堤 それで後から聞くと、関東大震災のときあのあたりでたくさんの方が死んだというハナシなの。

それから、旅館で枕をたたかれたこともあるし、青山墓地でボソボソ話す声も聞いたことありますし、コックリさんやつてると……

——もういいですよ(笑)。ウチの読者はユーレイがクライだという人が多いんですよ。あなたみたいな人は珍しい。

堤 そうかしら。

——世間じゃあ、超常的な現象というところで、ユーレイさんもUFOも同じような嗜好や興味

の対象となると考えられているけれども、実際はそうでもないんですよ。

堤 わたしも、今ではユーレイの話にはあんまり興味がないわね。ユーレイというのは個人的な体験で普遍性がないものね。UFOの方が体験としても普遍性があるし、地球の運命とか、人間の生き方とか、もっと大きな問題に結びつくような気がするから。

やつぱり、そりゃ、オバケよりはUFOの方がいいに決まっていますわね。

——もっとも外国では、UFOもユーレイも、妖精やネッシーなんかも根本的には同じ問題だという考え方をしている研究家もいるんです。日本じゃあまり

はやらないけど。

堤 それは、どういふことですか？

今月、この夏にわがユニバース出版社が提供した「UFOメーシオン」のディレクターをやつて下さったラジオ関東の堤陽子さんをお招き——いや実は最後の放送の打合わせにいられたところをつかまえて、インタビューしてみました。

堤 えっ、あたしが出るんですか？ いやだあ、もつとちゃんとしたかつこうしてくるんだって。写真はあとでさしかえてね。だいたい、何をしゃべればいいんですか？

——いろんなふしぎな体験をした超常人間だというウワサを聞いたもんで、まあその方面のことをね。

堤 それはいろいろあるんですけど、あたしはUFOより、もう少し非科学的なユーレイ体験の方が多くんですよ。

——それはまずいね(笑)。

堤 もう高校生のころからユーレイには興味があつて、とっても好きだったんですよ。

——ユーレイが好きといっても恐くはないんですか？

やつぱりオバケよりUFOの方が……

編集長のマジメ対談

——つまり、UFOはユレイよりは実体がありそうだけれど、懐疑論者をウーンとコテンパンにへこますような物的証拠というものが少ない。着陸した痕とか信憑性の高い写真というものはあっても、つねにモヤモヤした部分がある。ネッシーだってそうでしょう。写真はとれてもさして広くはない湖で、なかなか捕獲することができない。といって、UFOやネッシーを見たという人の話は、まったくの幻想かというところでもない。

このモヤモヤしたものこそが、これらの現象の本来的な特徴だという考えに立てば、UFOもネッシーも、あなたの好きなユレイさんも、何か異次元的な実体の断片的なあらわれだと言えないこともない。まあ、これは最近、海外で唱えられているまだあまりにも漠然とした仮説なんだけどね。

堤 でも、UFOの問題というのは、そういう風にいろんな現象と結びついたり、そこからいろんな仮説がでてくるのが面白いですね。ユレイはとも

かく、テレパシーでUFO呼んだりできるということは、超心理学とも関係あるんでしょう。

——それは、もちろんでしょうね。ところで、あなたはユレイさんだけじゃなくって、UFOも一応は見てるんでしょう。

堤 一回だけなんですけど、ちょうど去年の10月の終わるか11月の初めごろ、赤坂のTBSの横丁の坂のところで見ました。

——お一人で？

堤 いえ、友だちといっても、実は今のあたしの亭主さんだけども、いっしょに歩いてて、都内にしてはめずらしく星がキレイなのでフト見上げると、いたんです。かつこうは、いわゆるアダムスキー型というんですか、あれで天井にあたる部分にはサーチライトみたいのが回ってました。

——全体に光っていたというわけじゃないんですね。

堤 いえ、天井のところで、もう2カ所ぐらい光が点滅していた、あとは黒っぽく全体の輪郭がわかりました。それで面白いのは、上から下に、こうジグザグに降りてくるんです。それで

ハフ、あれがUFOかなと思って2人で30秒ぐらいボカンと見てると、パッと消えちゃったんで、これは絶対に飛行機なんかじゃないと……

——それから、オバケよりUFOが好きになった？

堤 というか、今思

えばふし

ぎなんだけど、

それから10日もたた

ないうちに、友だちの結婚

式があって私も招かれたんです

が、そこでお目にかかったのが

誰だろう……。

——そうだ、そうだ、思い出したわその話。ウチの発行人の大

木にお会いになったんだ。

堤 どういうわけか、席がおとなりになりました……。たまたま新婦のおとうさんの御友人だとかで。

——そういうのを、ピンとク

シロしておる、というんですよ。偶然とは思えぬ偶然が重なる。UFOを目撃した後で、ユニバース社の人に出会い、それからまたまた偶然にUFO番組の担当になった……。もう、あ

に出て来たようなヌメツとした小人の方がお出ましになったらどないしはりますか。(笑)



★堤陽子さんのこと

昭和27年生まれ。慶応大学文学部卒。昭和49年ラジオ関東入社、アナウンサーを経てディレクター。

——いやあ、「未知との遭遇」

1978 MUFON

UFO Symposium Proceedings
Dayton, Ohio-July 29 & 30, 1978

● ニューヨーク現地レポート

富川正弘

全米UFOシンポジウム





去る7月29、30日の両日、米国オハイオ州デイトンで、MUFON（相互UFOネットワーク）の第9回全米UFOシンポジウムが開催され、全米各地から約700人もの熱心なUFO研究者たちが集まって、ハイネック博士、レオ・ストリングフィールド氏、テッド・ブローチャー氏の講演に耳を傾けた。

MUFON（本部テキサス州セグイーン、代表者ウォルト・アンドリュース氏）は、全米各地のUFO研究諸団体を結集して1969年に結成された団体で、各州にあるMUFONメンバー団体の地域性、主体性を尊重しつつ、各々の団体による研究成果をひとつにまとめることを目的としており、現在、最も活発に科学的なUFO研究を行なっている世界屈指の団体で、ハイネック博士の主宰するCUFOS（UFO研究センター）とも密接な協力関係にある。1970年以来、毎年、アメリカ各地でUFOシンポジウムを開催しており、昨年の第8回シンポジ

ウムは、アリゾナ州フェニックスで開催された。来年の第10回シンポジウム開催地には、カリフォルニア州サンフランシスコが予定されている。

今回の開催地デイトンは知る人ぞ知る、かのライト兄弟の生まれた所で、飛行機発祥の地であり、また、UFO研究者なら誰でも一度は名前を聞いたことのある、ライト・バタースン米空軍基地の所在地でもあり、米国防空産業のメッカともいふべき所で、今年この地で全米UFOシンポジウムが開催されたことの意義は非常に大きい。

今回のシンポジウムでは、アレクサンダー・ハイネック博士、テッド・ブローチャー氏（ヒューストンノイド研究の権威）、ドナルド・キーホル（元海軍少佐）（元NICAP会長）、リチャード・ホール氏（MUFONジャーナル編集長）、レナード・ストリングフィールド氏らが、それぞれ興味深い講演を行なったが、中でも最も大きな反響を呼び起こしたのは、何といつて

壇上に並ぶ講演者たち



「ジョッキング」な講演で話題を呼んだストリングフィールド氏

も、ストリングフィールド氏の「米空軍は、ライト・バターン基地に、墜落したUFOと宇宙人の死体を隠している」という、ジョッキングな講演である。米空軍がライト・バターン空軍基地内の極秘の場所に、故障したUFOの残骸や宇宙人の死体を隠しているという噂は、ずいぶん以前からあったが、故フランク・スカリーが1950年に出した「Behind the Flying Saucer」という本の中で、1948年ニューメキシコ

州アズテックにUFOが墜落したということを書き、一大センセーションを巻き起こしたあげく、デッチあげの記事であったということが暴露されて以来、UFO研究者たちは、この手の話はどうもインチキ臭いとしてまともに取り上げない傾向があった。ストリングフィールド氏も同様に、こういう「墜落UFO」の話には長い間疑いの念を抱いていたが、最近になって急に考えを変えるようなことが相次いで起こったのだという。というのは、ストリングフィールド氏は、昨年ダブルデイ社という米国の大出版社から、「Situation Red, The UFO Siege」という本を出版したが、この本を読んだ読者から、続々と「墜落UFOと宇宙人の死体」に関する貴重な情報が寄せられ始めたのだという。

これらの情報提供者のほとんどは、元米空軍の兵士だとか、空軍に従事していた科学者や専門家やその家族であるが、米空軍には軍の秘密をもらした者には厳しい罰則を課すことができるという法律があるため、情報提供者の実名はすべて秘密とされている。ストリングフィールド氏は、今回の講演で、20数件にものぼるこうした驚くべき情報を次々に発表した。中でも圧巻であったのは、墜落したUFOの秘密回収作業現場の警備を担当した元米空軍兵士の驚くべき証言を録音したテープと、現場の見取図の公表である。この「テープによる証言」の音が会場に流れると、聴衆は水を打ったように静まり返り、一声も聞きもらすまいとするかのごとき異様な興奮が会場を包んだ。

このストリングフィールド氏のあまりにもジョッキングな講演は直ちにUPI特電となって、世界各地に飛んだことは既にご承知の通りである。

この講演の前後、ストリングフィールド氏は講演を中止するよう、さまざまな脅迫を受けたという。講演後は生命の危険を防ぐため、数人の私服警官が氏の身辺を警護するほどのものしきであった。



会場入口にはられた案内ポスター



MUFON代表者アンドリュース氏と富川正弘氏

MUFON総会講演内容

「見過ごされた1967年のUFOウェーブとコロラド・プロジェクト」

リチャード・ホール
(MUFONジャーナル編集長)
1967年には、数多くのUF



たにもかかわらず、「科学的調査」にみじめな失敗を喫したことを示している。1967年のUFOウェーブは、みんなから見過ごされているのである。

「第3種回収——米空軍が極秘保管しているといわれるUFOおよび搭乗者の死体に関するケース・スタディ」

レオ・ストリングフィールド
(UFO研究家)

O目撃が発生している。米空軍の公式発表でも、この年は目撃報告数で第4位になっている。また、1967年のUFOウェーブは、コロラド大学によるUFOプロジェクトの調査期間中に発生しているという点で重要である。そこで誰もが、このプロジェクトの唯一の解答である「コンドン・レポート」に従っている。だが、この研究結果は、大量のデータを手し

第3種回収というのは、UFOが墜落し、その機体と搭乗員を米軍部が回収したいといわれる事件のことである。これまでは噂でしかなかったが、最近になってやっと裏付けになるだけの情報が集まってきた。その一例が、ライト・バタースン空軍基地に保管されているといわれる宇宙人の死体である(ストリングフィールド氏の講演内容については、「テープによる証言」も含めて、次号で詳しく



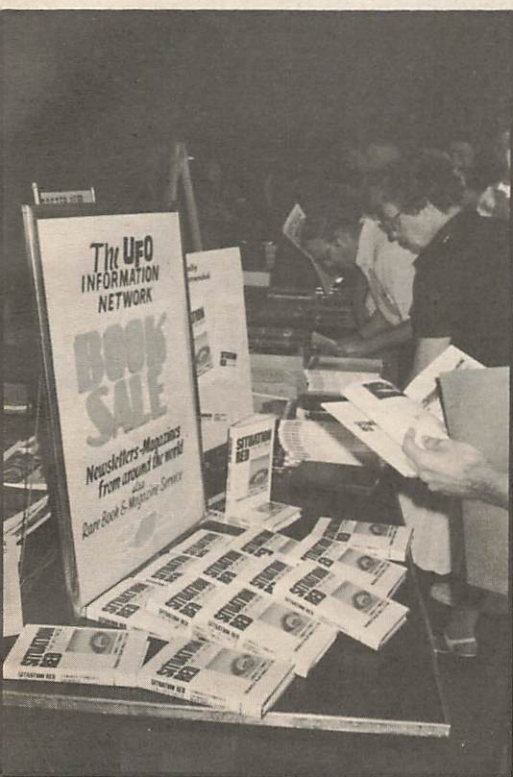
お伝えする予定です。ご期待ください。」

「1977年のCE・3レポートの研究」

テッド・ブローチャー
(ヒューマノイド研究の権威)



昨年1年間に発生したCE・3(UFO搭乗者目撃事件)のうち今年5月1日現在で分かっているもの60件を取り上げて、分類・検討、および統計処理した結果の発表。全体的な傾向としては、19



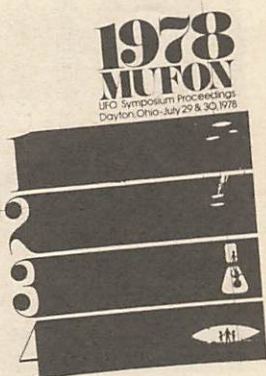
会場の即売会でもストリングフィールド氏の新著は大人気



アメリカUFO研究界を代表する講演者の顔ぶれ

66年と類似している。目だった特徴は、UFO同乗あるいは誘拐事件で、催眠術を用いなければ体験をひき出せないものがますます増加していることである。

「UFOの秘密の隠ぺい工作」



第9回MUFON全米UFOシンポジウム議事録

今回の第9回MUFONシンポジウムの講演内容を掲載した英文議事録(写真上)は、MUFONに申し込めば誰でも購入できる。希望される方は、7ドル(送料込み)を添えて下記まで申し込まれるとよい。

〔題名〕

"1978 MUFON UFO SYMPOSIUM PROCEEDINGS"

〔住所〕

MUTUAL UFO NETWORK, INC. (MUFON)
103 OLDTOWNE ROAD
SEGUIN, TEXAS 78155
U. S. A.

ドナルド・キーホー
(NICAP創設者)

UFOの隠ぺい工作は、アメリカの歴史における最大の欺まんである。もしこのような検閲を廃止すれば、米空軍の最初のUFO調査機関プロジェクト・サインの報告書をはじめとして、多数のUFO情報が明らかにされるはずである。この検閲をやめさせようという動きは急速に高まっている。この10月には、国連で国際的UFO研究の提案が採決されるし、同じく10月にカルテック・ジェット推進研究所は宇宙の知性体からの電波信号をキャッチする計画に着手する予定である。また、UFO情報の公開を要求して、CIAに対

する訴訟も提供されている。



「時空の特異性としてのUFO」

アレン・ハイネック博士

(CUFOS代表)

UFOについて考える場合、あまりにも明らかすぎて、長い間見過ごされてきたことがある。それは、UFO現象が空間的に、また時間的に、まったく隔絶していることである。物理学の用語を使え

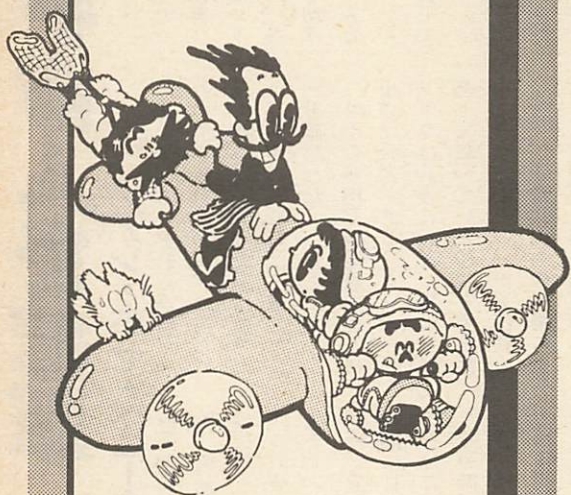
る

宝島

毎月10日発売 480円



雑誌宝島へ上陸すると——音楽が聞こえてきます。映画も上映中です。読みたい本もいっぱい。今まで知らなかったことや新しい生活を発見します。——未来への宝ものを自分で探すことの楽しさを覚えます。



〒162東京都新宿区揚場町15セントラル
・コーポラス207 電話03(268)6312



ヒューマノイド研究の権威テッド・ブローチャー氏

ば、これは一種の時空の特異性ということができる。

空間的な隔絶の例として、目撃の局所性があげられる。大陸を横断したUFOなど聞いたことがない。それに、事件が奇妙であればあるほど、人里離れた場所で起きる傾向がある。時間的な隔絶としては、長時間にわたるUFO目撃がないことが指摘できる。EM効果にしても、ほんの短時間にすぎない。長時間の目撃は、疑わしいものがほとんどである。

したがって、UFOに関する理



論は、この時空の特異性を説明できらるものでなければならぬ。いずれにしろ、まだ未知のことだからといって、かたくな態度をとることだけは避けねばならない。

以上のほかに、MUFON代表

者ウォルト・アンドリュース氏による「1972〜1976年の接近遭遇事件の再検討」という講演が行なわれた。

なお、分科会での発表は次のとおりである。

- ・ジョー・サントンジエロ氏「現地調査のテクニク」
- ・テッド・ブローチャー氏「ヒューマノイド・カタログ」
- ・シンシア・ハインド夫人「アフリカのUFO報告」
- ・ブルース・マカビー氏「UFO写真の分析」

情報

UFOの中、あるいはその周囲でしばしば目撃される人間に似た奇怪な生物。UFO問題のカギを秘めたいわゆるヒューマノイド・ケースは、いまでも世界の各地で絶えず発生している。

スペインの空軍基地で宇宙人を銃撃

フアン・ホセ・ベニーテス

事件は1976年11月12日の早朝、スペインとポルトガルの国境付近のトラベラ・ラ・レアルにあるスペイン空軍基地で発生した。これは全く驚嘆すべき事件である。

問題の朝、1時45分頃、ホセ・マリア・トレホとフアン・カリドサ・ルハンは、バタホスから2、3キロのところにあるトラベラ空軍基地で歩哨勤務についていた。2人は各々60メートル離れた哨舎の中にいた。その時、2人は奇妙な音を耳にした。

最初それは、ラジオの混信に似た音だった。ところが、突然かん高い、浸み透るような「ピー」という音が変わった。あまりにかん高かったので、彼らは耳に痛みを感じた。

やがて最初の驚きは、心配に変わった。つまり「侵入者が給油地帯に入っただけではないか」とか、「破壊工作が始まったのではないか」と……。しかし、このかん高いピーという音は5分ぐらいしか続かなかった。や

がて、もとの静寂にもどった。

彼らはホセの哨舎近くで再び奇妙な音を聞いた。ホセはカリドサに自分のところに来て、奇妙な音のする場所を捜す手助けをしてくれとたのんだ。2人も「速射—Z 62」型のライフル銃と規定の量の弾薬を装備していた。

5分間ばかり静かになったが、また例のピーという音が始まった。鼓膜が張り裂けんばかりの鋭く突き刺すような音で、彼らは気が狂いそうだった。

この笛みたいな音は5分間ぐらいで止み、もとの静かさにもどった。その時、空中高くにゆらめく炎のような光を目撃した。それは、バタホスの上空に向かつて低い所を広く照らし出した。わずか15秒か20秒の間それは光っていた。

2、3分後、まだ驚きが冷めやらぬうちに、彼らは基地の軍用犬(ドイツ産シェパード)をつれた歩哨、ホセ・イダルゴと合流した。ちょうどイダルゴが

哨舎を巡回してまわる当番だったのである。イダルゴは彼らにその物体を目撃したかと尋ねた。もちろん彼らは目撃したことを確認した。

2つの歩哨警戒区域の近くに小さな兵舎がある。トレホとカリドサは兵舎に行き、警笛を鳴らして眠っていた伍長と歩哨兵たちを起こした。パボン伍長の命令で、予備兵たちは現場に急行した。パボン伍長は直ちにその一带の全般的な調査を行なうことを決定した。一方、トレホとカリドサ、ホセの3人は燃料貯蔵庫に向かつて出発した。あたりは真暗だった。3人は基地を囲んでいるレンガ造りの壁つたいにそって、約300メートル進んだ。

旋風

犬を連れたイダルゴは、外敵の「侵入」の可能性を話していた。軍用犬は全くおとなしくしていた。しかし、建設中の新し

い哨舎に近づいた時、突如として「旋風」みtainなものの出会った。3人はライフル銃を肩にかけ、立ち止まって暗闇に目を凝らし、耳をそばだてた。

その時、突如、彼らの近くにある農園の中でユーカリの木が折れる音がした。すぐさま、軍用犬を放った。軍用犬は音のする方向に向かって闇の中を走った。

3人は手にライフル銃をかまえて、犬が吠えるのを待った。だが、吠え声は聞こえてこなかった。

3人は果てしなく待ち続けている気がした。しかし、実際にはほんの2、3秒で、犬は3人の所へ戻って来た。ところが、何ということだろう。軍用犬は「船酔い」にかかったみたいで、ヨタヨタしているではない

最新宇宙人情報—1

最新宇宙人

か。まるで「何か」あるいは「何者か」によって殴りつけられ、びっくりしているような感じだった。

「我々は、困惑してしまいました。4、5回、軍用犬をユーカリの木の方に行かせましたが、そのたびに同じようにもどってきたのです。犬の耳は傷ついているようでした。そして泣いていたのです――。」

しかも、最後にもどってきた時には、我々の周囲をまわり始めたではありませんか」

この軍用犬の動きは、歩哨に状況がまずいという意味の「警告」を与え、さらに、歩哨を危害を加えるものから守る時にとるよう訓練で教え込まれている行動なのだ。だから、3人の兵隊は犬が彼らの周りを回り始めた時、非常に驚いてしまった。そして、自分たちの出せる、せいっぱいの声で4、5回どなった。しかし、闇の中からは何の返答もなかった。ただ、軍用犬が唸りながら、ますます速く彼らの周りを走りまわったに過ぎなかった。

その時だった。トレホは、背

後に「誰か」

がいるように

感じた。冷たい

ものが彼の身体

を走った。振

り向くと、緑

色の光が目の

端にチラッと

入った。彼は

自分の生涯で

つて見たこと

もないものを

見たのだ!!

それは人間

の形をして

いた。少なく

とも、そんな

格好に見え

た。そして、

にかく大きか

った。3メートルは

あったろう。そ

うは3人の兵隊から

15メートルしか離

ていない所に突立っ

たのだ。

「それは発光体でした。緑色な

んです。ほれ、夜、導火線が

燃えている時のような……」

他の1名もこれにつけ加えて





P. 44-45

語る。

「一番不思議だったのは、その『光り輝く形』が小さな光の点で出来ていたことです。形の外面にそって、輝く光の点はさらに密になっていました。頭は小さくて、ヘルメットみたいなものを被っていました。手は長く、胸はずんぐりしていました」

糸巻き“みた いな宇宙人”

3人によると、それは地上に立っていたという。

しかし、彼らは脚とか足を見

ることは出来なかった。なんと「糸巻き」か「軸棒」みたいで、太っていて脚が無いのだ。そいつは腕を組んでいたが、手があったかどうか、識別できなかった。

そいつを最初に目撃したトレホは、驚きと恐怖で、立ちつくしたまま

身体が麻痺してしまった。再び動けるようになるまでの時間は、はつきりしないが、恐らく10秒か15秒だったろう。彼はライフル銃をとり発射準備を完了した。そして撃とうとした時、

まるで身体が自由がきかないことを知った。銃を撃つことができないのである。銃を置いた時、身体全体が衰弱して力が抜け、自分がゆっくり地上に倒れていくのが分かった。トレホは自分の膝が地上に着く前にやっ

と、トレホは草の上に突っ伏した。まだ意識はあったが目がおかしかった。視力が衰え始めていたのだ。まるですべての物が徐々に消えていくみたいだった。トレホが怒鳴った時、他の2人はその巨大な輝く物体を目撃した。また、トレホが倒れるのも――。

発砲

カリドサとイダルゴは、その怪物に向かって同時にライフルを発砲した。2人で合計40〜50発撃った。地上に倒れていたトレホも、その発射音を耳にしている。

ところが、ライフルを発射した瞬間、まるで写真のフラッシュかテレビの画面が消えるように、その怪物は一瞬の中にかき消えてしまったのである!! 2人はトレホを助けるため、彼のもとに走った。するとまたしても、ユーカーリの木の方向から、例のビーという音が聞こえてきた。それは約10秒から15秒続き、再びすべては静寂にもどった。

トレホはどの時点で気分が悪

くなり、力が抜けていったのだろうか?

「それが奇妙なんですヨ。自分のライフルの引金を引こうとした瞬間、気が抜けて、倒れ始めたんです。」

そいつはまるで私の考えていることを見抜いているようだった。しかし、そんなことが出来るだろうか。どうしてヤツはライフルの引金を引こうとしていたのが分かったのかなあ」

さらに、次に何が起こったかについて、トレホはこう答えている。「そう、2人の同僚が私の足もとに助けに来てくれました。それで、少しずつ回復してきました。しかし、胸は痛くて

変でした。地上

にボタンと倒れたのではないし、ライフルで胸を打ったわけでもないのに」

その胸の鈍痛は約15分か20分続いて、

やがてもともどったという。その間、

もちろん、全基地に警戒報が出されてお

り、少なくとも基地の兵隊の半数がライフルの

発射音を聞いている。

夜明けになるとすぐに、将校と50人の兵隊たちが事件のあった全地域をく

奇妙な音のした場所



1人目の歩哨



2人目の歩哨



3人目の歩哨



怪しい物体の出現した場所



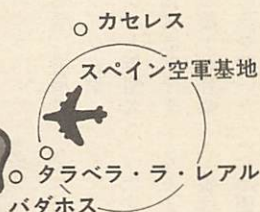
↑ バダホス方面への主要道路

最新宇宙人情報-1

ポルトガル

大西洋

スペイン



セビリア

ウエルバ

ヘレス・デ・ラ・フロンテラ
カジス

まなく調査した。この調査で明らかになった不思議なことがある。40〜50発も発射された弾の薬莖が1個だに発見されなかったことだ。

一体、そんなことがあり得るのだろうか？

基地の将校や兵隊たちは非常に驚いた。なぜなら、基地のレンガ壁は事件の場所に極めて接近したところにあるので、当然発砲したライフルの銃弾が壁の中に多数食い込んでいるはずなのに、何の痕跡も残っていないかったのだ。2人のライフルは明らかに火を噴いた。この事実はい

事件を調査するために呼ばれた空軍の専門家によって確認されている。

では一体、ほぼ50発もの弾丸と薬莖はどうなってしまったのだろうか。兵隊たちは中腰でライフルを撃つことを強調した。「我々の目の前にある壁にライフルの弾がひとつもあたらなかったなんて、全く信じられない!!」

入院

「どうしてこんなに薄暗い電気しかつけていないんだ!!」

後日、この時のことを彼は次のように説明した。

「私の視力は衰え始めていたのです。そしてまったく見えなくなりました。私は驚き怖くなりました。気がつくとい務室に運ばれていました。正気にもどるまで、15分ほど意識を失っていたのです。私は医務室に1日いました——。そして治り始めました。ところが、4、5日すると今度はバタホス病院に運び込まれ、ここに10日間入院しました」

マドリード

マドリードへ配属

ホセはこの失明の繰り返しのため、マドリードに転属した。正確にいうと、空軍病院、デル・アイレ病院に入院したのである。彼は1976年11月30日に入院し、ここに1カ月残ってあらゆる調査や検査を受けた。

マドリード

自分自身でも何が自分に起こっているのか、まったく見当がつかせませんでした」

空軍病院に入院中、もう一つの問題が彼を襲った。今度は激しい頭痛が起り、ベッドの上でのたうちまわったのだ。そして再び彼の目は見えなくなってしまう。

「頭痛は決まって、視力が失せる前に始まりました。まず首のうなじに痛みが起り、次に額に移るのです。そして最後に目が見えなくなるのです」

それ以後は、この21歳の軍人ホセ・トレホは異常な兆候をきたしてない。彼の健康状態は完璧であり、彼の生活は全般的に正常である。

バタホス病院でホセはさまざまな項目にわたって検査を受けた。血液、尿、X線、聴覚のテスト、目の検査等々……。

しかし、何も発見できなかった。その時にはすでにホセは完全に治

っていた。

「ところが病院を退院して2、3日もすると、私のガールフレンドと車に乗っていた時なんです。再び目が見えなくなりまして。彼女にたのんで、車から出してもらい、約1時間程じっとしていました。やがて、少しづつ視力は回復してきました……」

事件が起こった11月12日の朝から、病気が再発するまでの期間は、約15日ぐらいたったという。

3人の兵隊に彼らが目撃し、ライフルを発砲したものの正体は何かときたいたところ、3人とも答えは同じだった。

「それが何者であったか、詳しくは分からない。我々が確信しているのは、それが人間に酷似した、背の高い何者かであったことです」

古館公人訳

空飛ぶヒューマノイド・プエルトリコに出現

セバスチャン・R・ラマチエ

1977年7月12日火曜日の午後8時30分から9時の間、プエルトリコのケブディラスの町に住むアドリアン・デ・オルモス氏(42歳)は自宅バルコニーで椅子に坐っていたとき、身長約1mのヒューマノイドを目撃。

事件は翌日、ラジオと新聞で報道された。7月16日に私はオルモス氏と、事件の後半を目撃した近所の人たちに話を聞いた。

また事件現場の調査も行なった。調査は画家である私の友人ジョージ・マラン氏と一緒に行ない、目撃者の証言にもとづきスケッチを作ることができた。

オルモス氏から聞いた目撃事件の概要は次の通りである。

「7月12日午後8時30分から9時にかけて、私は自宅のバルコニーで夕涼みをしていました。その時、突然自宅の反対側にある農場から何かができたのに気づきました。それは小さなもので、暗闇から現われて有刺鉄線の柵をくぐりました。最初のうち、私はそれが子供だと思っ

たのですが、よく見ると衣服を着た奇妙な生物だったのです。

その生物は自宅の前の街灯の方に歩いていました。私は娘のイラセマを呼びました。その生物はまだ歩きつづけていましたので、私は娘にこの生物をスケッチするため鉛筆と紙を持ってくるようにいいました。

娘はスイッチがふたつあったため誤まって居間の電灯をつけずに外のバルコニーの電灯をつけてしまったのです。生物は光がついたのを見てギョッとしたようでした。私が思うに、そいつは何かエネルギー、あるいは電気、そういったものを探していたようです。というのは、そいつが街灯に向かって一直線に走り出したからです。

彼は右手に小さな光る物体を握っていました。家の電灯が生物のヘルメットのガラスを反射し、まぶしく光っていました。バルコニーの電灯がつくと、生物は有刺鉄線の柵の方にすばやく駆け戻って行くのが見えま

した。そいつは柵の下をくぐり抜けて立ちどまり、ベルトの前の部分に自分の手をおいたのです。そいつは背中にリュックサックみたいなものをついていました。それが光ったかと思うと電気ドリルのような音を出したのでした。するとそいつは何と空中に浮き上がり、林の方へ飛んで行ってしまったのです。

この頃には近所の人たちや家族が現場に現われ、全員が約10分間、農場の木と木の間を光が動き回っているのを見えなくなるまで眺めていました——」

ヒューマノイドの詳細

オルモス氏によると、この

生物は手が

比較的小さかったことを除けば普通の人間と同じからだつきをしていたといふ。そして「空気がいっぱい

まった」ような緑色の衣服を着ていたという。

頭部には金属製のヘルメットをかぶり、上部にはアンテナがあつて先端には小さなライトがついていた。ヘルメットの両側からは尖った耳のようなものがつき出っていて、ヘルメットは首のところの黒いバンドで衣服とつながっていた。

ヘルメットの前方はガラス状で顔から首の部分までのびており、街灯の光を反射していたのでヒューマノイドの顔を見ることはできなかった。

ヒューマノイドが街灯に3mまで近づいたとき、オルモス氏からは10

mくらいの距離にあった。彼はヒューマノイドが右手に

マッチ箱大の光る物体を持っているところをスケッチしたがどうやらこの装置で電流のテストを行なうか電流を採るかしたかったのだろうという。

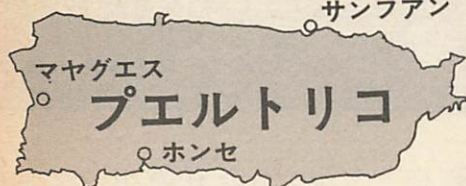
オルモス氏の娘イラセマ(26歳)が部屋の電灯と誤ってバルコニーの電灯をつけたとき、ヒューマノイドはすぐに逃げ出しオルモス氏の方を見て立ち止まったが、その生物が背中にかついていたリュック

サックのようなものは2本のひもで結んであり、ま



大西洋

サンファン



カリブ海

詳細の補足

娘の証言によれば生物には尾があったという。
そして背中の箱が溶接時のような光を放したと思うと、電気ドリルのようなブーンという音がした直後ヒューマノイドは空中に浮き上がった。この時にはオルモス氏の妻と2人の息子も家から出てきていた。

皆が集まって眺めていると、ヒューマノイドは農場の一

30mばかりの距離をまるで「スパーマンみたい」に「水平に、しかも尾を上げて飛んで行ったのだ。」

集まってきた近所の人々も一緒に木から木へビョンビョンとび回る生物の背中の中を見ていた。すると間もなく、他の新しいヒューマノイドと思われる多数の発光体が出現した。

やがてこの現象は終わり、光も消えた。しかし、まもなく農場の家畜があちこち走り回り、気が狂ったように吠えた。

間もなく2人の警官が現場に現われた。近所の人たちの興奮と混乱は大きく、警察は夜明けまで警備にあたった。

翌日、この事件はラジオ、新聞で報じられ、多数の人たちが現場に押し寄せた。土地の警察は広範囲の調査を行なったが、事件の説明は一切なされなかった。

事件はどのくらいつづいたか

オルモス氏がヒューマノイドに接近して観察したのは約1分間。「指は4本しかなく、あひ

るみたいな足」をしていた。

このような異常な状況にあって、このように素早く詳細な記述ができたのは、オルモス氏自身スケッチが好きであったこと、高度な観察能力があったことが役立っているといえよう。

我々が調査を進めていくうちに、オルモス氏が近所の人々から尊敬されている真面目でよく働く人だということがわかった。彼はプエルトリコの北西部全域に家畜の食料を配給する仕事に従事している。彼は我々に話してくれた。「今までUFOについて関心を抱いたことはなかったが、何かUFOに関する本を読んでいたと思っています」

事件の翌日、オルモス氏の息子ラファエル・エドガルド(15歳)はヒューマノイドが残したと思われる足跡を発見した。また、道路に近接している農場でも他の足跡が発見された。

しかし、写真を撮ったり石こうで型をとったりする前に足跡は雨と現場に来た人々によって消されてしまっていた。

事件の4日後に現地調査をしたわれわれは、その一帯に何ら

物理的痕跡、磁気異常、放射能異常を発見することはできなかった。だが、オルモス氏は、ヒューマノイドが飛んだという方向のマンゴの木が折れているのを発見した。その木の葉は枯れはじめていた。

もちろん、彼はヒューマノイドによって実際に被害が生じたのを見たわけではない。といって、ヒューマノイドが問題の枝に被害を与えたという可能性がないわけではない。

さらに、別の地区からの報告がある。ある老婦人が事件の2日前の日曜日、ヒューマノイドが出現したと同じ場所の上空に発光体が浮かんできているのを見た。彼女はこの光体に特別な注意を払わなかったが、あとで事件を知って報告したのだ。

さらに、同じ地域のある牧場主も事件の夜、彼の家の家畜全部が原因不明の恐慌状態におちいり、柵にぶつかったりけがをしたりしたと報告している。

UFOとの関連

この事件でUFOの出現は報告されて

いない。だが、疑いもなくユーフォーロジーにおける一般的なパターンをとっているように思われる。

しかも、1973年の「UFOウエーブ」の時にアメリカで起こった他の類似事件が暗示したように、「UFO事件の新局面」にわれわれが直面しているといっても過言ではない。

時間と空間を超えて各地に出没するこのような類似ケースは、1976年、77年を通じて全世界的に顕著な特徴である。

同時に、ヒューマノイド事件の大半は、従来通りのUFO事件をともなう報告され続けている。おそらく、ヒューマノイドがまったく違う場所に出没するようになったという新局面にさしかかっているのではなかろうか。

とにかく、今回と同じように飛行中の、あるいは着陸中のUFO報告がなされなくともヒューマノイドが出現したことは過去にも確かにあったのである。

古館公人訳

コンタクティー登場

去る8月14、15日の2日間、長野県下伊那郡清内路村七ヶ平で第1回全日本コンタクティー大会が開催された。

この大会はユーホロジストクラブ

の丹羽豊、平野泰敏両氏が主催したもので、日本に点在するコンタクティー・宇宙人と会

った人との交流を目的としたもの。丹羽氏から数人の

コンタクティーが出席することを知らされた編集部では、参加を希望した東京12チャンネルの取材班とともに、さっそく現地に向かった。

第1日目(8月14日)

この日に集まったのは丹羽氏を始め8名。午後1時

45分からの主催者側挨拶、大会声明文発表に続いて参加者の紹介が行なわれた。

田口勝世(77歳・名古屋) UFO、宇宙哲学、夢の研究者。今から15年前、自宅付近の堤防で謎の光体を目撃。

志水好夫(38歳・名古屋) 元CBA会員。1957年以来何度かUFOを目撃。

田中博人(15歳・名古屋) UFOを何度も目撃し、写真撮影にも成功。スプーン曲げなどの能力を持つ。詳細は本誌16号参照。

真人(17歳) テレビ番組でUFOの飛来をキャッチする。学生。

聖(20歳・高知) 点滅しながらジグザグに飛行する光点を目撃。学生。

前島吉晴(17歳・静岡) アルバイトから帰って自宅のドアを開けたとたん、ビー玉ぐらいの大きさの何物かが体のわきを通り抜けた。学生。

丹羽氏によると以上の6人の中にコンタクティーがいるとのことだが、詳細は明らかにされなかった。参加者紹介終了後、夕方までフリートークキング。

夕食後、午後7時30分からUFO観測会が始まった。大会会場の七ヶ平から徒歩で10分ほどの静かな丘に全員が集まり、満

月の夜空

に向かって顔を上げた。12チャンネルのカメラもスタンバイ。

そのとき突然、だれかが声をあげた……「出た」。

記者が声のした方を振り向くと、何人かが

金星の方向を指さしている。

一等星ほどの明るさの白い光体が1機、ジグザグ飛行をしながらゆっくりと金星から月(西から東)に移動している。カラカラとテレビカメラの回る音がする。

緊張の一瞬だ。光体は1分ほど飛行した後、明るく輝く月に吸いこまれるよううにして消えた。これが第1回目のUFO出現だった。

その後UFOは、みんなの願いを聞き入れるかのように次々と現われ、観測会が終了した8時30分までの1時間に合計9回も出現した。

観測会終了後は七ヶ平にもどってファイアーストーム。午後10時すぎ、一棟3畳の可愛らしいバンガロー5棟に分かれて就寝、中にはUFO目撃の興奮で朝方まで眠れなかった人もいたとか。

第2日目(8月15日)

この日は最終日とあって全員朝から大張りきり……と思いきや意外とそうでもない。午前8時の朝食後昼食まで自由行動。バンガローで寝る者あり、裏山にキノコ狩りに行く者ありでのんびりムードである。しかし、昼食時にもう一人の大会参加者Aさん(本人の強い希望で仮名)が会場に駆けつけたことで雰囲気はがらりと変わった。Aさ

観測会終了後は

8月14日午後8時すぎ▶
「あっ、UFOだ!」



幻の



◀大会に集まった人々。前列左から平野、丹羽、田口氏。後列左から真人、聖、前島、志水、田中、内野記者、東京12チャンネルの谷藤氏。

んは宇宙人と何度も会い、宇宙船にも乗ったことがある、というのだ。屋食後にバンガローで行なわれた自由討論会

では、全員がAさんに質問を浴びせる形になってしまった。小柄でおとなしそうなAさんは、多少とまどった様子を見せながらも、一つ一つの質問にゆっくりと丁寧に答えていった。

このときの質疑応答の詳細は、丹羽、平野両氏の許可を得て次頁に掲載したので参照のこと。

Aさんの登場で盛り上がった会も、討論会直後Aさんが急用で帰ってからはいま一つという感じ。天候もくずれて雨が降ったりやんだり。だが、午後7時から開いた第2回目のUFO観測会では、曇天にもかかわらず1機のUFOが確認された。

翌16日早朝、来年の再会を約束



▲大会参加者の宿泊や自由討論会に利用されたセタ平のバンガロー。

し、全員七々平をあとにした。

第1回全日本コンタクティー大会 声明文（要約）

今日ここに第1回全日本コンタクティー大会が開かれたことはまことに記念すべきことです。1950年代より世界中で宇宙人と交流を持つ人々が存在する事実が明らかとなり、現在までにその勇気ある方々が数々の貴重な情報を伝えて来しました。しかし世間はそれらに對しあまりにも無理解であり無関心でした。

UFO研究者と呼ばれる人たちの間ではコンタクティーの体験談の真偽が論争されていますが、真実のコンタクティーの主張の中には私たちが目覚めさせる何かがあったのです。今、彼らのあとに続く若い世代のコンタクティーたちが続々と出現しつつあります。

私たちの調査では各都道府県に10名以上のコンタクティーが存在することが明らかになっており、それらの人々が運命の糸ともいえるべき不可思議な巡り合わせによって集結しつつあります。

宇宙人の飛来目的、コンタクティーの使命について、この大会に集まった皆様の中にはすでにこの疑問に対する答えをご存知の方もおられると思います。われわれは自分たちの目標を見きわめ、それに向かって着実に進んで行かなければなりません。

この大会を基点として私たち相互の親睦を深め、協力し助け合って行くことが大切であると思います。



◀大会声明文を読みあげる真人君。

私の友は銀河系外宇宙人

日本には、知られざる宇宙人遭遇者がたくさん存在する。東京近郊の某県に住むAさんもその一人だ。彼は、40億光年の彼方からやって来た小人宇宙人と接触し、宇宙船の推進原理、未来のエネルギーなど多くの知識を与えられたうえ、宇宙船で彼らの住む惑星に案内されたという。これから紹介するAさんの証言は、先日長野県で行なわれた全日本コンタクティー大会の自由討論会席上で語られたものである。

眼の前に 宇宙船が着陸

丹羽 まず初めにAさんの体験について簡単に説明します。信じる信じないは別として、Aさんは宇宙船に乗って太陽系外の「ある星」へ8回も行ったそうです。

ただし、本人の希望により、Aさんの本名や現住所、職業、宇宙人とコンタクトした場所などについては発表を控えたいと思います。

宇宙人は美男美女が多いという人がいますけれど、そうでない人もいますでしょう？

Aさん もちろん、人間ですからね。

肥満というのはあるんですか？

Aさん あ、人間の体というのは原

子からできているんです。つまり、肥満体でも自分の理想どおりに変えられる……ふとっているとかやせているということは全く関係ないんですよ。

——関係ない？

Aさん 関係ないんです。どういうふうに説明したらいいのかなあ……。

——ヨガの関係者から聞いた話では、あることを実現したいと強く思っていると、月日が経つにしたがって思ったとおりに変化してくる、ということですが。

Aさん ええ、そのとおりです。

——その想念が強くなければだめでしょう？

Aさん そうですね。

——強くて純粹でなければ……。

Aさん 純粹であるべきだと思いますけれど、生活していくうえにはやっぱり

り純粹でない点もありますよね。食べたいためには仕事もしなくてはならない——純粹でない立場にたつてやることもあります。

——さて、宇宙人とのコンタクトについてお聞きしたいのですが。

Aさん 宇宙人と会ったのは2年くらい前です。

（編集部注・丹羽さんの話によると、

Aさんは世界各国に住む5人の連絡員

——宇宙人からの情報を地球人に伝える役目の人——からのテレビ番組で宇宙船の着陸地点に誘導され、約8時間の宇宙旅行をしたという。）

——Aさんが同乗された宇宙船はどのような形をしていましたか。

Aさん まん丸です。

——球体ですか？

Aさん そうではなくて、灰皿を転平に2つ重ね合わせたような形です。

——それは降りて来たのですか。

Aさん ええ、降りて来たのです。

——降りて来て地上で乗ったということですか？

Aさん そういふことですね。

——宇宙船には脚がありましたか。

Aさん なかったです。

——ビックリしたんでしょう。

Aさん そうでもなかったです。恐怖感などはまったくなく、宇宙人が現わ



平野氏

丹羽氏

志水氏

田中氏

真人氏

★討論会出席者（順不同）
 丹羽 豊（ユーホロジストクラブ）
 平野泰敏（）
 志水好夫（UFO 研究家）
 ××真人（）
 田中博人（）
 内野恒隆（本誌編集部）

赤い血液を持った 緑の小人

れても、ただ友達という感じがしたただけです。

——宇宙人は何人乗っていましたか。

Aさん そのときには3人でした。言葉は中国語に似ていて、鉄の板を金属で叩いたようなキンキンという感じの声です。何をしゃべっているのか全く意味がわかりませんでした。

——そうすると、Aさんは彼らと話はしなかったのですか？

Aさん 話はできます。それは、自分の思うことを相手の脳波に直接伝えるテレパシーという方法ですね。

——宇宙人はどのような姿をしていましたか。

Aさん 身長は1・2m。人間の形をしています。地球人とは少し違うんです。たとえば顔にはまゆ毛がなくて眼が大きく、鼻が異常に低い。

——耳は？

Aさん 耳は全くないんです。口は少しさけている感じで、口びるは薄くて赤い。

——服は着ているんですか。

Aさん あれが洋服かどうかわかりませんが、肌が緑色をしているんですよ。

そしてカエルのように、さわるとヌメッとした感じ……もしかしたら、あれは宇宙服で中身は違うのかもしれない。

——顔も緑色をしているのですか？

Aさん そうです。

——緑色のものが肌だとすれば、宇宙人は裸だということですね。

Aさん そうですね。

——すると、下腹部や胸などはどうなっていましたか。

Aさん のつべらぼうなんです。

——潜水服のように？

Aさん ああいった感じですね。髪の毛やヒゲなども全くなかったけれど、本当の肌を見たわけではないので、なには断言できません。

——3人の宇宙人は多少姿や形が違いましたか。

Aさん いえ、全く同じように見えました。

——コンタクトした宇宙人は8回とも同じ人なのですか。

Aさん 同じように見えるんですね。だから別の人かもしれない。彼らの星の住人はみんな同じ姿をしていて、まるでロボットのようですよ。彼らの血液型はすべて同じで、“ミュー型”とか言っていました。

——すべての宇宙人の血液型が同じなのですか。

Aさん いえ、その惑星の住人だけです。

——彼らの血液の色は？

Aさん 見たことはないけれど、赤いというのを聞き流した。血液は私たちと同じように白血球と赤血球から成り立っていて、ただ白血球と赤血球の数が違うだけだ、ということでした。

——血液が赤いということは皮膚も赤っぽく見えるはずではないですか？

Aさん ええ、赤く見えるのが当然ですね。だから私がさわったのは、多分宇宙服だったのではないかと。

——白血球があるということでは、病気があってもいいですか？

Aさん 病気があってもいいです。

——病気があるといことは、微生物も……

Aさん いるということですね。

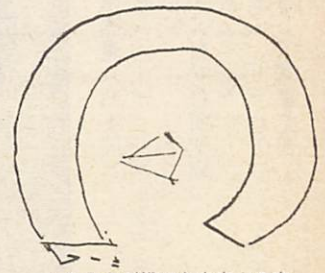
——宇宙人には男女の性別はあるんですか。

Aさん もちろん、あります。

——Aさんが会った宇宙人は女性ですか。

Aさん 男性だという感じがします。話は変わりますが、私はあまり積極的に彼らと会おうとは思いませんね。なぜなら、ものすごい悪臭がするからです。

——具体的にいつ、どこにおいで



▲ Aさんが描いた宇宙人の家。
真上から見た図。

すか。

Aさん 九州地方でカッパ草(注・ドクダミ)といわれているもののおおに似ています。

— ドクダミですか。うへえ、たまたない! 長時間近くいると……

Aさん 失神するほどくさいです。

— 3人ともくさいのですか?

Aさん そうです。彼らの星の人はみんな同じようなにおいがします。

— 宇宙船の内部においがついてるんですか。

Aさん それがないんですよ。彼らが1、2mぐらい近づいてくるとにおうんです。人間の体臭と同じようなものじゃないでしょうか。

テレポート航行で40億光年をひとつ飛び

— 宇宙船の推進原理について教えてください。

Aさん それについては、みなさん誤解しているようです。大気中を飛行するときは動力を使うのです。大気があるということは重力があるということだから、その力に耐えるだけの力を発生させる機械が必要なのです。

ところが私の行ったところは、地球から40億1996万2724光年離れている——この数値は今から3ヵ月前に彼らによって測られました。

— もう一度言って下さい。

Aさん 40億1996万2724光年。

地球のまわりには大気があるので重力がある。重力があるから落ちこちる。

しかし大気圏外の真空状態に近い空間を遠距離飛行するためには、時間を変える——つまりテレポートしなければ

ならないのです。

ここで心霊手術の例をあげてみましょう。心霊手術というのは、術者が自分のテレパシー波を相手の体の細胞に放射させることなのです。人間の細胞というのは1個1個生きているから、細胞と細胞のすき間に細胞がきらう周波数を送ってやると、その部分が切れたように見える——見えるだけなんです。この方法こそが次元の飛びこえ方です。つまり、宇宙船も宇宙船自体が脳波(周波数)を出して宇宙空間を裂き、距離と時間を飛びこえてしまうの

です。だから40億光年離れていても動力は必要ない。

— テレポート航行中、Aさんの体はどうなっているのですか。

Aさん そのときは自分の脳だけがそこにあって、体はないという感じ。考えることはできるけれど、体は動かすことができないし、見えない。

— よく、肉体は地球上にいて精神だけが他の惑星に行ったという人の話を聞きますが、それと同じですか?

Aさん 違います。体は、見えないけれど意識といっしょに行っている。体も宇宙船も1つ1つの成分になって移動し、目的地で再び組み立てられるといった方が正確です。

そして惑星に近づいて大気圏内に入ったときに動力を使う。この動力は磁力を回転させる方法——私が「念磁スクリーン」と名づけた方法で得られます。磁力というのは、回転させると上にあがる性質を持っているんです。その磁力を180サイクルで回転させるのですが、もちろんそれだけでは宇宙

船は浮きません。動力の源にそれを使うということ。その方法は宇宙人から教わったのですか?

Aさん 教わったとしておきましょう。

磁力を回転させれば超能力者もあまげ

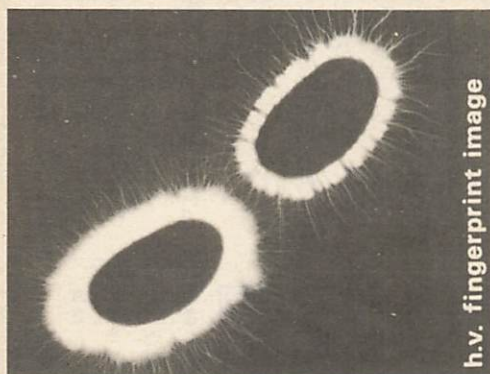
丹羽 私がAさんから聞いたところでは、「念磁スクリーン」を使えば物質を眼に見えなくすることもできるそうです。

Aさん そのとおり。ただ、誤解されやすいのは、磁力が回転しているのだから磁石を近づければ針が回転するだろう、ということ。多分にもう思われがちなのですが、違うのです。紫外線——磁力の性分である紫外線を回転させるという意味です。

アメリカにミステリー・スポット(磁気異常地帯)があるでしょう。あれが「念磁スクリーン」の用れたも



キルリアン写真 & バイオフィードバック



キルリアン写真セットTKP-101

素晴らしいキルリアン写真の世界をその目で確かめて下さい。カメラは必要ありません。

¥28,650(送料共)付属品、説明書付。

キルリアン写真キットTKP-102K

キルリアンセットTKP-101の高压コントロール部及び付属品のキットです。あなたのセットを組み立てて下さい。

¥12,200(送料共)説明書付。

ESPテスター TES-03

エレクトロニクスを応用したESPテスターです。あなたの予知能力を測定できます。

¥3,500(送料共)説明書付。



バイオフィードバック・モニターBW-300

アルファ波を感知し、トレモロ音で知らせます。ストレスを取り除き、集中力を養えます。

¥18,500(送料共)説明書付。(輸入品)

カタログの御請求は下記まで

(株) テクノニクス

〒326 足利市鹿島町1156 ☎0284(62)8073

のです。

たとえば「念磁スクリーン」を人間のまわりにかけたとしますね。するとどんな超能力者でさえも、その人の姿を見ることはおろか、その人の存在を透視することもできなくなってしまうます。「念磁スクリーン」は、テレパシー波を反射してしまう能力を持っているのです。

テレパシーというのは、1つ1つの粒子なんですよ。物を持ち上げたりする「念力」もテレパシー波が作用したもので、ガラスやコンクリートの中に入れた物でも動かすことができる。つまり、テレパシーの粒子は小さいのでどんな物質でも突き抜けてしまうので

す。ところが磁力を回転させると、テレパシーの粒子は外側にはじかれてしまうのです。

話は変わりますが、宇宙船の内部には計器類や操縦室などがありましたか。

Aさん もちろんありました。大気圏内を飛行するときに必要ですから。

——スクリーンや窓から地球の姿を：

Aさん 見ることはできました。

——宇宙船に乗ったとき、腕時計は？

Aさん はめて行きました。

——中で狂ったとか：

Aさん ええ、大はばに狂ってしまった、全く使いものにならなかったですね。磁力で狂うらしいですけれど。

宇宙人の平均年齢は 800歳

——宇宙船が地球の大気圏を抜けるまでの時間はどのくらいですか。

Aさん 2、3分だったと思います。

——向こうの惑星では、空港のような場所に着陸したのですか。

Aさん 最初に降りたのは岩壁につくられた草木のない場所で、2回目は木

がたくさん生えた場所でした。

——宇宙船から地上に降りるとき、宇宙服のようなものを着せられましたか。

Aさん いえ、普段着のままで。大気の状態が地球と似ていて、気温は35度ぐらいに感じました。少し息苦しかったので、空気は地球の空気があったので、海や川などはありませんでした。

Aさん もちろん、ありました。木もありませんし、水もありません。水を飲



んでみましたが、冷たくて澄んでいてとてもおいしかったですよ。

——食べ物？

Aさん 全く食べず、水だけ飲んでいました。

——家畜などは飼っているんですか。

Aさん いらないんです。

——人間だけですか？

Aさん 私が行ったところは人間だけしかいませんでした。

——家の形はどうですか。

Aさん 合金で作られていて、丸くて真ん中にピラミッド形のもが置いてある。なぜこのような形をしているかというと、先ほど言ったように磁力を回転させるのに都合がよいからです。

——宇宙人の平均年齢はどのくらいですか。

Aさん 地球の年齢にして700年か800年生きられるそうです。

——365日を基準にしてですか。

Aさん ええ。ただし、地球の1年は彼らの惑星の1/4だそうです。

——ということは、彼らの100歳は地球人でいう800歳に相当するわけですね。

Aさん そうです。それと、彼らの太陽系には太陽が2つあります。彼らの惑星が1つの太陽のまわりを回り、その太陽がもう1つの太陽のまわりを回

っているんです。

——惑星の大きさは？

Aさん 地球の100倍ぐらいあると聞きました。

——惑星の人口は？

Aさん 7千万人ぐらいだそうです。

水晶こそ 未来のエネルギー源

——彼らが地球を訪れる目的は何ですか。

Aさん みなさんに、そのことを聞かれます。では、あなたはなぜこの会場に来たんですか？ 私は興味があるから来たんです。彼らの理由も同じです。

——宇宙人は彼らの星の国家とか政府の決定で来るのですか。

Aさん 地球のような国家というものは、ない、と思います。政府の決定ではありません。彼らの星にはいくつかのグループがあり、そのグループの使節団みたいなものが訪れているのです。

——宇宙人は地球の危機を知らせに来ている、と言う人もいますが。

Aさん それもあるでしょう。地球を訪れている宇宙人の中には、地球を詳しく調査して「危険だ」と忠告するものもあるし、表面だけ見て飛び去ってしまうものもあります。

——すると、Aさんが会った宇宙人以外にも別な惑星から来ている人たちはいると思いますか。

Aさん 思うじゃなくて、それは確実にいるんです。宇宙船もいろいろな形のもので飛んでいるし。

——葉巻型の母船を見たことがありますか？

Aさん ええ、2000mから3000mぐらいの長いやつですね。

——「UFOと宇宙」5月号の岡山市コンタクト事件の中で、母船の中には山や都市があったと書いてありましたか。

Aさん ええ、それはありますね。

——本当ですか！

Aさん その母船は、中で一生をすごすために建造された人工惑星のようなものです。

——最後に未来のエネルギーについての考えを聞かせて下さい。

Aさん それは、人類の生死にかかわる問題ですね。近い将来、少しの間間だけ、水素が今のエネルギーに代わって使われるでしょう。今でも使われていると思いますけれどね。

——水素の次に使われるのは？

Aさん 水晶です。水晶というよりか、鉱石ですね。たとえば、現在も鉱石ラジオに使われているゲルマニウムのよ

うなものです。鉱石には、電気を起こす能力があります。0ボルトの電気を通すと、電気が流れます。すると鉱石の原子が暴れ始める。それを利用して赤外線を生み出す——このような方法になると思います。

——鉱石を使った研究は地球では行なわれていないのですか。

Aさん 気づいてはいるでしょうが、まだできていないと思います。

——それに気づけば実用化は早いですが。

Aさん ええ、何十年の間には、思っています。

Aさん 同じです。

——先日アメリカから来た「UFO教育センター」のレオ・ボルトは、アズ氏によれば、水晶を「エネルギー源」として使用するといっています。

Aさん そう、近いですが、水晶から電子をとり出すのです。ただし、水晶に何か——たとえば電気とか磁力とかを与えなくてはなりません。そして、それ以上のものをとるのです。

——永久機関も夢ではないですね。

Aさん そうですね。ただし、以前に私が本で読んだ「永久モーター」というのは実現不可能だろうと思います。——ありがとうございます。

宇宙に吸収される… 宇宙にさわる…とは?

AMAZING 3 — ①

SF DISCORAMA

小松左京

宇宙に逝く



果てしない宇宙空間のロマンを求めて、日本SF界のトップをゆく
小松左京がはじめて書き下した本格的SFディスコラマが
「サイフォニック効果」で登場!!

小松左京が自ら、演出・構成・特別出演する全面的参画によって、一年有余の制作・準備期間をかけた感動的で、画期的なSF大作。SF空間の真の創造をめざし、音楽・SE・出演者がそれぞれに最高の成果を上げている。



ポスター
プレゼント

ご予約の方にスタジオぬえ制作の大型オリジナル・ポスターを差し上げます。



収録内容

プロローグ/宇宙戦艦カシオペア/コスミック・ファイト/スターバードの最後/ジョーの復活/エピソード (宇宙に捧ぐ)

- 作・構成・演出=小松左京
- 出演=日下武史/山田三恵/青二プロ 小松左京 (特別出演)
- サウンド・エフェクト=サウンド・クラブ
- レコード ●KVX-1042 ¥2,500
- カセット ●VCK-1328 ¥2,300

AMAZING 3 — ②

筒井康隆/文明

■バブリング創世記 ■朗読・寝る方法

- 作=筒井康隆
- 構成=川又千秋
- 演奏=山下洋輔トリオ、(ソロ)坂田明(A面)
- 朗読=筒井康隆(B面)

レコード ●KVX-1043 ¥2,500
カセット ●VCK-1329 ¥2,300

10月25日発売!

一大奇書「バブリング創世記」のもつ狂気の世界を、鬼才山下洋輔トリオが更に濃密にすることに成功。「眠る方法」は筒井康隆の特別書き下し作品で、朗読により、人間が眠る方法を徹細に描写し抱腹絶倒の世界が披露される。

発売予定

AMAZING 3 — ③

星新一/星寄席

■ねちねち作戦/四で割って
■戸棚の男

- 作・構成=星新一
- 口演=柳屋小三治/古今亭志ん朝

レコード ●KVX-1044 ¥2,500
カセット ●VCK-1330 ¥2,300

11月25日発売!

おなじみ星新一のショート・ショート。話芸の世界に移して贈る話題盤!! 若手落語界の実力派古今亭志ん朝、柳屋小三治の競演!!

Victor
ビクターレコード・音楽テープ

“永遠につづく宿題を皆さんに……”

ハイネック博士、最後の講義

UFO問題の研究者として世界的に名高いノースウエスタン大学のアレン・ハイネック博士は先ごろ停年を迎え、大学最後の講義を行なった。これはそのときの模様を伝えるジェフ・リオン記者の報告である――。

その日の朝、ハイネック教授はかろい神経過敏症におちいつていた。彼は何十年ものあいだ講義をしてきたにもかかわらず、この最後の授業でスライドをさかさまに映すようなヘマをやりたくない、失敗をやらかした教授として学生たちの思い出に残りたくない、と神経質なほど気にしていた。

彼は教壇のそでで、離陸直前に飛行機のクルーが下げ翼と補助翼をもう一度点検するように、ちょっと立ち止まっていた。彼は、英国の天文学者サー・ジェームズ・ジーンズ著の『我々のまわりの宇宙』という本をかかえており、その本には彼の最後の講義のテーマがタイプしてはさんであつた。準備はできた。彼はカーテンを払い

のけてステージに進み出た。すかさず拍手の嵐が彼を迎えた。生徒は立ち上がり、声援を送り、彼は喜びをかくしきれなかった。

彼はリラックスした表情になり、親しみをこめたほほ笑みで歓迎に答え、学生たちに着席するようジェスチャーで示した。今、退職を目前にした天文学者アレン・ハイネック博士は学生たちのフレッシュで素朴な顔を見まわして、彼らが深い学識を要求していることを知った。そこで彼はユーモリストやベテラン教授だけが身につけているユーモアでその場の緊張をほぐそうとした。「ところで、君たちのうちで何人ぐらい昨夜の火星と土星の会合を見ただらう？」

くすくすと暖かい笑いが広がったがすぐに静まりかえって次の瞬間を迎えた。ハイネック氏ははるか咳ばらいをした。

「さて、私の42年間にわたる講義の最後になりました。きょうは特別にテキストに載っていないことを二、三話したいと思います」、といったものの、彼は今まで常にテキスト以外のこと、多くの臆病な科学者がタブーとしてきた研究について語ってきたのだ。

30年近くの間、彼は少数の学者にUFO現象の調査研究の指導をしてきた。空飛ぶ円盤なんて――ある人々はまったくの疑似科学だと決めつけるが、ハイネックはそれに対してこう答えている。

「UFO目撃中にはたくさんさんの気持ちがいじみたものが混っています。したがって科学的裏づけのできる人が目撃をモニターする必要があると思います。」



UFOが宇宙からの訪問者かどうかはつきりはわかりませんが、すべてのUFO目撃がナンセンスであると片づけることはできません。目撃は世界中で起こり続けています。しかもそれらの目撃は時として高度に責任ある立場の人の場合もあり、その証言は裁判においても通用するものです」

ハイネック博士は、ちょうどガリレオやニュートンが彼らの時代にやったように未開拓領域の科学の草分けとし

Dr. J. Allen Hynek

て研究生生活をつづけてきた。そして68歳になった今、ノースウェスタン大学の教授の地位から退くことになり、最後の講義で彼自身の哲学について語ることになったのだ。

彼は講堂のバルコニーをちらっと見上げた。そこには「J・アレン・ペイビー」の最後の接近遭遇」と書かれた大きなポスターがかけられ、ペンキを塗ったロケット、輪のついた惑星なども見られ、学生の描いた宇宙人がアンテナをつけ、ヨタヨタした格好で笑っていた。

「宇宙の中で人間を考えてみて下さい。宇宙のほこりのようなほんのちっぽけな点の上にいるようなもので、人間のまわりの宇宙の大きさに比べたらまったく無に等しいのです」

ハイネック氏は講義を続けた。ライトが消され、我々の星雲である天の川のスライドがスクリーンに映し出された。「我々はこの一点に住んでいます」と彼は棒でさし示しながらいった。「太陽から3番目の点でこの星雲の離れた部分のほんの一点です。しかもこの星雲は何百万もの星雲のうちの一つにすぎません。宇宙はあまりに大きいので、尺度を変えて、地球から太陽までの距離を1インチとすると、1光年は1マイルに等しくなります。もっと

も近い星は4マイル離れたところにあることになりました。そして、この尺度で考えても数百万マイル離れた星雲があるのです」

新しいスライドが映し出された。天の川の表面は無数の星でできていて、ちょうどレコード盤のようだ。「これはアンドロメダ星雲です。これらの星の光はこんな生物が地球上に生きていた頃発した光なのです」と、いいながら彼はスライドを二頭の毛におおわれたマンモスの写真に変えた。

次に彼はもっと遠くにある星雲のスライドを映した。その星雲の光は地球上にまだ恐竜が歩き回っていたころ発した光であったり、魚類だけが地球上の生物であった時代に発せられた光であったり、地球からは気の遠くなるような距離に存在している星雲なのだ。

そして次にハイネック氏が見せたスライドはもっとも強力な天体望遠鏡で見ても、ほんのちっぽけな丸にしか見えないほどはるか遠方にある星雲であった。これらの星雲の光は地球が形成される以前に発せられたものなのである。

「このようなほう大な宇宙の中で生きているのがわれわれだけだと考えることは困難です。宇宙の尺度で考えるなら地球は電子顕微鏡を使っても見えない

ほど小さなものです。したがって、われわれが宇宙で最高の知性をもった存在であると考えるのはせんえつなことです」

それから彼は次に別の方法で時間と距離のほう大さを説明した。

「たとえば地球の全歴史を距離にしてロスアンゼルスからザ・ロック（ノースウェスタン大学のエバンストン・キャンパスにある大石で、生徒の集会場になっている）間の距離に相当すると考えてほしい。ロスから東に向かって歩くとすると、アイオワ州のデ・モインまで生物の化石に出合うことは無い。そしてアイオワ西部のロック・アイランドあたりが魚類、ウィスコンシン州南部のメンドータで恐竜、イリノイ州北東部のスコークで哺乳動物の出現となる。

人類の出現にいたってはエバンストンのエマソン・アンド・リッジに到着してからになり、記録されている歴史の発端はなんとザ・ロックから4.5mの地点。そして近代科学の始まりはザ・ロックから40cm足らずの場所にすぎない。到着前の最後の1歩がすなわち私たちが宇宙について学んできたことのすべてなのです。この先、私たちがザ・ロックから二、三区画先へ行くと一体どんなことを知ることになるのか

考えてもごらん下さい」

彼は宇宙に関して解答を求めつづける情熱を披れきいたあと、天文学者ジーンズのことを引用した。「私たちの時は始まったばかりだ。信じがたいほどの長さの一日が無数の可能性をもつてわれわれの前に広がっている。しかし、われわれはまだ朝モヤの中にのみこまれていて、この世界が後に続く人間にとってどんな風に見えるか想像もできない——」

ハイネック博士の最後の講義は終わりに近づいた。これから先、ハイネック氏にはまだなすべきことが残されている。名誉教授として大学に残るが、実際にはエバンストンの研究センターで研究を行ない、今秋には大規模な一般大衆の意識変革キャンペーンの旅を実現したいと考えている。

彼は42年間にわたる最後の講義の最後のことを次のように語った。

「皆さんに最後の宿題を出したい。それは永遠に続く宿題、詩人バン・ダイクのことばです。『人生を喜びなさい。なぜなら、人生は愛し、働き、遊び、そして夜空の星を見上げるチャンスを与えてくれるのだから——』」

彼は棒をとり上げ、最後の講義原稿を本の中にしまい込み、そして去っていった。

ソ連のESP研究 は戦略的脅威

をもたらしすか

米国防総省情報局は、ソビエトにおける超心理学研究の動向に神経をとがらせている。ソビエトが最近になって超心理学研究に全力を注いでいることは西側にも洩れ聞こえてくるが、情報局はソビエトがESP（テレパシー、千里眼、念力、予知などの超感覚現象）を武器として用いるかもしれないという危険性を感じているのである。

ソビエトの超心理学研究の第一目標は、人間の意識を遠隔地からコントロールし、巧みに操ることだといわれている。

米情報局はソビエトがこの方法を使って、米軍の最高幹部や文官のリーダーの思考を操作する可能性を真剣に受けとめている。

また、ソビエト側の未来のESPス



パイが何百マイルもはなれたところから機密文書を判読したり、さらにモスクワにいながらにして、ワシントンの高官をあっという間に証拠も残さず殺害することも可能になるかもしれない。

このように、ソビエトの超心理学研究は、軍事衛星やミサイルを含む米軍のあらゆる装備を無力化してしまう可能性を秘めているのだ。

こういった予測を信じ難いという読者のために、すでに成功をおさめているソビエトの実験を紹介しておこう。

あるソビエトの超心理学者は、生きているカエルの心臓をいったん止め、再び鼓動をひき起こすという実験に成功している。カエルに全神経を集中させることにより、意志の力のみで成し得たというのだ。

カエルの心臓をこのように動かしただけで止めることができることは、人間に対しても同様のことができる可能性を示している。

これはきわめて危険な兆候だ。このドラマチックともいえる力は、映画「スター・ウォーズ」の「フォース」（理力）を思わせる。「スター・ウォーズ」はわれわれが思っているより身近に迫っているのかもしれない。（1978年6月13日付、シカゴ・イリノイ・カ

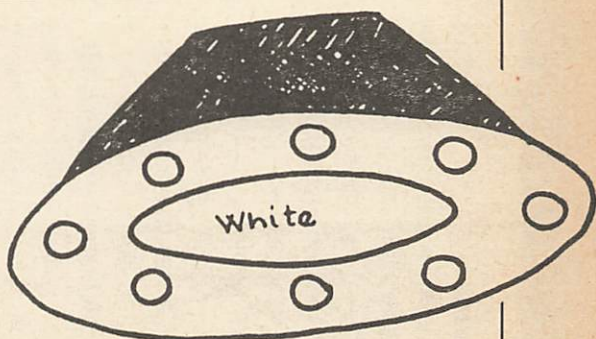
ルミット紙）

スイスの少年を 低空で追跡

したUFO

今年の1月11日夜、イギリスのサリー州キャンバレー近くのマイチュットでUFOが低空飛行しながら2人の少年を追跡するという事件が起きた。午後9時35分ごろ、15歳になるロン・ヒル君とイアン・ホール君がユースクラブに出て帰宅する途中のことで、2人はマイチュット街道沿いの鉄道にかかっている陸橋の近くまできたとき、頭上に何か大きな物体が飛んでいるのに気がついた。物体は長楕円形で前方部と下部にそれぞれ2つの赤いライトが点滅していた。2人が様子をうかがっていると、それはいったん遠くの畑の方へ下降していった。

2人はまだ遠くで点滅している物体の赤いライトを注意深く見守りながら家路を急いだ。ところが、かれらがローマン道路にさしかかり、家まであと半マイルというところで、頭上に再び物体があらわれた。2人が走るとその物体も同じペースで動いた。それは明らかに2人の跡をつけているように思われた。リンウッド・ドライブ・エステイトまで走り続け、いったん立ちど



まると、物体もかれらの頭上にピッタリと止まった。近くで見たその物体は大きくどっしりとしていて、小さな窓のようなものがあった。またそれはまるで高熱を発しているかのように輝いていた。2人はイアンの家まであと100ヤードのところまで必死に走った。イアンの呼び声で母親がドアのところまでくると、物体は林の向うに下降していった。（1978年6月発行、フライング・ソーサー・レビュー誌）

リンダ・カーターの 心を左右する

ESP

TV番組「ワンダー・ウーマン」の主演女優リンダ・カーターは4歳から

情報バック

情報バック

40歳までの人々のアイドルであり、今世界で一番美しい女性と騒がれているが、彼女はESPを全面的に信じている。

リンダはつい先ごろ「ワンダー・ウーマン」の第26話で直感力を発揮し、CBSから100万ドルをせしめたが、「私と姉は2人とも子供のとき、テレパシー能力がありました。超自然的力によって物を空中に浮かせることもできました。私たちはそれが単なるゲームだと思っていました。家には大きな物置があって、姉のパメラと私はその中でテーブルに手をのせました。なぜそうすると物体が浮揚するのか、どうやってその能力を身につけたのか、知りません。誰かが教えてくれたわけでもありません」と話している。

7歳のリンダと2歳年上のパメラは床にひざまづいて「テーブルよ上が



れ」と唱えた。

「テーブルが私たちの手の上へ上がると、私たちはそれを持って立ち上がりました。テーブルが手の届かないところまで上がると私たちは手を組んで黙とうしました。そのとき以来、物体浮揚を試

みましたがうまくいきませんでした」子供が信じる力というのは非常に純粹であるため物体浮揚能力やテレパシー能力がそなわったのだらうと彼女は説明している。

「それから、私たちのどちらかが何か単純なものを頭に思い浮かべ、相手が最初に頭に浮かべたものを当てることもできました。姉がバラの花を思い浮かべたとき、私はデイジーの花を直感しました。同じものではないけれど、2人とも花を思い浮かべたのです」

また彼女は、何かが起こる前にその夢をみるという。たとえば、彼女は映画監督のフランシス・コッポラと泥まみれの軍靴をはいて話している夢を見たが、実際に2人は「地獄の黙示録」という映画を撮影中にフィリピンで出

会ったのだ。

「こういう夢をみると、普通はなんてバカバカしい、と思います。でも、その場面が現実になってきたのです」

美人には超能力がそなわりやすいのであるうか。(1978年6月11日付、トロント・オンタリオ・カナダ紙)

“UFOが着陸して牛や草を殺した!”

ダーデン地方に住む主婦、ジュン・ドリュニーさんは、6月26日の午前3時ごろ、外で光る物体とそのバタバタという大きな音で目がさめた。音はほぼ3分間続き、朝、外の芝生を見ると、黒っぽい馬てい形の跡が残っていたという。調査員によると、その一帯の芝生は立枯れ病の状態で、草の先端には足で払うと粉のようになって固着してとれない物質があった。保安署ではその物質の科学分析を待っている。

一方、6月28日に、ドリュニーさんの家から15マイルほどのところに住む農夫は自宅の牧場で片方の耳を切断されて腐敗している一頭の牛を発見している。今回の事件で恐怖にふるえるドリュニー夫人は、何かわけのわからないことが起こったことは確かだと語っている。(1978年6月27日付、セント

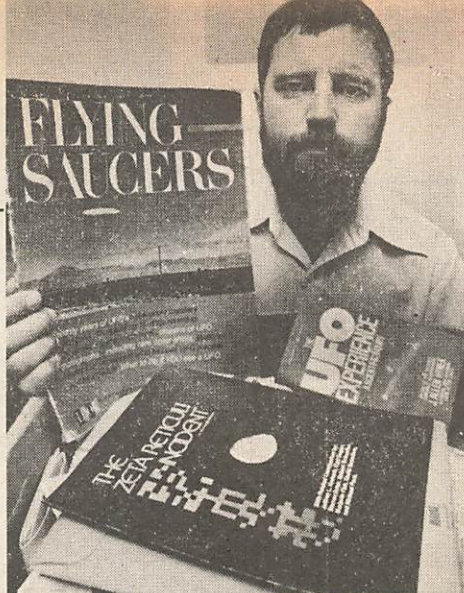
ルイス・ポスト・デイスパッチ紙)
ゲリー首相ら
国連に事務総長
を訪ねる

を訪ねる

7月14日、グレナダのサー・エリック・ゲリー首相は、UFO問題に積極的にとり組むべきだとする彼の国連における活動の支持者とともにワルト・ハイム事務総長を訪ねた。

写真は左から宇宙飛行士ゴードン・クーバー、ジャック・バレー博士、ク





UFOの研究に うち込む

ザンダー教授

フランスを訪れたイースト・テキサ

ロード・ポール博士、アレン・ハイ
ネック博士、エリック・ゲリー首相、
ワルトハイム事務総長、特別政治委の
モートン・グレーサー、宇宙平和利用
委のマービン・ロビンソン、プロデュ
ーサーのリー・スビーゲル、研究家レ
オ・ストリングフィールド、それに心
理学者のデビッド・サンダース。

ス州立大学のアレン・ザンダー教授
が、6月17日の晩、パリ・ライオンズ
クラブのメンバーを対象にUFO問題
の講演を行なった。

今年37歳になるザンダー教授はフロ
リダ州立大学で博士号をとった少壮の
物理学者で、UFOや異星の知的生命
を主題とした講演で世界各地を回って
いる。

ザンダー教授がUFOに興味をもち
始めたのは、1960年代なかばごろ
オクラホマ州バートルズビルに住んで
いたところで、当時は空中の異常現象が
オクラホマ全域をにぎわし、教授の友
人の数人も実際にUFOを目撃した。

ザンダー教授は、UFO目撃には、
異常な雲や球電、隕石、飛行機、気球
などの誤認例も多く、またインチキ写
真も出まわっているが、複数の証人、
物理的痕跡、レーダー確認など充分な根
拠の揃っているケースも存在すると主
張する。

教授は、イリノイ州エバンストンの
UFO研究センターを主宰するアレン
・ハイネック博士の友人でもあり、イ
ースト・テキサス州立大学では心理学
者、詩人といっしょにSFの講座をも
っている。この講座は予言としてのS
Fに対する現実的なアプローチをめざ
すものである。

教授の研究室には、UFOについて
のリポート、研究、写真などが大量に
持ちこまれ、ファイルされている。
ところで、モノ笑いのタネになると

いう懸念から、せっかくUFOを目撃
しても公表をしる人が多いが、ザン
ダー教授は、どんなUFOストーリー
でも先入観をもたず



真剣に聞くことがUF
O研究の第一歩であると断
言している。(1978年6月18日
付、ダラス・モーニング・ニューズ
紙)

「バイオニック・ウー マン」はほんとう にバイオニック

テレビ番組「バイオニック・ウーマ
ン」のリンゼイ・ワグナーはUFOと
ESPを信じるといっている。

14歳のとき、彼女は自分にESP能
力があることに気づいた。当時彼女は
10代の女の子がだれでも夢みるように

将来自分は映画スターになるだろうと
いう予想をたてていた。おどろくべき
ことに、彼女は生まれる前から映画を
見ていたと主張している。

リンゼイの母親は、リンゼイが彼女
のお腹の中で見て楽しんだという映画
の話聞かされたときに非常に驚いた
ものである。というのは、リンゼイは
母親がいつその映画を見たのかさえ知
らないはずだからである。

ワグナー夫人、今や有名スターにな
ったあなたの娘さんはほんとにバイオ

情報バック

ニックなんです。よ。(1978年6月12日付、ブルックリン・ブレティン紙)

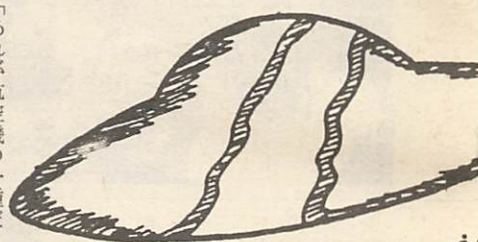
綿畑から離陸した UFOのため

警官がやけど

アメリカで、綿畑からUFOが離陸し、それを目撃していた警官がUFOの噴射で火傷を負ったという事件が報告されている。

この警官はマヌエル・アンバラノ氏(32歳)で、そのなんとも説明のつかない目撃をした後、顔や首すじはもちろん、衣服を通して腕にまで火傷をしたという。しかも、彼はバートルカーから一步も外に出なかったのに火傷したのである。まるで「未知との遭遇」の一場面とそっくりだ。その上、ひどい日焼けのように水ぶくれや赤い発疹が生じたにもかかわらず、皮膚はむけなかったというから、ますます映画に似てくる。

アンバラノ氏は、ずんぐりしたメキシコ系アメリカ人で、5年前からカリフォルニアのサンウォーキン・バレーにあるケアマンという町で警官をしている。それ以前は、4年ほど海兵隊に入隊し、南ベトナムでの戦闘では偵察が任務だったので、観察力には自信がある。



Apr. 21 Cocoa Beach, Florida

「あれが航空機の種類というものは確かです。でも、絶対にヘリコプターではありませんでした」

彼はこの事件について、詳しい情報を公表しないよう、ジェームズ・ヴァン・クレフ署長から申し渡されたという。この署長は、そのほかにも、UFOを目撃したと報告してきた14人の氏名もひたかくしにして、事件をますますわからなくしている。

しかし、「スター」紙の調査によりアンバラノ警官がバートルカー勤務についていたのは、5月13日の午前3時半だと判明した。

彼は、綿畑のそばで火災のようなものを目撃した。畑に向かってみると、地上15mほどのところに、発光する円形の物体が静止していた。3〜4分ほどすると、UFOはまばゆく輝く青色に変化し、猛烈なスピードで上昇して

いった。その際、車のウインドウ越しに噴射の熱気を感じたそうである。

アンバラノ警官は、直ちに航空警備隊やフレスノ空港に無線連絡したが、リーダーにはキャッチされていないという返答だった。

なお、UFOの目撃者は、ロサンゼルスからサクラメントまで、600km以上の地域にわたっている。(1978年6月18日付、エキスプレス・アンド・ニュース紙)

秋田のマリア像

がふたたび

涙を流した

秋田市添川湯沢台にあるカトリック修道院聖体奉仕会の木彫りのマリア像が去る7月26日夜、目から涙を流した。このマリア像は、昭和45年から51年にかけて、人間のものと全く同じ血、汗、涙を流したとして話題になったことがあるが、同会の安田貞治神父によると、時折、全身からなんとも表現できない芳香を放つこともあるという。

7月26日夜は、和歌山県から塾の子供たち28人が、先生や父兄とともに訪れ、隣にある広大なマリア庭園で祈りなどをしたあと、チャペルのマリア像のところへ帰ってきた。そして午後8時半ごろ、かれらはマリア像が両眼に

いっぱい涙をためているのを目撃した。涙は30分ほどで乾いたという。

昭和50年の騒ぎのときには、1月4日から5月13日まで延べ10回にわたって、200人の人間がマリア像の流す涙を目撃し、カラー写真にもおさめられた。安田神父は、血をふきとったガーゼ、汗と涙をふいた脱脂綿を知人の紹介で、当時の秋田大学医学部の勾坂肇助教授(現在岐阜大学医学部教授)に事情を説明しないで鑑定してもらった。その鑑定書によれば、血は人間の血液と同じものでB型、涙と汗も人間のそれと同じでAB型と判定された。



「いたい、このマリア像にはどんな秘密が隠されているのだろう。許可なく像の写真を3枚撮ったら、周囲のものはすべて鮮明に写っているのに、マリア像だけは消えていた、という不思議な話もある。(1978年7月30日付、秋田魁新聞)」

「UFOと宇宙」 愛読者のつどい開催さる!

★★★和気あいあいの愛読者のつどい



去る8月18日、台東区上野のフォレストビル3階ホールで、**朝日ユニバース出版社**主催の「愛読者のつどい」が開かれた。この催しは、同社が読者相互また読者と同社スタッフの親睦を深めるためにはじめて企画されたもので、人数も抽選で50名にしぼらせていただいた。

午後2時、大木茂男代表取締役の挨拶で開会、同社スタッフの紹介のあと、東宝およびツク

世界で唯一のUFO業界紙
UFO時評

UFO時評社
〒110 東京都台東区上野
5-1-6 ヤマトビル 3F
TEL 03-832-1341

ダ提供の8ミリフィルム「これがUFOだ!」「宇宙への挑戦」を上映後、フリー・ディスカッション、クイズと続き、終了予定時間の4時を1時間オーバーして盛会のうちに幕を閉じた。

フリー・ディスカッションでは、アダムスキー問題やコンタクト・ストーリーをめぐって活発な討論が行なわれ、また矢つ



▶賞品授与の決定的瞬間
ぎばやに浴びせられる質問に、編集スタッフがたじじとなる場面もあった。

クイズは、武田編集長が日大UFO研の岡本譲治氏の協力を得て作成した難問中の難問ばかりであったが、正解者が予想以上に多かったため、何度も勝ち抜き

戦をやり、ついに並の問題では決着がつかず、武田編集長がやおらUFO写真のパネルをとり出し、撮影者の名前と円盤を当てさせるという事態にまでなった。

賞品はコード・ペンダント、UFO・宇宙音楽のLPの他、日本空飛ぶ円盤研究会の荒井欣一会長が友誼の証しとして「UFO年鑑」10冊を寄贈した。

エジプト宇宙考古学ツアー無事帰国

去年のメキシコの遺跡めぐりに続いてユニバース出版社が企画した海外ツアー第2弾「エジプト宇宙考古学遺跡の旅」の一行30名は、予定通り8月12日に日本を出発、バリ、ルールド、ローマ、ボンベイ、アテネ、そしてエジプトを回り、同26日、無事に帰国した。このツアーには、ユニバース出版社の久保田八郎会長のほか、「UFOと宇宙」誌でおなじみの科学ジャーナリスト・斎藤守弘氏も参加して、一行を喜ばせた。

▶参加者にインタビューする福沢諸氏(大分放送派遣)



▲出発直前日航シティー・ターミナルに勢揃いした一行。最前列左から2番目の人物が久保田会長。

(2)

UFO時評

1978年(昭和53年)9月20日 水曜日

各種研究サークルの動向

日本空飛ぶ円盤研究会

会長・荒井欣一

毎週日曜午後10時から放送の日本テレビ「知られざる世界」が10月放映を目標にUFO番組「UFOのすべて」を製作中。

スタッフがアメリカに飛び、UFO研究団体GSW、MUFON、APRO、レーザー光線を使用してUFO写真の分析を行なっている科学研究所などを取材すること。ファンなら絶対に見のがす手はない。

一方、「びっくり大集合」などでおなじみの東京12チャンネルもUFOのスペシャル番組を予定しており、同番組ではこの放送のためにUFO写真やUFO8ミリを広く募集している。

10月4日午後8時からNHKドラマ「早筆右三郎」でUFOの話題が登場する。

『UFO年鑑』を希望の方は、送料共2200円を当会まで。振替・東京6-173226
 〆141 東京都品川区東五反田2-19-18
 近代宇宙旅行協会

会長・高梨純一

大阪の日産ギャラリー(朝日放送の下、ホテルプラザ横)で当会資料提供・協力による「謎のUFO展」開催中。期日は9月31日まで、入場無料。

なお、9月24日(日)午後1時より、第4回UFO研究協議会が同ギャラリーで開かれる。一般参加可。内容は最新UFO情報、今年2、3月のUFO騒ぎの吟味他。

会誌「空飛ぶ円盤研究」81号発行中。

〆560 大阪府豊中市夕日丘2-7-12



重力研究所

所長・清家新一

半導体(P型)を用いた球型コンデンサー及びパワー・コイルを設計中。これによって、札幌でのコンタクトの際に、日本

人青年が受領した「金属の輪」と、本質的には同じ物ができ上りそうである。

8月中旬に会誌「宇宙艇」10月号を繰り上げ発行する。「逆重力機関の組立方」好評発行中。

〆798 愛媛県宇和島局私書箱33号

逆重力機関の組立方

(第3版)

清家新一 著



重力研究所

UFO教育グループ

代表・安斎純夫

去る8月26日に開かれた懇談会は満席となる盛況ぶり。発足後間もないこのグループも、米UFO教育センター一行の来日をきっかけとして着実に支持者の数を伸ばしている。

次の懇談会は左記のとおり。
 10月14日(土)午後1時30分～4時30分、場所/千駄谷区民会館(渋谷区神宮前1-1-10 国電原宿駅下車歩6分)、主な内容/NASAのスライド60枚を使用し、月面の人工建造物を探る。

会誌「UFO教室」5号発行。

〆350-12 埼玉県入間郡日高町高萩2648-38



日本UFO研究会

会長・平田留三

長崎県雲仙の「九州ホテル」で8月27日まで開催されていた「UFOランド」は、連日200～300名、多いときで700～800名の入場者がつめかけ、大成功に終わった。

〆703-03 神戸市垂水区神出町五百蔵142-161

代表・平野泰敏

8月13、14、15、16日の4日間、長野県清内路村で「第1回全日本コンタクト・大会」を開催。この大会は、かつて米国内で毎年開催されていた「ジャイアント・ロックの宇宙船大会」の日本版をめざして行なわれたものである。



には数百人のコンタクト・タイと1万人ものコンタクト・ストーリー・ファンが参加した由であるが、日本版ジャイアント・ロックは十数名の参加であった。しかし、これからは毎年1回開催の予定である。

〆431-33 静岡県天竜市南鹿島58-18

宇宙問題研究会

会長・森脇十九男

4年後にせまった早稲田大学創立100年記念の正式行事にUFO問題を参加させようと、かねてから熱心な活動を続けていた早大OBの森脇会長が、去る8月10日に早大構内の大隈重信銅像下に立て看板第1号を設置した(写真・左のうしろ向きの人物が森脇氏)。内容は、ニューヨーク・タイムズに掲載されたUFO記事の原文と邦訳。だが、設置から数日後、何者かによって破壊されたという。

Let's Challenge

ユーフォロジー テスト

できた人は宇宙人、
18問以上できた人は
プロなみ。5点以下
の人は、本誌バック
ナンバーを全部買っ
て勉強してちょうだい
ね。



① ケネス・アーノルドの目撃を
記念する国際空飛ぶ円盤観測デ
ーは何月何日でしょう。

④ 6月23日

⑤ 6月24日

⑥ 6月25日

② 1948年1月7日、アメリ
カのケンタッキー州ゴッドマン
空軍基地上空で、UFOを追跡
する戦闘機が謎の墜落を遂げる
という事件が起きました。こ
の戦闘機を操縦していたマンテ
ルの当時の階級は何だったの
でしょうか？

① 大佐

② 少佐

③ 大尉

③ 1952年11月20日、ジョー
ジ・アダムスキーが最初に金星
人とコンタクトしたという場所
は次のうちどれでしょう。

① モハーベ砂漠

② アリゾナ砂漠

③ サハラ砂漠

④ 「ソーサー・ネスト」とは何
のことでしょうか？

① UFOの着陸した痕のこと

② UFOから落ちてくるクモ
の巣状のもの

③ UFOの秘密基地

⑤ 1947年1月、オハイオ州
ライトパターソン基地内の航空
資材司令部情報課に設置された
米空軍の公式UFO機関の名称
は何というでしょう。

① プロジェクト・グラッジ

② プロジェクト・ブルーブッ
ク

③ プロジェクト・サイン

⑥ USOとは何を意味する略語
でしょう。

① 未確認水中物体

② 未確認動物

③ 未確認現象

⑦ 1964年4月24日、ニュー
メキシコ州ソコロで、警官ザモ
ラがUFOとその搭乗者を目撃
するという有名なソコロ事件が
起こりました。さて、ザモラが
見たUFOは何形だったでしょ
うか？

① 三角型

② 円盤型

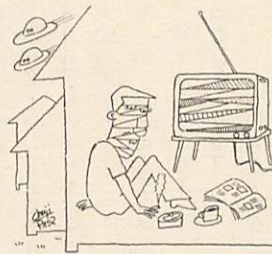
③ たまご型

⑧ UFOが近くに接近すると、
テレビの画像が歪んだり、自動
車のエンジンがストップするこ
とがしばしば報告されています
が、このような現象を何とい
いますか。

① 光電効果

② ラジオ効果

③ EM効果



⑨ 自分の結婚した2度目の妻マ
ーラを宇宙人だと主張したコン
タクトイは誰でしょう。

① ハワード・メンジール

② リー・克蘭デル

③ ダニエル・フライ

⑩ 1965年2月、アダムスキ
ー型UFOの8ミリフィルムに
よる撮影に成功したと主張した
人は誰でしょう。

① アリス・ウェルズ

② マーリン・ロッドファー

③ シャーロット・ブロップ

⑪ 1975年、スイスのチェー
リッヒ郊外に住むエドアルド・
メイヤーが会った女性宇宙人セ
ムジャーゼの故郷の星はどこで
しょう。

① プレアデス星団

② オリオン座

③ はくちよう座

⑫ UFOは地球内部の空洞から
飛んでくるといふ説を唱えた人
は誰でしょう。

① マーシャル・B・ガードナー

② レイ・バーマー

③ アーサー・C・クラーク

⑬ アダムスキーのコンタクトは
CIAによってたぐられた陰
謀だといふ説を唱えたニューヨ
ーク科学アカデミー会員は誰で
しょう。

① レオン・デヴィッドソン

② ボブ・スキヤナー

③ ジャック・パレー



キミも挑戦してみよう!

Ufology Test

キミのUFO知識を試してみよう。いわゆる〇×式問題なので、やりかたはカンタン。①、②、③、④のうち正しいものがひとつある。カンニングはダメ! 全部



①日本の縄文時代の土偶が宇宙服を着用した宇宙人をモデルにしたものだという説を最初に発表した人は誰でしょう。

④エーリッヒ・フォン・デニ

ケン

②アレクサンドル・カザンツ

エフ

③ビーター・コロシモ

⑤ブラックメンにおどかされたといって、自分の主宰する研究団体「国際空飛ぶ円盤ビューロー」を解散したUFO研究家は誰でしょう。

④ジョン・キール

②グレイ・パーカー

③アルバート・ペンダー

⑥MIBとは何のことでしょうか。

④キャトル・ミューティレー

②UFO研究者をおびやかすブラックメンのこと

③エスター・レーンの主宰するUFO研究団体の略称

⑦次のうち、1975年に起こったとされている事件を選んで下さい。

④北海道仁頃(ニホリ)の藤原由浩さんが、タコ型宇宙人の操縦するUFOにさらわれた。

②広島県三原市で真言宗の北野恵宝師がUFOの着陸を目撃、長いガウンの男と会

見した。

③京都市大原の旅館経営者・

河上むつさんが、自宅の庭

先に現われた身長30〜40cm

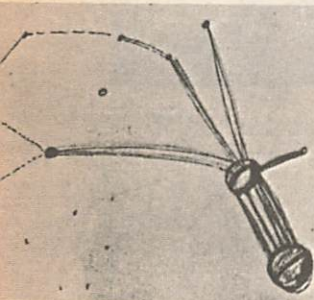
の奇妙な宇宙人に光線を浴びせられた。

⑧1961年のヒル夫妻事件でベティ・ヒルが宇宙人からもらったという宇宙地図を分析したオハイオ州の女教師マージェリー・フィッシュが、UFOの発進地と推定した星はどの星座に属しているでしょうか。

①ブレアデス星団

③白鳥座

④レチクル座



⑨1975年10月、アリゾナ州

ヒーバーで、トラビス・ウォル

トンという青年がUFOに誘拐

されたと体験談を語る事件が起こった。この事件に対して否定

的な見解をとった団体は?

④JSPS

③APRO

②GSW

②アントニオ・ヴィラ・ボアス

という青年は、1957年9月15日の夜、UFOに連れ込まれ、小柄な宇宙人の女性とセックスをしたそうです。さて、この奇怪な事件はどこの国で起こったのでしょうか。

④アルゼンチン

③ブラジル

②ボリビア

②『美しい星』というUFOや宇宙人コンタクトの登場する小説を書いた作家は誰でしょう。

③三島由起夫

②川上宗薫

③太宰治

②次の研究家の中で、「ミスター・フライング・ソーサー」というニックネームでよばれているのは誰でしょう?

④ケネス・アーノルド

③エドワード・ルッペルト

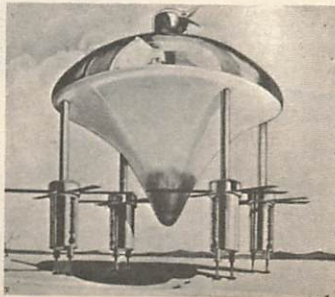
②ドナルド・キーホー

③NASAの設計技師ジョーゼフ・ブラムリッチは、「旧約聖書」のある章から太古に地球を訪れた宇宙船の想像図を作成し、それに関する本を著わしました。彼は聖書のどの部分を読んだのでしょうか。

④エゼキエル書

③出エジプト記

②エレミヤ書



正解	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿

になるう!!



楽しさバツグンのHAM

『JA1ZEAさん、こちらJR6△△△。あなたの電波は59(ファイブ・ナイン)で沖縄県是那覇シティに后感しております……お初にお耳にかかりますが、QSO(交信)よろしくおねがいたします。どうぞ……』

HAMになるのはカンタン

『電話級HAM免許』は○×式のやさしい試験、小中学生の合格者も多数います。ラジオ、模型、BCL等の好きな方なら短期間の準備でOK。

▶HAM初心者のための『普及会』通信講座では日本短波(全国)放送にて『必勝!!国試対策教室』を放送中。国試最新情報をつかんだ重点速習指導で会員を一発合格へプッシュします。



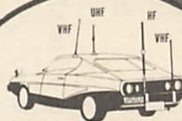
HAMガイド集 無料贈呈中!!

▶今すぐ右のようにハガキに書いてお申込み下さい。
▶読むだけでも楽しい『最新HAM資料表』急送します。

——こんなふうに『電波の声』で仲間を呼び出して自由にラグチュー(おしゃべり)を楽しめるHAM(アマチュア無線)が、いまヤングの間ですごい人気。マイクにむかって呼びかけるキミの声が天空をかけ一瞬のうちに世界各地の仲間(100万人以上!!)

にとどいて、楽しい交信が始まります。

↑クルマとHAMを結びつけた『カー無線』は人気最高!運転免許を取ったらキミもぜひやろう。



楽しみつきないHAMの世界

●海外交信で外国の友達もたくさんできるし●ローカル(近辺)の仲間とのラグチューもゴキゲン●また学校その他のクラブ局や野外交信でも活躍できる●カラフルなQSL(交信)カードあつめの楽しさはBCLファンなら見逃せないところ●HAMコンテストやフォックスハンティング等各種の催しも盛ん●手がるで予算少々のハンディー局も急増中!

●HAM受験から開局までの総合指導システム



CQアマチュア無線普及会

QTH.東京都世田谷区尾山台3-9-5

[CQ/HAMサービス 03・704・4986]

氏名・年令
〒番・住所
「HAMガイド」送れ

〒158 東京玉川局
CQアマチュア無線
普及会
係

豪華賞品が当たる!!

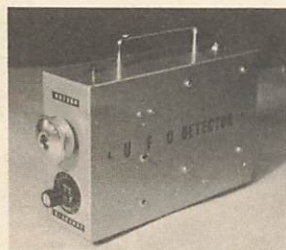
UFOと宇宙

クイズ

今月号の賞品

本誌を読んで答えてください!!

金賞



UFO探知機
(折田 ¥9,000) 2名

●国産唯一の本格的な超高度磁気探知機。機種はT-5型。

銀賞



アダムスキー型プラモデル
(東京マルイ玩具 ¥800) 15名

●プラスチックモデルで創るアダムスキー型UFO。神秘的光を放つ点滅発光体付き。マニア指向の本格派向き。

銅賞

(ユニバース出版社 ¥5,000) 20名
本誌保存用特製バインダー



●『UFOと宇宙』を破損・粉失しないための保存用特製バインダー。1個で6冊がとじこめます。

■問題■

去る7月の末に、約700人の熱心なUFO研究者が集まって、オハイオ州デイトンで第9回全米UFOシンポジウムが開催されました。シンポジウムには、日本でもおなじみのアレン・ハインツ博士やドナルド・キーホル・退役海軍少佐など、第一線のUFO研究者が出席して、それぞれ興味深い講演を行なっています。

このシンポジウムを開催したのは、テキサス州セグイーンに本部を持つあるUFO研究団体ですが、科学的なUFO研究を最も活発に推進している世界屈指の団体として知られています。さて、この団体の名称は、次のうちのどれでしょう。

- (A) NICAP
- (B) MUFON
- (C) CUFOSS

応募のきまり

- 必ず官製ハガキを使用。
- 締切り 昭和53年10月20日。当日の消印有効。
- 発表 『UFOと宇宙』12月号(11月20日発売)誌上。正解者多数の場合は抽選で決定します。

ハガキの書き方

- あて先 〒110 東京都台東区上野5-11-6
ユニバース出版社
「UFOと宇宙」10月号 クイズ係

●裏面には、あなたの住所・氏名・年齢・職業(学生は学校名/学年)、そして、次の順序でお書きください。

- ①解答
- ②本誌を買った理由・動機
- ③本号で良かった記事の題名を2つ
- ④本誌への感想、またはこれから本誌に載せて欲しいと思われる企画
- ⑤今後、クイズの賞品として希望される商品名

8月号クイズ 当選者発表!

『UFOと宇宙』8月号の、ハスケル・レイバーさんが目撃した巨大な物体に描かれていた文字は、(A)のUNが正解でした。応募総数1293通のうち、正解は1274通でした。抽選により、左記の方々がめでたく当選されました。

★金賞

(アラオのペンダント/2名)

渡辺督彦(静岡県島田市大津通り)
河村真由美(青森県八戸市白銀町)

★銀賞

(ニラミッド・ネックレス/4名)

熊地忠博(秋田県秋田市)
大西浩司(三重県伊勢市)
高橋植子(東京都練馬区)
鈴木修(名古屋市中区)

★銅賞

(UFOステッカー/20名)

賞品の発送をもって、発表にかえさせていただきます。

短期集中連載 第1回

Japanese Translation Rights Arranged
with UPI Data News through Kami &
Associates, Inc., Tokyo

COLONIES SPACE

スペース・コロニー

●T・A・ヘッペンハイマー

- 第一章 ニューフロンティア
- 第二章 月面基地の建設
- 第三章 ムーン・マイナー(月面の採掘技術者)
- 第四章 宇宙ステーション
- 第五章 スペース・コロニーの内部
- 第六章 スペース・コロニー内のたのしみ

ニューフロンティア

第一章

1969年、人間がはじめて月面に着陸し、時の合衆国大統領リチャード・ニクソンは、この月旅行の成功を「人類の創造以来もっとも偉大なる一週間」と呼んできた。

だが、1969年はまた、環境問題が表面化しはじめ、ベトナム戦争が世界中の関心の焦点となった年でもあった。ワシントン記念塔広場には30万人の市民が集まって「平和にチャンスを与えよ」を大合唱し、ビートルズはグループ解散を目前にして最後から2番目のアルバム「アビーロード」のレ

コーディングを行なった。エドワード・ケネディ上院議員は車の運転をあやまって愛人とともにチャバキディック橋から転落し、ウィンス・ロンバルディはプロフットボールのコーチを引退した。

この年、プリンストン大学では、長身でもの静かなジェラルド・オニール博士の新入生向け物理学講座「フィズィックス103」が始まった。

オニール博士は、学生たちが科学や工学に対して幻滅感をいだいていることが気がかりであった。これらの分野で非常に優秀な成績をおさめている学生でさえ、友人たちから「科学技術は

★HYPER SPECULATION★

SFの世界から近未来の現実へと歩みはじめた宇宙植民構想。人類が宇宙空間に移住するスペース・コロニー計画はすでに動き出している。

CO IN

目前の宇宙植民計画

なんら有効に機能していない」といわれると、自分の研究分野に対し消極的な気持ちにならざるをえなかったのだ。

そこで博士は、もっとも優秀で意欲的な学生6人ないし8人を対象にして講座を開設することにした。彼は週1回の講座で「科学技術による世界的課題の解決」について学生たちと検討する考えをもっていた。

彼が学生たちに提起した最初の質問は次のようなものであった。

「惑星の表面は、拡大する技術文明にとって真に適切な場所であろうか？」
また、もし宇宙空間において大気を確保し、かつ重力を生じさせるにはどの程度の大きさの自転気密構造を建造すればよいのか？ そのような居住空間を作るうえで予想される障害は何か？
結果的に、宇宙飛行士以外は誰も行きたくないような宇宙ステーション並の小型なものになってしまうのではなかろうか？

オニール博士の 宇宙植民構想

博士はこれらの質問を投げ、学生たちの回答を待った。最初に返ってきた答は「そのような条件を満たす宇宙居住空間は、直径が少なくとも数マイル

に及ぶことになるだろう」というものであった。

その場合、月や小惑星から採取した資材を使用して居住空間内にとどの程度の「土地」を作り出せるであろうか？
また、居住空間を拡張していくうえで障害になるものはなんであろうか？

学生たちが提出した回答によれば、土地拡張の可能性は地球上におけるよりも1千倍以上大きいというものであった。

彼らは、惑星表面は技術文明にとって最適の場所ではない、という結論をひき出した。最適の場所は宇宙空間における新たな人工的天体、いいかえれば「裏返しの惑星」である。

だが、惑星ないしは人工惑星を用いて重力を生じさせ、大気を確保するという考えは実際上きわめて困難である。大気を引き寄せて逃さないだけの重力を生じさせるには直径8kmの惑星を作り出す必要がある、そのためには途方もなく大量の資材を集めなければならない。火星でさえ充分な大きさではなく、その大気はほとんど宇宙空間に逃げてしまったのだ。

他方、宇宙空間そのものは空虚な、敵対的な世界ではない。そこには生命にとって欠くことのできないエネルギーと資源が豊富に存在している。宇宙

COLONIES IN SPACE

空間における人工的天体は、
休むことなく太陽エネルギー
を受けとることができ、昼夜
の別もなければ惑星による大
気の吸収もない。

惑星は一般に強い重力場を
もっており、宇宙船はこれと
たたかわねばならない。地球
の場合、その重力はわれわれ
が深さ6400kmの穴の底か
らはい上るに等しいほどの
エネルギーを要求する。した
がって、もしわれわれが他の
惑星の表面を植民地化した場
合には、深い穴をはい上が
り、宇宙に広がる太陽の輝き
の中を通りぬけて、また別の
穴に下りていくことになる。

オニール博士はこれらの興
味深い考えをもとに、どうす
れば極力地球に近い環境をそ
なえた宇宙植民地——スペース・コロ
ニー——を作ることができるか、とい
う考察を行なった。

彼の意図する宇宙植民地は、その内
部が快適な大気と重力に支配され、太
陽が輝いているというものであった。
彼は、表面に帯状の細長い地面と窓が
交互に並び、太陽光を内部の居住空間
に向けて反射するための鏡をそなえた

円筒状の構造体を設計した。

この円筒は常に太陽の方向を向くよ
うに位置を変える必要があったが、オ
ニール博士は2つの円筒を連結し、互
いに反対方向に自転させるという方法
でこの問題を解決した。こうすれば、
システム全体はまったく回転しないか
のように振舞うにもかかわらず、常に
太陽の方向に向かせることができる。

1974年初め、博士はある会議の
開催を決意した。彼はこのアイデア
に関心をもつ人々を集め、はたして彼
の構想が機能するものかどうか、致命
的な欠点をもっているのではないか、
などについて検討したいと考えたので
ある。

だが、会議の開催には資金が必要で
あった。彼は方々の団体に電話をかけ
てみたが、結果は失望に終わった。最
後に、ある人物のすすめにしたがって
サンフランシスコの「ポイント基金」
に電話をしたところ、第一回会議のた
め600ドルの資金提供にに応じてくれ
た。

この金額はプリンスストン大学の事務
局を通じて博士に支払われたが、この
ことが彼には幸いしたのである。とい
うのは「ポイント基金」の寄付金が太
学に対する公式の補助金として処理さ
れたため、大学の広報課がこの事実を

報道関係に流し、第1回会議に報道関
係者が顔を出すことになったからであ
る。

会議は5月に、15名ほどの出席者を
迎えて開催された。出席者には学生、
物理学者のほか、宇宙飛行士までが含
まれていた。その中の2人の大学院生
エリック・ドレクスラーとエリック・
ハンナは、のちに全面的にオニール博
士に協力してこのプロジェクトにとり
組むことになる。

アメリカ航空宇宙局(NASA)は
本部から2人を出席させた。またプリ
ンストン大学の物理学者で、恒星集団
に関して先進的考察を行なっているフ
リーマン・ダイソンは、この会議に非
常な興奮をおぼえ、会議2日目にも参
加した。

2日目の会議には報道関係者の参加
も許されたが、その中には「ニューヨ
ーク・タイムズ」のウォルター・サリ
バンも加わっており、彼の記事は同紙
の一面に掲載された。雑誌「タイム」
もこの会議に関して短かい記事を掲載
し、またイギリスのBBC放送とカナ
ダのある放送局もインタビュを申し
入れてきた。雑誌「フィズィックス・
トゥデイ」は9月号に記事を掲載し、
表紙をスペース・コロニーのイラスト
で飾って、その上に「スペース・コロ

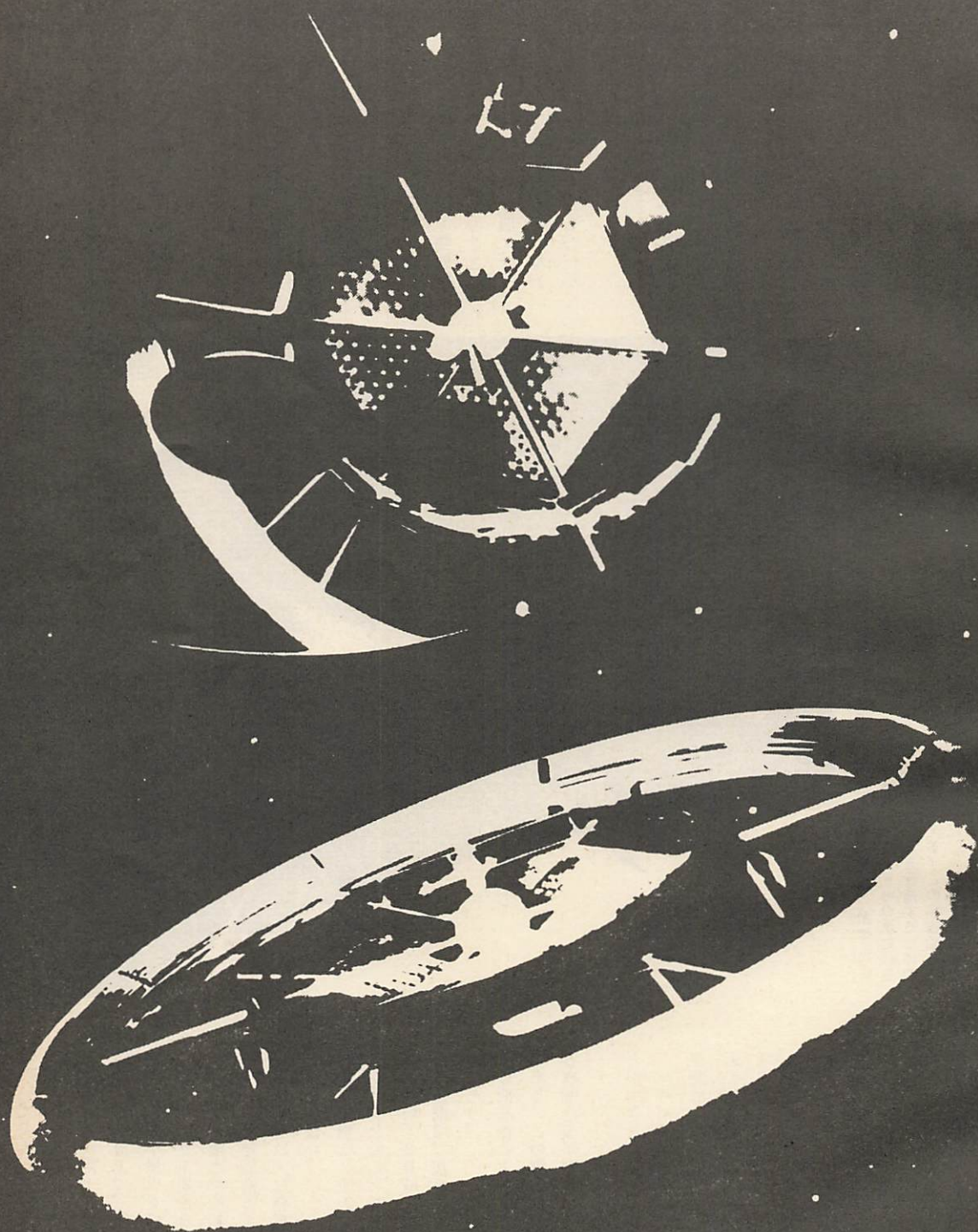
ニー」と刷り込んだ。こうして状況は
よくなっていた。

「フィズィックス・トゥデイ」誌の記
事は技術分野の専門家たちからの反対
意見や批判を早める結果になった。し
かし、このことがオニール博士をかえ
って勇気づけ、彼はそれまで直感的に
妥当と考えていた技術面についても、
より細部まで計算にもとずいて妥当性
を裏付けていった。

月の岩石で コロニー建設

博士はこのスペース・コロニーがは
たして採算のとれるものになりうるか
どうかみずから疑問視していたのだが
NASAの職員であるジェスコ・フォ
ン・パットカマーが博士の探し求めて
いた回答を提供してくれた。パットカ
マーの提案は、コロニーが地球に対し
てエネルギーを供給できる可能性を検
討すべし、というものであった。

1968年、雑誌「サイエンス」誌
上でピーター・グレイサーはこの問題
について提案を行なっていた。それは
地球上で建造してロケットで打ち上げ
た太陽エネルギー衛星から地上にエネ
ルギーを送るという構想であった。こ
の衛星はマイクロ波によって電力を地



★HYPER SPECULATION★★

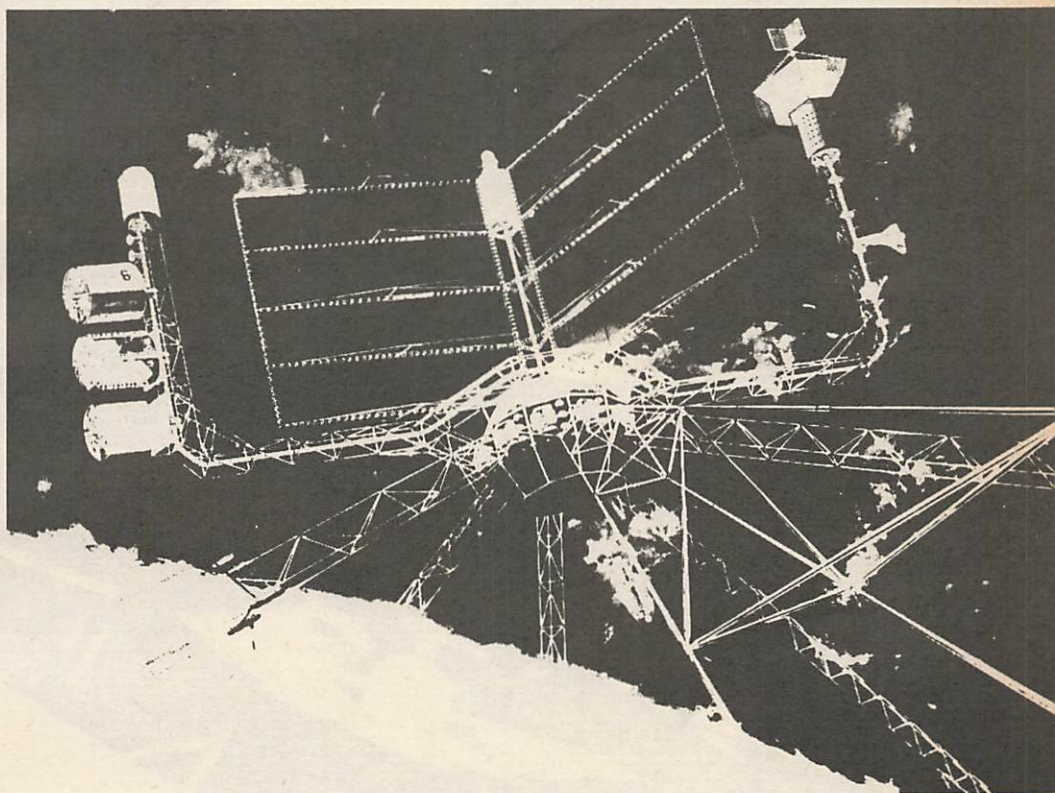
上に送るものである。

オニール博士はグレイサーの提案に興味をそそられた。だが彼は、電力供給衛星は月の資源を用いてスペース・コロニーの内部で作る、という考えであった。完成した衛星を地球の周回軌道にのせ、この軌道を回りながら太陽光線を電気に変換し、ここで初めてグレイサーの提案した方法により地上に電力を送るのである。

地上でパワーサット(電力衛星)を建造し、ひとつひとつを地球の「深さ6400kmの穴」から宇宙空間に打ち上げるという方法はエネルギー問題解決に不要なコストを強いられることになる。というのは、重力の克服に要するコストは、大自然が宇宙飛行に対して課税する「関税」のようなものだからである。

パワーサットの構成部品は地上ではなくスペース・コロニー内で製造することが可能である。コロニーは地球からの資材も部分的に使用して巨大な規模で建造することになるだろう。それ以後は月の資材を用いて必要に見合うだけのパワーサットを宇宙空間に建造する。

この方法ならば、新たなパワーサットを作るたびに「重力税」を支払う必要はなく、コロニー計画の最初の段階



太陽エネルギーを利用するパワーサット(電力衛星)。本体から下方に伸びている軽量トラスの先端には直径3000mの反射鏡をそなえている。U字形の枠組は巨大なラジエターを建造するための仮枠。U字形の右上に長さ30mの宇宙船が見える。この宇宙船と比較するとパワーサットの大きさがわかる。

においてのみ、この「税負担」をすればよいのである。

さて、コロニー計画の第一歩は、地球の周回軌道上で、組立工場ともいふべき「建設小屋」を作ることから始められる。組立工場のほかに、月の岩石から金属を抽出する鉱石処理設備、そしてこの処理設備にエネルギーを供給するための巨大な発電設備も作らなければならない。

組立工場は2千人の作業員を収容できる規模をもち、これとは別に、100人ないし200人程度の作業員が月面に採掘用の基地を建設することになるだろう。

月面基地の主要設備は原子力発電機である。この電力によって月面における夜間作業が可能になり、また「マス・ドライバー」に動力供給を行なうことができる。

マス・ドライバーは月の岩石を宇宙空間に打ち上げる装置で、打ち上げられた岩石は「マス・キャッチャー」により回収される。

月面からあたかも川のように連続的に打ち上げられた岩石は宇宙空間の組立工場に送られ、そこで処理されてアルミニウム、マグネシウム、チタン、鉄、ガラス、酸素などが抽出される。これらはいずれも月の岩石には豊富に

★HYPER SPECULATION★

含まれている。

抽出された金属はスペース・コロニーとパワーサットの建造に使用される。パワーサットのタービン羽根など一部の部品は地球から送り届けなければならないが、パワーサット全重量の90パーセント以上はコロニー内で精製した金属によりまかなうことができるだろう。

また、このようにパワーサットをコロニー内で建造した場合、完成後、地球の静止軌道にのせやすいという大きな利点が生まれる。低軌道に一度打ち上げてから静止軌道まで押し上げる場合にくらべ、速度変更は半分以下ですむのである。

さらに、パワーサットをスペース・コロニー内で建造すると広範囲にわたって地球上におけるような技術的制約をうけないという利点がある。限界まで軽量化を追求したり、またタービンの運転温度を非常に高温に保ったりしなくても、現在の技術水準で十分に設計できるのである。

直径1600m
幅120m

スペース・コロニー計画についてはまず1975年の夏、NASAがスタ

ンフォード大学にほど近い「エームズ研究所」において、「アメリカ技術教育協会」の後援による調査研究を行なった。

エリック・ドレクスラーはハーバード大学およびマサチューセッツ工科大学から6人の学生チームを連れてきていた。ハーバード大学経済学部学生マーク・ホプキンスの研究は、この大計画に要する経費（1千億ドル）および電力衛星の建造による経済的見返りの算定において役立った。

またラリー・ウィンクラーは、宇宙空間で人間が生活する場合の生理的限界に特別な関心を示し、とくに、人工的に重力を生じさせるためのコロニーの自転が人体におよぼす影響に焦点を当てて研究を行なった。

彼が最初に行なった提案によれば、コロニーは直径を180mにし、毎分3回転で自転させれば地球上と同一の引力が得られるというものであった。この場合のコロニーは長さ1600mの円筒形である。

しかし、ウィンクラーの研究には欠点があった。自転速度が毎分1回転を超えるのとトラブルが生ずることが判明したのだ。

つまり、コロニーを円筒形にすることは不可能であり、映画「2001

年宇宙の旅」に登場した宇宙ステーションのように、自転車のタイヤのような形状、つまり円環体になければならないのだ。この場合、直径は1600m以上、幅は120mになろう。

7月末、ジェラルド・オニール博士はワシントンの科学技術委員会宇宙科学小委員会で証言に立った。会議の議題は「宇宙における米国の新しい方向を探る」というものであった。

8月末、この調査研究は終了し、エームズ研究所に多数の報道関係者を集

月面基地の建設

第二章

最初に月にやって来たのは探検家であり科学者であった。彼らは小さくてきゅうくつな宇宙船で月面に着陸し、ほんの数時間滞在しただけで飛び去って行った。彼らは月面上に観測装置をセットし、調査を行ない、岩石を採集した。

この最初の探検家たちがもたらした情報をとくに、われわれは月の古い歴史を知ることができた。

現在では、月の岩石および土の性状、組成が分かっているため、月面に何があるかを推測したり疑問視したりする必要はない。この知識はスペース

めて記者会見が行なわれた。この直後、マスコミがこの研究について多くの記事を掲載し、世間一般の関心も高まっていったのである。

11月になり、科学技術委員会は7月に行なった公聴会に関する報告書を公表したが、同委員会はこの報告書の中でNASAに対し「月面基地、地球軌道上のスペース・コロニー等の先進的計画の基盤づくりのために」、資金拠出を25パーセント増額するよう求めたのである。

・コロニーの建造に着手する際に生きてくるものだ。

スペース・コロニー計画の基盤は、月およびそれ以外の宇宙資源の活用である。地球の資源のみに依存してはスペース・コロニーが実現できる見込みはないといっていだらう。月の資源の活用を考えた場合、近い将来、必然的にスペース・コロニーが現実問題になってくる。

月の岩石はけっして豊かな鉱石というわけではないが、必要性は充分満たしている。アルミニウムの原料である長石類のほか、チタンや鉄の原料にな

るチタン鉄鉱をも含有している。また地球上ではたいして役にたたないが宇宙空間では価値の高いシリカ（無水ケイ酸）とか、金属やケイ素に化学結合した状態の酸素も含んでいる。

宇宙空間にひろがる太陽エネルギーを利用すれば、これらの岩石を分解して種々の金属や酸素を抽出することができる。

月面作業の 第1陣

さて、コロニーを建設するためには毎年約100万トンの月の岩石を宇宙空間に運び出さなければならない。この作業のため、月面には岩石を採掘する技術者が常時100人程度必要になる。

ろう。

彼らの仕事はかんたんである。月面で必要な資材を集め、宇宙空間で回収できるように打ち上げればよいのだ。

まず月の真空状態の中でも動きまわれるように設計されたブルドーザーとパワートレーサーをもち込み、つぎに「マス・ドライバー」と呼ばれる装置を作り上げる。

地球から遠くはなれ荒涼とした月面で働く彼らの生活は厳しいものになると予想される。したがって、月面では一定期間——1年ないし1年半——仕事をすると宇宙船で地球に帰ることになる。

また、最初の基地建設が終了したあとの仕事は比較的単調で機械的なものになるはずである。そのため、重要な職務上のポストには交代であったり、友情を分かち合うことになろう。というのも、そのスペース・コロニー計画の成否は彼ら全員の肩にかかっているからである。

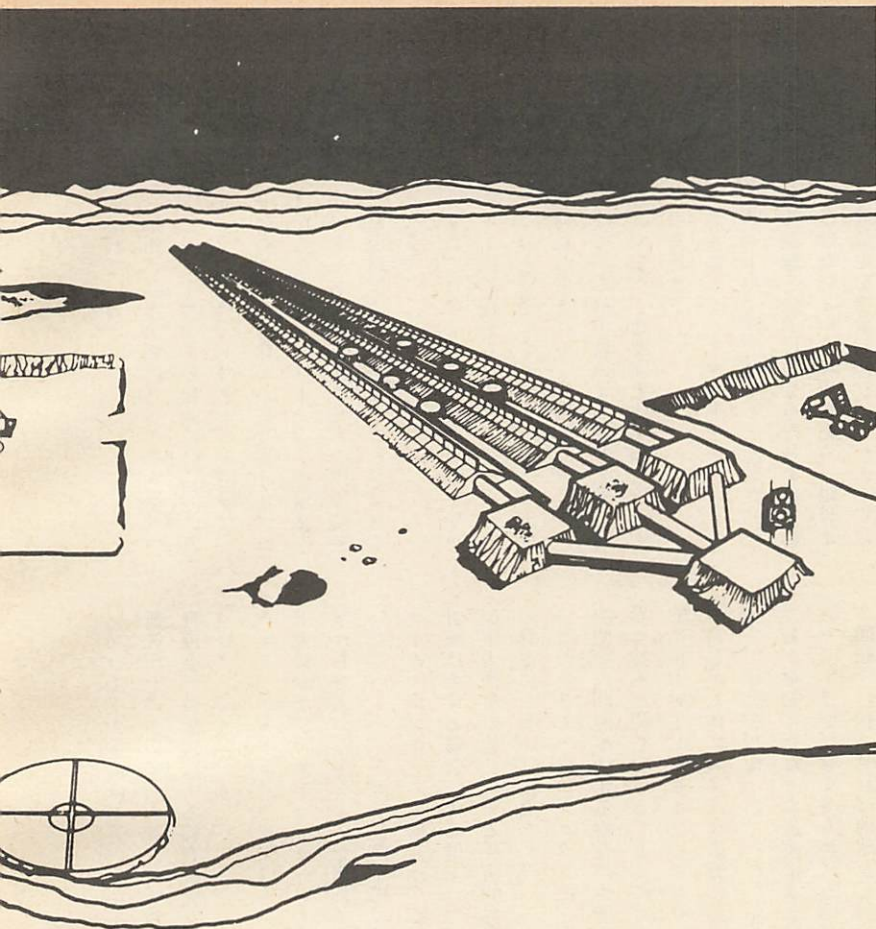
人数からいえばスペース・コロニーの建設にたずさわる技術者・作業員は月面の採掘技術者の数を上回るようになるが、作業の開始は月面の方が先である。スペース・コロニー計画の初期の段階で月面基地を建設し、この基地が完全に機能しはじめたあとで初めてコロニーの建設開始が可能になるのだ。

したがって、コロニー計画における最初の月面飛行の目的は、基地建設に適した場所を探すことである。その後間もなく建設予定地に小さな、いわば鉱山町を作ることになるが、最初はロケットからおろした貨物運搬容器ばかりが並ぶだろう。

この第1回目の飛行では主要な作業機能を満たせるだけの基地を建設することはできず、少人数の第一陣と彼らが月面で当分生活するために必要な機材を運び込むことになる。彼らの任務は後続の本隊が到着するまでに準備作業を行ない、ひき次ぐことである。

最初のロケットはこのほかに採掘用の機材を運ぶことになるが、なかでも重要なのは、除雪機のような働きをする「ソイル・ブローア」で、やわらかい土をすくい上げて片側に積み上げていく。また積み上げた土や岩石を運搬するトラクターも同時にこのロケットで運ばれることになる。

貨物運搬容器の中にはこのほかにきわめて重要な、取り扱いに慎重を要する装置がおさめられている。準備期間用の小型原子力発電機である。太陽のエネルギーを豊富に得られる月面に原子力発電機をもち込むのは、アラブ諸



スペース・コロニー



月面基地における採鉱運搬作業の想像図。左側後方ではパワッシュヨベルで月の地表の岩石を採取している。右側の設備は、岩石を1個19kg程度のパッケージにして宇宙空間のスペース・コロニーに向けて発射するマス・ドライバー。3列に並んだマス・ドライバーから発射された岩石パッケージは6万4000kmの距離を2日間で飛行してスペース・コロニーのマス・キャッチャーで回収される。

国に石油をもち込むようなものではないかという意見が出るかも知れない。だが、月面では1カ月のうち2週間しか太陽光があたらず、これに対して原子力発電機は休むことがないのである。

この発電機は重量100トン程度の小型の装置である。月面では重力が小さいといっても16トンにはなる。したがって発電機を設置するにはトラクターが必要である。

まず作業員が滑車とウィンチを使って発電機を車輪付きの台車の上に降ろす。次にトラクターが据えつけ場所まで運搬する。別の作業員は、放射能から作業員を保護するため発電機の炉心の周囲にソイル・ブローを使って土壁を築く。また、発電機を冷却して反応

炉が正常に発電機を発揮できるようにするため大型のラジエターを設置し、さらに電力を基地に導くための電線の敷設工事を行なう。

貨物運搬容器のいくつかは人員が生活するためのカマボコ型の居住施設に転換できるような構造となっている。この設備は、基地作業員が月面で生活していることを少しは忘れることができるくらい快適さをそなえたものである。

これらの居住施設は、月着陸船から離れた場所に運搬し、ソイル・ブローを使用して全体を月の土砂で1~2mの厚さにおおふ。これは宇宙線や太陽爆発の影響から保護するためであるが、施設内部の温度を快適に保つうえでも効果的である。

宇宙空間においては、太陽に向けた表面を白く塗装するか逆に黒く塗るだけでほとんどの場合、温度調節が可能であるが、月面においては昼夜のサイクルがあるためそれほどかんたんではない。この場合、土砂でおおふことにより、温度の極端な変化を防ぐことができるのである。

一般に部屋を冷やすよりも暖める方が容易であるが、これは宇宙空間においてはいっそうはつきりしている。そのため、月面上の居住施設に日除けをほどこして日光が当たらないようにするのである。こうすると、施設をおおう土砂が絶縁材のはたらきをし、内部の熱はゆっくり外に洩れるようになる。しかし作業員のからだや各種の装置類が熱を発生するため、内部ではつり合いがとれて常に快適な温度が保たれるのである。

最後に、原子力発電機の電力によって水素と酸素を発生する電気分解槽を設置すれば、月面基地の第一段階は一応の完成をみる。

基地の作業員の食事は、宇宙飛行士の通常食と同じものになる。つまり凍結乾燥した肉と野菜、スティック状にした各種食品などで、いずれも燃料電池から発生する水でもとして食べるものだ。

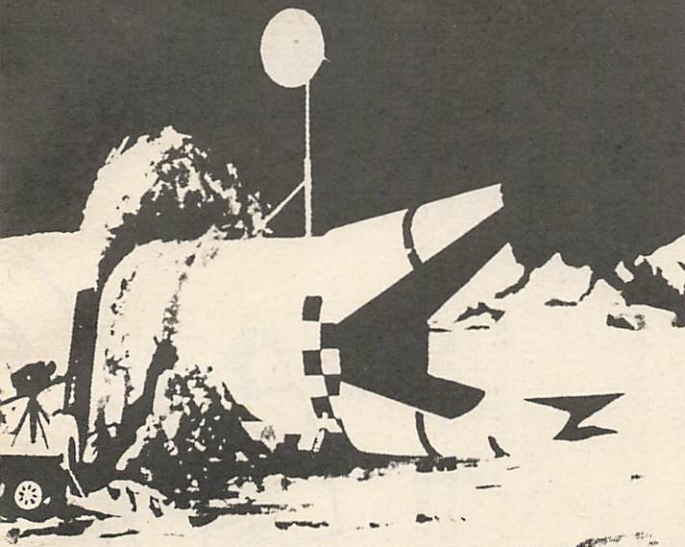
原子力発電機とマス・ドライバー

これで月面基地を拡張し、スペース・コロニー計画実現のカギになる主要設備を建設する準備がととのった。主要設備の建設は、後続のロケット——おそらく全部で20基になるだろう——の到着と併行して行

なわれ、完成までに3年から4年の期間を要する。これらのロケットのうちのいくつかは、交代する月面作業員を地球に連れ戻すための帰還用ロケット段を運び込むことになる。

しかし、大半のロケットは新たな月面基地要員、月面居住設備、あらゆる種類の装置、食糧、燃料などを地球から運んでくる。その中には月面基地における2つの重要な設備が含まれている。主原子力発電プラントと

COLONIES IN SPACE



マス・ドライバーである。

この原子力発電プラントは20万キロワットの出力をもち、1基で人口10万人の都市の電力をまかなうことができる。電力の一部は基地に回され、電気分解槽、液化ガス発生器、通信機器、温水装置などに使用されるが、大半はマス・ドライバーの動力源として消費される。

マス・ドライバー」というのは電動式の打ち上げ装置、つまり一種の電磁式カタパルトである。

この装置により、月面で採取した岩石のかたまりを月の引力からの脱出速

度(秒速2・4 km)に加速してやる。

昼夜の別なく毎秒1個ないし2個の割合で発射された岩石のかたまりは宇宙空間を飛行するが、月の引力に引っぱられて曲線を描きながら徐々に速度が落ちていく。発射から2日後、岩石は月面から6万4000 kmはなれたキャッチング・ポイントに到達し、そこで回収される。

これまでのところ、このマス・ドライバーに類する装置が作られた前例はない。しかしながら、現在までに得られた技術工学的成果によって、現時点でもきわめて詳細なマス・ドライバーの設計が可能である。

この種の設計は高速鉄道用としてすでに実用化に向かっている。長年、航空機とスピードを競えるような鉄道の建設に大きな関心が払われてきたが、近年になって磁気浮上方式とリニア・モーター推進方式の組み合わせによるHSST(高速地上輸送機関)が脚光を浴び、急速な開発が進められている。マス・ドライバーにはこの技術を応用することになる。

このようなホイールレス・レールロード(無輪鉄道)の

出現は今後の輸送機関の開発において自動車や航空機と同様の重要性をもつものだが、このHSSTを最初に実用化するのには日本になりそうである。日本の国鉄は1972年6月25日、リニア・モーター方式の実験車を初めて走らせたが、この日は輸送史上において、ライト兄弟が最初の飛行に成功した1903年12月17日にも匹敵することになる。

この方式は、超伝導磁石がアルミニウムの軌道上に車両を浮き上がらせるものである。車両が停止している場合、磁石の浮揚力は発生しない。しかし、速度が時速30 km程度に達すると、磁力線は軌道上の金属を自由に通り抜けることができなくなって反発力が生じ、その結果、浮揚力が発生する。時速約100 kmに達するとこの効果はほぼ100%発揮され、磁力線はほとんどはね返されて浮揚力もマキシマムに近づく。そして、これ以上の速度でもこの反発力はほとんど変化しない。

一方、車体を推進させるにはさまざまな方法がある。もっとも有望視されているのは、車体上の強力な磁石に作用するリニア同期モーターによるものだ。

リニア・モーターは電動モーターの一種で、回転によってトルクを発生す

る原理は共通だが、普通のモーターのように電線を巻いて磁界を作るのではなく、磁界を軌道に沿って直線状にのばし、車体側の電機子がこの磁界との間にわずかのすきまを保ちながら回転してゆくものだ。

したがって、リニア・モーターはトルクを発生するというよりも、直線に沿って加速力を発生するという方が適切である。

このように磁力によって浮き上がりリニア・モーターによって走行する列車は、ちょうど磁力の波にのるサーフボードだと考えればわかりやすい。移動する磁力の波の前側の斜面にサーフボードがのり、波はこのサーフボードを滑らかに運ぶように常に高さや速度を調整しながら前進する。この調整が自動的に行なわれるため「同期」モーターと呼ばれるのである。

この技術はそっくりマス・ドライバーに応用することができる。月面基地の建設のために2万トンの資材を地球から月へ運び込むことにより、月からの重量の1千倍の未処理資材をスペース・コロニーに送り込むことが可能になるのだ。

ロケットを使用したのではこの方法とは比較にならず、それはちょうど飛行機による輸送量がパイプラインによ



月面基地建設の第一段階でロケットの一部を居住施設に転用し、放射線などから保護するため、ソイル・ブローアーを使用して土砂でおおっているところ。この土砂は内部の温度を調節するうえでも有効である。左上に見えるのは地球。

る輸送量には及びもつかないのと同様である。

このマス・ドライバーと原子力発電機は1個150トン程度のブロックにして地球から月に送られる。この重量

は使用するロケットの積載能力によって決定される。

マス・ドライバーの場合、重量の大半はレール部品、つまりリニア・モーターの軌道側の部品で占められることになる。というのも、マス・ドライバーは見た目には鉄道線路のような外観を呈するからである。

鉄道レールを敷設する場合のように長クギを打ち込んだりはしないが、長さ30mほどのアルミ製の軌道を溶接で接続し固定していく。このアルミ軌道は1本の重量が月面上で180kgほどである。

軌道の先端には射撃の標的のような光学照準器を装着する。この装置により軌道の方向と直線度の調整を行なう。

一方、主発電装置の設置はマス・ドライバーよりはるかにたいへんな仕事である。分解して小グループに分け、いくつかのロケットに分散してもなお非常にかさばり、そのうえ慎重な取り扱いが要求される。発電機本体、タービン、反応炉冷却水循環システム、巨大なラジエターパネル、監視装置、安全装置、それに反応炉の炉心など、全体で1千トンにも達するだろう。

組立作業はトラクターその他の機材

を使用してゆっくりと慎重に行なわれる。

作業に使用する機械類の電力は燃料電池から供給し、燃料電池用の燃料は小型原子力発電機の電力により作り出す。

こうして、マス・ドライバーの最後の軌道が敷設され、原子力発電プランの最後の部品のとりつけが終わると、月面基地建設の主要段階は終了する。いよいよ月面からスペース・コロニーへ資材を供給する日が近づいたのだ。

(つづく)
矢沢潔訳

好評発売中 やさしい アニメーション のはなし

ジェスパ編集局
蜻蛉舎発行
文久書林発売

アニメーションむかしむかし
はじまりからマンガ映画まで
アニメーション作家群像
国内編 / 外国編
国内作品と外国作品
アニメーションのできるまで
作品制作に使われる道具たち
制作の技術・効果
アニメーションと音楽
国内アニメーション制作団体
関係出版物目録

¥600 送料140

■ 文久書林

〒113 東京都文京区白山1-29-12

電話(03)813-2495 振替 東京4-2521番

●太陽物理学の最前線(2)

私たちの太陽系は、一体どのようなようにして誕生したのだろうか。天文学、核物理学などの最新理論を検討しながら、太陽のルーツを探ってみよう。

朝、目がさめる。外は明るい日ざし
でいっぱいだ。きょうはいい天気だ
な、そう思うと身体じゅうに活力があ
ふれてくるのを感じ、張り切って寝床
を飛び出す。さんと降り注ぐ陽光
をあびて、この地上の生きとし生ける
あらゆる生命がいのちの喜びを歌って
いる。

文明への道を歩みだした古代人が、

太陽を生み出した「ダマゴ」

太陽の出生の謎に迫る方法には3つ
ある。天体観測にもとづく方法と、宇
宙化学による方法と、核物理学から推
定する方法とである。

天文学者のボークや、スピッツァー
らは、星は胞子(グロビュール)から
生まれると考えている。われわれの太
陽も宇宙的にみれば、ありふれた平凡
な星にすぎない。だから、たぶん胞子
こそ、太陽を生み出した「卵」だった
のだろう。

まさきに崇拝したのが太陽だった。
その気持を察するに難くない。まこと
に、太陽なくば地球なく、生命は育ま
れず、われわれがこうして人生をおく
ることもなかったことだろう。太陽が
いかにしてこの宇宙に誕生したか、そ
れは人生とはなんぞやという古来の疑
問の解決とも決して無縁ではないので
ある。

胞子というのは一口にいえば、宇宙
塵の巨大な塊りだ。その直径は大きい
もので1・5光年ぐらい。1立方セン
チメートルあたり1万個の水素原子を
含んでいる。銀河星雲の星と星の間に
漂う水素原子の平均密度が、平均して
1立方センチメートルあたり100分の
1個にすぎないのと比べると、10
0万倍も濃いのだ。
したがって、光を通さず、望遠鏡の
視野に黒いシミのようになってうつ

る。たとえば、南十字星のそばにある
俗に「石炭袋」(コールサック)とよ
ばれる暗黒星雲がそれである。これは
肉眼でも、夜空の大きなシミとして眺
められるほど巨大で、質量は太陽の13
倍、いいかえれば太陽を13個産める勘
定になる。

水素原子は、宇宙でもっともたくさ
んある物質であり、星をつくる材料に
なり、現在でも銀河の中心部から周辺
部に向かって絶えず噴きだしているこ
とが、電波天文学の方面から最近わか
ってきている。これらの水素原子は、
銀河空間を長い間漂ううちに、おたが
いの引力によってしだいに寄り集ま
り、大きな塊りになっていく。そして、
ある程度大きくなると、塊りの中心部
に向かって収縮をはじめ、だんだん小
さく、より濃密になりだす。

気体を圧縮すると、熱を発すること
はよく知られている。宇宙のなかの巨
大な水素ガスの塊りにおいても同様
で、引力の作用により自己凝縮してい

謎の生

くと、その中心部では温度がぐんぐん上昇していく。なにしろ質量がものすごく大きいので、中心部の温度も何百万度という高い温度に達する。こうして中心部に最初の熱核融合反応が起こり、光を発しはじめる。

気体は熱すると膨張する。そこで中心部は自己凝縮をやめて、膨張に転ずる。ところが、外部からはまだ収縮力がかかっているの、内部の膨張しようとする力と、外部の収縮しようとする

孵化した若いヒナの星群

中心部に発したこの圧縮作用の高圧衝撃波は、このようにして周辺部に広がっていきながら、途中でぶつかる濃密部を団子にまらめて星に変え、比較的希薄な部分はそのまま吹き飛ばしてしまふ。しかし吹き飛ばされた部分も吹き飛ばされながらしだいに圧縮されていき、やがてだんだん濃縮して、これまた星に変わっていく。しかも、この圧縮衝撃波の進行と、誕生した星からの紫外線の刺激によって、希薄な水素ガスは電離して発光しはじめ、全体として、大暗黒星雲は膨張しながら発光星雲に変わっていく。つまり、タマ

る力がぶつかる部分には、すごい圧力がかかり、水素ガスを圧縮する。

全体的にみると、このような大宇宙塵雲の内部の密度は一樣でなく、ところによって濃い、薄いがある。たまたま濃い部分に膨張する高圧ガス殻層が触れると、その部分は、瞬間、強力な圧搾機にかけられたように加圧され、1つのまとまりになる。もちろん加圧されるのだから熱を発し、光を放出します。すなわち星の誕生である。

ゴの殻が破れて星のヒナが姿を現わすわけである。

このタマゴの破れるところは、理論だけでなく、現実に望遠鏡によっても観測されている。ペルセウス座シータ1星付近のB型星の星団がその一例で、孵化したばかりの若いヒナの星群だと目されている。この星団は、約17個の青白色の高温の巨星からなり、130×65光年の範囲に群がっている。そして全体が毎秒約12キロメートルの速さで広がっているのである。この速度から逆算して、この散開星団は130万年

宇宙塵雲から生じたと推定されている。しかもまだ、青色星団のまわりには、濃い宇宙塵が残っていて、明暗の縞をなしているのは、まさにタマゴの割れ目ともいえるだろうか。

このように集团的に誕生した星々をソビエトの有名な天文学者アンパルトウミヤンは、アソシエーション(星組合または星群落)と名づけている。これらの群れをなす星々のなかにはいちばん最初に発生した中心部の星や、その星から生じた圧縮衝撃波でつくられた第二次星や、さらに第二次星から発生した圧縮衝撃波によって、やっと生まれた第三次星などが、おそらくごっちゃに混じっていることだろう。今のところ、まだそれぞれの段階を見分けるところまでいっていないが、いずれ観測が精密化すれば、たがいに区別することも可能になるう。

太陽もかつてはアソシエーションの一員としてたくさんの兄弟たちといっしょに誕生したのであるうが、一本立ちになってすでに久しく、少なくとも45億年の歳月を経たものと推測されている。いったいどこで生まれ、何人の兄弟がいて、みなどうしているか、ぜんぜんわからないのである。だが、太

誕生太陽太

陽は銀河面でも星のわりあい密集した局部恒星系に属しているのだから、そこから元の縁者の見当が皆目つかないというわけではない。

研究がもっと進めば、太陽の兄弟たちの消息がつかめるようになるであろう。生まれた場所もみつかるかもしれない。

原始太陽をめぐる巨大円板

何年前か、宇宙化学の第一人者でカリフォルニア大学の名物教授H・C・ユーレイ博士が日本を訪れ、各地で講

ない。

そして遠い遠い未来のいつの日か、わが太陽の兄弟星の惑星人たちが、みな手を組んで、離ればなれになった星々をふたたび1つに結びつける、そういう超スケールの夢をみるのも悪くはないであろう。

演会が催された。演題は「太陽系の起源」という地味な話だったにもかかわらず、満員の盛況で、こんなに同学者

がいるのかと一驚したのだが、その多

くは、音にきこえた博士を一目見んものとの知的ヤジ馬だったらしい。その証拠にその頃、太陽系の起源に関する目ぼしい研究は、わが国では数えるほどしか行なわれていなかった。しかし、この講演会以来、日本におけるこの方面の研究は大いに盛り上がり、今では世界の第一線をリードするまでになった。学問的に未解決の問題の多い太陽と地球の起源、あるいは天文学と地質学の境界領域を開拓する仕事に真面目から取り組むことは、非常にやり甲斐のあることではなからうか。

それはさておき、博士の太陽誕生論は、隕石の観察に想を得ていた。隕石の起源については、これまで単独の母惑星の爆発によって説明されてきたが、隕石の構造組織をみると、そう簡単にわりきれないのである。岩石のこまかい破片や滴状物がいっしょになって固まっただけで、この特徴ある構造組織をもつとも合理的に説明するには、どうしても太陽系をつくりだした物質が相互に何度も衝突したと仮定しなけ

ればならない。たがいの衝突による破壊と再結合だけが、隕石のこみ入った組織の謎を解くことができるというのである。そして次のように太陽の誕生過程、つまり作り方を説明している。

50億年ぐらいい昔、超新星が爆発し、ガス状星雲が発生した。この爆発ガスは、最初高温だったが、膨張しながら冷えていって、1500度くらいに落ちたとき、鉄や珪酸塩の固化がはじまり、それは現在の月ぐらいいの大きさの半固体の物体となった。

さらに5億年たったころ、ガスと固体雲の温度は500度くらいまで下がり、重力による収縮が起りだした。すると中心部の温度が上がりだし、ついに熱核反応の火がついて、ここではじめて太陽が産声をあげるようになった。その一方、中心部へ落下せずに残った物体は、原始太陽をめぐる巨大な円板をつくりだし、2億年ほどのうちに惑星や衛星に変わっていった。

現在、私たちの頭上に見える月は、その当時の「原始小天体」(プロトプラネット)のなごりで、さいわい衝突をまぬがれ、できたての惑星に吸収されることなく残存したものだといわれている。つまり月は太陽よりも古く、太陽の先輩格にあたることになる。

南十字星のそばにある暗黒星雲コルサック(石炭袋)。肉眼でも、夜空の巨大なシミとして眺められる。これが、星を生む胞子と考えられている。



太陽物理学の最前線

宇宙の星々の作られ方

原始小天体のなかのいくつかは、たがいに衝突でなく、静かに触れあい、あつちこちで2つ以上がくっつき、融合して、のちの惑星を生みだす土台と

このユレイ博士の起源学説によれば、太陽系はかつて考えられたようにガス塵雲→太陽→惑星→月の順にできたのではなく、ガス塵雲→月→太陽→惑星の順でつくられたことになる。い

太陽だけではない。宇宙の星々もみな同様の集団化(クラスターリング)によってつくられた、とハーバード大学天文台のD・レイザー博士は唱えている。

それによると、有名なアインシュタインの相対性理論から、宇宙の膨張はそれが最高の核密度に達するとともに開始された。原始宇宙が爆発したとき、その密度は $100 \times 10^{26} \text{g/cm}^3$ だったと計算されている。

最初の大爆発により、この超高密度物質は大きく分裂し、さらに小分裂をくり返しなが

なった。そのほかは、たがいに激しくぶつかってこなごなのかけらとなり、隕石の組織にみられるこまかい破片をつくりだした。

多数寄り集まって、もっと大きな塊りとなり、惑星や、恒星や、銀河系に進化していった。太陽が生じたのは、原始宇宙が爆発してから1年以内のことだった、とレイザー博士は理論を思い

宇宙の年齢を200億年とすれば、太陽はだいたい60億年くらい前になつて、ようやく産声をあげた程度。宇宙の始まりから太陽の誕生にいたるまでに、中間段階がなおいくつかあったことを暗示している。

こうしたユレイ博士の「プロトプランेट説」にしても、レイザー博士の「クラスターリング説」にしても、アンパルトゥミヤン博士の「アソシエーション説」と決して矛盾してはいない。それぞれ一長一短があるとはいえ、考え方は共通しており、観測事実と照らし合わせて、いつかきつとより正しい理論に統合されるに違いない。

たとえば同じ一連の宇宙進化過程でも、アンパルトゥミヤン博士は、始原高密度物質の分裂崩壊プロセスをより基本的と考えるのに対し、レイザー博士は、拡散物の密集集団化のプロセスを、より主要と考える。これはソ連系の天文学と欧米系の天文学との基本的な物の考え方の相違にもつながっている。

月は原始状態で化石化

もう一つ、太陽の^{また}の母を探る方法がある。いまなお太陽系誕生の原始状態を保つ月面からの脱ガス現象だ。それはしばしば月面の噴火現象と混同されるが、月面の亀裂から噴出する大量のガスは、太陽系始原の頃の元素比率をあまり大きな変化なく表わしていると考えられる。

コズイレフは月面のアルフォンス山で観測された噴出ガスの $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値を3としていた。ところが地球上では平均 $^{12}\text{C}/^{13}\text{C} = 98.9 : 1.1$ となつていたのだ。この大きな差を説明してコズイレフは月が地球とは違

った方法でできた証拠だといっているが、私はそうは思わない。地球上では長い年月の間に地質作用が働き、その上、生命活動が地表を改変してきたので、元素の再配分が高度に進んでい

て、近年発見された天文学最大の謎、クエーサー(準星)やブラックホールや星雲大爆発の問題とも関連し、その解決を混乱させている。たぶん、両者を統合する新理論ができたあかつきにはじめて太陽物質をつくりだしたものと天体の姿、すなわち太陽の生みの母の姿がつきとめられるのであろう。

それに対して、月はほとんど原始状態のまま化石化して今日にいたったのだから、元素の比率に差がでない方がかえって不思議なくらいだ。地球上でも、地質作用や生命活動のなかった誕生時代には、きつと $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ は3になつていたに違いない。

次に太陽の $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値をみると、これも地球のそれに近く大きい。ソ連のシュミット博士の学説のように、太陽が宇宙空間から直接、引力で引っぱり捕獲した無数の宇宙塵から惑星が誕生したのなら、太陽と地球と月における $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値がそれぞれ違つていても筋はとおるが、私の主張するように太陽も地球も月も同じ原始宇宙物質の雲から生成したとなると、太陽の $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値が月のそれと大きく異なることはないはずなのだ。そこでそれほど著しい

Vanguard of Science

太陽物理学の最前線

差がでてきたのは、太陽内部の核反応のためと考えなければならない。

太陽内部の核反応は理論物理学者ベーターとワイゼッカー両博士の手で解明された。すなわち炭素と窒素を仲立ちにして、水素4個がヘリウムに変わるとき、エネルギーを放出するC—N循環反応理論だ。その反応式は次のようになる。



この反応の平衡状態では $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値は70になる。むしろ、太陽における

2つに分類できる星の種類

星の種族という概念を最初にいだしたのはアメリカの天文学者ハーデで、星の群れを大きく2つに分類し、《第I種族》、《第II種族》と名づけた。第I種族の星はスペクトル観測からして重元素が多く、運動速度が小さく、銀河面に分布している。これに対して、第II種族の星は、軽元素が多く、運動速度が大で、銀河中央部から

$^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値は、この核反応によって、始原状態での値から、進化したすむにつれてだんだん大きくなり、現在にいたったのだ。

現に $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ がずばり3のスペクトルを示す星があり、その星は太陽型星(G型星)に進化する一手手前の状態にあるR型星である。そのR型星の $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ をよく調べてみると

$$^{12}\text{C}/^{13}\text{C} = 3, \quad ^{12}\text{C}/^{13}\text{C} = 50$$

の2つの群れに分かれた。そして $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ が3の星は《第II種族》の星に分類されることが判明した。太陽は《第I種族》の星に属するので《第II種族》の星とは根本的に性質が異なっている。 $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ が50以上の星の方が本当の太陽に進化する一段階前の星とされよう。

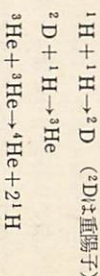
そこを中心とした大きな銀河球内に散らばっている。この分類をもとにして、新しい星の進化論が組み立てられた結果、第I種族の星は第II種族の星が生まれ変わってきたと考えられるようになった。

この点、混乱を起こさぬように、もう一度くり返せば、第I種族の星から第II種族の星が生まれたのではない。

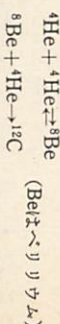
その逆なのだ。最初ハーデが命名するとき、まだ星の進化論まで考えていなかったもので、自己中心的に太陽の仲間の星を第I種族と名づけてしまった。これをそうでなく第II種族としておけば、はるかに覚えやすく誤解が少なかった。同じことが電気学の方でもあり、電流は電子の流れの方向と一致せず、プラスからマイナスに流れると定義している。電流の電子論は、あとから生まれたのであり、電流の方向についての最初の定義、約束を今さら変えられないのである。

コロナグラフで撮影された噴出状紅炎。紅炎というのは、太陽面物質が数万キロ以上も吹き上げる現象だが、噴出状紅炎は上昇運動がとくに著しい。

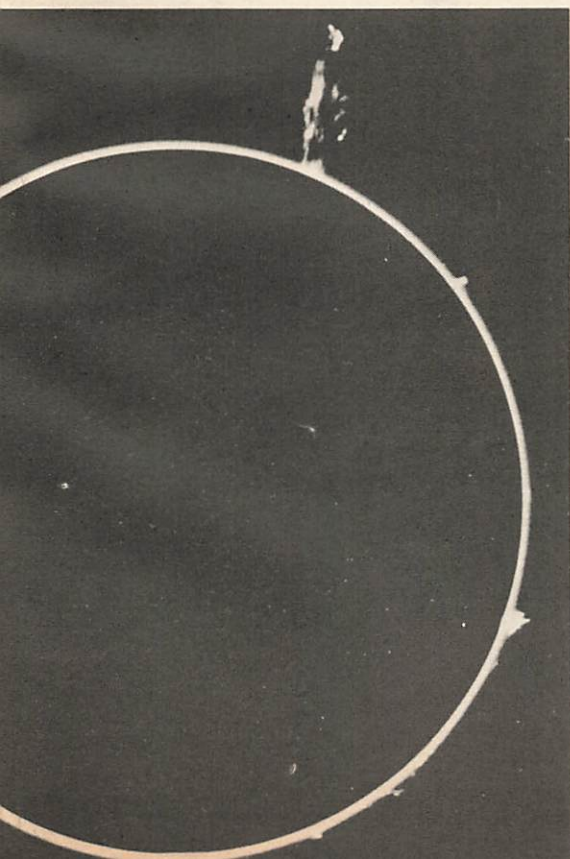
さて本題に戻って、新しい恒星進化論によれば、第II種族の星は原初の宇宙の水素ガス雲の中から誕生した。この最初の水素星の内部ではP—P核反応が進行した。Pは水素(H)の原子核の陽子で、反応は次のようになる。



この反応がかなり進んで内部温度が1億度に達すると、別の反応が起こります。

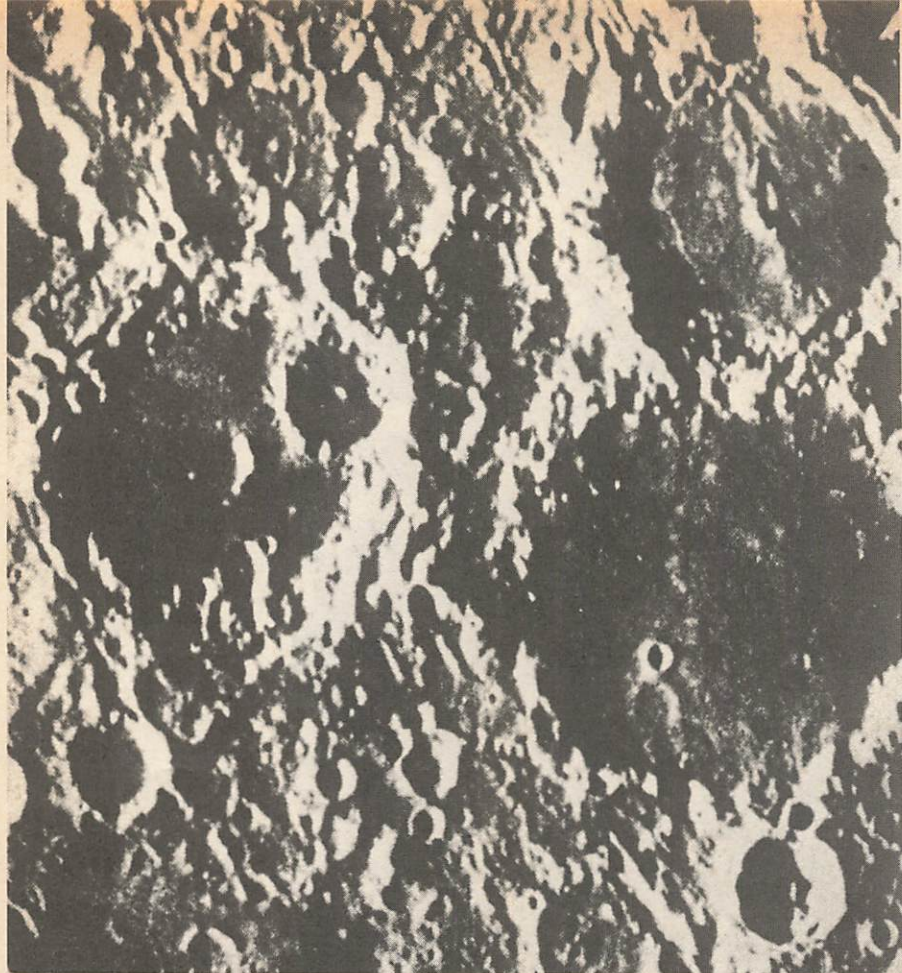


さらに温度が上昇するにつれて、 ^{12}C が ^4He をとりこみ、つぎつぎに ^{16}O 、 ^{20}Ne



オン²⁰Ne、マグネシウム²⁴Mgをつくりだす。この反応は鉄をつくりだすところまでいくとストップし、ために星はつぶれて爆発。かくして元素は宇宙空間にばらまかれる。

カイバーの撮影した月面写真。右上に見えるのがアルフォンسس・クレターである。ソ連のコズイレフ博士は、ここで観測された脱ガス現象に注目して、月が地球とは違った方法でできた証拠だといったが……。



ばらまかれた星のなれの果ては宇宙空間を漂ううちに、再び重力で集合収縮して新しい星となる。この第二代目の星の内部では先に説明したC—N循環反応が行なわれるが、そこに生ずる¹³Cが大きな役割を演じて蒼鉛までの重い元素をつくりだす。しかし反応はそこでまたストップしてより重い元素をつくれなくなる。で、星はまたまたつぶれて爆発、その瞬間に残りの反応が進

自己進化する生きたシステム

ところで、第二代目の星の内部での元素変換を調べると、理論からC—N反応の理想状態を割りだせば、それぞれの核反応率と温度(T)の関係から、

$$^{14}\text{N}/^{13}\text{C} = (440 \times 10^6 / T)^2$$

$$^{12}\text{C}/^{13}\text{C} = 4.6$$

となる。そこで隕石の分析と太陽スペクトルから推定した¹⁴N/¹³Cの値168をあてはめて計算した結果、太陽系の元素は3400万度に達する星の内部のC—N反応の生成物だろうとされていた。けれどもすでに述べたようにソ連のコズイレフ博士の観測により、太陽系をつくりだした宇宙塵雲の¹²Cは現

行し、92個の元素が滞りなく形成された、と理論物理学者たちは計算した。

現在、地球上には92個の元素がそろっているから、おそらくこの第二代目の星のなれの果ての漂う宇宙塵雲の中で形成されたのだろう。つまり太陽は第三代目の星だということになる。このような理論からの要求もあって、最近では星は種族どころか種類に分類された。

在の地球上の¹³Cの3倍あったとわかったわけで、この値を用いて計算しなすと、C—N反応の温度はガクンと下って620万度になってしまふ。

この程度の温度では、P—P反応の方が能率がよくなる。しかしながら、第二代目の星の内部の元素変換反応は主として中性子捕獲によるものなので低温でも別にさしかえないだろう。一方、第II種族のR型超巨星は温度が低く、太陽内部の2000万度級にまで、まだ達していない。ここでは、おそらくP—P反応が主流になっていると考えられるので、¹²CがPを取込んで



^{12}C になる反応が生じうる。 $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ が 3 になるのは、この種の反応の平衡状態を示しているとみられよう。とすればわが太陽の先代は、この R 型のしかも二代目の星で、C—N 反応を起こさないうちに死滅したのかもしれない。

正しい解答は、これからの研究が与えてくれるだろう。

1969年10月、長野県の野辺山太陽電波観測所に設置された160MHz太陽電波干渉計のアンテナ群。太陽電波は、静かな太陽からの電波と活動期の電波とに大きく分けられる。

もう一つ、別の可能性がある。星のなれの果ての宇宙塵雲は空間を漂ううちに、他の種類、つまり異なる元素組成の宇宙塵雲と遭遇し、互いに混合したのかもしれない。もしそうなら、コズイレフ博士も暗示しているように、地球と月とは、一つにまとまってはいないが、場所によって $^{12}\text{C}/^{13}\text{C}$ の値に違いのあった宇宙塵雲から生成したとも考えられよう。そうすると、R型超巨星との関係は一元的に決まらなくなる。しかし、この考え方は、学説としては首尾一貫しないものだ。むしろ逆に、今後、より精密な月面の脱ガス現象の観測を基礎にして、それらの問題が再検討されなければならないだろう。

ともあれ、以上見てきたように、太陽の研究はひとり太陽の研究にとどまらず、広く月の研究とも関連するのである。たとえば、ただ単に月面の小さな山がガスを噴出した現象にしても、もっと大きく太陽と宇宙のすべてにつながりをもつ、広範にしてかつ興味深い問題であり、それはとりあえず、一つの生きた自己進化するシステムとして、その中で起こるどんな小さな現象も互いに相関連し、その本質と不可分にかかわるといって、新しい宇宙の見方を、われわれの前に呈示していることを悟らねばならぬのである。



〒798 重力研究所
宇和島市中央局私書箱33号

空飛ぶ円盤の科学研究誌

宇宙艇 隔月刊 B5判 (増頁)

内容 A) 空飛ぶ円盤の理論研究 B) 空飛ぶ円盤の試作
C) 時間反転機の理論研究と試作

☆ 部分品を頒布します (カタログは、宇宙艇巻末にあり)

誌代 4,000 円 (6号分)

入会金 500円 (誌代にプラスのこと)

振替 徳島 28986 (又は、現金書留にて・切手は不可)

☆ 超相対性理論 (原著) 定価 3,000 円

発売中

〒 200 円 (同じく切手は不可)

超能力を強める

ESPトレーナー (超能力開発訓練機)



10,000円

ESPとは一般的には超能力と云われます。ESPトレーナーによってテレパシー (遠隔知覚)、プレコグニション (未来予知) クライヤボヤンス (透視) などの能力を高めることができます。

デラックス

ESPカード (超能力実験用)



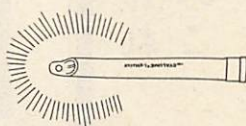
1,200円

太陽、月、金星、木星、冥王星のシンボルマークのついたカードが各5枚づつ、25枚で1組です。ESP能力の有無や程度を実験したり強化もできます。又、友人などとゲームとしても楽しむこともできます。

化学の灯・サイリウム (アメリカ製)

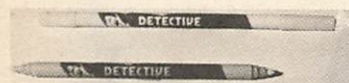
電気ではありません……

化学的に発光するサイリウム。水の中でもOK、パーティーなどのムード照明にも最適です。キャンプや登山にもどうぞ。



(長さ15cm) 1,000円

ラブ・サインペン



(西独製)

300円 (切手で可)

細い方で、字や絵を書くと透明の液体が出て何も書いてない様に見えますが、反対の太いペンでなぞるとアブリ出しの様に書いたものが浮き出できます。ラブレター、交換日記、試験勉強に使しましょう。

UFO? ミラージュ 三次元実像

(アメリカ製)

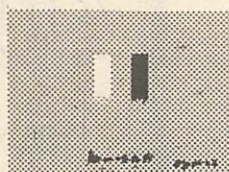


直径約34cm
高さ 9cm
15,000円

2枚のパラボラ鏡による、3D Illusion

鏡の底に置いた物体が、まるでミラージュの上に置いてある様に見えます。もちろん写真にも写りますが、手でつかもうとしてもだめです。皆を驚かせましょう。インテリア、ディスプレイ、教材に最高です。

だれにでもできるヒプノ板催眠術 ストークビスのヒプノ板



ドイツの催眠術研究家ストークビスにより考案されたもので、だれにでも容易に催眠術ができるようになります。

1,500円

カメロンの オーラメーター



10,000円

アメリカのダウザーとして有名なバン・カメロンが考案した鋭敏に作動する振動増幅バネを用いた水平指示振子です。水や埋設物の探知だけでなく色々の分野に応用出来ます。

カシオ・バイオレーター



あなたのバイオリズムがワンタッチで出ます。健康管理、セールス、受験勉強、事故防止、旅行、スポーツに応用しましょう。相性判断もできます。

6,000円

リズムメーター



1,500円

バイオレーター同様、簡単にあなたのバイオリズムが求められます。又、グラフに表されますので大変便利です。

消える ボールペン (西独製)



300円 (切手で可)

紙でも布でも手に書いたら反対側のインク消して、サッと消えます。あまりいたづらしない様に。

スイス アーミーナイフ (スイス製)



11,000円 (長さ 9.1cm 赤色)

スイス軍が正式に採用している万能折たみナイフ。その中でも最高のチャンピオンで大小ナイフの他・ドライバー・缶切り・はさみ・栓抜き、のこぎり等々24もの機能を持っています。

●カタログ請求は200円切手同封して下さい。

〒103 東京都中央区日本橋小舟町2-7

発売元



ポラックス株式会社U係

TEL (03) 666-0511(代)

ご注文は

紙に商品名・住所・電話番号・氏名を書き捺印の上代金を現金書留封筒又は郵便振替 (東京4-8703) でポラックス株式会社U係にお送り下さい。

(送料はサービス)

第1回

チャールズ・フオートの ふしぎな世界

呪われたものの行進——呪われ
たものとは、除外されたもののこ
とである。私たちは、科学が
除外してきたデータの
行進を得ることに
なろう。

1883年の秋、およびその後数年
間にわたって、目にもあやな夕焼けが
発生した。目撃者の誰もが、それまで
見たこともないようなものだった。そ
れにまた、青い月も出た。

青い月という着想に、人はきつと疑
わしげな微笑を浮かべるだろう。しか
し、1883年には、緑の太陽と同じ
ようにきわめてありふれたものだった

のである。

科学はこうした非因襲的な事柄に説
明をつけないければならなかった。「ネ
イチャー」や「ナリッジ」といった科
学雑誌に問い合わせが殺到した。



アラスカや南洋諸島では、あらゆるまじない師が同じように能力を試されたことだろう。

何かを考えださねばならなかった。

1883年の8月28日に、スンダ海峡のクラカタウ火山が噴火している。

ものすごいものだった。

噴火の音は2000マイルかなたまで聞こえ、36380人が死亡したという。ちょっとばかり非科学的で、不明確なように私には思える。2163マイルで36387人と聞かされたかったのが不思議だ。立ち昇った噴煙は他の惑星から見えたことだろう。——あるいは、這うものと走るものに悩まされた地球が、火星に苦情を訴えたのかも知れない。私たちに広大な黒い呪いはいて……。

これらの現象は、クラカタウによって空中高く噴き上げられた火山灰の粒子によってひき起こされたものと言われている。

この出来事に言及したすべての文献は——私が目を通したかぎり一つの例外もなく——1883年の異常な大気現象が最初に注目されたのは8月の終わりから9月の初めだとしている。1883年には、こうした説明で意見の一致がみられていた……。

だが、大気現象は7年間つづいたのである。7年ではないにしても、数年の時が経過したのである——その間ずっと、火山灰はどこにあったのか。

こうした疑問は、もめごとをひき起こすだけだと思うのだろうか。

そうだとすれば、あなたは催眠術の研究をしたことがないのだ。催眠術にかかっている人に、テーブルはカバではないと示そうとしたことがまったくないので。私たちが一般に認めているところでは、こうしたことを示すのは不可能である。カバはテーブルではないという理由を100ほど指摘したとする。その結果、テーブルはテーブルでないというので意見の一致をみて終わりにしなければならなくなるだろう——テーブルのように見えるだけなのである。そして、カバはまさにそのように見える。となると、あるものが別のものと違うということを証明するには、その別のものが他のものとも違う場合、どうすれば可能だろうか。なにも証明できないのである。

ばかばかしさに反対するには、別のばかばかしさを持つてくるしかない。だが、科学は確立された不合理なのである。私たちはあらゆる概念を、明らかに不合理なものと、確立されたもの

チャールズ・フォート

チャールズ・ホイ・フォートは1874年8月9日にニューヨークのオルバニーで生まれました。まさに知的反逆者というのにふさわしい作家で、若いころから神秘や謎に異常な興味を示し、不可思議な出来事についての奇妙な話を数多く収集してつづいてきた。たとえば、空中から降ってきた奇妙な物体、謎の失踪、ボルタ・ガイスト現象などです。また、いち早く空中に浮かぶ謎の物体に注目したため、ジョン・キールなどは、彼を世界最初のUFO研究者と呼んでいます。

フォートは、30年近くをニューヨーク公共図書館で過ごし、古い新聞や雑誌から奇妙な話をあさっては、メモをとりつづけてきました。もともと、友人をもたない人でしたが、晩年にはますます隠遁の度をましていき、午前中は図書館、午後はアパートの薄暗い部屋で机に向かって過ごさずありませんでした。

彼は科学に間違いはないという考えに断固として異をとなえました。おかげでフォートは正統的な科学者たちから、おせっかいな変人あつかいをされました。しかし伝統科学に対する彼の大胆で、想像力に富み、確信に満ちた攻撃は、同時代の多数の著名人を魅了しました。

彼は4冊の著書を残しています。その第一作が『呪われたものの書』です。呪われたものとは、除外されたもののことである。と彼は述べています。つまり、正統な科学が無視したり、軽視している現象のことです。この本が1919年に出版されたとき、ベン・ヘクトが今や古典といえる書評を寄稿しています。その

一節は次のとおりです。

「チャールズ・フォートは、50世紀にわたって積み重ねられてきた狂気に対して猛烈な攻撃を加えた。この攻撃は消え失せてしまおう。狂気のはうは、あらゆる善良な市民の嘲笑の背後に隠れて生きのびることだろう」

チャールズ・フォートは、1932年5月3日、ニューヨークのブロンクスにあるロイヤル・ホスピタルで息をひきとりました。彼の業績は、生前同様に、死んでもからも、一部の熱烈な信奉者を除いて、無視されつづけてきました。けれども、善良な市民たちの嘲笑にもかかわらず、フォートの攻撃は生きのびつづけたのです。大衆が彼を再評価するきっかけとなったのは、1966年にフランスで出版された『魔術師の朝』という本でした。ベストセラーとなったこの本の中で、筆者のジャック・ベルジェはわざわざ1章をさいて、フォートに感謝を捧げたのです。

チャールズ・フォートの著作は、頑固に自分の考えにしがみつき、絶対に意見を変えようとしないうる人々には無縁のものでしょう。また、てっとり早く解答を求める人にも、おそらく役に立たないでしょう。彼はいくつでも解答と思われるものを提示します。それも、奇妙きわまりないものばかりです。フォートは、彼の驚くような仮説をどれひとつとして信じ込んではいません。決して、可能性を閉ざさないのです。

「何か新しいものを、攻撃的にならずに見つけたということがどうしたらできるか、私は知らない」

この温和ではにかみ屋の、だが断固とした決意を持っていた人物の言葉です。

とに区分している。

しかし、クラカタウとは。これは科学者が与えた説明である。まじない師たちがどんなとほうもない話をしたのか、私は知らない。

科学というものが、そもその初めから、この地球から独立した外的な関係というものをできるかぎり否定しようという強い傾向を持っていることを、私たちは知っている。

本書は、この地球の外的な関係のデータを集めたものである。個々の長所や欠点がどうあろうとも、私たちのデータは呪われたものであり、この地球の孤立に対する総体的な抵抗の試みに従っている、というのが私たちの立場である。これは、実証の試みである。

私たちは科学が、中国人やあるいはアメリカの同様の努力にくらべて、それ以上の成功を収めることはできないという立場をとっている。科学者たちは、1883年の現象の疑似的な考察しかしていない。つまり孤立もしくは無関係という観点からの実証主義の表現として、この地球のあなたからの灰の到来を認めるよりはましだと、火山灰が空中に7年間浮遊していたという——数年間の時の経過を無視した——とほうもない罪を犯したのだ。科学者

たち自身が、全体の一致という点からみて、実証に達してはいない。——なぜなら、ノーデンスキオルドは1883年以前に宇宙の塵についての理論を数多く発表しているし、クリーブランド・アベ教授はクラカタウ説に反論している。しかし、学界の主流では、クラカタウ説が正統とされているのだ。

私が憤慨する主な理由は次の通り。この不合理な説明が、私自身の無法な説のいくつかと抵触するのである。もし私が、この地球の^{（地球）}大気がそのような保持力を備えているということを確認しようとしたら、あまりにも多くの説明が必要になるだろう。

あとで、空中に舞い上がり、そのどこかで何週間、何カ月も——止まっていた物体についてのデータをみてみよう。それは、地球の大気の保持力によるものではない。たとえば、ヴィックスブルクの亀。かなりの大きさの亀が、空気にだけ支えられて、3〜4カ月間もヴィックスブルクの町の上空に浮かんでいたというのは、私にとって考えるだにばかげているように思える。それが、馬と納屋ということになると——私はこれがいつの日か古典的な事例になると思うが、しかし馬と納屋がこの地球の大気中に数カ月も浮

かんでいられたということは、絶対に受け入れがたい。

正統的な説明。

王立学会クラカタウ委員会の報告書を参照のこと。これは——完全に、美しく、また同時に経費のかかった——まさに正統的な説明である。報告書は492ページで、40枚の図版が収録されており、うちいくつかはすばらしいカラーである。この報告書は5年間の調査の後に発行された。これ以上効率的に、芸術的に、また権威をもつてまとめられたものは想像もつかないだろう。数学的な結果の部分は特に印象的である。クラカタウの火山灰の分布、移動速度と降下率、高度と持続性——。「アニュアル・レジスター」1883—105

クラカタウによるとされている大気効果は、火山の爆発の発生する以前にトリニダードで目撃されている。

「ナリッジ」5—418

それは、爆発の6カ月前に、南アメリカのナタールで目撃された。

手はじめに、いくつかのデータを見てみよう。

とほうもないことでも、行儀よく導き入れれば^{（おかしな）}随当なものになる。

たとえば、ひょう。新聞で、ニワト

リの卵大のひょうという記事を読む。人は苦笑する。しかし、「マンズリー・ウェザー・レビュー」から、私はニワトリの卵大のひょうの例を100ほどリストアップできるだろう。「ネーチャー」の1894年11月1日号に、

1つあたり2ポンド近い重さのひょうの記事がある。チェンバース百科事典には、3ポンドのものが載っている。「スミソニアン協会レポート」1870—479には、2ポンドのひょうが本物であると認められており、6ポンドのものも報告されている。インドのセリンガバタムでは、1800年ごろに、ひょうが降ってきた——。

心配だ。実に心配になる。これは、真底から呪われたものである。おそろく、数百ページも先までだまっておくべきことだったのだろうが、つい叔叔り筆がすべってしまった——しかしこの呪われたものは、象ほどの大きさがあったのである。

私たちは笑ってしまおう。
あるいは雪。お血ほどの大きさ。1891年1月24日、テネシー州のナッシュビルに降ったという。人は笑う。「1887年の冬、モンタナで、さした15インチ、厚み8インチほどある雪片が降ってきた」(「マンズリー・

ウエザー・レビュー」1916—73

概念の地勢図において、私たちが知識と知っているのは、嘲笑にとりまかれた無知のことだと私は言いたい。

100年ほど前、空から石が降ってきたというようなことを軽々しく信じるような人がいれば、彼は次のように道理を説かれたものである。

まず、空に石はない。したがって、石が空から降ってくるはずがない。

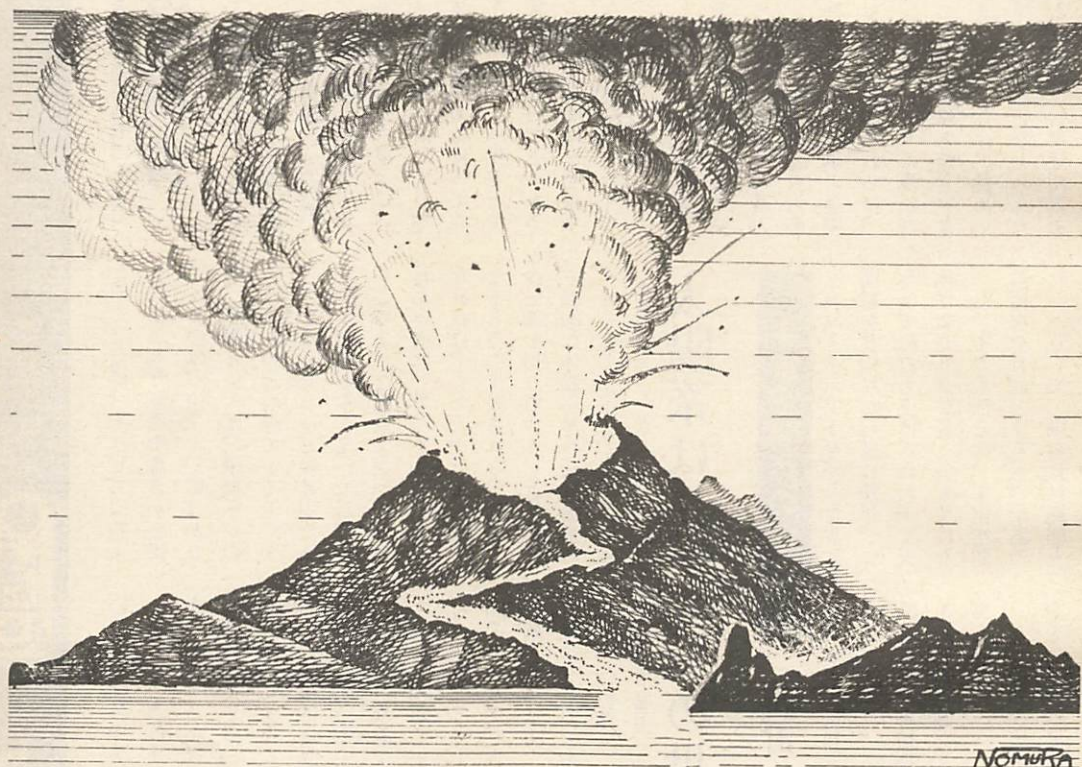
いかなる事柄について言われたことにせよ、これ以上に妥当で、科学的、論理的なものはない。唯一の難点は、普遍的な難点、つまり大前提が現実ではないか、あるいは現実と非現実の間はどこにあるということである。

天から降ってくる石は、權威によって呪われたものになった。

呪われた石が除外の宣告に抗議の声をあげるとは考えられない。だが隕石はそうしたのである。隕石のデータは、自らの周囲にめぐらされた障壁に爆撃を加えた。

「マンスリー・レビュー」1796—426

「巨大な石が、なんら上昇する原因もなかったのに、空から降ってくるというのは、既知の自然現象による作用を除外するほど驚くべきものに思われ



る。しかし、そうした事件が実際に起きたという大量の証拠がもたらされているので、私たちとしては適度の関心をはらわざるをえない」

筆者は主要な、つまり絶対的な除外を断念している。そして、1794年6月16日のトスカナに石が降ってきたという報告の前日、ベスピアス火山が噴火したためという説明に修正した。

落下した石を、呪われていないものにせざるを得なかった。——いまだに外部からの力を除外するという留保つきではあったけれど。

私たちは、もはや信じない。

私たちは受け入れるのだ。

徐々に、旋風や噴火による説明はあきらめざるを得なくなった。しかし、除外仮説、呪われたものの宣告、あるいはその実証の試みは非常に強力だったので、私たちの時代になっても、科学者のいく人かは外的な起源に反対しつつ、地表のどこかで巻き上げられたものではないかぎり、いかなるものも地上に落下するはずがないと主張している。

科学の処女たちは、外的な関係に抵抗し、泣き叫んできたことがわかる。進歩というのは、強姦なのだ。

ブックプラザ



Book Plaza

魔術的世界観への入門書

フエノメナ

UFO、幽霊、妖精、未確認

動物、ポルターガイスト、テレポート、レイ・ライン、聖痕、肉体の自然発火、稲妻による写真……。本書には、こういったいかなる合理主義の網をも容易に通るぬけ、理性ではとらえきれない現象の数々が収録されている。

本書は、こういった諸現象は機械、壁、レンガなどの物質的な現実と、夢のような心理的な現実の中間の領域に位置づけられるべきものだと、「幻象」という概念を提起している。

ミツチエルナリカード著
村田 薫 訳

「現実」は「物質界」「心理界」そして、その中間に位置する「幻象界」の三界から成っている。いずれも人間に対して心理的・肉体的に影響力を持っているという点において「現実」であり、実際に起こることであるが、3つの次元の間には明確な境界はなく、渾然一体となって融け合っている。

たとえば、UFO、陸や海の怪物、宇宙人などは、ユングの指摘するように、夢の中に現われる原型的存在であり、またあらゆる神話や民話や伝承に登場する。だが、ときにそれらは、「幻象界」の現象となって現われ目撃した人間に衝撃と驚きを与える。また、それらは、謎めいた足跡や不思議な影をとらえた写真など、曖昧な信用証明書をたずさえて「物質界」のとびら

を叩く。だが、そうして山のよ

うに積まれた証拠や証言から出てくるのは、暗示や幻影ばかりで、現実といえば、機械ネジのようなものと心得ているレアリ

ストを唸らせるほどの確固たる

証拠などほとんどないのだ。

このような視点に立つて書か

れた本書は、単なる奇談集でも

なければ、いわんや、超心理学

なるものに代表される、「幻象」

の一部を切り取って、近代合理

主義的な体制科学の延長線上に

とりこもうとするものでもな

太陽系はプラズマの世界だ

宇宙空間への招待

西田 篤弘 著

スプートニク1号が全世界に衝撃を与えてから既に20年。これまで打ち上げられた人工天

体は2000を越えるまでにな

った。その大部分は、宇宙空間

の探査を目的とするものであ

った。こうして、限られた範囲と

い。イギリスのユニークなオカ

ルチストであるJ・ミツチエル

とR・リカードは、個々の超常

現象を包括する「幻象」という

概念を設定することによって、

新しい魔術的な世界観を模索し

ようとしているのだ。

ユングの理論や、ジョン・キ

ールなどの新しいUFO解釈と

も一脈通ずるそれは、まだ未完

成ではあるが、世界の不可知な

領域を認識するための有益な視

座となりうるであろう。〈T〉

(創林社 1200円)

接探査が可能になってきたので

ある。本書は、この研究成果を

ふまえて、再構築されつつある

新たな宇宙像をビビッドに伝え

てくれる。

かつては、広大な宇宙空間は

空虚な死の世界だと考えられて

いた。だが、それはまったくの

間違いだった……。そこには太

陽コロナの太陽が超音速で吹き

すさび、一方、惑星は惑星で自

分のまわりに大気をはり出して

勢力圏を確保していることが確

かめられたのである。それはき

わめて希薄なため目には見えな



い、この太陽の大気と惑星の大気とは、太陽系空間で流動し干渉しあって独自の世界を作り出している。

大気といっても、それは電子やイオンからなる気体で、いわゆるプラズマの状態になっている。太陽系はプラズマの世界なのである。オーロラをはじめとする宇宙現象全般の解明にとって、宇宙空間プラズマの理解は不可欠のものなのだ。〈N〉

(岩波新書 280円)

生命への回帰

ロバート・シルヴァーバーグ著

滝沢久子訳

(日本文芸社 750円)

人工内臓から始まって、つい先ごろ世界中の人々を騒然とさせた試験管ベビーに至るまで、最近の医学の進歩には目ざましいものがある。しかし、このすばらしい医学をもつてしてもいかにともしがたい領域がある。「生命の復活」である。

アメリカSF界きつての精神的な作家として知られるシルヴァーバーグが、この問題に正面切って取り組んだ力作である。

21世紀を舞台にしながら、決して荒唐無稽な空想に走らず、まるで明日にでも蘇生技術が開発されるのではないかと錯覚させるように、さりげなく読者を最後まで引きつけていく筆致は大したものである。

〈Z〉



日本列島、空の危機

三根生久大著

(かんき出版 600円)

この本には「UFO」という文字がやたらに出てくる。その意味では、これはUFOの本だといえなくもない。しかし、著者は総合戦略研究所長であり、米ソ近代戦略戦術研究の第一人者である。UFO＝宇宙からの訪問者、というところではなく、米ソの驚くべき兵器開発競争の実態を明らかにしながら新兵器とUFO現象が重なり合う部分に焦点を合わせている。

1980年代に兵器革命をもたらすという軍事衛星、レーザー光線などの開発のまなまなしい実態と、「UFOがロマンとしてだけ受けとれなくなる日が必ず日本にくる」という結びの一文が妙に印象的である。

〈Y〉



やさしいかくめい

青木やよひ他著

(ブラザード出版 880円)

目まぐるしく変貌する現代社会で環境に流されず自分を正直に見つめ、あるがままに生きることは大変むずかしいが、それを実践して生活している人たちがいる。そういった人たちの集まりのなかから生まれたのがこの本。内容はユニークで、自然に則した生活信条を感じさせ、それぞれが直接、私たちの身近な問題に関係している。

食生活における自然食ブームに鋭いメスを入れ、本当の自然食とは宇宙法則を根拠とした正食であると主張する。そのほか「存在の詩」で有名な現代インドの巨星バグワンの講話等。自分のなかの自然を教えてくれる本である。

〈K〉



私の本棚から

並木伸一郎氏の推選する4冊

(日本宇宙現象研究会会長)

元来、乱読の傾向にあるため小生の本棚には雑多な本が山積している。その中から最近手にしたものを数冊紹介したい。

『魔法伝説』半村良著(中央公論社1000円) 前ふれもなかった最愛の妻が姿を消してしまっ

を発見するが、不覚にも囚われの身となつてしまった。まさにこの世の生き地獄であった。度重なる屈辱と凌辱が彼を襲った……巨大な闇の組織に敢然と挑戦する男の生きざまを描くハードロマンである。

『超常現象のカラクリ』坂本種芳著(日本文芸社550円) スブリン曲げに代表される一連の超能力騒ぎもすっかり下火になったようだが、本書は19世紀後半から20世紀初頭にかけてアメリカ、ヨーロッパにおいて流行した降霊術とそれをあやつる霊媒たちの詐術を解説するとともに、古今東西で有名な人為的奇現象の数々、すなわち心霊現象、催眠術、超能力のカラクリをみ

ずから体験と冷徹な眼でみつて見事に解き明かしてくる。『新・幻魔大戦』平井和正著(徳間書店650円) 幻魔とは宇宙を破壊にいたらせる、宇宙根元悪である。それを阻止せんとしたばかりかエスパーとの時空を超えて展開する永遠の抗争が読者をロマンとアドベンチャーの世界にいざなってくれる。

読みだしたら途中でやめられない愛とロマンに満ちた力作長編である。『牙城を撃て』上・下 西村寿行著(角川文庫 上380円、下340円) 小気味よいストーリーの展開こそ西村作品の特徴のひとつである。それにバイオレンス、アクション、エロスが加味され読む人の心をひきつける。汚職捜査中の警視庁捜査二課の捜査員三影は、不審な男を追跡中アルプスに足を踏み入れ、そこに広大な麻薬栽培基地

◆前号のあらまし

ブラジルとパラグアイの国境にある
ボンタボラン村の日本人移民大川さん
(仮名希望)の農家では、とつぜん家
の中に小石が降ってきたり、ブレーキ
をかけたままの重いジープが、50メー
トルも飛んで倉庫の壁に激突したり、
という怪奇現象が毎日のように起きて
いる。この不思議な家を訪問した私
は、母屋の食堂で食事中、部屋の隅に
おかれたプロパンガスのボンベに、ど
こからともなく現われた小石がカチ
ン！とあたるのを眼のあたりに目撃
した。何とかカメラにおさめてやろう
とじっと見つめていると現象は起こら

ない。だが、ふと視線をそらしたわず
かなスキに、カチン！と音がしてボ
ンベに当たったのだ。それはまるで、小
石が空中から湧き出るとしか思えない
不思議な現象である。

見ているうちに、ボンベのまわりは
11個もの小石でいっぱいになった。

奇怪なことにここで小石が出現する
現象が始まると、向かいに建てられた
倉庫の2階寝室には、いろいろな物が
飛び上がるといふ。

ブラジルのサンパウロ市から20時間
以上も寝ずに車をとばしてきた我々日
本テレビ取材班は、この夜、その倉庫
の2階に泊めてもらうことになった。

挑戦!

頑丈なカギをつけたはずの タイヤが倉庫の2階に!

あがってみると、そこは寝室とは名
ばかりの、荒削りの板の間で、吹き抜
けの踊り場と、その隣りに、天井のハ
リがむき出しの10帖ほどの部屋がある
だけだ。

だが、部屋の中をのぞいて
ビックリした。なんと、ふだ
んは家族がここに寝ているとい
うのに、部屋の中は信じら
れないほどいろいろなも
のでいっぱいなのだ。

フトンや枕がちらば
っているのはいいとし
て、自転車やプロパン
ガスの空ボンベ、く
わやスコップ、ナベ
や食器、その上自動
車のタイヤまでが
ところせましと部
屋中にバラまかれ
ている。まるで
台風でも来たか
のようだ。

こんなところ
で寝るなん

て信じられない……と考えていると、
克己さんが私の気持を察したのかニヤ
リとしながら話しはじめた。

「驚かれたでしょう？ いつものこと
なんです。これはみんな、どこからか
とんできたものなんです。それも、今
日のうちに……」

「え？ 今日のうちにですって？」

「ええ、今朝起きた時は、私がちゃん
と片づけて掃除したんですから間違い
ありませんわ。いくら私たちだってこ
んなヒドイところには寝てられません
ものね」と長女の洋子さんが笑いなが
ら言う。

「このボンベは、今日の昼頃まで、家
の裏口にあったものですし、ナベなん
かは台所のものです。それに、自転車
は、私が夕方乗って裏庭に立てかけて
おいたものですから……あがったとす
れば、ついさっきでしょうね」と克己
さん。

「ふーむ。とすると、僕たちが食事
中、小石が飛んできたときに、ここへ
とびあがったんでしょうか……」
それにしても、いったいどのような

この眼で見た現代の怪奇10

南米パラグアイの 異次元ハウス(完)

●日本テレビディレクター

矢追純一

ポルター ガイストの謎に

電話はおろか電気すらないところなので、我々が今日ここにくることはまったく知らせていない。従って、あらかじめ我々に見せるためにわざわざ用意しておいたということは考えられない。

それに、重いプロパンのボンベやタイヤなどを、あの狭い急な階段を使って持ってくるというのは、たいへんな労力なのだ。我々がここに突然おじゃましてから今までの時間に、こんな大変な作業

寢室に物体が現われることが多いというのだ。

ぜか、この2階の

ボンタボランの大川家の母屋全景。正面が食堂。この左手に離れの寢室がある。

力が、こんな奇妙なイタズラをするのだろうか？ 大川さん一家の話では、な

をできたと思われる人は、大川さん一家の中には誰もいなかった。

「あのタイヤは……？」

「ああ、あれが例のタイヤなんです。

サンパウロ市のパウリスタ新聞から赤木さんという記者の方がお見えになったんですがね。そのとき赤木さんが木の幹に2本のタイヤをいっしょにしばりつけ、カギをかけていかれたんです。そのうちの1つがこれなんです。不思議なことに2つ一度にあがらないでいつもどっちか1つだけがここへくるんです」

と、なんでもないという顔で言う。

「その赤木さんがかけておいたというカギは、僕が預かってここに持ってきているんです。ホラ！」

と、私は今まで忘れていた、赤木記者から預かったカギをポケットから出して見せた。サンパウロのパウリスタ新聞社で話を聞いたとき、「あのカギはちょっとやそつとでは開けられない特殊な南京錠です。だから、矢追さんがいかれたとき、まだタイヤがそのままあるかどうか確認してきて下さい」と赤木記者に頼まれたそのカギである。

「残念ながら、そのカギはもう使えなくなっちゃいましたね。とにかく不思議なことに、赤木さんがお帰りになってから2〜3日後には、もうこのタ

イヤがここに現われていて、あわてて見に行ってみると、鎖も南京錠もあとかたもなく消えてしまっていたんです」と申訳なさそうに言うのだ。それ以来、タイヤは毎日のように、この寝室へとびあがっているという。

「もう1つのタイヤはどこにあるんでしょうか？」ときいてみた。

「庭に転がっているはずですよ。ちょっと見にいってみましょうか？」

さっそく庭におけると、なるほどタイヤが1つ、ほかのゴチャゴチャとおかれた農機具といっしょに転がっている。赤木記者がタイヤをしぼりつけた

という木のところへ行ってみた。

大きな太い幹の木で、チェーンごとタイヤを抜きとるなどということはできそうにない。それに、幹にはチェーンをムリやり切断したような傷もついていないのだ。

やはりここにつながれたタイヤは、一瞬のうちに抜け出し、毎日のように2階の寝室に入れかわりたちかわりとびあがっているのだらうか？

私は、その奇怪さに、しばらく呆然とたちずくんできました。

だがこの夜、もっと奇怪な現象が起こったのだ。

ものが現われたんだ。 音もなく……………

我々が総動員でようやく2階にとんできたいろいろな物を運びおろし、布団を敷いて寝についた夜中、またもや眼のあたりに起こった物体出現現象を見てしまったのだ。

この夜、私はここにくるまでの長い道中の疲れにもかかわらず、なぜか眼がサエて眠れなかった。

隣には、カメラマンをはじめ、照明スタッフと通訳の日系2世、サダオがスヤスヤと寝息をたてている。枕もと

におかれたローソクの灯りで、むき出しの天井にうつった太いハリの影がユラユラとうごめいて、何とはなく幻想的な気持にかられる。

私は考えるともなく、サンパウロで話してくれた赤木記者の奇妙な体験を思い出していた。

赤木記者がここへ来た第一夜、やはりこの寝室に泊ったのだという。夜中、赤木記者は、ボトン！ ボトン！ いう異様な音に眼が覚めた。

「雨だらうか？」だが、窓の外を見ると月がこうこうと照っている。

その月あかりにうつすらと照らし出された枕もとのあたりを何気なく見やった赤木記者はゾーッとした。

何か得体のしれない小さなものが、いっぱいにちらばっているのだ。

「ム、虫かな……」虫に弱い赤木記者は、それでもオッカナビックリ、ローソクに火をつけてみてアッと驚いた。

なんとそこには、おびただしい数のキャンディが落ちていたのだ。

赤、青、黄と色とりどりのきれいな紙に包まれた小さなキャンディが、布団の上や板の間にいっぱいちらばっている。

「こ、こりゃいったいどうしたんだ？……」あまりのことにあいた口がふさがらない思いだった赤木記者は、次の瞬間「ヒャーッ！」ととびあがってしまった。

眼の前の枕の上に、また1つキャンディが落ちてきたのだ。あわてて天井をふりあおいだが、そこにはむきだし

のハリと天井があるだけなのだ。にもかかわらず、キャンディはその後も次から次へと、まるで空中から湧き出るように降ってきたという。

翌日、赤木記者はさっそく大川夫人にきいてみた。

「あのう、私が昨日おみやげに持ってきたキャンディの缶はどこにしまったんでしょうか？」大川夫人は、変なことをきく人だと思いがちでも、戸棚の中からその缶を出してきた。

見ると、まだ封も切られていない。了解を得て外箱を開け、缶のふちを見ると、セロテープでしっかりとめられたままだ。

だが、何となく軽いようだ……と思いつつ開けてみて驚いた。なんと中にはほんの数個のキャンディしか残っていませんでした。

考えられないことだが、キャンディ



倉庫の2階はガラクタでいっぱい！

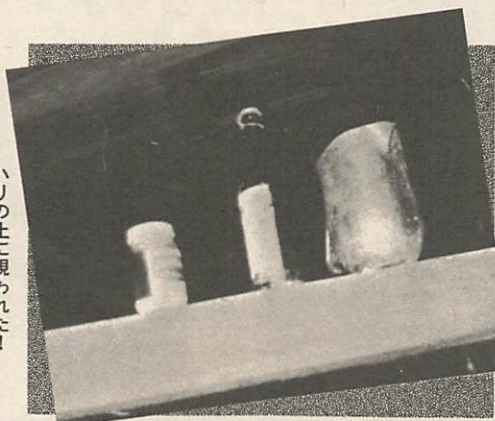
は、封をされたままの缶の中からとび出して、赤木記者の枕もとに、次々に降ってきたのである。

私は、おみやげにキャンディを持ってこなかったのを今さらながらにくやんだ。もし持つて来ていれば、今夜も、天井から降ってくるところが見えたかもしれないのに……

私は、ふと窓の外を見やった。今夜も良い月夜であたりは明るく照らし出され、時折きこえる犬の遠吠えのほかは、何も聞こえない。耳をすましてみるとかすかに虫の音がチーチー、ガチャガチャと静かな空気を伝わってくる。

ふと何気なく視線を天井に戻した私は、心臓がとび出るかと思うほどビククリした。

なんとすぐ上の天井のハリに、ビールビンと菓子のビンらしいもの、それに金属製の水差しのようなものがチョココンと乗っかっているのだ。つい、いましがた天井を見つめて考えにふけていたときまでは、確かに何もなかった



ハリの上に現われた!

はずなのだ。それが、ちょっと窓の外に眼をやったほんの一瞬の間に、ハリの上に現われた。

「で、出たア! おい起きろ。見てくれ! ついにとんできたぞ。物が現われたんだ。音もなく……おい、出たんだよ……」

私は、自分でも何を言っているのかわからないほど興奮してしゃべっている。スタッフの

一同も呆然として天井を見上げています。万一、何か起こった場合にと、一同、寝る前に、この部屋の中の物は、天井からゆかの隅々にいたるまで綿密に調べてお

いたはずなのだ。そのとき、天井に何もなかったのは、皆で確認しているのに驚くのもムリはない。

誰かがこっそり乗せようと思っても、我々の寝ている布団の上にハシゴでも立てて登らなくてはならないほど天井のハリは高いところにあるのだ。

突然上がった炎が、ある瞬間ピタッと消えて……

翌朝食の席でそのことを話すと、ご主人の清蔵さんは、「やあ、またありましたか……」とこともなげに笑うだけだ。大川夫人にきくと、ハリの上のビンや水差しは、台所の棚においてあったものらしい。

「最近、家の中の物が、この先のブラジル人の農家によくとんでいくらしいんですよ」と洋子さんが話し出した。ひと月ほど前、この家に滞在した佐々木さんという日本人画家の靴が、ぬいだとたんに見えなくなったという。

おかしいなと思っていると、しばらくして、その500メートルくらい離れた農家に住むブラジル人が、「これ、お宅のもののじゃありませんか?」といって持ってきたというのだ。

そのブラジル人の農家を訪れてみると、ちょうど畑仕事を終って昼休みに一服しているところだった。

「大川さんの家のナベや茶碗までとんできたことがある」という。

そればかりか、この家の中の物もよく外へとび出してしまい、ひどいとき

には、眼が覚めたら、ベッドごと表に出てしまっていたということまであったというのだ。

信じられないことだが、実際に眼前で起こった現象を見ているのだから信じざるを得ない。

いったいこのような現象は、なぜ起こるのだろうか?

「ブラジルのサンパウロ市に、家の中のものにとげん火がついて燃え出すという物騒な家がある」

この話をきいたのは、ノティシア・ポブラールという新聞社だった。

私はさっそく、モアシル・ジョルジュという記者に頼んで、サンパウロ郊外にある問題のゴンサルベス家を訪ねてみた。

このあたりは低賃金労働者用の建物が立ち並んでいて、ゴンサルベス家もそのようなレンガ造りの一軒の家だ。

別にどこといって変わったところもないありきたりの家である。

ゴンサルベス家は、ご主人のロベルトさんのほか、マリア夫人と3人の子供たちといった構成で、下の2人の息



ベッドカバーが燃えた！
家中は焼けこげだらけ。

子たちは遊びに行っていて不在、長女のビアンカちゃんだけが両親の背中に
かくれながらクリクリッとした大きな
眼をはずかしそうにのぞかせた。

だなんかは私が居間を掃除している
きに、スカートのスノが急に燃え出し
て、びっくりしちゃいました。あわて
て大声を出したら、このビアンカや近

ロベルト
さんの説明
によると、
居間の壁と
いわずカー
テンといわ
ず、火の気
もないのに
とつぜん燃
えだすのだ
という。

なるほど
居間も寝室
も、食堂ま
でが、壁や
ゆかまで焼
け焦げだら
けなのだ。
奥さんのマ
リアさんは
「ときには
着ているも
のにまで火
がつくこと
があるん
です。こ
ない

所の人がきて、水をかけたりホウキで
たたいたりしてくれただけですけど、不
思議なことに火はなかなか消えないん
です」

「それは大変。大ヤケドなさったんじ
やないですか？」

「それが変なんです」とご主人のロベ
ルトさんは続けた。

「家の中のほかの所につく火もそう
なんですが、さわっても熱くないんで

大きな食器棚が一瞬のうちに 裏庭に飛び出した！

しかし、いったいどうしていろいろ
なものが燃え出すなどという奇現象
が、この家だけに起こるのだろうか？

その上、マリア夫人が驚くべきこと
を言いだした。

「この家は、ほかにも気味の悪いこと
がしょっちゅう起こるんです。重いタ
ンスやベッドなんか、とぶんですの
……」

「何ですって？ 今、何かがとぶって
言いましたね」

「ええ、大人が3〜4人がかりでなく
ては持ち運べないような櫥の木のタン
スが、とつぜん寝室から消えて、食堂
の壁にすごい勢いでぶつかったり、棚

す。それに、必死に消そうとしてもな
かなか消えないんですが、ある瞬間、
ビタッ！ と嘘のように消えてしま
うんです。家内のときも、そんなわけ
で全然ヤケドすることもなく無事だっ
たんですが……。とにかく、いつ、どこ
が燃えはじめるかがわからないんで、
不安でしょうがないんです」

と、いかにも疲れきったというよう
すなのだ。

の食器が、ひとりでに10メートルも離
れたところにとんでわれたり……」

「本当ですか？」

「ええ、昨日も、台所にあった食器棚
が裏庭にとび出しちゃったんで、その
ままになっていますからご覧になりま
すか？」

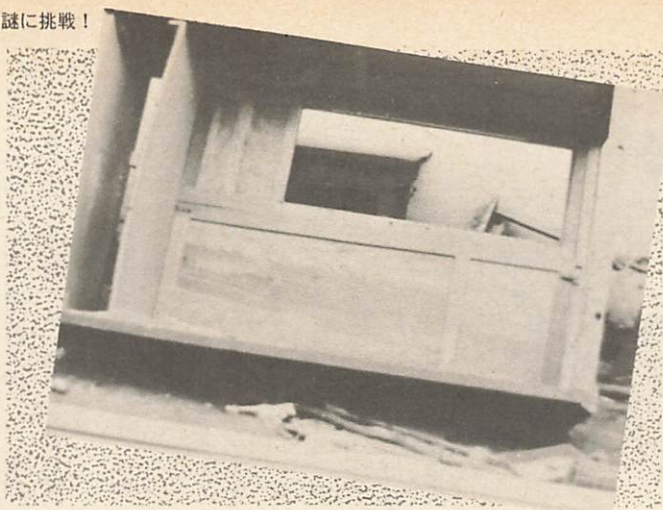
私は、さっそく夫人の案内で裏庭ま
で見にいってみた。

なるほど大きな棚で、大の男が2〜
3人でなくては持ち運べないだろう。

「とても大きくて運びこむことも出来
ないんで、親せきの者が手伝いにくる
まで、ほうってあるんですが……」

昨日の午後、マリア夫人が、寝室を

◀裏庭にとび出した食器棚



掃除していると、とつぜん裏庭で大音響がしたというのだ。

驚いてとび出してみると、いつの間にか、この食器棚が転がっていたという。それも、つい10分ほど前に、台所で片づけものをしていたときにはチャ

ンとあったものなのだ。
私は、ボンタボランの大川家で起こる物体移動現象とあまりにも似ているのにア然としました。

パラグアイと、サンパウロは離れてはいるが、同じ南米の、それも隣り合

わせた国で、どうしてこういう奇怪現象が起きるのだろうか？

ここには、何かの異常……たとえば磁場の異常などで、異次元との接触点がとつぜんできるのだろうか？

この奇怪現象の謎をとく1つのカギになるかもしれないことを、ロベルトさんが話し出した。

「ちょっと妙なことに気づいたんですがね。というのは、こういつた不思議な事件が起きるのは、きまって娘のビアンカが家の中にいるときなんです。それがどういふわけなのか……偶然の一致かもしれないんですが、とにかくビアンカがいなくて起こったことは、ただの一度もないんです」

これは何を意味しているのだろうか？
まさか、大の男が2〜3人がかりでやっとなやセッポチの娘に動かせるわけはないし、火がつくのは誰もいない部屋で、火の気のないところにきまって

マリア夫人のスカートの場合は唯一の例外だが、それとても、マリアさんのほかには誰もいなかったという。

ビアンカちゃんは、そのとき、自宅で勉強していたというのだ。

私は、後日、サンパウロ近郊のアシエッタ大学に、超心理学のアルフレッ

ド・メンドンサ教授を訪れたとき、はじめてその謎が解けた気がした。これまでに見たボンタボランの大川家と、

ポルターガイスト現象は思春期の女性がひき起こす？

「それは、よくある現象で、珍しいことでも何でもありませんよ」

「え？ よくあることって……ほかに、こういう現象の起こる家はあるんですか？」

「ええ、たくさんあります。ただし、この場合、家が問題なのではなく、そこにいる女性……ゴンサルベスさんの家の場合は、ビアンカちゃんが、その張本人なんですがね」

「何ですって？ ビアンカちゃんが……」

「いえ、彼女が直接、手を下しているんじゃない。いや、そればかりか、本人は意識すらしていないんです。このような現象は、ポルターガイスト現象（騒々しい幽霊現象）と呼ばれているんですが……多くの場合、それは若い思春期の女性によってひき起こされる、ということが、これまでの研究の結果わかっているんです。もちろん、もっと年上の女性、ときには、

サンパウロのゴンサルベス家の話をすると、教授はニッコリ笑って話し出した。

更年期に入ったような女性でも……あるいは、感情の落差の激しい、ヒステリー傾向のある男性の場合にも、起こることはあります。

ですが、たいがいは、若い女性が、生理の前後のような情緒不安定の状態のとき、何かのひょうしで感情が大きくゆれ動く瞬間、信じられないような奇怪現象をひき起こすんです。これはもうすでに超心理学研究の分野では、常識になっているといってもいい、ごく当たり前の現象なんですよ」

そう言われてみると、大川さんの家



◀ビアンカ・ゴンサルベスちゃん



では、思春期ではないが、長女の25歳になる洋子さんは、感情の激しい女性だったように思う。

とすると、ジープやタイヤをとばしていたのは、あの洋子さんが無意識のうちにしていたことなのだろうか？

私は、人間が潜在的に持っている超常能力の不思議さにいまだながら驚異の念を禁じ得なかった。

メンドンサ教授は、さらに驚くべき実験について話し出した。

「私の研究室では、今、子供を集めて面白い実験をやっています。今日は残念ながら子供たちを集めていないのでできないのですが、その実験を撮った古いフィルムがありますので、お見せ

しましょうか？」

教授の部屋で見せてもらったその黒フィルムの内容は、実に驚くべきものだった。

10歳以下と思われる子供たちが20人くらい輪になって、大きな声で童謡を歌っている。そして、子供たちの歌がだんだん熱を帯びて、皆が熱中してくるにつれて、部屋の隅にあった大きなテーブルやイスがひとりでに動き出し、踊り出したのだ。それは、まるで歌に合わせて踊っているかのように、トントんと上下に高く低くゆれ動いていた。たんなる足踏みによる床の震動などではなく、明らかに机やイスは空中に浮かんで動いていたのだ。

私は、あまりの素晴らしい実験結果に思わず拍手をしてしまった。

この原稿を書きはじめた頃、テレビ局の私のデスクに一視聴者から電話がかかってきた。

茨城県に住むA子さんというその女性は、「実は今日、指にはめていたプラチナの指輪が急に痛く

なったのでは？と試してみたら、つぶれたようにだ円形に変形しちゃってるんです。私の兄や近所の男の人たちが3人がかりで元に戻そうと必死になったんですが、プラチナでできていて硬いものですから、どうしてもなおせないんです。そんなに硬い丈夫なものが、指にしていただけでひとりでに曲がってきってしまうなんて……私は何だか恐しくなってしまう……」と、真剣にこわがっているのだ。私に電話をしたらその原因がわかるかもしれないと思っ

て……という。

この女性は、もう結婚して子供もいるといっていたが、私はボンタボラン

や、ゴンサルベス家の話をし、アンジエッタ大学のメンドンサ教授の話を引用して説明してあげた。

「それは、貴女自身が持っている潜在能力がフットしたハズミに表面に出て、ユビワを曲げてしまったんです。そのように無意識のうちに出てくる超常能力というのは、誰でも持っているものなんです。ただ、ふだんは、眼に見えて現れないか、現われても気がつかないだけです。貴女の場合も、ごく当たり前の現象が当たり前に出ただけですから、恐しがることはちっともないんですよ」と。

本格的UFO研究団体

日本宇宙現象研究会

JSPS三大機関誌

研究誌 未確認飛行物体

日本UFO研究の中心に在り、調査・探求・分析……充実した内容でUFO現象の本質にせまる本格的な研究誌。UFO研究者必読の重要論文多数掲載。

●B5版、通常50ページ前後、高級オフセット印刷、図版、写真多数掲載。年1〜2回刊、現在7号まで刊行。1500部限定、非売品（会員配布）

情報誌 JSPS's UFO Information

もうマスコミにたよってはいられない。早く詳しく正確に、モットーに現地調査を本旨とするナマの情報を求めたい。正しいUFO研究は誤りのない情報から。

●B5版、通常8ページ、高級オフセット印刷、図版、写真多数掲載。現在8号まで刊行中。1500部限定、非売品（会員配布）

英文誌 Japan UFO Information

この数年の間休刊していた英文誌が、装いも新たにこのたび復刊。現地調査に基づく確実な情報のみをよりすぐって世界に報道する待望の研究会誌。（近日創刊）

●本誌のみ会員外の方にもおわけします。入手法の詳細は後日発表。

当会はUFOに興味関心をお持ちの方なら、男女年齢等（但しご招待など多数の特典があります。（会誌への投稿は可））

●入会金 500円（マーク入り会員証交付）
●会費 1期2000円（誌代差引制、約1年分）
●入会金 お希望の方は、住所氏名を明記の上、入会金および会費を添えて、振替、書留等でお申し込み下さい。

〒150 東京都渋谷区神山町5-2

日本宇宙現象研究会

振替：東京6-128740（当会是非営利団体です）

発売2年
謝恩セール

銅製3点セット500組に限り

特別価格で奉仕!!

定価 ¥15,400 → ¥10,000 お早くどうぞ!!

驚異のピラミッド・ハウス

■四角錐の中に謎の力がある

組立簡単、三点セット(座禅用・横臥用・実験用) ¥4,900

おことわり (ピラミッド製品は医療器具ではありません)

欧米諸国においては、ピラミッド・モジュール体(ピラミッドの寸法を基準にした工作物)による医療的効果を狙った実験がさかんに行なわれています。

そして、その結果ピラミッド・エネルギーが不眠症・ノイローゼ・頭痛・歯痛・扁桃腺炎・鼻炎・神経痛・冷え症・関節炎・腰痛・捻挫・打撲傷等の疾患に少なからず治療の効力を有するとの報告がなされています。

しかし、だからといって、ピラミッド・エネルギーの生体におよぼす医療的効果について、その実体がはっきり証明されただけではありません。

牛乳や果実などによる実験によればピラミッド体の中に未知の力が存在するということは確かなことといえます。しかし、その未知の力がはたして人体に何如なる影響を与えるかということについては、未だ疑問が残されています。

したがって全てのピラミッド製品は医療器具ではありませんので、これらを使用するときは、あくまでも遊びの精神を忘れずに実験用具としていろいろ楽しむようにして下さい。

四角錐の中に謎の力が存在するのは確かだ。古代ピラミッドはどのような目的で建造されたのだろうか。

単なるファラオの墓か

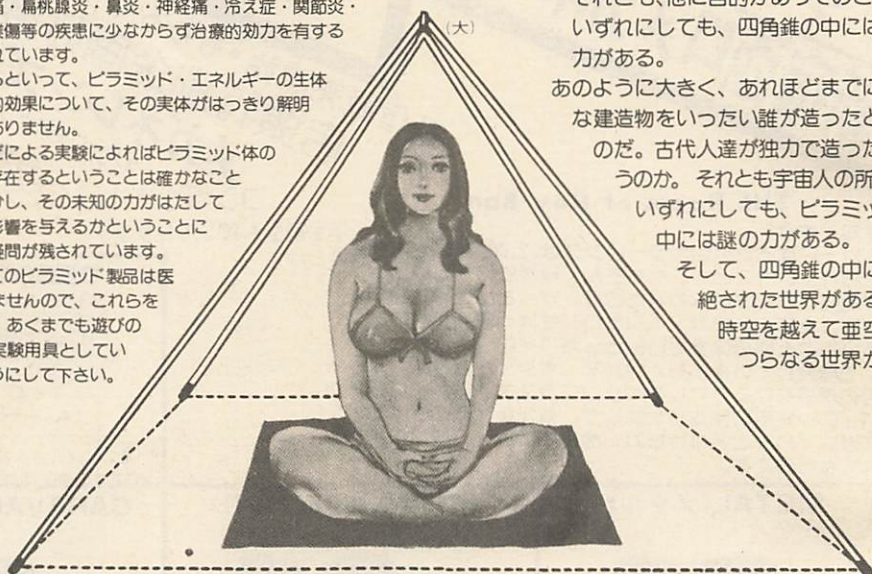
それとも、他に目的があつてのことか。いずれにしても、四角錐の中には謎の力がある。

あのように大きく、あれほどまでに精巧な建造物をいったい誰が造ったというのか。それとも宇宙人の所産か。

いずれにしても、ピラミッドの中には謎の力がある。

そして、四角錐の中には隔絶された世界がある。

時空を越えて亜空間に
つらなる世界が……



各種 ピラミッド・ハウス

実用新案・商標登録申請中

鉄製(アルミメッキ処理)

アルミ製

銅製

- 大(座禅用)長サ 160cm
- 中(横臥用)長サ 80cm
- 小(実験用)長サ 25cm

付属品/コンパス グランドシート

	鉄 製	アルミ製	銅製	送 料
3点セット(大・中・小)	¥4,900	¥6,900	¥15,400	¥600
2点セット(大・中)	¥4,400	¥6,400		
実験用のみ(小)	¥2,000	¥3,000		

●ピラミッド・ハウス収納ケース(別売) ¥1,500(送料当社負担)

★お申込方法★

●現金書留・郵便にて代金引換注文御希望の方は、住所・氏名、品名をハッキリご記入の上、ハガキが電話にて注文ください。(この場合手数料¥500必要です)

●カタログ・資料(ピラミッド・ハウス使用の手引) 切手200円。

★ ◎21世紀の食生活を暗示するヘルス食品!!

輸入品・国産品共一流メーカー品。

クロレラ、ジャム・オイル(麦芽油ビタミンE)・ハイプロテイン(高蛋白質食品)アルアルファ、プルン、ゲータレードその他

●詳しいことはヘルス食品のカタログ(切手200円要)でごらん下さい。

東京メールサービス

〒144 東京都大田区西糀谷4-29-3-5

TEL 03(744)7624

Ray-Ban®

レンズ片方無料の

東京・新宿西口メガネが贈るBig News

サングラスの傑作レイバン・ズバリ5割引！
新宿西口メガネ RAY-BANご愛用者、
ついに10,000人突破！

通信販売開始・もちろん店頭にも5割引販売
店頭特別企画好評実施中
メガネレンズ片方無料
ヤング向けブランド・
各種フレーム大量入荷
好評発売中
コンタクトレンズクリニック併設！

THE Roots of Ray Ban

ご存知ですか？

目をガードするためのカラーレンズは、2,000年以上も前に使われていたことを。もちろん、科学的に正しいレンズの開発と研究が行なわれたのは、ずっとあとの1920年代から。当時アメリカ・ボッシュロム社は、軍の要請で、明るい視力と目の保護を目的としたパイロット用サングラスを開発していました。1930年、ボッシュロム社は、米政府の規格をはるかにしのぐサングラスを、軍、特に空軍パイロット用に完成させました。数年後、このサングラスがレイバンと名付けられ、今日まで広く一般に愛用されてきたのです。

学生割引も致しております

各種メガネフレーム
ローテントック・
マルヴィッツ・
メッソー・スボルディング・
レイバン・ニコン・
HOYAヤングナイロール・
HOYAキャンパスサイン他
各種メガネレンズ
HOYA・ニコン・ツアーズ他

DECOT<デコット>



	スモーク	グリーン	イエロー
金	¥21,000→10,500		¥23,000→11,500

METAL<メタル>



	スモーク	グリーン	濃スモーク	フォトサン
金	¥15,000→8,000			¥20,000→10,000
ブラック	¥17,000→8,500			

METAL II<メタル II>



	スモーク	グリーン	濃スモーク
金	¥18,000→9,000		
ブラック	¥19,000→9,500		

CARAVAN<キャラバン>



	スモーク	グリーン
金	¥16,000→8,000	¥16,000→8,000
ブラック	¥17,000→8,500	¥17,000→8,500

SHOOTER<シューター>



	スモーク	グリーン	イエロー	フォトサン
金	¥20,000→10,000	¥22,000→11,000		¥24,000→12,000
ブラック				¥25,000→12,500

アウトドアズ・マン II



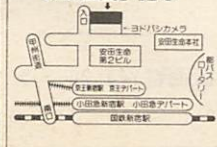
	スモーク	グリーン
金	¥19,000→¥ 9,500	

アウトドアズ・マン



	スモーク	グリーン	イエロー	フォトサン	ミラー
金	¥18,000→9,000	¥20,000→10,000	¥22,000→11,000	¥21,000→10,500	
ブラック			¥23,000→11,500		

新宿西口メガネ



●申し込み方法
ご希望のモデル名・レンズの色と住所・氏名を明記し現金書留又は代金引換にて申し込みください。送料はサービスいたします。

●申し込み先
〒160東京都新宿区西新宿1-11-6協立ビル
新宿西口メガネ UFOレイバン係

※おことわり 品切れの際は、入荷予定日をお知らせ致します。又、御返金も致します。

信頼とは 安心とは 安さとは
新宿西口メガネ

東京・新宿西口・安田生命第2ビル裏・ヨドバシカメラ並び
営業時間 AM10:00~PM8:00 年中無休

でんわ東京 03-348-3360

省三おじさんの

UFOイングリッシュ

By Shozo Nakamura
中村 省三

オハイオ州デイトンで開催された第9回全米UFOシンポジウムは、素晴らしい成功をおさめたようです。その詳しい内容は、富川正弘氏の報告に譲って、ここではシンポジウムのスポンサーとなったUFO研究団体、MUFONについて簡単に紹介してみましょう。

The Mutual UFO Network, Inc.

MUFONが設立されたのは比較的新しく、1969年5月31日のことです。最初は The Midwest UFO Network (中西部UFOネットワーク) という名称でした。

この1969年という年は、アメリカの民間UFO研究団体にとって苦しい時期でした。1月にコンドン白書が発表され、年末には空軍のUFO調査機関プロジェクト・ブルーブックが活動を停止しています。伝統を誇るAPRO (空中現象研究機構) とNICAP (全米空中現象調査委員会) の2大研究団体も、この影響をこうむってメンバーの減少と資金難というピンチにたたえられました。

しかし、MUFONは着実に発展し、現在のThe Mutual UFO Network (相互UFOネットワーク) という名称を持つまでになりました。

The organization has grown from the participation of members from a few midwestern states to one of international stature.

(組織は、中西部の数州からメンバーが参加というものから、国際的な規模を持つものにまで成長した。)

Basic Structure of MUFON

MUFONが大手研究団体にまで発展した理由のひとつに、その組織機構があげられるでしょう。

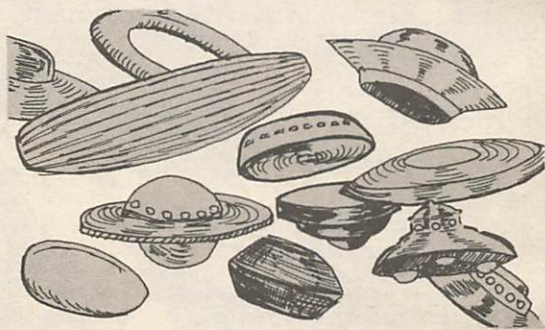
MUFON's phenomenal success may be attributed to the "grass-roots" nature of the organization.

(MUFONの驚くべき成功は、その組織の「草の根」的な性格に帰せられるだろう。)

つまり、MUFONは中央集権的な組織ではな

く、地方や地域レベルでの活動が中核となったゆるやかな連合体なのです。現在、全米の43州に組織があり、参加メンバーは50州全部にわたっています。

こうしたオープンな性格の団体のせいか、元NICAPのメンバーが多数MUFONに移っています。前号の記事「空飛ぶ円盤墜落す」にも登場したレイモンド・ファウラーをはじめ、テッド・ブローチャー、レナード・ストリングフィールドなど、第一線のUFO研究者たちがMUFONの魅力にひかれて参加してきました。



MUFON Foreign Representatives

UFOという全世界的な現象を解明するため、MUFONは世界中の主な国の研究団体と密接な関係を保ち、情報交換をしています。MUFONが代表者や活動的メンバーを擁している国は20カ国以上にのぼっています。

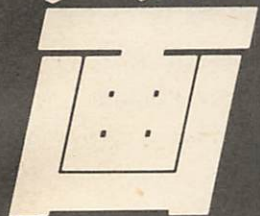
特に活発な活動をしているのは、MUFON/CES (中欧セクション) です。これはドイツ、オーストリア、スイスといったドイツ語圏の組織で、科学者や技術者、専門家のエリート・グループです。MUFON/CESは、ヨーロッパで独自のシンポジウムも開催しています。

なお、日本では高梨純一氏がMUFONの National Director になっています。また、Foreign Liaison Representative としては、池田隆雄氏 (西日本担当) と南山宏氏 (東日本担当) が活躍しておられます。

予言者達は地球外人類と接触した
のか 聖書は地球援助計画の書か

宇宙哲学研究家
山本佳人

グラム



スペース・プロ 聖書と宇宙計

人類が地球以外にも存在し、しかもたびたび、わたしたちの惑星を訪れているのだとしたら、なぜそのことが聖書には記されていないのか——。G・アダムスキーは、彼の宇宙人類たちとのコンタクト事件を綴った体験記が、世界を震撼させている最中に、このような質問を各地で受けねばならなかった。

たとえクリスチャンでなかったとしても、聖書には何がかの真実の核心が秘められているという予感を抱くのは事実であるし、そういった予感の正しさは、聖書が現存するあらゆる記録文書の中で、最も古い物に属するという事実によって、ある程度裏付けられる。実際、今日の考古学上、文明史上の諸発見は、その詳細な面にわたって聖書の記述を裏付けることはあっても決して否定するようなものではない。

だが、聖書のこういった信憑性は、教会が主張するように、この書物が「神の手」によって書き記されたからだというわけではない。それは、諸部族の記録や文書をたねんに集録した無数の人々が存在した、という歴史的な努力によるものなのだ。その必要にせまられた彼らの行動の発端は、恐らく紀元前5千年ごろにまでさかのぼることができる。

憎悪に満ちたエホバは 原爆を投下した

旧約聖書にたびたび登場する神エホバは、人類に対するあからさまな敵意を隠そうとはしていなかった。彼は大きな野望をもち、その背後にいくかなる理由があるが、地球を支配することを望み続け、その野望に対して従順でない人々を容赦なく打ち滅ぼす、というやり方で、その影響圏を拡大しつつあった。

ソドムとゴモラの悲劇は、そうした中で発生したのだ。この二大都市は、その墮落ゆえに滅ぼされた、と言われる。この二大都市の悲劇の源流は、あのノアの洪水にまでさかのぼる。エホバの仲間達は、ある日天から地上に降り立つ。彼らは地上の婦女と自由に交わり、そうした中で地上の諸地域に彼らの2世が誕生していく。この一見平和そうな時代は、120年間だけ続き、やがて世界には腐敗と淫欲とが満ちるのである(創世記6—2—4)。

天から下降した人々が、我々同様の肉体をもつ人間であったことは疑うまでもない。ソドムとゴモラは、彼らと地球人との間に誕生した2世によって、半ば宇宙人の市街区へと変容して

いく。そしてこの姿は、エホバの地球植民計画上の重要な結果であった。天から下降した人々こそ、エホバの地球植民を実現させるべく派遣された戦略メンバーだったのである。しかし、地球人との婚姻によって平和裏に暮らす彼らが、エホバの戦略メンバーとしての任務を忘れ去ることは難しいことではなかった。

戦略的に重要な意義を有していた2つの町は、もはやエホバへの忠誠を忘れた裏切り者たちの町でしかなかった。エホバは、同様な傾向にある他の諸都市に対する見せしめを必要としたであろう。その町に、たとえ10人の正義の者がいようが、全体を滅ぼさねばならない、とアブラハムに宣言するエホバの決意は、真に憎悪に満ちている(創世記18—26)。

かくて2つの町は、エホバの怒りの洗礼を浴びて、それとはまったく無縁な人々を含め、地上から広島のように一瞬にして姿を消すことになるが、その直前に市内に忽然と出現した2人の謎の人物について注意しなくてはならない。



彼らは白い衣を纏った、一見、異邦人ぶりの人物だった。彼らは市内に住む善良な1人の人物、すなわちアブラハムの弟、ロト夫妻のもとにやって来て告げた。「エホバによってこの町は滅ぼされる。早く逃げなさい」（創世記19全）。

人物の注意は、避難の方法など微細な面にわたり、それはあたかも核爆発に対する最小限の防衛手段のようであった。

紀元前の宇宙人コンタクト イー・モーゼ

アブラハムを祖父にもつイサクと、その妻リベカは、人類史上忘れえぬ悲劇の人物となった。2人には長い間子供が授けられず、これを悲嘆したイサクは、エホバに願いをたてる。エホバはこれを聞き入れ、やがてリベカはみこものであるが、この受胎・妊娠には戦慄すべき事実がひそんでいたのだ。エホバはイサクに恐ろしい予告をする。リベカの胎内では、すでに互いに敵対し合う2つの民族の祖先となる子供が生じ、相争っている。一方は他方より強く、弱い方が強い方に仕えねばならぬ——と。かくて生まれた子供は双子であった。夫婦は、先に出現し

逃亡に成功したロトと2人の娘が眼下に目撃したものは、完全に姿を消した町と、中心からまっすぐに天上に伸びていく、炊事どきのカマドの煙のような異様な雲であった。

すでにこの記録中に2つの重要な要素が存在する。

「エホバ」とは、そもそも何なのか？
もう1つは、市内に忽然と出現した2人の人物は何者か？ という問題である。

た毛深く赤い肌をした子にエサウ、その子のくるぶしを握って生まれた子に、イサクと名づける（創世記25—26）。イサクのそのようすは、エサウ

リベカの出産には 遺伝子操作が行なわれた

エジプトの隷属下に置かれ続けたイスラエル民族は、自分達を解放するであらう人物の出現を確信し続けていた。それは期待というより、確固たる予感であり、不思議なことに、それは約束された事実として、必ず実現されるものであると彼らに信じられていた

の足下につながられる奴隷のごときであったが、創世記32—33の記述によつて、この2人は、それぞれエジプトおよびイスラエルの先祖となることが判明する。以後、イスラエル民族（ヘブライ人）は、モーゼによってエジプトから解放されるまで、その国の隷属下に数百年間置かれ続けたのである。

リベカの出産・受胎に関してわたしたちは、宇宙人による遺伝子操作に近い事実が介在した可能性を認めざるをえない。それは遺伝子操作的な人工受精であったのだから。そしてこうした方法によって、エホバは地球人類を、その血統から弱体化させていこうとする意図を持っていたものと思われる。さてこの戦略は、数百年間は成果を収めていた。少くともモーゼが出現するに至るまでは……。

のである。

いったい何が、誰が、彼らにそのような約束、あるいは希望を与え続けたのであらう。地球を完全に掌中に収めようとするエホバとは異なるエホバ、ノアに箱舟の建造を命じた人々、ロト一家をソドムから救った人々、こ

うした人々がわたしたちの間に出入し、わたしたちと接触し、救出するための、大きなプロジェクトが用意されていることを、ひそかに伝言し続けたエホバが存在した、ということはないだろうか？ 事実、旧約聖書前半部全般にわたって、エホバに関する呼称はさまざまである。

紀元前1300年、イスラエルの人々と共にエジプト脱出を敢行した一行には、常に不思議な雲が従い、エジプト王バロの軍勢から一行を援護している。そしてエホバは「雲」の中にあつて何回となくモーゼに語りかけたばかりでなく、雲はモーゼと共に行動し、彼らがキャンプするときには、その頭上に停止した。

この雲は夜になると明るく輝いてみえた(民数記略9―15、19)。あるいは上昇したり下降したりもした(民数記略9―21)。雲はまた「柱」のような形になってみえることもあり、エホバは、この柱から降りて来て、キャンプの入口に立たずむことも何回となくあつた(民数記略12―15)。柱が雲を収容した、さらに巨大な円筒形のものであつたことは疑う余地がない。

エジプトを脱出して3カ月後のモーゼの一行は、「神の山」と言われるシナイ山頂でさらに偉大なエホバを目撃す

ることになる(出エジプト記3―16)。エホバの使者と言われる物体は、輝くコロナに取りまかれて燃えるようにみえている。モーゼにとつてこの光景は、まさに神がその場に居合わせたかに見えた。

地表スレスレに滞空する物体から降り立った人物は、芝の中に立ってモーゼを呼び、そして彼にそれ以上近寄ってはならぬと注意し、履物を脱ぐように勧めている。この時モーゼが何を履いていたかは記述にはないが、おそらく金属の止め金のついたサンダルだったと思われる。もしそうだとすれば、稼動状態にあるだろう物体の動力部から放射される磁場の変化によって、サンダルの止め金部分に電流が発生し、モーゼは感電死するかもしれない。この状態はまた、大雷雨の最中に、身体に纏っている金属部品を放棄せよ、と忠告されているものと酷似している。物体の輝きは、明らかに電磁気的なハローである。こうして物体、おそらく宇宙船の乗員は、モーゼを安全圏に停めたのであつた。モーゼが有名な十戒を授かるのはこのときである。

さて彼は、3度目の登山で、輝く物体を至近距離から目撃している。彼はこのとき、その物体の底辺部に最も関心を魅かれた。「イスラエルの神」と称

するその物体の底辺部には美しい青色光に輝く、透明な球がのぞかれた(出エジプト記24―9、10)。われわれはこの球がコンデンサー型の着陸ギヤーであつたろうことを推察しうる。分析から、この物体は、エゼキエル書1―16の記述に存在する物体と同タイプのもので、従つてそれは、アダムスキー・タイプの宇宙船であるとの結論に至るのである。また重要なのは、エホバが山頂から人の声で、山麓に野営する人々に語りかけたところ、出エジプト記19―19の記述である。

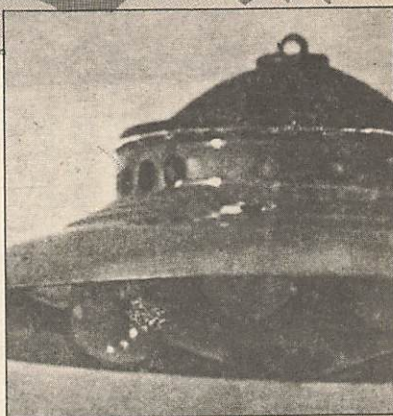
エホバの自己修正 侵略から援助へ

さて、モーゼがシナイを離れ「ミゲトルと海の間のビハヒロテの前、バアルゼボン」に至るまでに、エホバによつてなされた奇蹟は13種類に及ぶ。そしてこの奇蹟は、かつてエホバによつてなされた「禍のための奇蹟」とは一変して、小規模な、きわめて教育的要素を内在させた杖の奇蹟から始つて、こらしめのそれに至るまでの段階的なものへと移っている。それらの全過程で、モーゼ一行を迫害するエジプト人たちにも回心のチャンスが与えられているのである。

声に従つて山頂に赴いたモーゼは、そこでの40日間の滞在中に、不思議な箱を製作している。後にモーゼはこの箱に向かつてエホバと交信しているのだが、出エジプト記25―1―15に従つて復元すれば、これは明らかに無線通信器とスピーカーボックスを併合した機能を有するものであることが判明する。この箱は「契約の箱」と呼ばれ、中には十戒が刻まれた2枚のタブレットが収められているが、このタブレットに、電子回路がプリントされていたことを推察するのは困難ではない。

これは確かに、この時より約2000年前の、ソドムとゴモラのケースのような無差別で容赦のないものとは異なっている。だが、出エジプト記3―6より、わたしたちは、かつてのエホバとモーゼに従つたエホバとが同一であることを知る。2000年間の時の流れが、エホバに何らかの変化をもたらしたのである。

読みとれるのは、エホバとそのグループに重大な自己修正がなされたに違いない、ということだ。聖書を追って行けばいよいよ明確になるが、エホバ



1952年12月13日、米・カルフォルニアのパロマー山で、G・アダムスキー撮影。エゼキエル書で、物体の頭頂部に存在する、水晶のような球（この当時、球を表現

アダムスキー・タイプの宇宙船

の人類に対する侵略的意図は、別系統のエホバの介在により、戦後処理援助へと変化していく。

そして、イザヤ書から新約聖書への

イザヤ書は UFO 記述に満ちている

モーゼの出エジプトから時はすでに5000年を経過していた。その間にさまざまな予言者が登場し、宇宙船の目撃記録と共に、その名を聖書にとどめている。しかしわたしたちはここで一挙に、旧約聖書の最終部分に属す、イザヤ書をひも解いてみたい。

する言葉が存在しなかった為、水晶のような空と表現されるが、この写真に明瞭に認められ、モーゼが、物体の底辺部に目撃した「青空」が、やはり認められる。こうした分析から、聖書に登場する宇宙船のほとんど全てが、これと同タイプのものがあるという、強い印象を得る。数千年あるいは数万年前から地球に来訪している宇宙船と20世紀のアダムスキー・タイプのそれとが、同一タイプであるのはなぜだろう。彼らの宇宙船デザインは「進歩」しなかったのだろうか？ 否である。かつてのそれと同じタイプの宇宙船が、今でもくり返し出現するという点に、我々に何かを伝えようとする彼らの意図をみるべきであろう。そして、事実、こうした宇宙船の写真によって、謎とされていた古代文書の記述が、宇宙船の描写であったことに我々が気づき出した現在、彼らの「意図」は半ば達成されたに違いない。

プロセスで、彼らの人類への援助は確固たるものとなり、もはやここでは、かつての残忍なエホバは登場しなくなるのである。

イザヤ書は全66章から成り、出生年代が各々異なる3人のイザヤによっている。これが書かれたのは紀元前800年〜600年頃であるが、その特徴は、イエス・キリストの生誕の予感に包まれた精神的高揚と、その中で他の惑星からの訪問者の存在についてや、

宇宙への憧憬といったものが格調高く歌いあげられているところにあるう。

時代は世界の再編成に向けて大きくうねり出しつつあった。予言者達の使命は、いずれかの将来に出現する人のための準備を整えることにあったと言っても良い。そこで、イザヤ書40〜22には、宇宙空間より地球を望観した描写としか理解できない記述が出現する。「宇宙の創造主エホバは、地球のはるか高い所において、地上の諸々のものを、あたかもイナゴの集団をみるがごとくにみたもう。地球の周囲に、大空を薄い絹布のようにまとわせ、地上の民が居住するテントのように張りめぐらしたのである」。

今から2600年前のこの言葉は、アポロ宇宙飛行士のように、わたしたちの頭上高く広がる大空の、その外の方であってこれを見やる時にのみ可能となる。地球を取りまく渦状の雲は、薄い絹の布には見えないだろうか？ 地上からのみ空をみている人々が、その空をキャンピング・テントの幕のように認識しうるだろうか？ ましてや、大空が、その上にさらに広がる暗黒なる空間と境を接する、薄絹のような層である。

同書45〜18には、やや抽象的な言い



まわして、宇宙の諸天体は、人間が住めるように創造されている、と意識できる記述が存在するし、60—8、9では、その天体からやってくる宇宙船について言及される。「雲のように飛び、鳩がその巢に舞い戻るようにしてやって来る者は誰か」「もろもろの島はわたしらを待ち望み、タルシンの舟は、船首にあなた方の友人達を遠くから乗せてやってくる」。

何者かがやって来る。どのようにしてくるのか。

目標地点に出撃した戦闘機が、洋上の母艦に舞い戻った後、再び出撃していくようすはどうだろう。

空飛ぶ羊の皮の巻物

宇宙母船の目撃記録は、ゼカリヤ書にも存在する。ゼカリヤは天空を飛翔する羊の皮の巻物のような円筒形の物体を目撃し、大きさを長さ5メートル、幅1メートルと語っている。この写真は1952年、南米ペルーで某税関員が撮影したものの、一見、物体の後部か

ら噴煙が放出されているに見えるが、大気中をこのような方法で飛行することは不可能であろう。おそらく電磁力を利用して、異なる物体からのフォース・フィールドの影響で、運動軌跡上に水蒸気が凝集して飛行雲が生成されたものと思われる。

である。

わたしたちの世界にやって来る彼らもまた、このようであることが記述では強調される。

鳩がその巢に帰るようにして来る——は、英訳では「とまり台」のついた窓に舞い戻るようにして来る、という状況を表現している。

この点に注意するなら、まさにアダムスキーによって撮影された、宇宙母船の「とまり台」のように突出した「着船ハッチ」に帰投する宇宙機の光景と、一層無視し難い共通性をみるに違いない。

イザヤ書60—9では多くの友星からの訪問が存在することが明示される。意識すればこうなるだろう。

「宇宙の実に多くの惑星・遊星は、わたしたちの進歩と向上を待ち望み、彼らの宇宙船に、友情をつちかした同胞達を乗せて来る」。

イエスは人間の精神的進化の法則について啓示した

モーゼによって端緒が開かれ、イザヤ、エレミヤ(第2イザヤ)等の預言者によって準備が整えられた、世界再生への道は、イエスの登場によって一挙に重要な段階を迎える。私自身、友星の人々による対地球援助計画の第2段階として位置づける新約聖書時代の世界は、旧約時代のそれとうって変わった清新さに満ちているのに気づく。

このことは予言者達の啓示の中にはっきりとあらわれている。たとえば、

モーゼに与えられたエホバからの啓示が、すべて禁止句でなされるのに対し、イエスのそれは多くが勧めを基礎にしているものである。両者のこうした違いの中に、その背景としての世相・意識の流れ、あるいは宇宙計画の変化の反映をみずにはいられない。

エホバの名称も、一個の人間についてのそれとなく、純粹に哲学的な概念としての「神」に変容していく。とはいえ、旧約の後半や、新約においても、聖書記述者達にあって、人としてのエホバや、哲学的概念としてのエホバとの同時併記や撞着・混乱が存在している。そしてこの混乱は、出エジブ

ト記に最も多く散見されるが、まさにこの時にあって、エホバ自身に重要な変化が存在した事情が反映されている結果である。

この混乱は、イザヤの時代、すなわち紀元前800年頃に、收拾の方向に向かいつつあったわけだが、それは予言者達にエホバについての統一した見解が誕生したことを物語っている。わたしたちに非個人的に介在してくる、

宇宙船に収まるイエス

17世紀ごろの作品。モスクワ宗教アカデミーコレクション。原題は「イエス・キリストの復活」とされる宗教画である。聖書は中世頃までは3回の大きな宗教会議によって、その大部分が「偽典」「外典」として排除・抹殺されていった。今日我々が手にするのは原聖書文書の数百分の一に過ぎない。今日入手し得る偽典・外典の一部にさえ、わたしたちは、イエスと宇宙を結びつける記述を発見する事ができる。モスクワ宗教アカデミーに保存されるこれらのイコンは、ローマ宗教会議や教皇の圧力の及ばなかった東ヨーロッパ(ウクライナ、チェコ、ユーゴ等)やロシアの諸教会に、ローマ教会の手によって改ざんされる以前の聖書文書が受け継がれていたことを示すものである。この写真では見えにくい、カプセル状の最下端には、噴煙が描かれている。





宇宙船のイエスと人工衛星？

1350年前の
ユーゴスラビア、
デチャニ修道院壁
画。この壁画は、
聖書の隠れた真相
を雄弁に物語って
いる。イエスは安
定翼、またはアン
テナを持つロケッ
ト内部に描かれて
いるように見え
る。壁画上方左右
には、ソ連の最初
の人工衛星スプ
ートニクを連
想させる飛行
物体が描かれ、
中の人間は片手
をレバーを操作
する飛行士のよう
に前方にさし
出している。



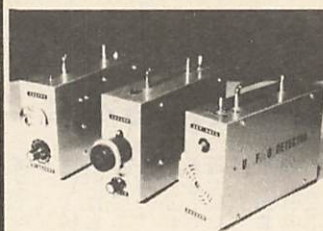
もし進化した宇宙人が眼前に現われ
る。
宇宙の諸存在の最高原因としての神が
理解され始めるのである。そしてこの
ような理解が誕生しつつもなお、混乱
は完全にはぬぐい去れ得ずにあつた
が、その主な原因は、宇宙からの訪問
者、すなわち「天使」の出現が時と共
に、よりひんばんになつていったとい
う事実には帰せられるだろう。この事実
が、エホバが宇宙の隠れた最高因で
ありながら、なおかつ一個の人格神と
して、わたしたちを眼差し続ける、と
いうイメージをもたらし続けたのであ
る。

UFO探知機

超高感度

国産唯一の本格的磁気探知機！

現在278台が全国で活躍中！！
既にUFO探知成功19件！！



左からT-5・T-3a・T-3b型

T-5型……¥9,000
T-3a型……¥18,000
T-3b型……¥19,000

■その他、連続観測用のACアダプター及び補助電池ボックス（新製品）があります。

申込先：〒213 神奈川県川崎市高津区長尾1606

折田 至

Tel.044-866-8347

●カタログ請求は100円切手をお送り下さい。

るなら、わたしたちにとって、神とは
わたしたちが考える限り最高の人格
を与えられているそういった人々を表
現するにこそ、ふさわしいものである
ことに気づくであろう。そして神はわ
たしたちを通して、自らを認識するの
であるという、哲学の最も深い部分を
理解するに至るだろう。神はわたした
ちの精神を通して、自らの顔と伝統を
完成させていく。神は人を通して実体
化する。人間の身体と意識と行動の日
常的時間の内において、神そのものの
非日常性、非時間性を実体化ならしめ
る。言い換えれば、人間には、神のご
とく意識される「生」の最高存在状態
の実現へ向けての、精神・身体的進化

最新刊絶賛発売中

心療内科医の霊的挑戦 心身の奇跡

赤川今夫 著

心療内科医でありながら、武道および心霊研究にも打ち込み、医療面に生かしている筆者のユニークな体験記。心霊や医療関係者の読物としても好適。

定価1200円 送料160円

この生きたる死者との対話

因縁霊の不思議

竹内てるよ 著

テレビドラマ化された自叙伝『海のオルゴール』に次ぐ霊能詩人としての未公開体験談の数々。暴走族や赤軍派に憑く若き戦死兵。歌手や作家の背後霊等。

定価980円 送料160円

最後の審判より希望の星へ

天国の証

千乃裕子 著

第一作『天国の扉』に続く天上界との交流報告。最後の審判に対するミカエル、エホバ等天使達のメッセージと彼等に指導される現実界の人々との関係。

定価1200円 送料160円

出版予定や新刊内容、催事等については隔月刊心霊総合誌『たま』をお読み下さい。送料共て1冊210円、年予約1200円。直接注文扱制

株たま出版 162 東京都新宿区納戸町33番地
☎260-4367 振替東京3-94804

We are not alone....

の過程が存在するということなのだ。
イエスが彼を援助する異星の人々と共に、わたしたちに啓示しなければならなかった真理があるとすれば、人間における、このような精神的進化の法則についてであったと言えるだろう。

それゆえ、イエスが最初に対決せざるをえなかったのは、かつての利己的なエホバによって引き起こされた、神の概念についての誤った信念を持ちつづける律法学者のバリサイ人や、大司祭層のサドカイ人だったのだ。

さて、新約聖書全体を通して、その中に含まれる、あらゆる宗教的精神体験の記述を注意深く除外していても、残る奇妙な記述が少くとも50カ所は存在する。

新約聖書に初めて顔を出す宇宙船の

記述と判断されるものは、マタイ伝17—1—5である。ここでは頭上に出現した光る雲が人々をおおい、その中から声が聞こえている。

ルカ伝2—9—15では、有名な「ベツレヘムの星」の物語が登場する。こ

の星についてはさまざまな議論がなされ、たとえば1939年に米国東部海岸より目撃された惑星の会合現象と同じ現象がこのとき生じたのだ、とする有名な説があるが、それらの仮説では、その星がアラビア上空からベツレヘムまで移住し、そこに停止した、という事実や、イエスの誕生を祝福して「天の軍勢」が出現した、とある記述を説明しつくすことはできない。

マタイ伝24—30、マルコ伝13—26、ルカ21—27、ヨハネ2—51、黙示録11—12などには、災厄の時代に、信仰あるものは雲によって救助されるとする証言が存在する。ヨハネは、幻影の中で、大地震の直前に空飛ぶ雲によって

救出される人々のようすを見たのだ(黙示録11—12—13)。
「宇宙人」による援助は、他に具体的な形で存在する。使徒ペテロは飢えの最中に、四隅をつるされたかごの中に入った肉が天から下降して来るのを見た(ペテロ後書10—10—16)。ペテロがそれを食した後、カゴは再び天に引き上げられている。また、同書12—5—10にかけて、獄に捉えられたペテロが「天使」によって救出されるという劇的な事件が語られる。

こうしたことは、イエスと使徒の行動が拡がるにつれて、観衆を増してくるのだが、一方、善良な市民の前にも「天使」たちは現われ、これを激励し



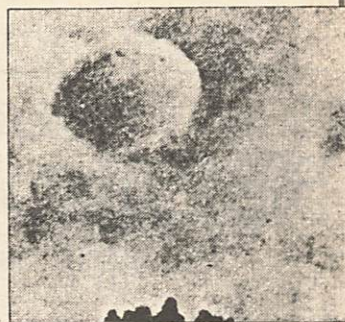
たという事実も存在したようだ。カイザリア在住のローマ軍の隊長、コルネリオもこうした1人だった（使徒行伝10―30、31）。彼はその人物が輝く衣を身に纏っていたことに心を奪われるが、それが羽根のついた天使だったとは語っていない。そしてこのような人物は、雪のように白く映えてみえることもあった（マタイ伝28―2、4、マルコ伝16―1、5、ルカ伝24―1、4他）。

イエス自身についてはどうだっただろうか。彼はたびたび、地球外の惑星に言及することがあったようだ。たとえば、「わが父の家には、住む場所が多くある」と語るヨハネ伝14―2の記述は、イザヤ書45―18と対照させてみると、「父の家」が宇宙を、「住む場所」が諸惑星を意味しているということがわかる。

あるいはピリピ書3―20、ヨハネ伝8―23、28、同15―16、19では、イエスと十二使徒の「国籍」がこの地球上でないことが、抽象的な言いまわしで語られ、その意味を明示するかのような事件が、使徒行伝1―9、11に示されている。

この時イエスは、十二使徒が見ている最中に、オリブ山頂から、雲に迎えられて空中に上昇して行くのである。

雲が飛空



1957年9月14日、米・バージニア州フォート・ベルボア陸軍基地で、ジム・ストリン一等兵撮影の連続写真の一部。とりわけ雲の印象的な中東地

が、英訳聖書では、「雲」がイエスを連れ去る、と訳せるものである。

このように、新約聖書中に、宇宙船・宇宙人とイエスの関係を引き出そうとすれば、50項目を軽く超えるほどのものとなってしまふ。

こうした中でわたしたちに見えてくるのは、イエスと、彼を援助する人々によって、わたしたちに重要なメッセージが託され続けた、ということである。

その多くは、宇宙は多くの文明に満たされている、という事実、そこからわたしたちを訪問してくる人々が多数存在し、わたしたちを援助し続けているという事実、さらには、精神的なそれのみならず、肉体的な生まれ変わりが

域にあって、イエスの言葉や啓示は、雲のイメージと強く結びつけられている。イエスは雲が「福音」を携えている神の奇蹟の象徴として語るのだが、外国人にとって印象的である雲を浮かべたそれらの光景も、バレスチナ人達にとっては、ありふれた日常的光景だったはずである。それにも拘わらず、随所で雲が強調されるのはなぜか？それが、ありふれた雲ではなかったからではないか。これらの雲は晴天に忽然と出現し、形を崩さずに運動している。その中から「実体」が顔をみせる事もあった。この写真では、突如飛来したUFOの周囲に徐々に雲が形成されて行き、やがて雲間に融け入ってしまふまでの過程がみごとにとらえられている。

が存在するという事実（コリント前書15―35、49）であった。

わたしたちは数千年、いやそれ以上も前から、決して孤独であるのではないのだ。

■あとがき

本論では、旧約聖書中の「エゼキエル書」の分析、および、ノアの洪水に關する分析、新約聖書中のイエスの予言と、「生まれ変わり」の問題などは、省略せざるを得なかった。これらの足らぬ部分は、私の『キリスト宇宙人説』『聖書とUFO』（大陸書房）に詳しいので、関心のある読者のご一読をお勧めしたい。

驚異のピラミッド・パワー!!

ピラミッドパワーの研究は 現在先進各国で積極的に 進められています、我々の身の廻りでも色々な実験が出来ます。正確に縮尺されたピラミッド模型を好条件の下に置くと、あなた自身も驚く様な実験を楽しむ事が出来ます。あなたも何か新しい発見に挑戦してみましょう。



ピラミッドーA

透明高級プラスチック製、大変美しくそのまゝインテリアとしても最高です。もちろん中の状態を外から観察できるので、実験にも最適です。(底辺 約24cm 高さ 約15cm) 6,000円



ピラミッドーB

実験を楽しんで頂く透明プラスチック製、折た、み式、ピラミッドです。(底辺 約24cm 高さ 約15cm) 1,000円

ピラミッド・ペンダント (アメリカ製)



ピラミッド・エネルギーをあなたのものにしましょう。一晩ピラミッドの中に入れてから身に着けるとさらに効果が高いと言われます。(Gは金色・Sは銀色・Tは金色の美しいペンダントです。Tは中央の部分が磁化され、中に小さな物が入られます)



G 3,000円 S 3,000円 T 4,500円



ピラミッドーMP

瞑想、実験用組立式ピラミッドです。底辺 約180cm、高さ 約115cmで、中にゆったり座れます。アルミ合金の止金で正確な角度が得られます。13,000円



ピラミッドーM

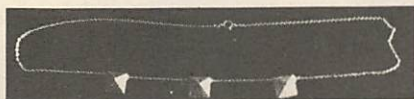
瞑想、実験用ピラミッドの止金です。パイプは各自、好きな長さの物を使って頂きます。パイプの太さや長さの計算は説明書に書いてあります。お徳用です 9,000円



ピラミッドーS

ピラミッド・パワーが金属中では最も高い真ちゅうにニッケルをメッキした高級折た、み式、瞑想用ピラミッドです。(底辺 約180cm 高さ 約115cmです) 25,000円

ピラミッド・ネックレス (アメリカ製)



ペンダントと同じように使えます。アクセサリとしても最高です。ピラミッドの中央は夫々磁化されています。5,000円

あなたにも念力がある!!

人は誰でも念力(超能力)を持っていると言われます。ただ永い間、念力を使う必要がなかった為、潜在能力となっていました。しかし練習を積み、あなたも自分の能力に気がつき、それを強化する事が出来ます。これらの器具は潜在能力開発の基本となるものです。



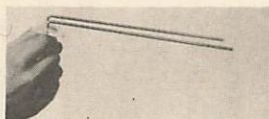
念力開発器 (ロジックルツァン・ダイヤレット)

ダイヤレットであなたは自分に念力があることをすぐ確認できますし、訓練によって、それが強化されて行くのが分ります。バラ十字団はダイヤレットを使い自己の念力を強化して、実生活にも役立てていました。7,000円



プランセット (西洋式こっくりさん)

プランセットはそれを行う人の意志とは関係なく、自然に動いて文章や図形が記されるもので自動書記とも呼ばれます。プランセットの実験は精神統一にも有益で、家族や友人と楽しめます。5,000円



ダウジング・ロッド (宝探しロッド)

このロッドで不思議な力を発揮できるようになります。少しの練習で多くの方が、紛失物やかくされた物を発見できるようになります。又ピラミッド・パワーによる効果の実験も出来ます。3,000円



摩法の振子 (シュブロール振子)

魔法の振子は、潜在能力開発のもっとも基本となる道具の一つです。同時にピラミッド・パワーによる振子のゆれ実験も出来ますし、占いや・集中力の強化も出来ます。2,000円

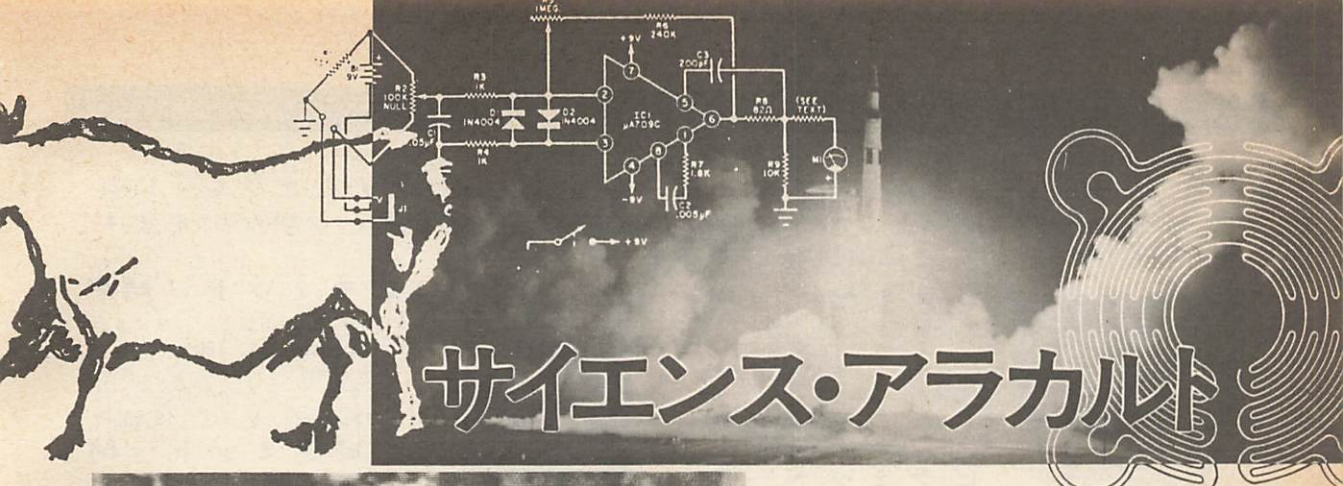
※上記商品には、詳しい説明書、練習方法等の解説書がついてます。

〒103 東京都中央区日本橋小舟町2-7
発売元 **ポラックス株式会社U係**

TEL (03) 666-0511代

技術指導 **潜在能力開発研究所**

●カタログ請求は200円切手同封して下さい。
ご注文は
紙に商品名、住所、電話番号、氏名を書き捺印の上代金を現金書留封筒又は郵便振替(東京・4-8703)でポラックス株式会社 U係にお送り下さい。
(送料はサービス)



サイエンス・アラカルト

ソ連、宇宙滞在 の新記録

8月2日未明、ソ連は宇宙飛行士の滞在記録を更新し世界記録を樹立した。これまでの記録は1965年にアメリカがアポロ、スカイラブ両計画で保持していた937人日。

新記録を樹立したのは昨年9月に打ち上げられたソ連の軌道科学ステーション「サリユート



試験管ベビーのあ とは宇宙ベビー

先頃、イギリスの「試験管ベビー」が話題になったばかりだが、今度は「宇宙ベビー」が誕生するかも知れない。

ソ連の科学者たちは現在、男女のカップルを乗せた宇宙船を打ち上げ、地球軌道上で妊娠、出産させるという人類初の実験を計画している。

この実験は「ベラ・ブナツオブナ」という略号で呼ばれ、無重力状態や宇宙線が人間の遺

伝的特質にどのような影響を与えるか調べるのが目的で、男女カップルのほか医師と看護婦も4カ月交代で一緒に宇宙軌道をとぶことになっている。

実験の成否は人間が長期間の無重力にどれだけ耐えられるかにかかっているという。

保存されていたアイ ンシュタインの脳

相対性原理で有名な故アインシュタイン博士の脳がカンサス州ウィチタにあるトーマス・ハーベイ博士の研究室に保存されている。この奇怪な事実は、ニュージャーシー・マンズリー誌の記者の執拗な追跡によってつぎとめられたものである。

同誌によれば、アインシュタイン博士は自分の死後、研究のため脳を保存するよう遺言した。1955年、ニュージャー

シーのプリンスストン病院で動脈リゅうによって死去した後、他に移され、「天才の秘密」を探る研究が続けられてきたが、遺族の要請で、これまでどこに脳があるか明らかにされなかつ

た。研究は23年間行なわれ、成果は来年まとまる予定。

この問題について、ハーベイ博士は7月26日、UPI通信に次のように語っている。

「われわれはアインシュタイン博士の脳を普通人の脳とくらべその違いを探している。研究者の数や詳細は明らかにできない。この研究は博士自身の要請によるものだが、博士の遺志では、研究の内容は医学上の文献



放射性物質を

岩の中に「完封」

オーストラリア国立大学の地球物理学教授A・リングウッド博士は、7月の末、世界で初め

Science à la carte



ての「合成鉱石」による放射性廃棄物の処理方法を発表した。

同博士の技術は、放射性廃棄物と数種類の鉱物を混ぜて高温で融解し、合成鉱石を作るといふもの。融解した各成分が冷却する際、廃棄物中の放射性元素が鉱石の結晶格子構造の中に組み込まれる。

同博士は、すでにいろいろな種類の鉱物を原料として合成鉱石の製造に成功している。放射性廃棄物の含有率を5〜10%にすれば危険はなく、溶け出す心配もない。この方法で、最高20億年間は閉じ込めておくことができるという。

同大学は、この方法を原子力発電の弱点を克服する重要な技術発展と高く評価し、すでに特許も取得した。

絶滅に向かう

日本の野生動物

現在日本列島に生息する中型および大型動物の全国分布図が初めて作成された。

これは「全国ほ乳類分布研究会」がツキノワグマ、ヒグマ、本州ジカ、エゾジカ、イノシシ、日本ザル、カモシカの7動物について3年がかりでまとめたもの。全国を約5キロ四方の網の目に分け、都道府県の林業事務所、鳥獣監視員、狩猟監視員らを対象に昨年と一昨年の2年度にわたってアンケート調査で調べた結果から生息地、一時出没地、絶滅地を割り出している。

これによると、各動物とも生息地周辺に絶滅地が広がっており、開発による動物の「奥地逃

げ込み」がうかがわれる。

たとえば、ツキノワグマは九州地方では絶滅したとみられ、四国も時間の問題、中国地方は100頭以下になっている。

ヒグマは、根室、釧路、十勝地方の山里部にかなり広い絶滅域ができた。

エゾジカについては石狩平野以西、渡島半島部で絶滅域が広がっている。

本州ジカの場合、まとまった分布域はなくなり、東北では一部を除き絶滅、中国地方も数年で東北と同じ経過をたどりそうである。関東では群馬、栃木県境にやや広い分布がある。

イノシシは、中国、近畿、九州、四国、中部地方で広く生息しているが、宮城、福島、栃木、

群馬、千葉では絶滅。九州では増加傾向のところもある。

ニホンカモシカは中部から東北山岳部にかけて広く生息しているが福島の阿武隈山地では絶滅したとみられる。また、紀伊半島中央部、四国の剣山などにわずかながら生息している。

クリーンエネルギー

水素の製造装置

未来のクリーン・エネルギーとして、石油、石炭などにとつて代わるものと期待されている水素を安価に製造できるシステムが、このほど欧州原子力共同体（ユーラトム）の研究所で完成した。

イタリアのイスプラにあるユ





トマトとジャガイモ（ポテト）のあいこの「ポマト」の交配が成功した。写真の花が、いった

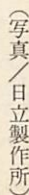
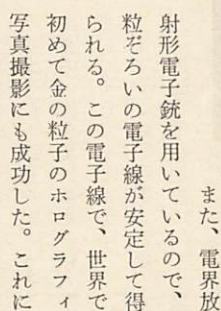
いどんな実を結ぶことやら……。交配したのは西ドイツ・チュービンゲンのマックス・ブラウンク生物学研究所のメルチャズ教授。一見して何の変哲もない花だが、植物学的にはまったく新しいもので、実験はさらに続行中とのこと。(写真/AP)

高分解能の 新型電子顕微鏡

世界最高の分解能を持つ新型電子顕微鏡が、このたび日立製作所によって開発された。

分解能というのは、結んだ像で見分けることのできる2点間の最小の間隔。現在の電子顕微鏡は分解能がせいぜい1億分の数センチで、特別な工夫をして

も原子がぼやっとしか見えな



より、点分解能1.Åの達成の見通しが得られ、原子・分子を立体的に再現するという夢の実現に一步近づいたわけである。

畜産の品種改良につながる永年の夢として研究されていた受精卵の凍結保存による牛の「凍結卵ベビー」が北大助教授の手によってこのほどカナダで成功した。

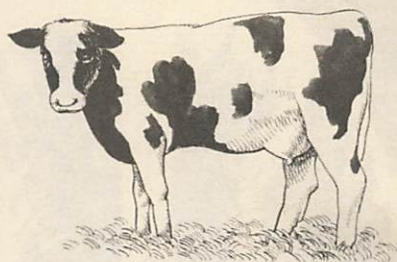
この「凍結卵ベビー」は、牛

Science à la carte



の受精卵を、氷点下196度の低温でカチカチに凍らせ、まる1日おいて解凍し、雌牛の子宮へ移植し、この移植した卵が育って元気な赤ちゃん牛となって生まれるもので、これの実用化ができれば、肉質の良い肉牛や、乳をたくさん出す乳牛などの優秀な遺伝形態を持った牛を短期間で今よりも効率よく量産することができるようになる。

また、輸送に時間のかかる遠隔地へも、いつでも安全に送れるようになるなどの効用が大きい。ため、各国の研究者たちが何とかして実現させようと努力してきた。ネズミなどの小動物で



は、数年前からかなりの成功例があるが、牛のような大型動物ではまだ極めて少なく、最近ではイギリスの研究グループが数例報告しているだけである。

この実験に成功したのは、北海道大学獣医学部の金川弘司助教授（繁殖学）で、5年前からカナダ・トロント市近郊のグエルフ大学獣医学部で研究を始めて、ネズミの受精卵で実験をくりかえした後、牛の受精卵の実験にとりかかった。200回以上にもわたる失敗を体験したあと、去年8月ついに「凍結卵ベビー」が誕生。この牛はからだのどこにも異常がなく、現在トロント市近くの牧場で元気な雌牛に成長しているとのことだ。

最大の

弥生末期墳墓

岡山県倉敷市で日本最大の弥生墳墓の存在が判明した。

問題の遺跡は、矢部地区の稲築神社の神域になっている小山の頂部。頂上中央に直孤文を刻んだ巨石とそれをとりまく環状の列石があり、以前から古代の祭祀跡として注目されていた。

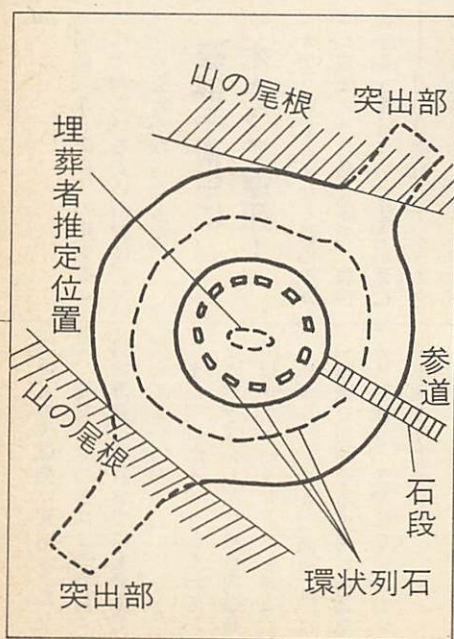
岡山大学考古学教室の近藤義郎教授は7月中旬から30人の学生を使って調査したが、①神域は直径45mの円形で約6mの高さに盛り土をしている②盛り土の東北、南西両部に幅約3・3m、長さ10m以上にわたってこぶし大の河原石を敷きつめた人工突出部が築かれている③頂部の列石以外に、盛り土の外周部にも二重に列石が巡らされていることなどが明らかとなり、各環状列石の基部や突出部からは弥生式土器の破片が多数発見された。

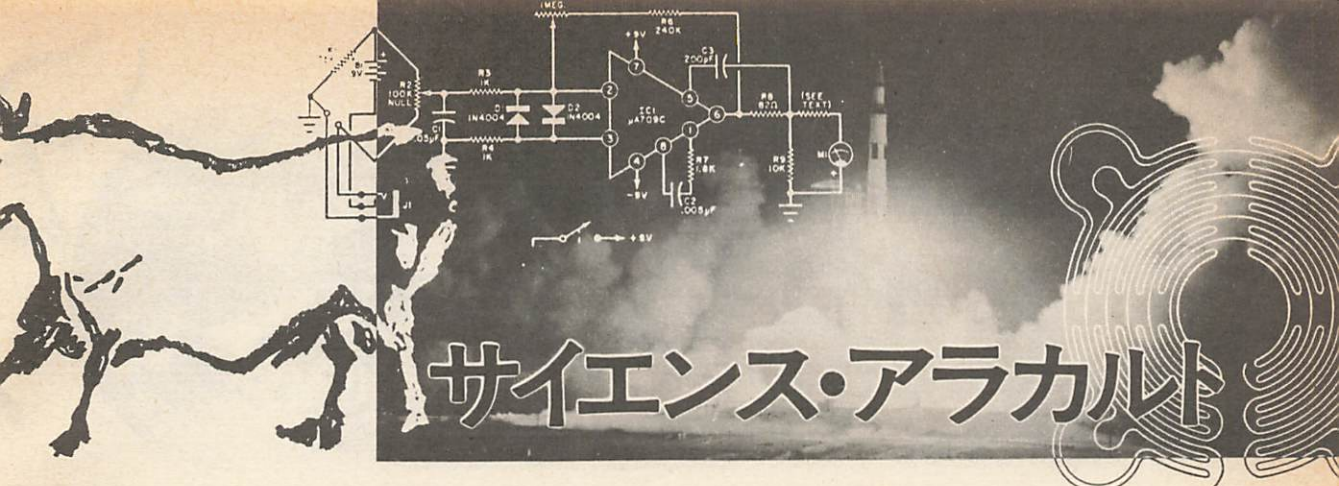
これらのデータから近藤教授は、小山の頂部は直径45mの弥生末期（3世紀）の墳墓で、同

時代としては日本最大のものがあり、被葬者は3世紀の吉備（現在の岡山県）の支配者であると推定する。また、突出部は器台、ツボなど祭祀用具の置き場所、三重の環状列石は被葬者を悪霊から守るための象徴として立てられたものと見ている。

さらに「突出部は4世紀に出現する前方後円墳の前方部の原形であり、この遺跡は弥生時代の墳墓が古墳時代前期（4・5世紀）に移行する「前夜」のものだ」という。

前方後円墳の発生地については、近畿説、九州説があるが、近藤教授らは数年前から吉備、播磨説を唱え、岡山県内で精力





サイエンス・アラカルト



的な発掘を行ってきた。

近藤教授は、今回の発見に力を得、「墳墓中央の埋葬地点を調査し、前方後円墳発生のナゾを解きたい」と決意をのべている。

無傷のツタン

カーメンのマスク

1922年に、イギリスの考古学者ハワード・カーター等の手により、古代エジプト3000年の眠りからさまされて以来

56年を経過したツタンカーメン王の黄金のマスクが、無傷のまま無事に保存されてきたことが、X線写真による検査でこのほどわかった。

8月10日までアメリカのニューヨークで開かれる写真展のため、主催側のコダック社がX線撮影を試みたところ、マスクには全く破損された部分が見当たらず、発掘された当時のままの姿で保存されてきたことがわ

かった。

写真（AP提供）の中央をタテに走っている太い白線は、マスクの支えが映ったもの。

腹部手術中に

オナラで爆死！

オナラのもとになる腸内のガスが電気メスの熱で爆発、腹部の手術を受けていた患者が死亡——7月31日発行のデンマーク医学協会誌の中で、2人の医師

が悲喜劇的な珍しい事故について報告している。

死亡した患者は26歳の男性でオナラの大爆発のため結腸（大腸の一部）がメ

チャクチャに破壊され、敗血症を併発したのが命とりだった。事故を報告したオルセン、バード両医師によれば、恐ろしいことに、死に至

るほどの大爆発は初めてにせよ、電気メスの熱による軽度の腸内爆発はこれまでも発生しているという。

また、口にタバコをくわえたままゲップをしたため口内爆発が起きたというケースもある。

いずれにしても、両医師は「腸壁を切開する手術には電気メスを使うべきではない」という結論を下している。

年々縮む

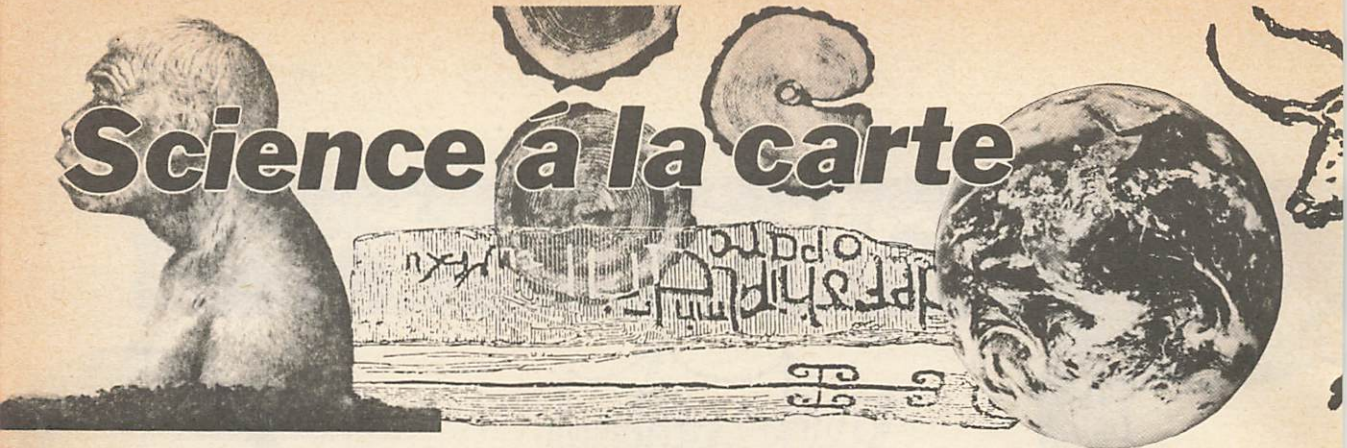
ヒマラヤの氷河

ヒマラヤのエベレスト周辺で大規模な氷河調査を続けていた名古屋大学・水圏科学研究所の樋口敬二教授をリーダーとするグループは、ヒマラヤの氷河が年々小さくなっているという事実を確かめた。

樋口研究室によるヒマラヤ氷河の調査は去る1974年から始められ、水資源としての氷河の水量や氷河の変動と気候の変化との関連をさぐるのが、おもな目的であった。

調査の手はじめは「氷河台帳」作り。ネパールのおもな氷河群を6地域に分け、今年度まで通

Science à la carte



算5年がかりで実地踏査、空中からの写真撮影、測量に取り組んだ。

とくにエベレストに最も近い町、ナムチェバザールを中心とした調査地域では、約40キロ四方の水河分布を細大もらず調べ上げ、水河の位置、長さ、上端と下端の高度、面積、特徴などを、流域ごとにひとつずつアルファベットと数字で台帳に登録した。

今春からこれらの観測データ

を集計・解析した結果、水河が年々縮んでいるという事実が判明したものである。エベレスト周辺の水河については、スイスの水河学者フリッツ・ミューラー国立工科大学教授が1955年から63年にかけて調査を行なっているが、樋口教授らははっきり比較対照できる水河110についてデータを突き合わせたところ水河末端の高度がミューラー教授の調査時より高くなり、全体的に縮小しているものが90%にのぼった。このうち半数は高度差50m以内だったが、なかには高度差300mを超えて、大幅に後退している水河も見つかった。

この研究結果は9月にスイスで開かれる世界水河台帳研究会で発表されるが、近年、世界各地で起きている冷夏や豪雪な

どの異常気象を根拠にした「小氷河期の到来近し」という理論の反証として注目される。

炭酸ガススプレーの製品化に成功

大気上層部のオゾン層を破壊し、皮膚ガンを増やすおそれがあると問題になっているフロングスの代わりに炭酸ガスで噴霧するエアゾール式スプレーが作り出された。フロンの規制が今秋から欧米で始まるため、化粧品などのスプレーに代替品の出現が要求されていた。

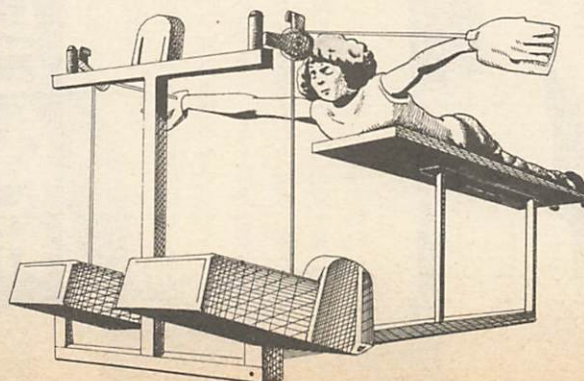
炭酸ガススプレーを開発したのはフロイント産業会社（東京・新宿）で、フロイン製品は液化フロインと薬液を混ぜ、フロインが気化するときに薬液を噴き出す。この炭酸ガスの場合、長さ5cmの小型炭酸ガスボンベを別に備え、減圧器と組み合わせ、薬液中に炭酸ガスを吹き込む仕掛け。小型高性能の減圧器を安く作ることに成功したため製品化が可能になったものだ。

この新製品は、フロイン製品と外観、使用方法が変わらず、におい、毒性、火災の危険なども

ないという。

室内スイミングマシンで好成績

水泳の練習は室内でも充分できることが実例によって証明されている。イギリスのシャロン・デビスさん（15歳）はコーチを兼ねる父親がアメリカから400ドルで買った室内スイミングマシンで特訓、今シーズン



同年代の国内最高記録を次々と達成し、余りの好成績にこのマシンが急速に普及しそうとか。

宇宙エネルギー



直観理学研究家 阿基米得

地球と人体の相似、巨石は
大地のツボに刺しこんだ針

漢方医学、特に針や灸(キウ)は、よくよく考えてみると実に奇妙な治療技術だ。というのも古代中国において医学は、もともと秘法的技術だったのだから、それはあたりまえともいえる。

《氣》と呼ばれる一種の生命エネルギーの流れが、皮膚の下を線状にはしる特別な経路、すなわち経絡(けいろく)にそって循環する。だが、人間の体のどこを解剖してみても、そのようなものは一向に見当たらないのだ。

この生命エネルギーの流れの途中には数百にもものぼるダム、すなわち経穴(ツボ)がある。ダムが河川の水量を一定に保つ調節用にあるのと同じように、医士は、針や灸でツボを刺激して、エネルギーの流れのバランスのくずれを巧みに調整する。病気とは気の病、つまり生命エネルギーのバランスに狂いが生じるところに原因があるからである。

この漢方の技術はすでに5000年以上前に完成されていたが、病気を根本的に治すという点において西欧近代医学よりはるかに高度なものである。

この事実こそ、われわれはもっ

と驚きの目でもって見なければならぬ。外科手術のものものしい設備を見て、これこそ科学の最高水準だなどと考えたり、また、太古の遺跡に手術跡のある遺骨を発見して「これこそ高度な文明の

あった証拠だ」など

と主張する人が多いが、手術などという野蛮な行為は、低い段階にある医学でのみ許されることな



スーパー・マッド
サイエンス・シリーズ

3

地下を通る

大地の竜

のである。

最近漢方ブームとやらで、街のあちこちに針灸の看板が立っている。信用のおける良心的だと評判の高い針灸医を見つけることができたなら、別に病気の自覚症状が無くても健康診断のつもりでさっそく飛びこんでみよう。

未だ病気になるというものの潜在している病気の二、三は必ず指摘してくれる。そして、必ず針を打ってもらうことだ。膚につき立つ針をじっと見てみると、これと同じようなものをどこかで見たような、そんな気がしてくる。

そうだ、エーリッヒ・フォン・デニケンの宇宙童話コレクション・シリーズの中に錆びない鉄柱の話があった。

ドイツのボンの郊外、コッテン・フォルストには、地上1メートル30センチで地中には28メートルも埋もれている「錆びない鉄柱」があるそうだ。いくらかは風化しているが、錆びた形跡はまったくない。そして不思議なことに、この鉄柱に向かって水路が造られている。インドのデリーの寺院内庭にも、これと類似した鉄柱があるのだという。この鉄柱は、「大地のツボ」に刺しこんだ針ではないだろうか。

古くから神秘学においては、人間の体が大宇宙に照応した「小宇宙」であることを指摘していた。人体は星や惑

星の影響を

受けると

もに、星や

惑星、すな

わち大宇宙は有機的に関連して

いるのである。

この大宇宙

と小宇宙の

間にワン

・クッジョ

ン、すなわち「中宇宙」を想定してみ

よう。中宇宙は何になるか、もちろん

地球だ。小宇宙の人体と中宇宙の地

球は、人体の7割が水分で地球の

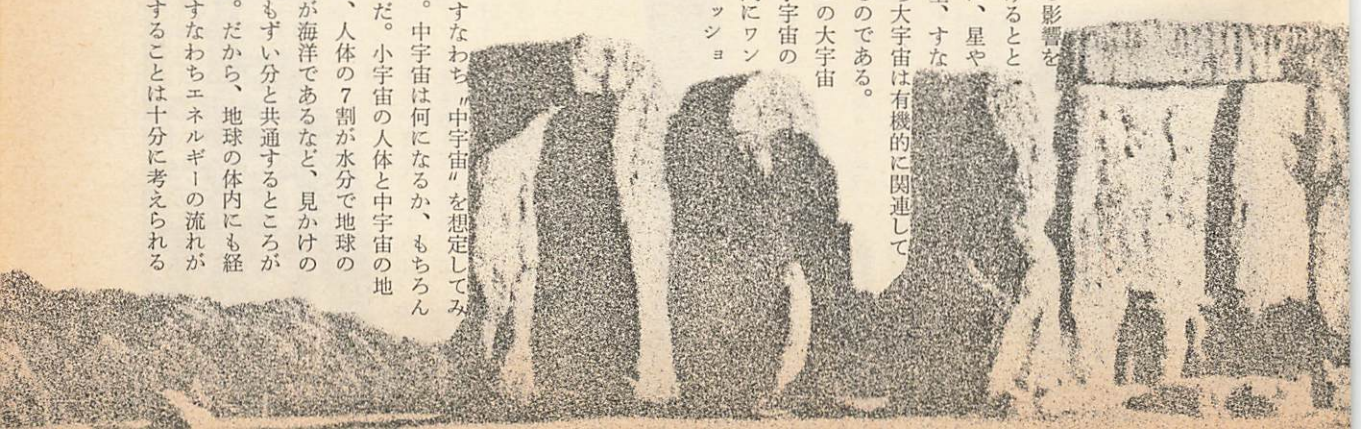
7割が海洋であるなど、見かけの

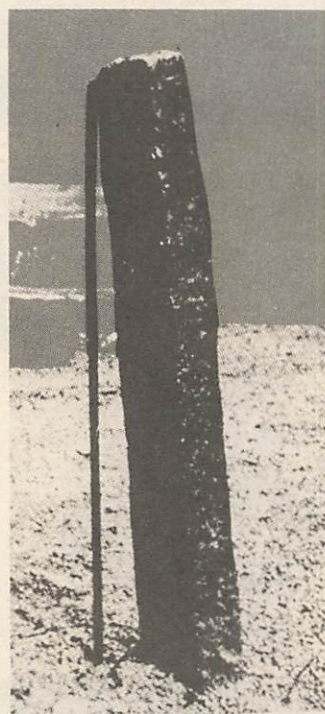
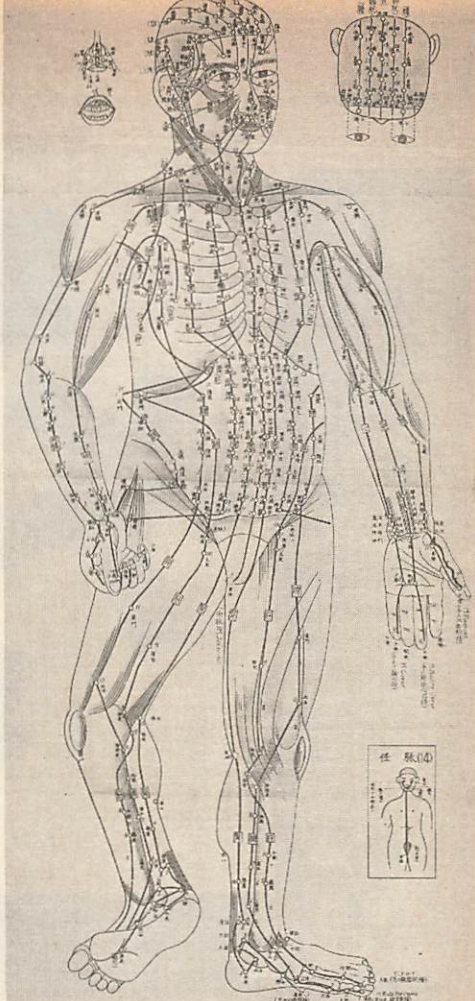
上でもずい分と共通するところが

多い。だから、地球の体内にも経

絡、すなわちエネルギーの流れが

存在することは十分に考えられる





▲コッテン・フォルストの鉄柱
人体経絡図▶

ことなのである。
だが、ここで話が終わってしまうのなら、われわれもデニケンと同類でしかないことになる。

われわれは目を鉄柱から離して、世界中に散らばる石柱に転じなければならぬ。そしてさらに巨石建造物に。これらすべてが、膚に刺しこんだ針の変形ではないかということ。つまり、

石柱は、地球の自然力をコントロールするために、あるいは自然力を掘り出すために、地面に打ちこまれたのではないかということ。

新しい探索は、この未知のエネルギーのベールをはぐことから始まる。それは、やがてピラミッド・パワーの本質やUFOの推進原理の洞察へとわたしたちを導いてくれるだろう。

大地には目には見えない エネルギー流が走っている

地面の下を流れる、この不思議なエネルギーの道が再認識されるようになったのは、1920年代の初めになってからである。

ある暑い夏の午後のこと、考古学の研究を趣味にしている実業家のアルフレッド・ワトキンズは、英国南部のヘレフォードから約20キロメートルのところにあるブレッドウォーデンの丘を、馬に乗って通っていた。丘の頂に來ると彼は立ちどまり、眼下にひろがる景色にじっと見とれていった。

突然、彼はこれまでたぶん何千年以上もだれも見なかったなにかを見つけた。そこには、聖なる地や太古の遺跡を結ぶ線が、クモの巣状にひろがっているのだった。マウンド(塚)や古い石碑、十字架や古い十字路、キリスト教以前の遺跡あとに建てられた教会、神木、堀や聖なる泉などが、見えない網線の上にきちんと並んでいた。あたりの光景全体がまばゆく美しかった。それからというもの、ワトキンズはすっかりその直線の網についての研究にとりつかれてしまう。陸地測量部地

図を前にして、知っている限りのすべての教会や遺跡、人工の目標物などの意味ありげな地点に印をつけていった。

やはり、地図上には長い直線がいくつも引けたのである。所によつては10カ所以上の地点が

同一直線上に並び、これらの直線は長々とのびて山の頂や高い断崖のところまで続いていた。彼はこの直線を「レイ・ライ



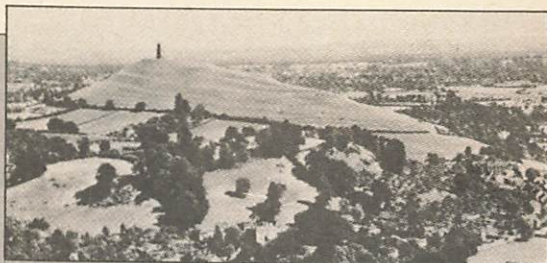
Stonehenge
'restored'



置なだ。
以上の機械装
たが、実は磨
ターには磨と
まちがえられ
コンピュー
作られたと考
えられる。

ン」と名づけた。これらの直線に沿ってレイ (LEY, LY, LEIGH) で終わる地名、しかも古い地名が並んでいるのに気がついたからである。彼のこの態度、つまり直線に自分勝手な

●ストーン・ヘンジ
イギリス南部のソールズベリにあるこの巨石建造物は、非常に精巧な磨だといわれている。なるほどコンピューターを導入して、日蝕・月蝕の予告や18・61年のメトン周期(満月が再び同じ日に現われる)まで割り出したというのだから、そのように解釈することは可能だ。一方、ジョン・ミッチェルは、太陽エネルギーを集め、支配する装置だと考えているようである。しかし、これはレイのエネルギーをコントロールする設備と考えた方がよいだろう。レイのエネルギーは、時刻・季節・年によつて時々刻々、その流れが変化する(人間の経路が事実そのものだから)。この流れを調整するためにストーン・ヘンジは作られたと考えられる。



によつて12宮図に対応するように加工されていたことがはつきりとわかったのである。

●レイの最も強い土地
海抜150メートル、平原に一段と高くそびえるグラストンベリーの丘。ここは、キリストの処刑後まもなく、12人の使徒がたどり着いた新しい聖地だ。彼らは材木と編み枝だけで教会を建てた。しかし、もともとその地はドルイドの聖地であったのだ。この遺跡の建築尺度と形姿がそれを物語る。

エリザベス朝時代の魔術者であり数学者・建築家であったジョン・デューは16世紀の終わりごろ、このグラストンベリーを訪ねた。土壘が珍しい形に配置されていることにハッと気づいたデューは、さっそく地図を作ってみた。すると、自然の地形が土壘

名前をつけず、古代人の不思議な知恵を強調するような命名のしかたは、かなり勇気のいる立派なものであった。

というのは当時は超古代史ブームなど全くなくて、キリスト教化される以前のブリトン人たちの生活は野蛮なものと考えられていたからである。

これらの直線に沿って、古い道路や道路跡があり、山の斜面にはケルンが積まれていたり、尾根には切れ目が刻まれていた。はじめ、ワトキンズは、これらの道路が古代ブリトン人の造った通商路ではないかと考えた。が、その考えでは、あまりに単純す

ぎることにすぐ気がついた。それらの道が、山や丘などの困難な地形のところも、やはりまっすぐに延びていたからだ。これが通商路であるならば、そのような場所は避けて通るはずである。交通が発達した現代でさえ、山越えの道は蛇行しているではないか。

さすがはワトキンズ。彼は、これらの道にはもつと深い意味があると考えたのである。そして

「レイ・ライン」と名づ

けることにより、その特殊性を強調した。彼は、道路や建造物さらに地形にまでも先だつて、レイ・ラインが存在したことを直覚していたのだ。

そして、このレイ・ラインのもつ「意味」の一部が、ガイ・アンダーウッドによつて掘りおこされた。彼は考古学のおかげに、「水脈占い」をマスターしていた。

水脈占いとは、Y字状に切り取った小枝のペアになった両端の方を軽く握って、地中に隠れた水脈を捜す方法である。これは昔からあった伝統的技術で、地下に水脈があるところでは小枝

が激しく上下にゆれて反応する。小枝が反応するのは地下水脈ばかりでなく、石油・鉱石などの地下資源のあるところや、埋蔵物のあるところ

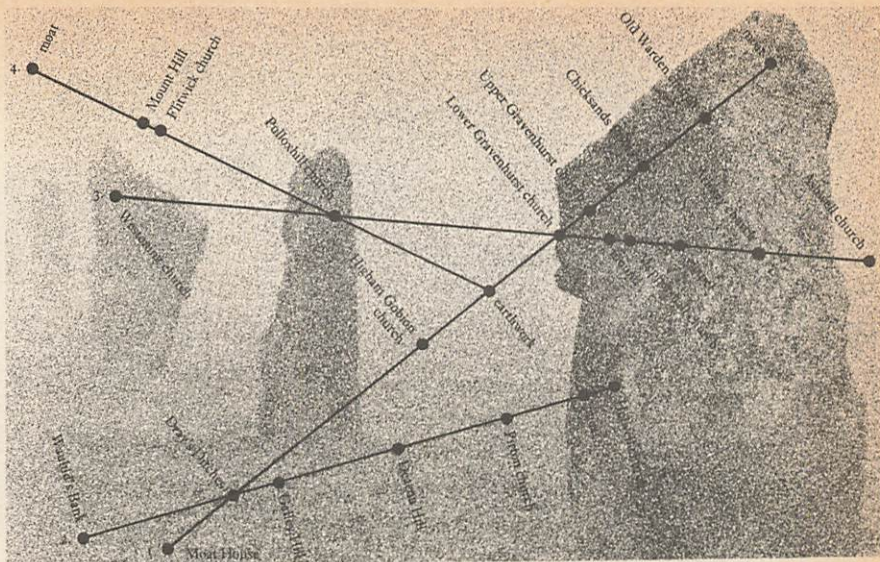


ろでも同じようによく反応する。日本でも東京都村山市役所の水道課では、埋設水道管の探知にこの方法が採用され、かなりの好成績を収めている。

だが、レイ・ラインの交差点の地下に何かが埋まっているのではないかと早まって考えてはならない。

アンダーウッドは水脈探知棒を持って、古い教会や遺跡を調査して歩いた。それらの地点ではどこでも必ず、周囲から地下水脈が集まって合流しているようだった。

ただの水脈占いの商売人だったらそれで終わっていたかもしれない。しかし彼は注意深い研究者だった。探知棒が水脈と結びつくはずのない場所でも



▲ガンバーランド・カステリッジの列石。レイ・ラインに沿って、このような謎の巨石群が多く存在する。

反応しているのを見のがさなかった。その反応場は2種類あり、彼はそれをを“水源線”“道路線”と呼んだ。“水源線”の方は、遺跡の建物の配置、石やみぞの並び方によって規定されていた。そして“道路線”の方は、古い道路に沿っているのだった。

水脈線・水源線・道路線という3種類の地下線があることを発見して、アンダーウッドは、大昔の石工も中世の石工もこの地下線を知っており、聖堂や寺院を建てる時にそれを表現したのだとした。先史時代の建造物は地下の磁気流を円形、らせん形、直線形にみごとになぞっており、巨石や土塁は地下の隠れた流れの目印をつけるためにおかれたのだった。

アンダーウッドは地下線のエネルギーについて次のように考察している。

「地下線のもととなるものは、いずれも地球の内部で発生し、波動を伴なうて伝わっていく。そして、地球の表面にくまなくネットワークを作りあげ、

中国の陰陽師は天体との和合を求め、風景を整形した

日本でも昔は、家を建てるときには

(今でも神社や寺院を建てるときは)、家相・地相・方位というものを非常に重要視していた。建造物周辺の地勢の起伏や川の流れ、また建造物の形や配置が、中に住む人の健康や精神、そしてこれからの人生に大きな影響を与えらるというのである。

これらの慣習の源をたどれば、古代中国の易学や気学に行きつく。英国の研究家ジョン・ミッチェルは、レイ・ラインを中国の「竜脈」信仰（彼はドラゴン・パスと呼ぶ）と結びつける。彼は少し昔の中国の話からはじめる。

今から100年ほど前といえ、英國は中国をその植民地と化すべく侵略のまつ最中であつた。工場を建て、鉄道を敷こうとするたびに、中国当局は奇妙な理由をつけて断わろうとしたと

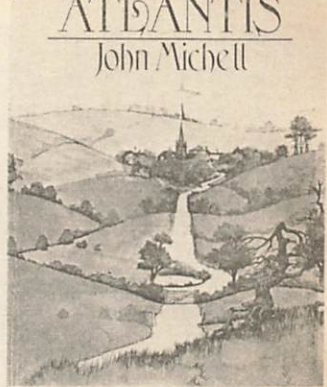
植物の発芽や生長に重大な影響を与える。さらに昆虫や動物は、それを知覚して行動する」

いう。

「あの丘にトンネルを掘ること

は許されま
せん。とい
うのは、あの丘陵地帯は“地
竜”になるので、切ることを禁じら
れているのです」





竜脈には「陽」と「陰」の2種類があり、それぞれ白い虎と青い竜で表現されるという。陽すなわち男性の流れは、険しい峰などの高いルートをはしり、陰すなわち女性の流れは、ゆるやかに起伏する低い丘にそって流れる。そして最高に好ましい場所は、陰陽2つの流れが合流するところとされる。

中国の風景の調和された美しさは、すべての建造物や立ち木が宇宙の法則、すなわち数字や音楽の法則にのっとって幾何学的に配置されているからである、とミッチェルは賛嘆する。

が、このような話はあまり聞いたことがないので、ここで気学における竜がどのようなものなのか、少し書き加えておこう。

地下の鉱物生命体のうち、一番進化したものは金であるが、その金がさらに進化すると竜になる。地下の竜は「潜竜」といい水と共に動く。水が泉となって湧き出、蒸発して空中に上昇

すると、竜も一緒に天に昇って「飛竜」となる。竜とは陰陽の地気の上下する象徴であり、万物の根源である。一切の動植物はすべて竜から生まれ、竜により育つ。目に見えないほど微細なものでありながら、とてつもなく巨大なもので、あらゆる生物・無生命の存在を支える実質、これが竜なのである。

易学においては、陰・陽が合体して生まれた子供の「震雷」の卦が竜にあってはまる。これは地震とカミナリで、いずれもこわいものの筆頭にあげられているものだ。地震鯨や虎のフンドシになる。100年前の中国では、このような本質的なことはすっかり忘れ去

られ、易学・気学は政治と結びついた習俗的行事に墮落してしまっていた。だが、ジョン・ミッチェルの鋭い眼は、はるか昔の墮落する前の状態を見ぬいたのだろう。

ひとつの丘が天体の運行と和合しないとき、中国の陰陽師たちは、頂上をけずり取ったり、あるいは土壘を積み重ねたりさせて、天体の影響力がはつきりと現われるようにする。地形の骨格が天体の働きを反映するように改造したのだとミッチェルは語っている。

惜しいことに、彼は、ドイツの生んだ今世紀最大の神秘学者ドルフ・シュタイナーがスイスのドルナッハ丘に建てたゲーテ館をはじめとする建築群

●レイと地震の道
地震の時に「地震の道」という現象がある。戦前、埼玉県北埼玉郡利島村の石川与吉という人が主張して



いたもので、大正12年9月1日の関東大震災の時には、それは金色に光ったという。そのほか赤や紫に見えたこともあり、妻子とともに確認したこともある。この地震の道は地平線の遠くまでずっと走っているという話で、レイ・ラインの非常に強められた状態を現わしているようだ。それから地震鯨をおさえるという要石（カナメシ）も、伝説の内容から判断すると、大地に打たれた「針」の一種ということになるであろう。

を見逃がし

ているよう

だ。これら

の建造物

は、人によつては非常にグロテ

スクと見えるほど伝

統的な建築と

はかけはな

れ奇妙な形

をしてい

る。

ゲーテ館は、地勢を実によく考慮して建てられており、すぐ近くまで寄らないと視界には入らないようになっている。途中の石垣やベンチまでもが溶けこむように配置されている。

しかしシュタイナーは決して、自然との見かけの調和美を求め

心と体の統一強化

超道

◆超道師範資格取得講座

- カール・ヘニングガーの指導によりアメリカでブームを呼ぶ画期的運命転換システム「ボータ原理」、大脳生理学、深層心理学による独創的中枢能力開発によって、心と体の統一強化をはかる。



●通信講座部 (基礎科3ヵ月)

1日10分の行法練習を自宅で行うだけで充分効果のあがるシステム指導。

受講料:9,000円(スクーリング付)

●通学部 (基礎科3ヵ月)

銀座会場で毎月1回直接個人指導を徹底的に行なう。

受講料:15,000円

申込方法

ハガキに通信、通学の別を明記の上、超道受講と書いて申込み下さい。受講料は教材到着後振替又は現金書留でお近くの郵便局からご送付下さい。

唯超学会(UFO係)

〒104 東京都中央区銀座

2の8の17

(中川ビル1号室)

TEL 03 (567) 6 7 1 8

資料呈:超道資料(通信・通学の別)と書いて、切手50円同封下さい。

て、こんな風にしたわけではなかった。彼は「生きた」有機的建築を求めたのであった。

シュタイナーは自然界の原理に通じており、自然界の諸力(つまり、ここでいうレイ・エネルギー)が建造物に移行しやすいように、建物を設計したのである。これは、ミツチエルの頭の

中に住む「中国の陰陽師」が地形を変形させるのと同じことなのだ。そしてその結果としてドルナッハの地形と相似た形の形態をとることとなったのである。

なお、ルドルフ・シュタイナーについては、本誌37号の拙文「人類惑星間大移動史」を参照されたい。

レイ・ラインはなぜ水脈占
い棒に感応するのか?

ここまでくると、どうしても登場願

いる。

わねばならないのが「相似象」だ。相似象とは、直観理学者の檜崎卓月とそのグループが超古代文献「カタカムナのウタヒ」を解説する過程で得たサトリで、「モノが似る」ということを自然界における本質的なものとして示して

シュタイナーの建築が地形に溶けこ

んだ独特の形をしていたのは、建物そのものがドルナッハの大地の生気を吸収して文字どおり有機的に生かさんためだったのだ。だから、地方によって山々の姿形の特徴にちがいがあ

に、他の土地ならばまた別の設計がなされたはずだ。

相似象のサトリにおいては、自然の地形や形象の相似現象はその次元で止まらず、動植物の生理や形態からさらに、工業や農業などの生産活動、そしてついには人間の精神作用にも大きな影響を与えることが解明されている。

それでは地形がすべての根源なのであるか。地形がすべての性格を決めていくのだろうか。それはちがう。形以前の力が先に働いていることを思い出そう。ケカレチではどんなものでも、いずれはボロボロになってこわれてしまう。「ピラミッド」も場所が悪ければパワーは絶対に出ない。

だが逆に、場所が良ければ、ピラミッドなどなくても、土地のレイ・エネルギーの結節状態にあわせて建物を造ったり、巨石を配置したり、土地を変形させ

て環境を活性化することができる。古代の科学者は、人間の体ばかりでなく大地にも「針」を打

つて環境全体を治療した。公害とは全く無縁の文明が、太古にはあったのである。(それが何故、ほろんでしまったのか)



かには、また別の理由が存在するのである。

相似象は、地球上ばかりでなく、宇宙全体に通じている法則である。地球上の相似象の原型は宇宙の中に潜在している。われわれはその発現を、素粒子などのミクロな現象にもはたまた太陽系や銀河系などのマクロな現象にも

●相似象のイヤシロチ・ケカレチ

アルフレッド・ワトキンスの幻視体験にさかのぼること数万年、すでに超古代文獻『カタカムナノウタヒ』を残したカタカムナ人は、彼らの「レイ・ライン」に気がついていて、

見通しの良い地点に立って一つの方向を見てみると、遠くから近くまでの地形が、すべて同じような形をして一直線上に重なりあっていることがある。その時には、森林の木立ちの高さや枝ぶり、その上の雲の形までが似ているのだ。これは決して偶然のことではない。

この形を凸と凹というふうにパターン化して分類してみると、凸の方を「高位線」凹の方を「低位線」と呼ぶことができる。本当に線と言っているのはと整然と並び、うしろをふり返ってみても直線は同じように

低位交叉地点

高位交叉地点

続いている。

この高位線と低位線が交差する地帯を「イヤシロチ」低位線と低位線を「ケカレチ」と呼ぶ。イヤシロチでは植物がよく育ち、健康に良く、地盤がかなりよくあつて古い神社があるところが多い。一方、ケカレ

一貫して見いだすことができるのだ。しかしながら、そのことはまた別の機会に追求することにして、ここではもうひとつはつきりさせておかなければならない課題がある。

それは、以上で雑多に登場したレイ・ライン、竜脈、高位線・低位線というものをはつきり結びつけることだ。

チは植物が育たず、不健康で、地盤がもろく、魔の道路(交通事故がおこりやすい)や墓地となっている。

さて、アンダーウッドが水脈占いで調査したのに対し、橋崎卓月のグループは、地電位を測定してまわった。その結果、イヤシロチにおいては、陰イオン・陽イオンの密度がともに高く、活性の状態であるのに対し、ケカレチにおいては、イオンが欠乏したり、ひどいアンバランスの状態にあって、不活性であることが確かめられた。

高位線・低位線がレイ・ラインに相当し、イヤシロチ・ケカレチがラインの結集点に当ってはまることは言わなくてもわかるだろう。イオンの密度やバランスは、一般には地形や気候に左右されると言われている。が、レイ・ラインは逆に地形や環境に大きな影響を与えている。したがって、一般的な学説では説明できない。電子は何に由来するのだろうか。現代物理学において、電気や磁気に関する領域は、大きなエア・ポケットとなっている。というのは、実験室でとらえることのできる電気は、自然界の電気のごく一部でしかないからだ。それなのに実験室内での結果を基に理論を組み立てる。ところが、橋崎は「物質の中にある電子は宇宙の運動に由来している」と、はつきり言い切っている。レイ・ラインは、宇宙の運動の流路なのだ。

それは「水脈占い」と「陰・陽」と「イオン密度」を結びつけることにおきかえられる。

少し飛躍するかもしれないが、それらのものを結びつけて説明するものがわれわれの周囲にある。あまりにありふれているため、今まで、うかつにも見落されてきたものだ。それは生水(なまみず)である。

生水の「ナマ」とは生きているという意味で生水すなわち生きている水である。それが生きているという証拠に、生水を煮沸させると死んでしまう。煮沸した水は生水とくらべて非常に腐りやすくなる。分子構造は同じH₂Oでもこんなにちがうのだから、水とは実に変った物質である。これは単なるたとえ話ではない。生命体は生水の特殊なものだ、と断言する学者もいるほどなのである。

この生水と水脈占いの関係は非常に複雑で、正確にこの関係を明らかにするには、このシリーズ1回分のスペースが必要となるほどである。しかし、そうも言っていられないので、おさっぱなあらましを紹介しよう。

ひとつの生体(水脈占いの師)の中に他の生体(生水)が入りこむと、その生体は異常反応をおこすことはよく知られている。水脈占いの原理はそれに

尽きると言ってもかまわない。

レイ・ラ

インは、その周囲のイオンの状態を活性化させるばかりでなく、水も活性化させる。土中や空中に

は水分が十分に含まれているから、それらすべてを活性化させてしまう。優れた水脈占いの師の腕の筋肉は、そのような「生きた」水分に対してもみごと敏感に「生体反応」し、Y字棒が揺れたすということになる。アンダーウッドが、地下水脈以外にもY字棒の反応を感じ取ったのは、こんな事情による。ほかに、

●レイとピラミッド・パワー

名著『日本のピラミッド』で武内裕は、イアンロチの性格がピラミッド・パワーと合わせて類似し、十和田山ピラミッドが世界のエネルギーの中心地であったことを指摘していた。おもしろいことに、『オーバートの証』のレニ・ノーバーゲンも似た考えを持っているようだ。

彼はバベルの塔が全地球的なレイ・ライン・システムの中枢センターで、物質的なエネルギーと霊的なエネルギーをそこでコントロールしていたと主張する。

最近、ピラミッド・パワーが馬鹿みたいに騒がれすぎている感じがするが、ピラミッドは、このレイ・エネルギーを取り出すための装置のひとつではない。問題は、形でなくて機能なのだ。本質を見誤らないように。

レイ・エネルギーが電気や磁気に変換されて、それが水脈占いの師の体内の細胞液に働きかけることも考えられる。

だが、問題をとり違えてはならない。水脈占いは、レイ・ライン探索の一方方法でしかないであって、それだけにこだわるわけにはいかない。レイ・ラインが占星術の相をもつ、すなわち天体と密接な関係があるとするならば、やはり、水にもどらなければならぬ。「天体の磁気の潮流」などと神秘めかした言葉を使いたがる人が多いが、この種の現象はすべて水で説明がついてしまうのだ。これもすべて水の独得の性格による。

強く活性化された水は、地球の磁場

▼ベンザンス郊外のドルメン



や電場の変動に対応して敏感であるこ

●UFOとレイ・ライン

UFO研究家として有名なブレンズリー・ルボア・トレンチは、UFOとレイ・ラインに密接な関係がありそうだと指摘している。

UFOの多くは、このレイ・ライン上を飛んでいるというのだ。さらに、ウィルトシャー州のウォーミンスターは14本のレイ・ラインが集中しているところだが、集中的にUFOが活動していることを報告している。

川の上を船が通行するように、おそらく、UFOもレイ・ライン上に浮かぶようにして飛行するのだらう。UFOは空中を、飛行機のようにしてではなく、船のようにして移動する。

太古の昔に存在した航空機も、たぶん同様の機構を持っていた。アメフトリフネ(大鳥船)などと呼ばれるのも、

とを、イタリアの化学者ジョルジオ

・ピカルディ(念のため言うっておくと、この人はフィレンツェ大学の教授でマッドな人ではない)は、実に100万回以上の実験を重ねた結果あきらかにした。これらの場の変動は、太陽活動や惑星の運行に関係があることが知られているので、活性化水は、太陽や惑星の運行をまる出しと言っているほど反映することになるのだ。

針の治療が人体の経絡線の天体による影響力を調整するように、太古の巨石建造物が、レイ・ラインの流れをコントロールし常にバランスのとれた活性状態に保つために設けられたというこ

とだけは、間違いがないようである。

それが実質的には船と同じであり、レイ・エネルギーの潮の流れを利用して航行したからであらう。

古代ブリトン人の伝説には、魔法使いたちが石の船に乗って空を飛ぶ話が出てきたりするが、これについてジョン・ミッチェルは、天体のエネルギーによって強められたレイ・ラインの磁力を利用したのだと説明している。

ルドルフ・シュタイナーの「アーカイシャ年代記」では(邦訳あり・人智学研究会刊)、アトランチス人は生命エネルギーを工業エネルギーに変換する技術を持ち、「地上よりわずかに浮上してゆくアトランチス人の乗り物は、アトランチス時代の山岳よりは低いところを飛んでいたが、それらの山脈の上空を飛ぶことも可能な機械機構を備えていた」とはつきり書かれている。

が、針といい、水といい、われ

われの身のまわりにありふれたも

のが、実に簡単な

原理で実に重要

な役目を過去

において果た

していたことを

どうしてわれわれは忘れてしまっ

たのだろうか。いずれはこの問題

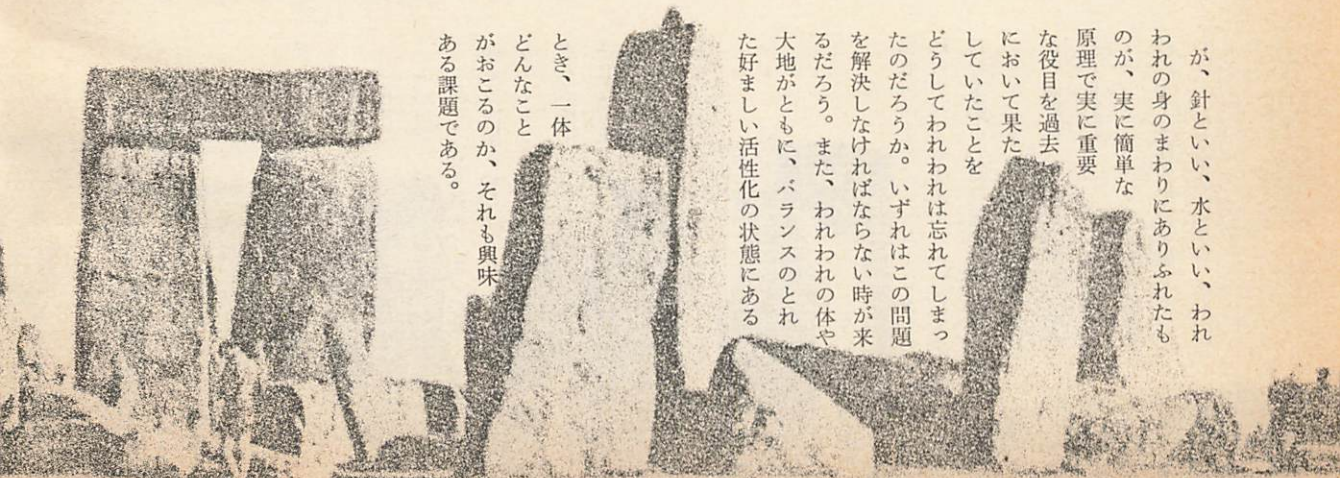
を解決しなければならない時が来

るだらう。また、われわれの体や

大地がともに、バランスのとれ

た好ましい活性化の状態にある

とき、一体
どんなこと
がおこるのか、それも興味
ある課題である。



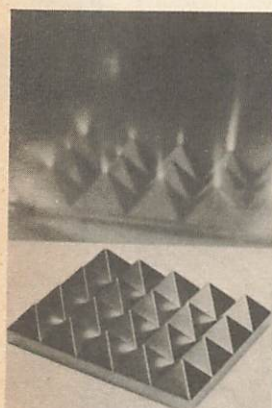
▲ ピラミッド製品発売中!! ▲

——— ピラミッド・エネルギーをあなたのものに! ———

ピラミッド・エネルギーの発見以来、この力を実用化しようと数々の研究が行なわれてきたが、ついにアメリカのパット・フラナガン博士を中心とするピラミッド・プロダクツ社の研究員達によって“ピラミッド・エネルギー発生器”の開発に成功した。そして次々に新製品が開発された。以下は当社が自信をもって皆様におすすめるピラミッド製品(アメリカ製)の数々である。

エネルギー発生器

(ピラミッド・エネルギー・ジェネレーター)



ジェネレーターとエネルギーの発生している瞬間。
(キルリアン写真による)

多方向磁場内蔵の結果南北の磁軸に合わせる必要がありません。ピラミッド模型より数倍のエネルギーが発生します。この上に置くだけで、コーヒー、タバコは味がマイルドに、食物は新鮮さを長く保つようになります。

- ポケットサイズ (3×5インチ) ¥3,200(送料共)
- ミディアムサイズ (4×5インチ) ¥4,150(送料共)

エネルギー放射板

(ピラミッド・エネルギー・プレート)

ピラミッド・エネルギー(18ヵ月分)が注入してある特殊なアルミ板で、ジェネレーターと同じ働きをします。一週間に一度12時間、ジェネレーターの上に置くだけで100%エネルギーを放射します。枕の下に置けばこちよい睡眠ができます。

- ポケットサイズ (3×5インチ) ¥1,650(送料共)
- ミディアムサイズ (4×5インチ) ¥1,950(送料共)
- キングサイズ (8×10インチ) ¥3,500(送料共)

アクセサリ

(ピラミッド・メダル)



- ピラミッド・メダル (男性用) ¥3,950(送料共)
- (女性用) ¥3,150(送料共)

エネルギーをよく吸収し、放射しやすい特殊合金できています。一晩ジェネレーターの上に置いて体につけると、あなたに宇宙生体エネルギーを補給することができます。

ピラミッド・テント

(モジュール・ピラミッドテント一式)

(組立式)

¥22,600(送料共)



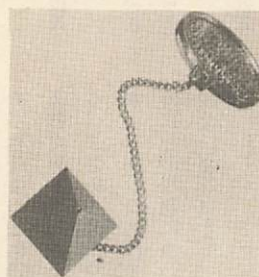
ギゼーの大ピラミッドを正確に縮小し、ピラミッド・エネルギーで処理した特殊アルミ管製。ワンタッチで開くと四角錐の表面にエネルギー・スクリーンができ、方位を合わせると中にエネルギー場が出現する。植物の発育や、深い瞑想、安眠に役立ち、あなたの宇宙生体エネルギーを強化させます。

ピラミッド振子

(ペンデュラム)

ピラミッド・エネルギー振子を使うと潜在意識が呼びさまされ、振子が四通りの動きをすることによって様々な問題の解答が得られます。

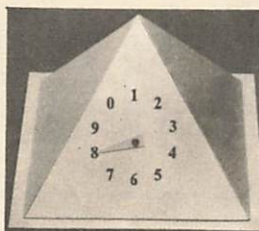
¥2,650(送料共)



パワーダイヤル

あなたの潜在能力を強化し肯定的な希望を実現に導く働きをします。1~10までのある一つの数があなたの自己数になりますが、その数をセットして目的実現のため、ピラミッドに向かって潜在意識に呼びかけるのです。

¥2,350(送料共)



ピラミッド・レプリカ

¥3,050(送料共)

底辺13インチ、高さ8インチのアルミ貼り厚紙製ピラミッド。

ピラミッド・エネルギー研究セット

パット・フラナガン著「ピラミッドと宇宙生体エネルギーとの関連」とコンパス、高さ4インチ、底辺6インチの厚紙丸窓付ピラミッド模型3個がセットになっています。実験に最適です。

¥2,000(送料共)

上記の商品は全てアメリカのピラミッド・プロダクツ社の製品で、それぞれ詳しい日本語の説明書が付いています。上記の他にピラミッド新製品のカatalogueがありますのでご請求の場合は200円切手を同封して下さい。

(総輸入元)
マンカインド株式会社

(〒150) 東京都渋谷区宇田川町12-3 ニュー渋谷コーポラス1105
TEL. 03-464-8075

●ご注文は現金書留か郵便振替(東京4-21690)に商品名を明記して当社までお申し込み下さい。

部をつなく声のパイプライン

タクト広場



真実の人間として真実の
世界で真実の生き方を

伊藤裕之

(〒125 東京都葛飾区高砂4-2-12

—506—)

我々地球人類の文明は、当然のことながら時代が進むにつれて物質的には進歩してきました。が、精神的な面では大幅に立ち遅れた状態であったがために、過去に何度も大きな戦争を引き起こしてきました。つまり精神的な低さに利己的な考えが生じ、科学の力を制御できず、間違った方向に走らせてしまったからなのです。

我々地球人の心は、年々自然が破壊されていくようにバランスを失っています。そのような不安定な精神状態でありながら優れた科学力(異星人のものとはくらべものにならないが……)を持つということは精神病患者に武器を与えたのと同じことであり、核戦争(第3次世界大戦)による人類滅亡は時間の問題なのです。

これは利己的な人間によって構成され、科学の力を間違った方面に使用する人類の運命で、大宇宙の自然浄化作用であり、宇宙の真理である……と思います。

現在の我々地球世界には、人々が平等かつ幸福に生活してゆく上で妨げとなるものが数多く存在し、人類滅亡を招く原因がうようよしているのです。そのような社会状況の中で未来の地球を背負う子供たちは、他人を押しつけて勝つことだけを教えこまれ、人間愛など知らない利己的な人間に育ってしまふあります。

それらの利己的な人間によって構成される我々地球人類の未来に、平和な世界は待っていてくれるでしょうか？

もうアダムスキーやその他のコンタクトマンと称する人々の体験の真偽について論争している暇などないはずで、そんなことを問題にするよりも、彼らの語る言葉の一言一言に耳を傾けるべきであり、そのことが我々地球人類の平和のために役立つならば、積極的にその問題について取り組むべきではないでしょうか。

けれども、それらの問題を一部の私たちだけに任せてはいけません。

我々地球人類が永遠に生存し続ける唯一の方法は、すべての人が人間愛にめざめ真実の心を開発していく以外になく、またそれを無事に成し遂げた時が、我々地球人類から利己的な人間が消え失せる時であり、人間天国のようなすばらしい真の平和世界を我々の手

文通しましゅう

宇 宙哲学、生命の科学、テレビシー
他、アダムスキーUFOスペース
ブラザーズについて話しませんか。で
きるだけOLの方。

高橋立能

(〒029-55 岩手県和賀郡湯田町湯本

30-48-1)

私

は一度か二度ぐらいUFOをみた
ことのある子。特に超能力、遺跡
などが大好きで心靈にも興味を持っ
ています。私と同年の方、私と未長く宇
宙やUFOなんかを話してみませんか。
お手紙まっています。

山生清美(18)

(〒709-12 岡山県児島郡瀬崎町彦崎

2816)

空

を見上げるのが好きな方、宇宙に
ついて考えるのが好きな方、人
一倍おとなしくて内気な方、アウトサイ
ダー的な方、哲学好きな方に手紙を送
って下さい。

井出剛二(21)

(〒520-12 滋賀県高島郡安曇川町西
万木758岸方)

小

学校の頃からSFが大好きです。
今ブームですが、ブームだけで終
わらせたくありません。誰か同じ考え
の方いませんか？ 男女問いません。
鈴木祥子(14)

(〒032-02 北海道網走郡津別町豊永

54)

超

能力を研究しています。催眠術や
深層心理学もやっており、潜在的



編集部からのお願い

できる限り多くの方々のご意見を掲載するため、投稿する方は、400字詰原稿用紙2枚程度に内容をまとめて下さい。

愛読者

読者と編集

ゴン

にする時でもあるのです。

みなさん、一刻も早く人間愛にめざめ、真実の人間として、真実の世界で、真実の生き方をしようではありませんか。

(追記)「UFOと宇宙」を愛読されている異星人の方々、あなた方の訪問を心からお待ちしております。

波動の相違

水上雅人

(〒629-13 京都府天田郡夜々野町井田)



▲由良和豊 (大阪市)

▼斎藤 裕 (函館市)



よく本誌にはコンタクトの話題が掲載されているが、その中で、太陽系の惑星でラミュー氏は各星々にはその環境に適応した生物が住むといい、佐藤氏がコンタクトされた異星人は、太陽系には空気が存在するのは2カ所のみといい、安井氏がコンタクトされた異星人は、金星に異星人が移住したと述べられているが、これらの中の真実はいかに。

さらに、地球でもさかんに惑星探査が試みられ、その都度惑星の状態がわかっていくが、地球が探査した惑星の状態が先ほどの各異星人(特にラミュー氏)が言うことと違うではないか。

能力の開発を目標としています。相互に開発訓練する同好者、お手紙下さい。皆川浩一(19)

(〒950-21 新潟市五十嵐二の町9143-10)

UFOをはじめ、ESP、パラレルワールドなど……SFに興味のある女の子です。あなたの意見と交換しませんか。お便りお待ちしております。田中由美(18)

(〒273 千葉県船橋市金杉台2-2-24-503)

私の希望内容がテレビでわかる方、なるべく近所の人。

鈴木俊克(21)

(〒434 静岡県浜北市小林298-16)

水 品人種、新人種、直観、音感、物質界流出、竜と戦い霊的勝利、一者大破壊、一者大創造、新しい歌、質料被抹殺、償いを待つ、この言葉にピンと来た方、お手紙下さい。

義輪徹男(21)

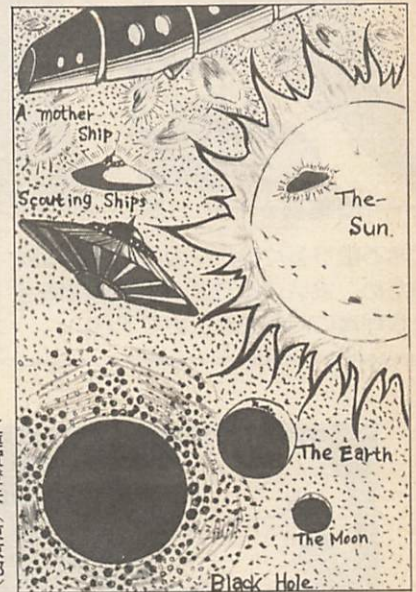
(〒326 栃木県足利市本城1-1525)

UFOをもう何回も見ているのですが、証拠がないので、誰も信じてくれません。1週間に1・2回はUFOを見えています。返事は必ず書きます。同年か、1・3歳ぐらい年上の人、手紙を待ちます。

川連秀彦(14)

(〒176 東京都練馬区水川台2-17-4)

UFO、ビラミッドパワー、古代文明、ついでにエレクトロニクスに



▼蓮實澄夫（東京都）



▼西元 朗（豊中市）

私はラミュー氏が嘘をいっているとは思えない。とするとこれをどう説明したらいいのか？ 私としては、村田正雄氏が体験された金星訪問の時、想念波動の調整を何回もされたそうだが、このことは地球人の想念波動から見る金星やその他の惑星と、異星人の想念波動から見る惑星とは違うから、このようなことが発生することを暗示すると思うのですがどうでしょう。

想念の波動が我々と彼らとは異なり、当然彼らの方がよいのでしょうかから、我々はそれに近づきように日夜努力し、心の改革を実行し、科学と宗教が結びついて悪用されない科学というものを作りだしていくのなら、自然とこの地球も進化し救われるのではないのでしょうか。

異星人に対する 正しい認識を持つとう

坂本弘昭

(〒921 石川県石川郡野々市町字三納

382-21107号)

UFOに搭乗している異星人は、なぜ、一部の特定の地球人とだけコミュニケーションしないのでしょうか？ 私の個人的な予測では、まだ自分たちを大つばらに公開する段階までには、大勢の地球人にアダムスキーの説いた宇宙的意識が容認されていないのと、そのために起こりうると思われるパニックを避けるため、そういう形でしかコンタクトできないのではないかと思えます。また、そうすることで、地球人が

自分たちにどういう意識を持っているかを、少しづつ観察しながらも、時が熟せば、公的に公開するつもりではないかと思えます。

そして重要なことは、我々地球人の彼らに対する、正しい意識の持ち方ではないだろうか。というのは、このように慎重にかつ相手（地球人）の意識的段階を考慮しながら自分たちの知覚している宇宙の英知を、メッセージというかたちで地球人に伝え援助している。

私には、異星人がどうしても悪心を持つてしているとは思われません。

かりにもしそうだとしたら、地球人より進歩発達した科学力を有していることは、各種のデータにより明らかですから、それによってすでに侵略を開

熱中しております。しかし、1人では少し心細く、だれかと文通しながら思っています。男女問いません。なるべく同年代の方と。なお、自分は空手初段です。

滝川正幸（15）

(〒183 東京都田無市本町5-103)

ぼ くは世界の怪現象について研究しています。UFOやバミューダトライアングル、スターウォーズについて語り合いませんか。マーク・ハミルに似ているといつも言われています。女性大歓迎。

福田明良（中3）

(〒322 栃木県鹿沼市御成橋町1-2284)

今 時、既に未却混沌の凶年に至る。世を挙げて泰平の夢を貪るも、時至れば一瞬にして魔残と化する。宇宙さへも、形象ある以上43200年後には無に帰す。興味を抱かれる方々の多くと、是非、御知合いになりたく思います。

森上耕次

(〒117 東京都練馬区東大泉1398 紺野方)

私 はUFOにすぐ関心をもっている女の子です。UFOを3回も目撃しました。このことを友人と家族の人たちに話したのですが、信じてもらえません。UFOに関心のある人お手紙をください。

林 千草（15）

(〒615 京都市西京区桂南興町100)

僕 は唯超学会の変身法を学んでいます。が、どうもうまくいきません。変身法・超人法をやっている方、どう

始しているものと思います。

私は、むしろそのことよりも、得体の知れないものはすべて、早急に敵対視してしまうような狭いものの見かたしかできない心こそあわれであり、異星人を敵と決めつけてしまう原因ではないかと思うのです。G・アダ

ムスキーも、その著書の中で述べているように、地球人の心が今よりもっと素直で寛容になるに従って、異星人が悪人かそうでないかは、自然と理解できてくると思います。

人間よ、エゴはやめて
もっと謙虚になろう

磯野省治(19)

(〒663 兵庫県西宮市里中町2-20)

2 東甲子園ハイッ20号)

日本の科学者たちは、宇宙人とか、恐竜の生き残り、雪男、超能力などに

ついてよく否定したが。自分たちの科学力は大して高くもないのに……

雪男のことについても、進化の途中で地殻の変動にあい、アルプスなどの高地に逃げこみ、やがてその気候条件などに体が適応してくると、もう低



▲高橋祥之(山形県)

▼仲川友康(茨城県)



人間は目先のことにばかりとらわれていて、そんなことすら考える余裕が残っていないせいもある。一人の人が超能力について言い出しても、誰も聞こうとはしないし、信じもしない。やはり日本では悲しいことに、その方面の科学は進んでいないし、政府もそのための研究に援助をしようとはしない。

また、人間は自分たちこそ最高の生物だと錯覚し、他の生物の生存を否定しているように思える。少々頭脳が発達しているだけで、他の能力は劣っているのに……それなのに自分

たちはエライという大変なエゴを人間は持っている。

昔、地球は回っているとかまると言っただけで死刑にされた人がいたが、今では地球はまるく、太陽のまわりを回っているなんて当たり前の常識になっている。人間よ、エゴや偏見はやめて、もっと謙虚にすなおに真実を見つけていこうではないか!

UFOファン集まれ

本空中現象PSI研究会を作ることになりました。全国的に会員を募集しています。研究内容は次のとおりです。UFO・宇宙哲学・考古学・アダムスキー氏の研究・超能力・論文・研究、などを目的としております。参加希望の方は、50円切手同封の上、御連絡下さい。詳しい案内書を送ります。西田 保

(〒016 秋田県能代市日吉町1-5-11)

サイババル研究会(仮称)の設立を準備中です。UFO・超能力・靈感・霊能・古代文明・宗教・地球物理学・天文学・電磁波・重力・時間と空間・エネルギーと連繋等に興味と関心のある方のご参加をお待ちしています。

準備から設立・活動まで一緒にしませんか。左記へ手紙か電話で。電話は午後2時~5時(除、土・日・祝)鈴木常彦

(〒150 東京都渋谷区東1-30-6 電修 修 庄)

アニメーションFC「ライン」のメンバーを募集します。入会規約は、中学生以上のアニメファンなら男女を問いません。会費は、入会金300円

ぞ指導していただけないでしょうか。また、UFOを呼ぶことのできる方、僕にぜひ呼び方を教えて下さい。宮野由裕(16)

(〒089-33 北海道中川郡本別町北7丁目 田中アベート)



地球人よ、心を開き、
真実を直視しよう!

大石由美子

(和歌山市久保町)

女性がハダカにされているいろいろ調べられたとか、いわゆる悪い宇宙人のニュースが伝えられています。ここにいう善悪の基準はいったい何なのでしょう。地球でつかうようなハカリで宇宙がはかれるのでしょうか。

異星人が地球へ来る目的は、科学的な研究と特殊な場合の陰の助けだけです。事実は直視しなければなりません。が、私たち自身の目がくもっている、事実もゆがんでみえます。

女性がモルモットにされたことに話

▶奥田 学(大阪府)

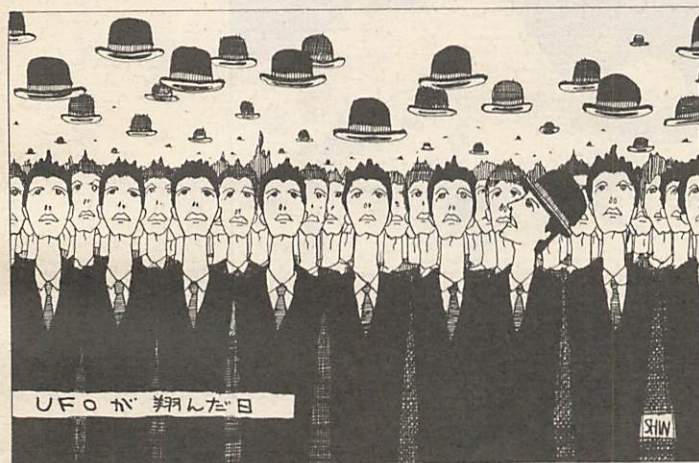
題の種を見い出すこと自体、実は逆に地球人の心の不健全さを示す以外のなにものでもないのではないのでしょうか。

UFOよ、実在するもの

なら、姿を現わしてくださいと願うあなたよ。なぜ、

異星人が来ているのに公然と現われないのかわかりますか? 地球人は心を開き

し無分別にすらなっている、異星人にとっては近寄りがたいのです。私たちが心を開き、事実を直視し、正しいことさえておれば何をおそれる必要がありません。



▲祖父江慎(愛知県)

佐瀬ゆき子(八日市場市)▶

(会員証・コピー・郵送代)と月々の会費2000円(会誌『MAGIC・POWER』代)。くわしく知りたい方は、往復ハガキで。

平工欽悟
(〒466 愛知県名古屋市中区栄園町19-2)

埼 玉県にはUFO研究会がないようなので、私と一緒に結成しませんか。科学的であり、正攻法な同好会を創ってみませんか。既に準備は出来ています。後は人材だけです。

安藤良三

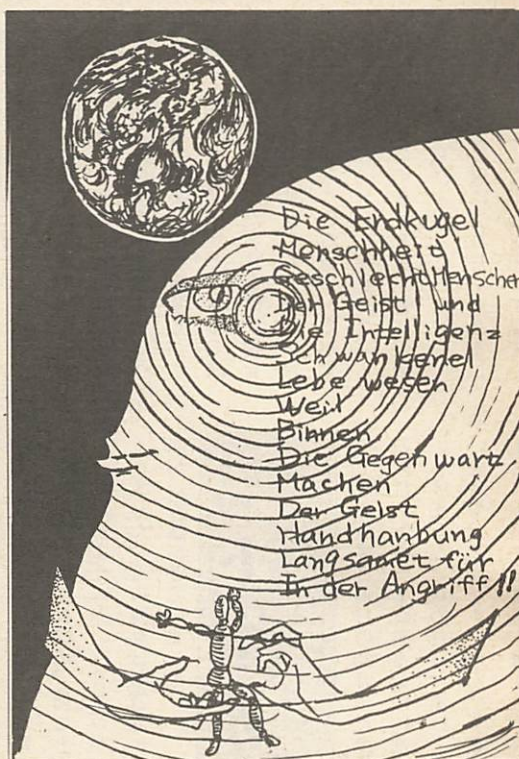
(〒350-02 埼玉県坂戸市千代田2-14-2 電話0492-82-2522)

U FO目撃に関する出来事をまとめたみたいと思います。東京都及び神奈川県・千葉県・埼玉県にお住まいの方、資料をわけて下さい。特に1978年2月に起こった「2月事件」についての情報をお知らせ下さい。

佐藤利明(16)

(〒136 東京都江東区東砂1-5-2 1501)

思 念福祉協会を設立したいと思ひます。この会の趣旨は、日常生活における、人々の心の豊かさの増大を計り、病氣や貧困を、思念力をもって、積極的に克服すること、又、その科学的研究と応用。又、奉仕の具体的実践、老齡化文化の改造を計る、などです。しかし、まだ、具体的に検討していませんので、興味、関心のある方はご連絡下さい。複數の人々の集まりによって、想念の總和的・量的実験もしてみたいと思います。



▲斎木美郎（東京都）

▲Human（函館）

あなたには《新知識》かもしれません …しかし、古代エジプト人はすでに知っていました！

幸福と心の安らぎをもたらす知識！諸問題を解決する方策、病気を克服する力！今日においてもいまだに模倣されている文明を創造したその英知と手腕——これらは古代エジプト人の生きる智慧の一部でした。



▶バラ十字会は、長い歴史をもち、宗教・政治団体とはまったく無関係の立場で、哲学的探究を目的としている同人組織です。本会は、幾世紀も保存し続けてきた未公開の英知を、希望者に対して通信教育方式により一般公開する活動を現在、世界63カ国で行っております。

▶古代の奇蹟とが神秘として伝承されていることの裏面には、古代人が探究した自然の法則、人間の精神の働き、意外さ、人生の諸問題の対処のしかたなど、ユニークな視点、英知の数々が内包されています。

●詳細を説明した小冊子《人生を支配する》（日本語版）を無料でお送りします。下記にハガキでお申込みください。勿論、付帯義務や責任はいたしません。なお、教材はすべて日本語になっております。

■申込先＝〒165 東京都中野区若宮2-49-16 バラ十字会 日本本部AMORC事務局U-11係

The ROSICRUCIANS 米国カリフォルニア州サンノゼ市バラ十字会AMORC 世界総本部

あなたと私のUFO不思議体験

「三日月溶解事件」?

〒06 札幌市中央区南26条西12丁目南26条ハウスB 205
高橋淑美(28)

皆さん、10年前UFOやテレパシーなどがどのような扱いを受けていたかご存知でしょうか? 私はその頃、友達の影響を受けてUFOを見るために毎日ベランダから夜空をながめ、それが終わると一人でテレパシーの訓練をしていたものです。家族は言うにおよばず、友達や親類からも白い目で見られながら。

ある日、とても妙な物を見たのです。この10年、知り合った人々にはことごとくたずね、あらゆる本を読んで調べたのですがどうしてもはつきりしたことがわかりません。それでこの本の読者の中にヒョットしたら私と同じ物を見た方がいるのではないか、見ていなくとも原因を知っている方がいるかもしれないと思いいんをとりました。

時は1967年9月8日(金)夜7時27分です。私は夕涼みにベランダに出ました。西の方に三日月がありました。やけに赤い月だと思っていた見ていた

と、月は両はじから溶けるように消えて行くのです。両はじが溶けて丸味をおびてどんどん小さくなりました。そして小さな点になり、20秒くらいそうなっていたでしょうか、やがてパッと消えました。

そして次の日、前夜のことがあったので私はまたベランダに出ました。時間は8時ちょうどでした。その日もよく晴れたきれいな夜空で、何ごともしなかったかのように赤い三日月がかかっていた。その時私は無意識に月に向かって話かけていました。

ヨットの上がら見たUFO

〒140 東京都杉並区天沼2-9-10
阪川海幸子

7月の最終日曜日の30日、私は会社の人たちとヨットに乗るために油壺に出かけました。その日は、雲ひとつない快晴で、波もなく、のんびり葉山に向けてヨットを走らせました。午前中

に葉山沖に到着し、ひと泳ぎし、午後1時ごろ、もと来た油壺に向けて出発しました。油壺に向けて走り出してどのくらいたつたでしょうか。正確な時間は残念

「昨晚はずいぶんおどろかせてくれたわね。もう一度、消えるもんなら消えてごらんさい。今度は誰かを呼んで証人を作ってやるんだから」と……するとその言葉が終わらないうちに、

昨晚とまったく同じように溶けて行くではありませんか。おどろいてしまった。初日の時はクラスメートの一人が同じように月を見ていたそうです。ほんの20〜30秒程度をはずして戻って来た時、確かに月は消えていたので変だなと思ったそうです。

同じものを目撃した方、あるいは原因を御存知の方、どうか教えて下さい。あの日、雲も霧も出ていなかったことは天文台の職員の方も認めています。

荒崎周二(22)

(〒102 東京都新宿区早稲田鶴巻町5-14)

S F研究会の会員募集。UFO、SFに興味のある14歳前後の方。入会希望の方は往復ハガキで。入会金は50円です。

星達男
(〒329-28 栃木県塩谷郡塩原町金沢1662)

東京近辺の方、自然科学科学研究会、東京研究会に参加してみませんか。集会では、UFO、超能力、心霊を初めとする話や、テレパシー実験をしています。集会だけ参加したい方は、通信費として50円切手5枚同封の上連絡を。会員希望者は案内書を送ります。

福原道雄
(〒294 千葉県館山市水岡895)

UFOに関心のある方、ぜひ僕と研究をしませんか。なるべく、熊谷近辺の方をお願いします。次の所へ手紙などで連絡して下さい。

南雲 隆(16)
(〒360 埼玉県熊谷市箱田33214)

県内在住、近県の方で、UFO並びに、その付随現象・超自然現象に興味のある方、惑星間連合の一員としての21世紀の地球を築くパイオニアとして、サークル結成に参加しよう。

井上承憲

(〒501-62 岐阜県羽島市竹鼻町大西2 電話05833915514)

ながらわかりませんが、3時か3時半ごろだったと思います。

私は友人とヨットの左側に腰をおろして前方を見ていました。すると、左前方上空に、側面に鏡でもはってあるかのようにキラキラ輝く小さな卵形の物体をみつけました。それは、かなりのスピードで進向方向に向かって左から右へ飛行し、とっぜんパッと停止しました。

わたしはあわてて友人に指差して教えたが、なかなか指差す方向がわからずワイワイ言っているうちに、物体は残念ながら20秒ぐらいで消えてしまいました。

物体の大きさは小さく、見つけにくかったことは確かです。

ところが不思議なことに、5分ほどたつてから、物体は再びその姿を現わしたのです。この時は、もう一人別の人（山岡英夫さん）に確認してもらいました。この再出現した物体は、その位置に10秒ほど留まってから、進行方向（油壺）に向かって右手の方へ波打つような飛び方を去って行きました。

ところで上空には飛行機も飛んでいましたが、形といい飛び方といい、まったくちがうもので、見誤りということとは決していないと思います。

指さす方向がわからず見られなかった人は、気球じゃないかなんて言いますが、風に乗るような飛び方ではあり

白い光の輪が飛んできた

〒143 東京都大田区大森西3-16-16 小島 浩（16）

ませんでした。私は、あれこそ生まれてはじめて見るUFOだったのだと確信しています。

読者のみなさん、僕のUFO体験を聞いて下さい。僕はこの間、生まれてはじめてUFOを見ました。これまでにも、それらしきものを見たことはありましたが、後で人工衛星だとわかってガッカリしたものです。でも、今度のは絶対にマチガイないと思います。

8月10日（木）の午後9時37分ぐらいでした。僕の家はマンションの11階ですが、窓から空をながめていると、南の方から見かけて直径1mぐらいの白い光の輪が現われ、北に向かって飛んで行きました。

仰角は80度前後、平行に飛びながら横にゆれたりでんぐり返って裏がえしになったりしながら飛んでいきました。スピードはかなり早く目撃時間は15秒ぐらいだったかな。双眼鏡を探して見る余裕はありませんでした。

父にも確認してくれるよう声をかけたのですが、僕の父はUFOなどというものをまったく信じない石頭で、見ようとしませんでした。そのうちに

UFOは飛び去ってしまいました。もし、僕のほかに近所で目撃した人がいたらぜひおたより下さい。



編集部からのお願い

このコーナーでは、読者のみなさんの、UFO目撃報告や神秘的な体験談を広く募集しています。住所・氏名・年齢の他、電話があれば電話番号を明記し、できれば顔写真も同封して下さい。なお、UFO目撃報告は、日時、目撃継続時間、天候、目撃地点と付近の略図、物体の形状とそのスケッチ、飛行状態（仰角、方角、飛行中の色・光・形態の変化）など、できるだけ詳しく記して下さい。

会員募集

日本GAP

UFOと宇宙哲学
研究グループ

わが国UFO研究界の先駆者久保田八郎はジョージ・アダムスキー研究家としても著名であるが、1961年よりアダムスキー主宰の世界GAP（知らせる運動）組織の日本代表となり日本GAPを設立。以来あらゆる困難と障害を乗り越えてアダムスキーの特別な体験と宇宙の哲学の促進活動を展開してきた。機関紙「GAPニュースレター」はすでに63号まで発行。毎月東京文化会館の月例会で宇宙哲学を指導し、宇宙の法則と人間の真の生き方を探求。大阪・高知・熊本・新潟・岐阜・福知山・仙台・山形・札幌各支部設立。個人的奉仕活動として啓蒙運動を続行中である。真剣な探求者の参加を歓迎している。

不定期刊機関誌

「GAPニュースレター」

第64号発行中

●本格的活版印刷・B5版・極上アート紙40頁●UFOに関連した他惑星における偉大な人類存在の認識と宇宙法則の探求専門誌
主要記事 ① エゴを支配する道 G・アダムスキー 人間とは何か F・ステックリング G・アダムスキー財団について S・ホワイティング UFOと日本人 久保田八郎 / その他有益な記事写真満載

●入会希望者はハガキに「入会案内書希望UFO10月号」と明記してお申し込み下さい。入会者は高校生以上に限ります。非会員に機関誌の一冊売りはしません。

〒133 東京都江戸川区本一色町365-818 日本GAP（主宰）久保田八郎

蚤の市

譲ってくださう

▼「マニュアルタイプライター」を譲って下さい。英文か、ユニバーサル配列のもの。字体はバйкаかそれに近いもの。完動ならキズがあっても可。15000円前後で。まずはハガキを左記まで。
鈴木潤(〒015 秋田県本荘市石脇字田尻野35-24)
▼双眼鏡20×50を送料共6000円で譲って下さい。連絡は、はがきに機種・性能を書いて下さい。
小崎博文(〒819-13 福岡県糸島郡志摩町小金丸3045)
▼「マリナー」「バイオニア」「マキキュリー」「アポロ」「ジェミニ」「バイキング」「スペースシャトル」「ボイジャー」「スカイラブ」などNASAの宇宙計画に関する切りぬき、写真、本、記念品(特にワッペン)を譲って下さい。あと三笠ノベルスの「600万ドルの男シリーズ」「バイオニック・ジェミニシリーズ」の中のどれか1冊を譲って下さい。汚れていても可。
平野一徳(〒098-41 北海道天塩郡豊富町西一条11丁目)
▼「読心術」の本をもっている方、なるべく安く安価にお譲り下さい。
磯野昭二(〒952 新潟県両津市加茂歌代1280)
▼「宇宙戦艦ヤマト」の登場人物をテレビから写した方、島大介とスターシヤの写真

を譲って下さい。
関根たい子(〒350-02 埼玉県坂戸市森戸249)
▼「宇宙戦艦ヤマト」TV録音テープの第1話26話までをお譲り下さい。希望価格はハガキで御連絡下さい。
嶋弥弦(〒048-26 北海道小樽市塩谷4-77)
▼「宇宙戦艦ヤマト」「宇宙海賊キャプテン・ハロック」「銀河鉄道999」「科学忍者隊ガッチャマン」のセル・キャラ表・ポスター・写真など適価で譲って下さい。
阿部誠一(〒075-13 兵庫県小野市上本町235-2)
▼「宇宙戦艦ヤマト」に登場する、森雪の原画かセルを高価で買います。又、当方のMGCバイソン6インチ(ニューモデル)8000円のもの(カート・火柴付)との交換も可。
星野潤(〒364 埼玉県北本市北本団地1-25-104)
▼「キャプテン・ハロック」の原画、セル、写真など、ハロックに関するものならなんでもいいです。譲って下さい。あなたの描いたイラストでもけっこうです。
平沢久美(〒123 東京都足立区西新井本町4-14-C11-107)
▼昭和30年・40年頃の「少年サンデー」「少年マガジン」「少年キング」「少年冒険王」

など1冊500円で、UFO写真や心霊写真などを1枚2000円で、以上お譲り下さい。
孝史(〒110 東京都台東区三の輪2-10-15)
▼ビラミッドテント(マンカインド製)を送料共13000円以下で譲って下さい。ハガキで連絡して下さい。
谷川徹(〒517-01 三重県鳥羽市船津町村山1415-12)
▼鮮明な心霊写真(なるべく鑑定済みの物)を数種類譲って下さい。白黒写真歓迎。1枚1500円・2000円でお願ひします。送料当方負担。
丹羽利広(〒454 愛知県名古屋市中川区愛知町29-10)
▼核実験のチャンドラー動揺に及ぼす影響、核実験と大地震の関係についての記事(去る7月31日、日本テレビ11PMで矢追氏が取りあげた記事)をお持ちの方、コピーで結構ですので譲って下さい。(コピー代、送料共当方負担)
高村尚範(〒631 奈良県奈良市学園南2-11-6)
▼UFO・超常現象・超能力などの会誌・新聞・写真などを譲って。
田中正道(〒818-01 福岡県筑紫郡太宰府町梅香苑9-11)
▼「宇宙戦艦ヤマト」の原画・セル・ポスター・写真、「キャプテン・ハロック」の原画・セル・ポスター・写真等、適価で譲って下さい。「ヤマト」の原画・セル等譲って下さった方に、「スターログ」創刊号

(日本版)を無料でさし上げます。
水溜秀行(〒595 大阪府泉大津市上之町6-22)
▼MGC、ステンMK-II、スターリングMKV、MD40のテッドネーターをお持ちの方譲って下さい。往復ハガキにて。
高橋立能(〒029-55 岩手県和賀郡湯田町湯本30-48-1)
▼「重力研究所」発行の『宇宙艇』をどれか1冊、またはコピーしたものを適価で。往復ハガキで連絡。
狩野俊晴(〒123 東京都足立区西新井本町1-25-12)
▼「宇宙戦艦ヤマト」の第1、21、23、26話および、「宇宙海賊キャプテン・ハロック」の8月8日放映分のテープを譲って下さるかまたはお借し下さい。往復ハガキで連絡。送料当方負担。
大石英俊(〒182 東京都調布市菊野台3-51-5 東電学園高等部大町寮 44005号室)
▼キャンディーズのLPをお持ちの方、ぜひ適価にてお譲り下さい。少々のキズ可。連絡は往復ハガキで。
牧野俊雄(〒422 静岡県西島304-4)
▼フラー・デラックス亮子・ボクちゃんの世界を千共10000円、増刊少女コミック・坂道のぼれ第1、2、3、4部を千共15000円で譲って下さい。または10番目の惑星、謎のバミューダ海域、水中花、竹下景子のいづれかと交換してください。
宮本英樹(〒590-13 新潟県西蒲原郡中之口村真木1886)

編集部からのお願い

読者のページをもっともっと楽しいものにしていきたく思っています。みなさんの意見交換・情報交換、編集部宛のお便りを多くお待ちしています。なお、本誌に対するご意見、ご希望を自由に編集部までお知らせください。
ご投書の際、住所・ご氏名はわかりやすくお書きください。

譲ります

- ▼本誌No.8と37と「エニグマ」No.2と5、
「私は円盤に乗った!」「宇宙からの訪問者」「空飛ぶ円盤実見記」「空飛ぶ円盤の真相」「空飛ぶ円盤とアダムスキ」「宇宙哲学」「テレビッシー」「生命の科学」以上を無料で(特別)連絡は往復ハガキで。
吉田 宏(〒030 青森県青森市大字沖館字小浜136)
▼本誌No.1と23(No.2は除く)とUFO写真集No.1、「ババア島の円盤騒動」以上を全部で3000円前後で。(ただしNo.1と18まではキズ多し)買って下さる方には、「世界のなぞ世界の不思議」を進呈。送料は私がもちます。往復ハガキで連絡。
木村浩治(〒995 山形県村山市橋岡6146)
▼本誌No.20、25、26を3000円で。「キャプテン・ハーロック」「A-アルカデア号」「B-ハーロック」を各4000円、「ガッチャマン」「A-ガッチャマン、B-ガッチャマン」を各2000円、「サイボーグ009」を2000円で。送料は負担して下さい。
細谷勇治(〒272-10 千葉県葛飾郡浦安町堀江658-2-15)
▼本誌No.19と23以上5冊を一括して定価(2110円)で。ただし直接取りにこられる方に限ります。往復ハガキで。
市村行雄(〒233 神奈川県横浜市港南区笹下2-7-12)
▼本誌創刊号No.7までの全7冊を14800円で。美品です。また「オカルト時代」及び「陸海空ビクトリアル」のどちらも創刊号をそれぞれ13500円で。すべて送料共。連絡はハガキにてお願いします。
安達秀敏(〒980 宮城県仙台市広瀬町2-37)
▼No.12、No.17、No.20、No.22、売りました。また「惑星直列」も添えて(美本)。往復ハガキで。
渡辺勝則(〒249 神奈川県逗子市逗子5-3-41)
▼EPレコード「謎の円盤UFO」(歌2曲入り)「スペクトルマン」「さるとびエッチャン」を適価で。往復ハガキで連絡。
庭田 純(〒031 青森県八戸市柏崎3-13-14)
▼24倍ズーム双眼鏡(10×24×50mmポシェット型)定価36800円のところ、30000円(送料共)で。新品同様、無傷。
古高ひとみ(〒420 静岡県静岡市長沼286-1)
▼レコード、クイーン「ファースト」「セカンド」「セカンド」「オペラ座の夜」「華麗なるシース」「世界に捧ぐ」各1000円、15000円。キッス「ラブガン」15000円。まとめて買ってくれた人には、クイーン来日記念ライブレコード(ジャケッ ト切りキズあり)をサービス。なるべく手渡し希望(郵送もOK)気長にまちます。
松田博樹(〒020 岩手県盛岡市上米内字米内沢92)
▼現代カラテ・マガジン「共4冊1000円。マンガ共計40000円。鉄ゲタ共計(両方合わせ)10kg」70000円。空手通信講座「極真カラテ」(全3巻)共40000円(大山氏のサイン入り写真共)。共4TVゲーム(ライフル射撃有り)共85000円。
大沢正孝(〒47 愛知県名古屋瑞穂区雁道町6-19)
▼「おれは鉄平」2と19巻、「プレイボーイ」1と3、7と16巻、「硬派銀次郎」1と5巻、「銀河鉄道999」1と3巻を1冊2700円で譲る。往復ハガキで。
水溜秀行(〒595 大阪府東大阪市上町6-22)
▼文部省認定レタリング教材6冊、レタリングワークブック4冊(1冊は12ページ使用)、レタリング学習用具セット(ペン軸1本紛失、他程度)をまとめて。連絡は希望価格記入の上往復ハガキで。
相沢晃悦(〒981-36 宮城県黒川郡大衡村待井沢16-2)
▼BCRのLPP「恋のゲーム」「青春に捧げるメロデー」「噂のベイ・シティ・ローラーズ」「青春のアイドル」、それから「これがパンクだ。ランナウェイズ」など「宇宙戦艦ヤマト・ストーリー英語版」シグナルの「憎みきれないろくでなし」「カプリコン1」「バイ・バイ・ベイビー」「アラスカロックの風が吹く」。計LPP6枚54枚まとめて100000円で譲ります。共。NEパワースト12kg65000円を45000円、12と16、18と23巻(5、7、8カバリー無し)まとめて共計35000円、バラ可。
山下雅彦(〒517-06 三重県志摩郡大王町名田)
▼昭和30年以降の記念切手未使用を格安に譲ります。各種5枚と10枚あります。往復ハガキに希望値段を書いて送って下さい。
吉本浩一(〒059-02 北海道伊達市北黄金49)
▼SFファンタジア「②」を共計10000円、「スペースSFの本」を共計5000円、「女刑事ベビー」を共計3000円、本誌No.20と35と「エニグマ」No.1と5とSFの文庫15冊を共計15000円、小型遠鏡(30×40mm)とスタイルスコップを共計15000円、リダイズダイジェスト20冊と怪奇まんが文庫15冊と「刑事コンボ」5冊を共計12000円。往復ハガキで連絡。
阿部誠一(〒675-13 兵庫県小野市上本町235-12)
▼「未知との遭遇」を譲ります。希望価格を連絡して下さい。
磯野昭仁(〒952 新潟県阿賀町加茂歌代1280)
▼4石トランシーバーを35000円で譲ります。(共)
栗田泰行(〒221 神奈川県横浜市神奈川区子安台1-12-3)
▼M-16(BLK・完動・カート30発付)とガン誌10冊で160000円、コルトガバメント(完動・BLK・カート2箱20発付)50000円、GMマガジン入れ5000円、GMマガジン5000円、ガンベルト米軍用10000円、ガン誌1冊2500円、「世界兵器図鑑」800円、実物カート9mmルガー12500円、45オート4000円、44マガナムキ1ホルダー3000円(〒1150円)サニークーペミニカー超豪華12000円、「切手マガジン」10冊8000円、本誌No.8とNo.13で7000円、「世界のUFO写真集」10000円、「UFO写真集」10000円、初回カバー1部60円(但し5部まで50円)通常50枚1000円、記念済50枚2500円、ガン誌(英文2冊)6000円、軍用弾薬箱2000円、東大寺3000円、美術カバー1部1種3000円、1部2種4000円、1部3種6000円、「墨画入門」3000円、「日活・東映作品写真集」1冊5000円、「下山浩之」(〒373-23 群馬県新田郡笠懸村大字阿左美1082)
▼TRIOトランシーバー、TS520Xタイプクリンファン付マイクロフォン付属品説明書にSWRメーターMEIBを付けて65000円と60000円で。大事に使ったものです。手渡し希望。ハガキでご連絡下さい。
高嶋 悟(〒271 千葉県松戸市小山148)
▼桐山靖雄著「密教・超能力のカルキユラム」を送料共15000円で譲ります。または、同著「密教・超能力の秘密」「チャンネルをまわせ」のうちのどちらかと交換して。連絡は往復ハガキでお願いします。
谷川 徹(〒571-01 三重県鳥羽市船津町村山1415-12)
▼テレビで放映された「禁断の惑星」をとった写真を送ります。(1枚60円)カラーです。50円切手1枚送って下さい。リストを送ります。それから「超科学」創刊号と6号まで(3号除く)を1冊3000円で譲ります。「エニグマ」創刊号と3号まで1冊2000円で譲ります。なお写真は少しレビのふちが入っております。だから親切な人、これらのものと、あなたの持っている8ミリフィルム(SF物・これがUFOだとかのUFO物・怪奇物)と交換して下さい。古い物でもかまいません。
千田孝一(〒021 岩手県・関市青葉1-1-19)
▼「コスモ」No.5と「UFOと宇宙」No.15(無キズ、折、切り抜きナシ)を送料共6000円で譲ります。希望の方は、往復ハガキで連絡下さい。
正野睦男(〒334 埼玉県川口市西新井宿21-1)
▼「神秘と怪奇」「宇宙よりの来訪者」「大

予言と謎」「テレビシーと念力」「魔術と占いの神秘」「心霊の世界」「幽霊とボルトガイスト」の7冊を譲りたいと思っています。興味のある方に計6860円を4000円(送料別)にて譲ります。連絡は往復ハガキで。
原中光勝(〒820-06 福岡県嘉穂郡桂川町吉隈2)
▼「アデダスのウインドブレーカー」色は紺でサイズはMと「ミッキーマウスの通る時計」と大和和紀の「はいからさんが通る」全8巻を全部まとめて6000円でお譲りします。(送料共)
佐藤直美(〒010 秋田県秋田市川元小川町2-13)
▼アニメファン必見。「キャプテン・ハーロック」「ボルデスV」の設定資料譲ります。50円切手2枚同封及び返信用封筒同封して連絡を。
アニメショップ三重(〒515 三重県松阪市大黒田町沖川1505-12鈴木方)
▼TVアニメキャラクターのカラーフォト300人分6000種を、1枚70円でお譲りします。50円切手同封で連絡を下されば、リストを差し上げます。
山本圭子(〒156 東京都世田谷区羽根木1-14-16)
▼「宇宙戦艦ヤマト」のオリジナルサウンドトラック盤(未使用)の日本語盤・英語盤を1800円と2000円でお譲ります。往復ハガキでご連絡下さい。(送料はこちらで負担します)
川元ひとみ(〒891-66 鹿児島県始良郡牧園町高千穂3930)
▼「アマチュア無線講座」の本全6巻と、「ガイドブック」ハムへの道しるべ「国家試験問題集」を付けて、14000円でお譲ります。送料はそちらの方で。往復ハガキで連絡を。他に、漫画本が多数あります。リストを送りますので、50円切手をはった封筒を同封して送ってください。(女性向き漫画本です)
菊地春美(〒356 埼玉県川越市大字今福1472)
▼TVで放送したキャンディーズ・ファイナルカーニバルの録音テープを譲ります。希望価格明記のうえハガキで連絡を。(テープ

プSONY C90)
松下美保子(〒421-05 静岡県榛原郡相良町新庄973)
▼UFO・超古代史・超能力・宗教・古代史関係の書籍(計60冊余)を主題別にまとめて譲ります。切手をはった返信用封筒を同封の上お問い合わせて下さい。
高村尚範(〒631 奈良県奈良市学園南2-11-6)
▼リボンの騎士のサファイヤの全身のセル原画(虫プロ背景付・直筆)を譲ります。希望価格を明記の上往復ハガキにて御一報下さい。
野沢信平(〒189 東京都東村山市本町2-23-13)
▼NHK500ミリワイドランシーバーRJ-35(8チャンネル)防雨型を20000円〜25000円。新品同様で保証書付。(送料当方負担) 往復ハガキで連絡を。
宮崎英夫(〒83 熊本県本渡市本渡町本戸馬場2825)
▼宇宙戦艦ヤマトのTV放送全26話の中で希望する放送のテープと、オールナイトニッポンで放送された全放送分と、フジテレビで放送された映画の放送分と、ヤマト交響組曲録音分と、さらばヤマトのオリジナルサウンドトラック録音分などを、カセットテープ指定の上、1巻につき手数料100円+送料100円+テープ代で譲ります(切手付)の上御連絡下さい。
星野潤(〒364 埼玉県北本市北本団地1-25-104)
▼UFO関係の物(本、写真、資料)を譲ります。50円切手同封して下さい。リストを送ります。また、キャンディーズやプロレスに関する物との交換も可。
武田政美(〒087 北海道根室市沙見町88)
▼メールサービ社ビラ道根室市沙見町(アルミ)大、中、小、説明書付セットを千共6000円でお譲ります。至急連絡を。
永久文雄(〒299-41 千葉県茂原市本納1833)
▼「アイディア商品ブック」「世界の放送BCCLのすべて」「さらば宇宙戦艦ヤマト」のパンフレットとポスター、「ミッドウェー」のパンフレット、「音の冒険ブック」

「アマチュア無線用」の教科書を安価にて。連絡は往復ハガキで。
牧野俊雄(〒422 静岡県西島304-4)
▼「テクノニクス」のバイオフィードバック・モニター(定価2万1600円)を適価で譲ります。希望価格明記の上、往復ハガキで連絡を。
小林宏至(〒399-33 長野県下伊那郡松川町元大島1465-12 菅沼アバト10号)
▼BCL受信機FR1012、R300を譲ります。両方とも新品・保証付。価格応談。往復ハガキにて連絡を。
藤田隆好(〒57 長崎県佐世保市大黒町14-11)
▼「ロマンアルバム」の「宇宙戦艦ヤマト」(表紙にキズあり)を送料共5000円以上で。イラストアルバムの「石森章太郎の世界」と「永井豪の世界」を各々送料共5000円以上で。雑誌「宇宙時代」のNo.1〜4まで

交換しましょう

※どんな名前でも作戦どおり、やれば必ず成功する方法を、あなただけにそつとお教えいたします。

ハガキにあなたの住所、お名前、生年月日を書いて、機密ストロイ宛にお送り下さい。あなたの一生役に立つ携帯用運勢カード(ラミネート加工)をお作りいたします。料金は運勢カードがあなたの手元に届いてから、一週間以内に送付させていただきます。お急ぎの方は電話でも受付をいたします。お急ぎの方は電話でも受付をいたします。お急ぎの方は電話でも受付をいたします。

千葉県東京市本郷3-31-4
(美保子) 電話 03-515-1515
※送付先: 千葉県東京市本郷3-31-4

谷口 稔(〒517 三重県鳥羽市小浜町217-14)

※どんな名前でも作戦どおり、やれば必ず成功する方法を、あなただけにそつとお教えいたします。

ハガキにあなたの住所、お名前、生年月日を書いて、機密ストロイ宛にお送り下さい。あなたの一生役に立つ携帯用運勢カード(ラミネート加工)をお作りいたします。料金は運勢カードがあなたの手元に届いてから、一週間以内に送付させていただきます。お急ぎの方は電話でも受付をいたします。お急ぎの方は電話でも受付をいたします。お急ぎの方は電話でも受付をいたします。

千葉県東京市本郷3-31-4
(美保子) 電話 03-515-1515
※送付先: 千葉県東京市本郷3-31-4

名前で勝てる!

株式会社アストロロジイ

あなたは既に時代の先端から遅れてしまっている!!

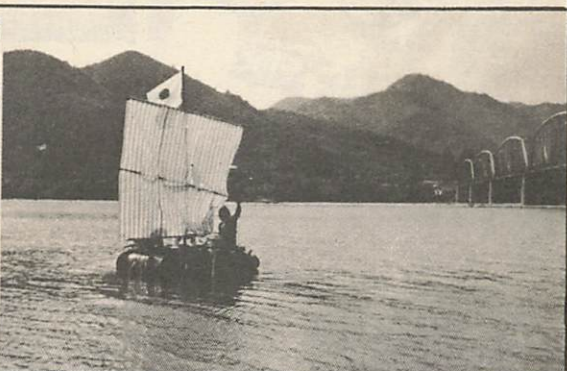
月刊

ウィッピー文明

● ヒマラヤ、地下王国、太陽系連盟等の唯一の情報誌 ●



● 時代を変えるウィッピー運動の機関誌



全世界に知れ渡っているウィッピーとは何か?
……………この雑誌が証明する

定期購読とバックナンバーは

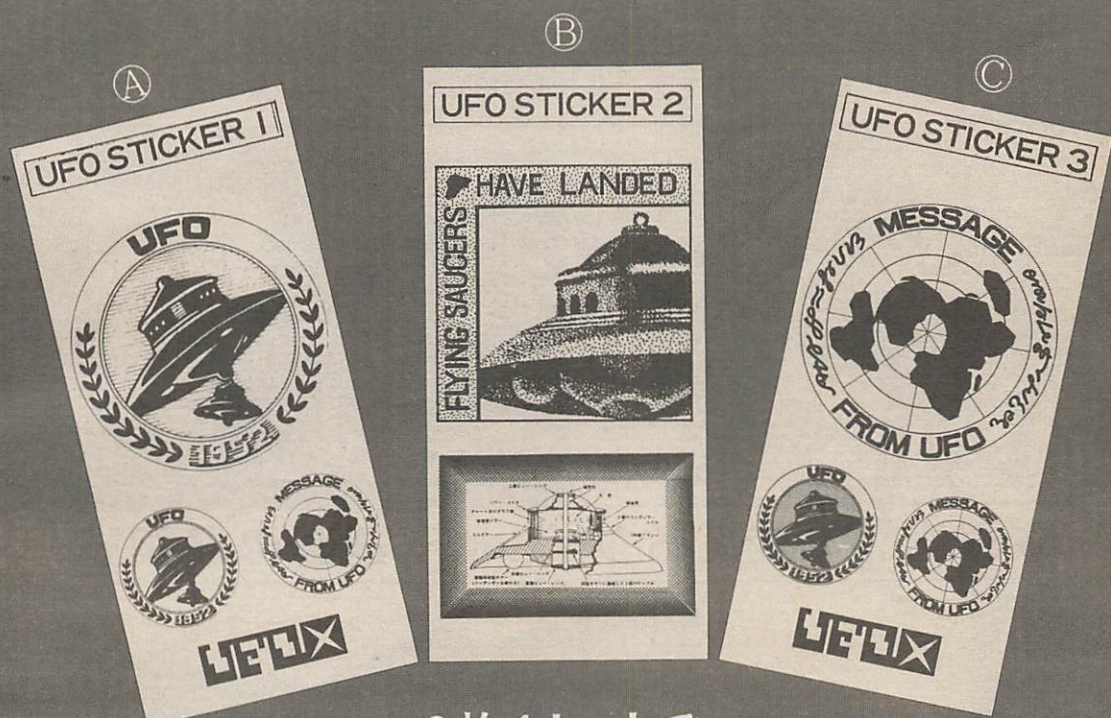
本誌を定期購読ご希望の方は、お届け先を明記の上、2,500円(送料共6回分)を郵便振替(千切手も可)で係までお送り下さい。発売とともに毎月お手元にお送りします。購読料を現金書留で送って下さる方がいますが郵便振替は手数料50円と安くなりますので振替をご利用下さい。

バックナンバーも同じ要領で、何月号と指定の上、お申し込み下さい。

●創刊号 200円 ●2~3合併号 400円 ●4号 200円(〒120円)
※第5号より月刊 1部 350円(〒120円)

〒162 東京都新宿区市谷左内町31 渡辺ビル1F
創栄出版株式会社「ウィッピー文明」T係
郵便振替 東京6-90403 ☎03-260-2889(代表)

宇宙エイジのメタリックな UFOステッカー



裏面解説書付

2枚1セットで
新発売

2枚1セット
1,000円(千共)

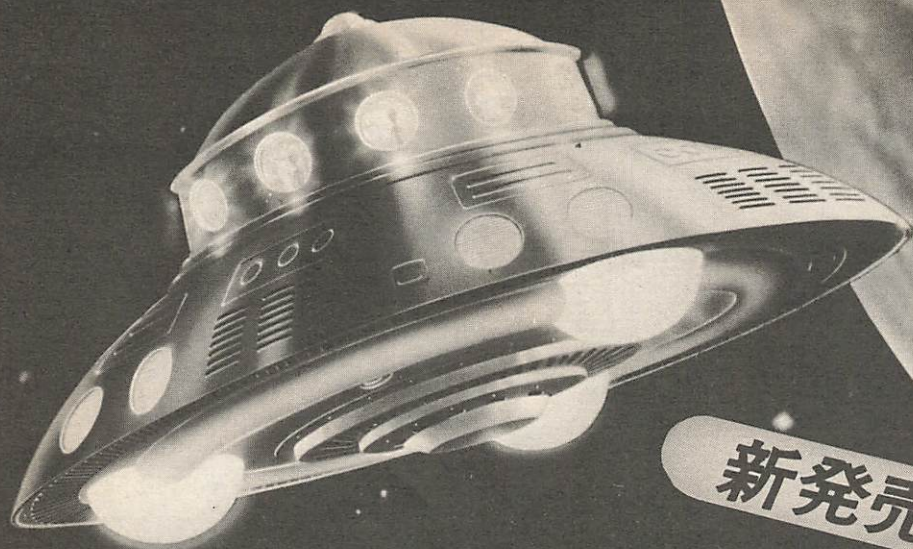
君のアイデアで
色々なワンポイント
アクセサリとして
差をつけよう!!

ステッカー面の大きさ18×9.5cm

シール面は、当社で新しく開発したメタリックなモザイク模様。色はシルバーで美しく光っており、シックな素適なステッカーです。バッグに、ノートに、デスクに、何にでも貼れて、オリジナリティーが増します。今すぐ申し込んで、差をつけよう。

購入方法

3種類のステッカーの内、好きな記号を2枚選び1,000円を現金書留又は、郵便振替にてユニバース出版社・商事部迄お申し込み下さい。折り返し品物をお送りします。

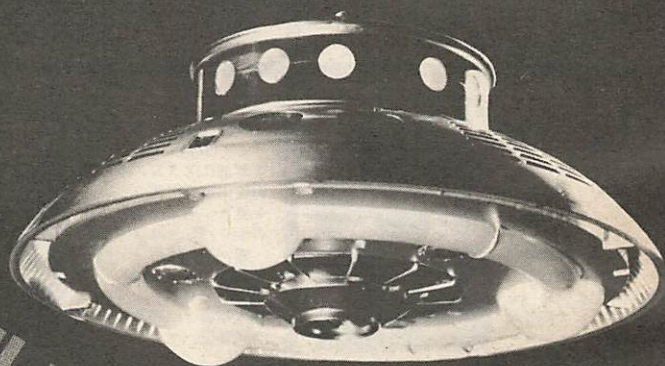


新発売

あなたはすでに、目撃しただろうか？

ADAMSKI TYPE FLYING SAUCER

アダムスキー型
未確認飛行物体



- 神秘的光を放つ点滅発光体付きです。
- 空中に引上げることができますので、暗くした室内などで神秘的な感覚を味わって下さい。

- 写真のように、精密な円盤内部が見られます。
- 宇宙人パイロットが4体乗務。
- 宇宙金属的な質感のボディ。
- 2種類のディスプレイスタンド付。

定価 ¥800

※通信販売はしていません。マルイのマークをお確めの上、全国の模型店、玩具店、有名デパート等でお求め下さい。

株式会社 東京マルイ玩具

本社 東京都足立区綾瀬5丁目17の1号 TEL 605-3312代表 千120

本誌 バックナンバー

〔本誌保存用〕

特製バイダー

¥500

★「UFOと宇宙」を破損・紛失しないために、このバイダーをご利用ください。

★6冊とじこめます。

★荷造送料 1〜2冊 ¥350
3〜4冊 ¥700

〒110 東京都台東区上野5-1-6
ヤマトビル ☎832-1341

ユニバース出版社

◆1〜7号は売切れ、8号は残部僅少

◆送料…50円(1冊につき)

◆振替…東京1—119478

◆お申し込みはお近くの書店、または現金書留・振替・小為替・低額切手などで当社宛にご注文ください。

No. 16 ¥390

(1976年1月発売)

三原市の驚異コンタクト事件／テレポーテーションとテレパシー／聖書の予言とスペース・プログラム／X博士の怪UFO事件／作図によるアダムスキー型円盤解析の試み／名古屋上空に円盤大挙出現！ 他



No. 12 ¥360

(1975年5月発売)

甲府市にUFO着陸／古代の天空人／オーストラリアの光るカタツムリ状物体／原子・銀河系・理解②／ソ連圏のUFO現象①／長野県に落下した小型円盤／重力波とは何か／シベリアの謎の大爆発 他



No. 8 ¥330

(1974年9月発売)

マンテル大尉の悲劇／イタリアの不思議な小人出現事件／ネス湖における悪魔ばらいの儀式とUFOの着陸／天体オーラと宇宙電界の謎／宇宙・引力・空飛ぶ円盤③／千葉県に出現した大型円盤！ 他



No. 17 ¥390

(1976年3月発売)

月面の謎：アポロ飛行士が撮ったUFO写真初公開／UFOは地球の救済にくるのか／ピーター・フルコスの驚異的大発見／アポロ飛行士は月で地球外文明を見た／奇跡を起こす方法／巨大円盤横須賀に出現！ 他



No. 13 ¥360

(1975年7月発売)

千葉市にアダムスキー型円盤出現／円盤の宇宙人を見た／宇宙交信のためのテレパシー通信／原子・銀河系・理解③／円盤現象を解釈するためのアインシュタインの3つの基本事項／ソ連圏のUFO現象② 他



No. 9 ¥400

(1974年11月発売)

UFOによる米空軍機追尾事件／スペインに出現した円盤と乗員／ジョージ・アダムスキーはまだ影を投げかけている／宇宙・引力・空飛ぶ円盤④／地震の鍵をにぎるマンテル対流！ 他



No. 18 ¥390

(1976年5月発売)

UFO同乗事件／私は宇宙人のクビをすげえした／UFOは地球の救済に来るのか／マヤと飛鳥を結ぶ宇宙人の遺産／森林伐採エトラス・ウォルトンのUFO同乗事件／(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤① 他



No. 14 ¥390

(1975年9月発売)

1897年の謎の飛行船／私は金星文字を解読した／大気圏外生命体とのコンタクト／実在する超感覚と念力／原子・銀河系・理解④／ソ連圏のUFO現象③／円盤をよく見る人／マルセル・オム教授の不思議な発見物 他



No. 10 ¥360

(1975年1月発売)

銀色の服を着た宇宙人／科学を曲げる男ユリ・ゲラー／月世界の謎の現象を探る／宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑤／宮崎県のUFO現象を分析／UFOの推進法について／NASAの活動とその未来 他



No. 19 ¥390

(1976年7月発売)

私はUFOを何度も見た／ムーディ軍曹砂漠で円盤に誘拐される／世界の12の魔の墓場／宇宙人はなぜ人類と正式に交流しないのか／大地震は予知できるか／火星生物発見の旅／(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤② 他



No. 15 ¥390

(1975年11月発売)

ランシング夫人の不思議な写真／ドラギニャンの怪事件／ワルヌトンの奇怪なロボット／聖書の予言とスペース・プログラム①／原子・銀河系・理解⑤／ソ連圏のUFO現象④／(続)ルーミアニアのUFO出現事件 他



No. 11 ¥360

(1975年3月発売)

月面は円盤の中継基地か／ニューヨーク州の着陸事件／1980年代の宇宙連絡船／原子・銀河系・理解⑥／東北、東関東をよぎったUFOの大編隊／アダムスキー型円盤、尾道市に出現／宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑥ 他



No.32 ¥430

(1978年月刊3月号)

国連で採択されたUFO問題の真相/巨大UFOの怪光線で火傷した運転手/世界宇宙考古学会報告/横尾忠則対談:札幌の異星人コンタクト/ネス湖の未確認動物は実在する!①/金星人の足跡を解説! 他



No.26 ¥430

(1977年月刊9月号)

超能力少年/怪物ビッグフットとUFO/UFOと謎の奇怪な生物⑧/奇跡! ルーランドの聖泉①/超能力の謎は科学で解けたか/聖書と宇宙人②/恐怖の地下洞窟ロース・タジョに潜入/③(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑧ 他



No.20 ¥430

(1976年9月発売)

〈口絵〉火星の大地他/トラビス・ウォルトン事件の真相/東北地方UFO事件/UFOインタビュー/月はUFOの中継基地か①/③(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤③ 他



No.33 ¥430

(1978年月刊4月号)

〈総特集〉私は宇宙人を見た/北野大僧正宇宙人の声を録音/反重力エンジンによる円盤製造/国連でUFOの科学的研究を/横尾忠則対談:西丸震哉/ネス湖の未確認動物は実在する!②/P・マッソンTMを語る 他



No.27 ¥430

(1977年月刊10月号)

ワシントンのUFOパニック/宇宙人からテレパシー・メッセージを受ける科学者たち①/謎の第10番惑星/奇跡! ルーランドの聖泉②/聖書と宇宙人③/沖縄にUFO着陸?/米アリゾナ州メサの怪物体 他



No.21 ¥430

(1976年11月発売)

〈口絵〉ビレナーの怪他/日本のUFO研究者3人の主張展開/精密UFO大図鑑/UFO事件完全年譜/空飛ぶ円盤の推進原理を探る/月世界はUFOの中継基地か②/私は宇宙人に身体検査をされた 他



No.34 ¥430

(1978年月刊5月号)

〈特集〉日本にもあった宇宙人遭遇事件/UFOの作った異次元カーテン/ファティマの奇跡①/天体カタログのなぞ/横尾忠則対談:富田勲/生体エネルギーを利用するパワー療法の科学/日本のUFO事件の全貌① 他



No.28 ¥430

(1977年月刊11月号)

驚異の宇宙人撮影事件/宇宙人からテレパシー・メッセージを受ける科学者たち②/スパイに使われる超能力者/灼熱の密林より永遠に①/海溝に消えた太古の首長竜/聖書と宇宙人④/UFOを観測する百眼の巨人 他



No.22 ¥430

(1977年1月発売)

UFOは石を食べていた/チベット山中の金星人基地/金髪の女性宇宙人とししばしば接触/女性3人を身体検査した巨大UFO/着陸した円盤に宇宙人の死体/UFOアメリカ/③(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑤ 他



No.35 ¥430

(1978年月刊6月号)

〈特集〉UFO飛来学説:異次元説,地球空洞説,生物説,海底基地説,空中生物説他/UFOに襲われた貨物船/横浜に宇宙人現れる/横尾忠則対談:南山宏/③(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑥/ファティマの奇跡② 他



No.29 ¥430

(1977年月刊12月号)

札幌市で異星人との驚異コンタクト発生/雲は未来の出来事を語る/アメリカの超能力研究/星のささやく新宇宙/灼熱の密林より永遠に②/海溝に消えた太古の首長竜②/③(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑦ 他



No.23 ¥430

(1977年3月発売)

〈特集〉ジョージ・アダムスキー/闇夜に牛が殺された/UFO写真のコンピュータ分析/女性宇宙人セムジャーゼとの会話/星・生命の始まるころ/大ニューヨークの郊外に円盤着陸⑧ 他



No.36 ¥430

(1978年月刊7月号)

〈特集〉よみがえったアダムスキー:O・プロップ直撃インタビュー,アダムスキーの弟子たち,宇宙人を診察した医者他/横尾忠則対談:古山晴久/銀河大渦巻の謎/UFO製造秘密工場/日本のUFO事件の全貌② 他



No.30 ¥430

(1978年月刊1月号)

フレッド・ステックリン氏に聞く/各界著名人特別寄稿/共産圏UFO事件簿/聖書と宇宙人⑤/シベリアの爆発は別な惑星の宇宙船?/札幌で異星人との驚異コンタクト発生②/ハロー・異星人、こちら地球 他



No.24 ¥430

(1977年5月発売)

〈特集〉戦後UFO30年史/ウィンチェスターに出現したUFOと不思議な人間/謎のニューヨーク大停電/驚くべきコンタクトの全貌/UFOに家族をさらわれた/③(続)宇宙・引力・空飛ぶ円盤⑧ 他



No.37 ¥430

(1978年月刊8月号)

〈口絵〉星雲カタログ他/G・ルーカスは宇宙人と会ったか?/神秘の鎮びたナイフ/横尾忠則対談:秋元秀成/異星人のメッセージか?UFOのシンボルマーク/人類惑星間大移動史/O・プロップ直撃インタビュー② 他



No.31 ¥430

(1978年月刊2月号)

世界5大予言者1978年を診断/セムジャーゼは何を語ったか/星からの無人探測船/ライヒ博士のUFO撃墜装置/月は異星人の宇宙基地か⑥/コンドン白書批判/奇跡の力を訪ねて/宇宙教育の原点を探る 他



No.25 ¥430

(1977年月刊8月号)

〈特集〉謎の黒い影/宇宙人の言葉の解説に成功/私は円盤に乗った宇宙人に救われた/UFOと謎の奇怪な生物②/聖書と宇宙人①/UFO目撃につきまとう怪人たち/メキシコのココヨクに奇妙なUFOが着陸! 他



宇宙の秘密にせまるワンダーマガジン

●短期集中連載—2

スペース・コロニー

●スーパー・マッド・サイエンス・シリーズ

元素転換＝
錬金術は可能か？

●編集長マジメ対談

五輪真弓さんの巻

UFO メッセージ・
総カタログ

●新連載—2

チャールズ・フォート
のふしぎな世界

その他最新カラー写真・情報を満載!!

●エジプト宇宙考古学の旅・特別レポート
ピラミッドはアトランチス遺跡だ!
ピラミッドに地底トンネルを発見?
 久保田八郎
 斎藤守弘

世界の超能力者がUFOの謎に挑戦

編集後記

★今月から新連載「チャールズ・フォートのふしぎな世界」が始まりました。UFOを含めた超常現象研究の元祖とでもいうべきこのオッサンについては、これまでにいろいろな人が紹介していますが、どういふわけか翻訳はこれが初めての試みです。かなりの悪文で、さしもの省三おじさんも翻訳に苦労しているようですが、超常現象研究のルーツを探る企画としてご

投稿歓迎

期待下さい。なお、テキストは木伸一郎氏が提供して下さいました。深くお礼申し上げます。
 ★10月中旬に国連でUFO展が行なわれる予定です。発起人はグレナダのグレイリー首相で、ニューヨークの富川さんもスタッフに加わっています。本誌もこの画期的な試みに協力するため日本のUFO写真を提供しました。展覧会の様子については、富川さんから詳しいレポートが届き次第、掲載しますのでご期待下さい。
 (T)

本誌はUFOおよび一般ミステリー問題に関する原稿・写真・研究発表等を広く募集しています。原稿はなるべく原稿用紙(タテ書き)をご使用ください。なお、投稿された原稿類はお返しいたしません。

掲載分には規定の原稿料を差し上げます。
 あて先

〒110 東京都台東区上野五—一六 ヤマトビル
 ユニバース出版社「UFOと宇宙」編集部

UFOと宇宙 1978年10月号 第39号

定価 四三〇円 送料五〇円
 発行 昭和五十二年(〇月)一日

(月刊)毎月二〇日発売

編集人 武田益尚

発行人 大木茂男

発行所 株式会社 ユニバース出版社

住所 〒110 東京都台東区上野五—一六 ヤマトビル

電話 〇三(八三三)一三四一―四四

振替 東京一―一九四七八

印刷所 三晃印刷株式会社

年きめ購読料 五一六〇円(送料サービス)

書店で入手できない場合は、本社へ直接ご注文ください。

本誌掲載記事・写真の無断転載を禁じます。海外の記事はすべて翻訳転載権取得済。

UFOと宇宙

《につぼん宇宙人白書》

謎の新刊書ついに登場!



この本で
君も宇宙人通になろう

全国書店で
好評発売中!!

宇宙人はすでに日本列島に潜入している。謎につつまれた宇宙人の活動を探るために現地を訪れた編集部が、コンタクティーたちに徹底取材。未公開情報をふんだんに盛り込み、事件の全貌をしだいに明らかにしていく。宇宙人問題の真相を解くカギが本書にかくされている。

本誌編集部
内野恒隆著

ユニバース出版社

¥ 980

●書店に直接ご注文下さい。書店がお近くにならない場合は当社営業部まで(送料160円)ご注文ください。

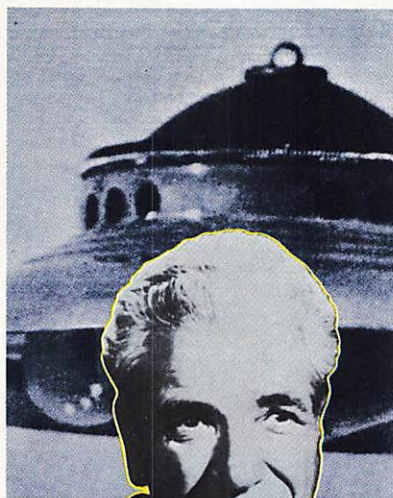
宇宙からの訪問者

偉大な惑星人との会見記

ジョージ・アダムスキー著／久保田八郎訳

空飛ぶ円盤は実在する！ 遠い惑星から、偉大な進化をとげた人類が、巨大な宇宙船に乗って地球の救援にやってくる……壮大な宇宙空間の大スペクタクルと驚異の事実を伝える本書はまさに20世紀最大のドキュメントである！

定価1300円(送料160円)



永遠のロングセラー

好評発売中

■ジョージ・アダムスキー財団
より翻訳出版権取得

ユニバース出版社

〒110 東京都台東区上野5-1-6 ヤマトビル
☎03-832-1341~4 振替・東京1-119478

●書店にない場合は直接当社営業部までご注文ください。

B 6 判 272頁

定価750円

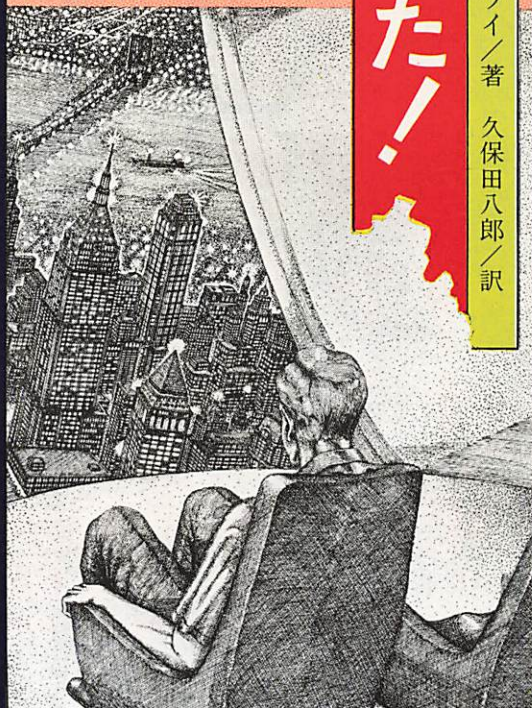
送料160円

私は円盤に乗った！

●驚異のホワイトサンズ事件

ダニエル・フライ／著 久保田八郎／訳

1950年7月4日夜、米ニューヨーク州ホワイツサンズのロケット実験場に突如一機の円盤が着陸し、内部から響く不思議な声に誘われて乗り込んだ科学者フライは、ニューヨーク上空までを30分間で往復する！ その間、円盤の推進法や宇宙人の故郷と超絶した科学、哀れな地球の現状等を知らされるというこの驚異の物語は「UFOと宇宙」第2号に掲載され当時の読者を熱狂せしめたが、いま新装なった単行本として同著者によるすばらしい関連記事三篇をあわせ収録しあらためて読者に贈る！ UFO研究者必読の書。



付■宇宙人アランのメッセージ／
進歩の曲がり道／原子・銀河系・理解

ユニバース出版社

〒110 東京都台東区上野5-1-6 ヤマトビル
電話(832) 1341~1344 振替・東京1-119478

●書店にない場合は直接当社営業部までご注文ください。

- パブレストランの照明に
- 喫茶店・スナックの照明に
- お店のディスプレイとして
- ショーウィンドのアイキャッチとして
- 新しいインテリア用品として



★ここにふれると明りがパッ!!
消す時も同様パッ!!のタッチスイッチ

UFO博開催中

●ボールランプ(25W×3・但し40W使用可) ●大きさφ390×H200mm ●タッチスイッチ付

タッチオン・パッ
ふれるだけで
明りがつき、消える不思議な
UFO型コードペンダント

購入方法

スチール製・シルバーメッキ仕上げの美しい本格的な照明器具です。個人ばかりでなく商店・飲食店・事務所のインテリアとして、色々な使い方ができます。このコードペンダントは、ユニバース出版社開発商品のため、ご購入は代金を直接当社商事部まで現金書留又は振替にてお送り下さい。折り返し品物をお送りします。

特別価格 **¥13,800**(送料共)

新発売!!

●無料でご覧になれます

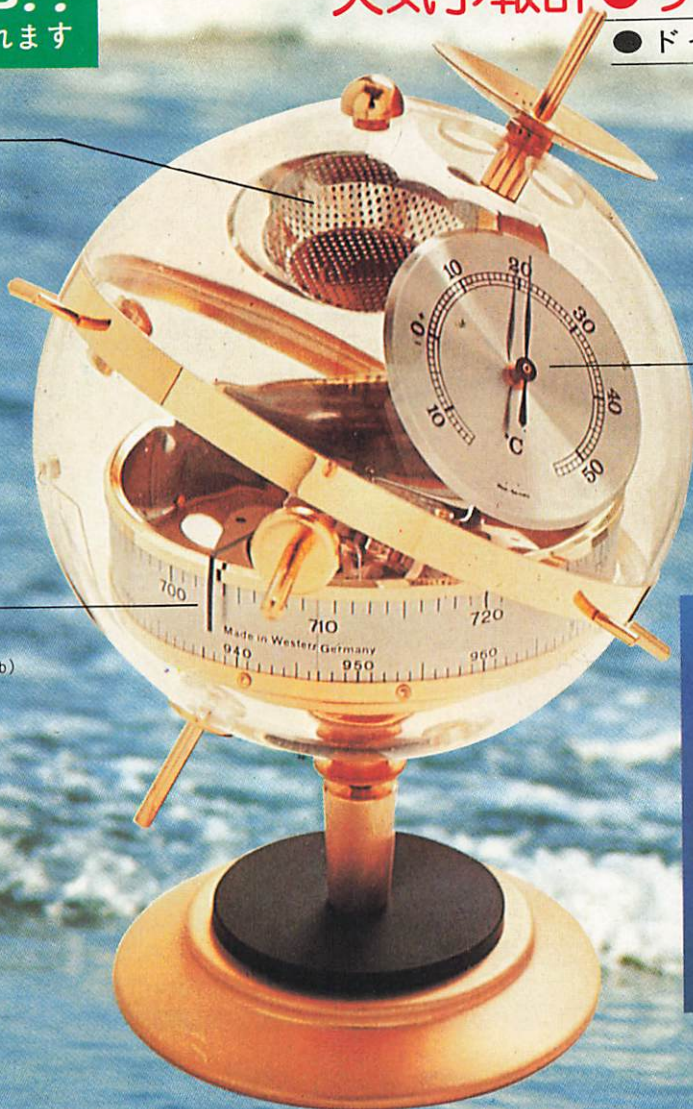
温度計+湿度計+気圧計 天気予報計●サテライト・3

●ドイツ製、直輸入品

●湿度計
(20%~100%)

●温度計
(-15°C~+55°C)

●気圧計
(700mb~1060mb)



球体直径 130mm
高さ 205mm
重量 610g

晴れ、のち曇り、一時雨—?

天気予報に最も大きな関係があるのは、気圧の高低ではなく、気圧が上昇中(快方に向う)なのか、下降中(下り坂)なのかということです。欧米ではウェザー・バロメーター(天気予報計)が一般の会社や家庭に広く普及しています。しかし、我が国ではあまり普及していません。公営や天気不順の折から現代人は、毎日の天候…湿度や湿度、気圧に適応する、健康管理を、ひいては生活設計をしなくてはなりません。このドイツ生まれの“サテライト・3”は、気圧計・湿度計・湿度計の3つの精密機器が、コンパクトに収まり、そのうえ、洋風にも和風にも調和する豪華で美しい室内装飾品にもなります。また、お子様の科学の勉強に、興味をひく面白い天気観測器は、机や書斎の上に飾るインテリア・アクセサリに最適です。なお、ご結婚や新築のお祝い、ご入学・卒業などの贈り物に実生活に役立つ天気予報計“サテライト・3”はぴったです。

●手にとって無料でご覧になれます!!

「天気予報計“サテライト・3”」を手にとって無料でご覧になれます。もし、ご満足できないようでしたら、現品受取後、5日間以内にご返送ください。この場合、何らの購入義務もありません。お気に入りでしたら、そのままご購入ください。

●月つき3,000円×6回払いでOK

いま、お申込みの方は奉仕価格⇒月つき3,000円×6回払いでお求めいただけます。(一括払いの場合は16,800円)しかも現品先送り、代金は後払いで結構です。
ご希望の方は右記の申込書を切り取り、住所・氏名・支払方法を明記し、印を押して当社(東京・大阪)へお送りください。なお現品をご覧になってご不満の場合は、現品受取後5日間以内にご返送ください。この場合、何らの購入義務もありませんので安心して申し込みください。

“サテライト・3” 価格表

●現金価格 16,800円 (一括払いの場合のみ)	●割賦価格 18,000円 分割払金 3,000円 支払回数 6回 支払期間 6ヵ月
-------------------------------------	--

●梱包送料当社負担 ●製品保障

今、スグ切り取ってポストへ!!
●下記の申込書に記入し捺印の上、封筒に入れてお送りください。

“サテライト・3”購入申込書

■天気予報計“サテライト・3”を購入申込みます。現品到着後に下記の方法で必ず送金します。

●支払方法 (○印をしてください)
1. 月つき 3,000円×6回払い
2. 一括払い 16,800円

●現品に不満の場合は現品受取後5日間以内に返送し、この場合、購入義務は一切ありません。

お名前	捺印	年令	TEL
	印	才	
おところ(郵便番号)			
保護者名(18才未満の方は保護者の印が必要)			捺印
			印

UFO-10

●印のない場合は無効になりますので必ず一捺印ください。

申込先 社団法人 日本割賦協会 事業会員
フェーマースアートギャラリー 企画部

〒556 大阪市浪速区大町1の121の8 ☎(06)649-5508
〒170 東京都豊島区駒込1の34の8 ☎(03)945-2810

200mm ¥14,000
135mm ¥13,000
35mm ¥12,000

500mm ¥24,000

300mm ¥18,000

400mm ¥21,000

2倍・3倍テレコンバーター ¥7,000・¥11,000

35mm一眼レフ用 スリコール リライアンス交換レンズ は1台 3役

驚異的低価格

★天体望遠鏡の光学技術で作られたスリコールリライアンス、驚異的低価格で登場以来圧倒的売行、国内販売数3万本突破！

★スリコールリライアンス(300%・400%・500%)は天体望遠鏡、ズーム望遠鏡に利用できます。(別売部品使用)

★スリコールリライアンスは経済的・カメラを替えた場合でもPマウント(¥1,500)を購入すれば他のカメラにも使えます。

●交換レンズ・テレコンバーター購入希望の方はお持ちの35mm一眼レフカメラ名を記入の上ハガキでカタログお申込み下さい(電話は不可)

35% F2.8 ¥12,000・300% F5.6 ¥18,000
135% F2.8 ¥13,000・400% F6.3 ¥21,000
200% F4.5 ¥14,000・500% F8 ¥24,000

(Pマウント・ケース付。プリセット式絞込測光・35%一眼レフ専用)

使用できる一眼レフカメラ

アサヒペンタックス・ニコン・ニコマート・キャノン・オリンパスOM・ミノルタ・コニカ新・ベトリ・フジカ・リコー・マミヤ・ブラクチャ・トプコンエグザクタ・ヤシカ(ネジ込み)・ミランダ

2倍・3倍テレコンバーター

標準レンズ50%に付けても100%又150%の望遠レンズに望遠レンズ200%に付けても400%の超望遠レンズに成ります ¥7000~¥11000
★使用できる35%一眼レフカメラ
アサヒペンタックス・キャノン・オリンパスOM・ミノルタ・ニコン・ニコマート

ものすごい やつが現れた 夜の望遠鏡 MG7

¥18,700 ケース付



人間の目よりグーンと明るい広視野小型望遠鏡です。肉眼では見にくい暗がりが見え、夜の公園やうす暗い室内も驚く程良く見えます。昼間も鮮明にブレが少なくて、広い視野が得られます。

- 明るさの秘密は短焦点レンズF3.9・集光力人間の目の50倍、人間の瞳孔に理想的に設計された口径比倍率・レンズ・プリズムの全面に増透処理。
- 35%一眼レフカメラに付けて超望遠カメラレンズになります。600% F12・750% F15・900% F18・1250% F25・1400% F28・1550% F31・1700% F34の7通りに使えます。
- 対物レンズD50% F195% 接眼レンズL20~28% レンズ構成3群6枚 重量570g 長さ21cm 倍率7倍



標準レンズ50%で撮影 400%で撮影 1000%で撮影 1700%で撮影

常識を超えた すごいやつ! ズームスコープ TZ820

8倍~20倍ズーム・カメラに付くと超望遠!



ズーム望遠鏡として8倍~20倍、35%一眼レフカメラに付くと400%~1000%(間接式)及720%~1800%(直接拡大式)のズーム超望遠カメラレンズに使えます

- 間接式は標準レンズのフィルターネジにネジ込みます。取付リング49%・52%・55%・58%の4種有ります。
- 直接拡大式はカメラボディに直接取付けます。使用できるカメラは上のスリコールリライアンス交換レンズと同じです。



B型 ¥24,800 (35%一眼レフカメラ名とフィルターサイズお知らせ下さい)

A型 ¥21,800 (フィルターサイズ) 間接式400~1000%専用 (お知らせ下さい)

普及価格の夜の望遠鏡 MG8

パトロールマンに最適! 従来の物より数段明るい!



¥9,900 ケース付

重量430g・長さ17cm・倍率7倍

人間の目よりグーンと明るい小型望遠鏡です。肉眼では見にくい暗がりが見え、昼間も夜もブレが少なく鮮明に見え、警察官、ガードマン警備員の必需品です。

★MG7と機能上異なる点・カメラの取付不可、通常の視界、レンズ構成3群5枚。

標準レンズ50%で撮影 ストロボ内蔵のポケットカメラ

この性能この機能 ポケットカメラ ¥12,000 ケース付



ワンタッチで標準から望遠に室内や夜間はストロボでピント調節は必要なし鮮明に写せます
軽量で小型わずか250g
フィルム装てんはかんたん

レンズ・標準25%望遠40%ワンタッチ切替式シャッター・1/125秒 ストロボガイドNo16
大きさ・59mm×30mm166%

超ミニ天体望遠鏡 チビテレ260

全長わずか21cmの小型天体望遠鏡! 新発売!



天体でも地上でも使えます。月面や土星の環、木星、金星の観測に、人物、動物の観望に。小型軽量です。旅行に持ちはこが楽にできます

■小さくてもすごい性能

アクロマートレンズ口径60mm 焦点距離260mm
倍率(天体用)130倍104倍52倍42倍21倍(地上用)52倍21倍
本体最短長21cm 最大径7.3cm 付属品 地上用プリズム・天体用プリズム・パローレンス・アイピース2個、携帯用ケース、標準器、三脚取付バンド付。

●カメラ用四段エレベーター三脚付 ¥35,000(指定注文)

■別売部品・カメラアダプターC-A 21倍に使用で1350~1500mm、使用できるカメラは上の交換レンズと同じ ¥4,500・660~780mm用アイピース(10倍) ¥1,800



¥30,000

カメラ用三脚に取付け使用下さい

驚異の高性能 高級ズーム望遠鏡 Z50

驚異の高性能・天体地上兼用

大迫力! 倍率ズーム変倍 27倍~80倍



40m先の小さな新聞の活字が読める! 500m先の人の顔がわかる! 月面が手に取る様に目前に! 土星の環が見えます 木星の縞が見えます

レンズ口径50mm (アクロマートレンズ)
総金属製
総重量1.8kg
本体長58cm
脚高42~108cm

¥15,800

(カメラ用エレベーター四段三脚付)

本体のみ価格 ¥10,800

(カメラ用三脚お持ちの方は本体のみ指定注文下さい。)

35mmフィルム現像と引伸し現像が カラー・白黒 かんたんにできる カラーフォトセット



フィルム現像と引伸し現像ができるので秘密の写真もOK! カラー写真は7×10cm判に伸ばします。現像剤、印画紙は後日追加購入ができます(数量割引有)

カラーフォト12点セット

¥9,500

白黒7点セット ¥5,500

[内容]引伸しプリンター・カラー白黒現像定着剤及印画紙・カラーフィルター・ネガバサミ・フィルム現像タンク・計量カップ・現像バット・使用指導書等

ご注文は電話又はハガキで! 東京都03(850)6110・(859)1331

[全品送料無料] 営業時間 午前10時~12時 午後1時~5時・日曜、祭日は休業

ハガキのうら
みとの印の無い物は無効
18才未満は保護者署名印
年令氏郵便番号
住所氏郵便番号
〒121 東京都足立区平野3-7-17
UFO係

ご注文は品名をハッキリ書いて下さい。遅くとも7日以内に代金引換郵便で送ります。お近くの郵便局から着荷の案内が行きましたらストレ印を押して代金と共に持参しお受け取り下さい

〒121 東京都足立区平野3-7-17 (株)スリーピーチ UFO係 (5日以内に返品可能です。但し諸費用申受けます)

昭和52年11月2日第3種郵便物認可 毎月1回 編集人 武田益尚 発行所 株式会社ユニバーサル出版 〒100東京都台東区上野五丁目一六ヤマトビル 電話八三三二一三四一〜四 定価四三〇円



ヘスター・ウォーズのジョージ・ルーカス監督は言う……
「どんな監督でも」2001年宇宙の旅
以上の映画は創れないであろう！」
驚異のスター・ウォーズ雄大なドラマ／5年の歳月と90億の巨費を投じて
あらゆるSF映画の最高峰に位置する不滅の名作！

〈文部省特選〉
他多数団体推薦

2001: a space odyssey
MGM PRESENTS A STANLEY KUBRICK PRODUCTION

*10年…待ちに待った！SFファンが、否、全映画ファンが熱望した映画の中の映画——遂に公開！

製作・監督 スタンリー・キューブリック

脚本 スタンリー・キューブリック／アーサー・C・クラーク ■ キア・デュリア／ゲアリー・ロックウッド

カラー作品・超ステレオ音響 MGM映画・CIC配給

2001年宇宙の旅

10月ロードショー

銀座一丁目 **テアトル東京**

新宿武蔵野館